

平成24年9月18日提出（その1）

経営状況報告書

鳥 取 県

目 次

(1)	財団法人 とっとり地域連携・総合研究センター	1
(2)	公立大学法人 鳥取環境大学	14
(3)	株式会社 鳥取県情報センター	27
(4)	智頭急行株式会社	35
(5)	財団法人 鳥取県文化振興財団	43
(6)	財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館	74
(7)	公益財団法人 鳥取県国際交流財団	91
(8)	財団法人 中海水鳥国際交流基金財団	114
(9)	財団法人 因幡街道ふるさと振興財団	132
(10)	一般財団法人 鳥取県観光事業団	153
(11)	財団法人 とっとりコンベンションビューロー	173
(12)	財団法人 鳥取県保健事業団	196
(13)	財団法人 鳥取県臓器バンク	212

(14)	公益財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社	223
(15)	財団法人 鳥取県環境管理事業センター	236
(16)	公益財団法人 鳥取県食鳥肉衛生協会	260
(17)	公益財団法人 鳥取県生活衛生営業指導センター	271
(18)	鳥取県住宅供給公社	300
(19)	公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構	310
(20)	千代三洋工業株式会社	329
(21)	公益財団法人 鳥取県産業振興機構	336

(1) 財団法人 とっとり地域連携・総合研究センター経営状況報告書

一 法人の概要

- | | | |
|---|---------|---|
| 1 | 名 称 | 財団法人 とっとり地域連携・総合研究センター |
| 2 | 目 的 | 地域に関わる調査研究を広い視野と長期展望に立つて行うとともに、
県民の地域活動との連携を行い、もって鳥取県の健全な発展及び県民生
活の向上に寄与することを目的とする。 |
| 3 | 設立許可年月日 | 平成7年6月19日 |
| 4 | 設立登記年月日 | 平成7年6月21日 |
| 5 | 基 本 財 産 | 出えん金 588,000,000円
鳥取県出えん金 500,000,000円
県内市町村出えん金 34,000,000円
民間企業等出えん金 54,000,000円 |
| 6 | 役 員 | 理 事 15人 監 事 2人
理事長 道上正規
副理事長 清水昭允(鳥取商工会議所会頭)
常務理事 高橋謙司(鳥取県前企画部長)
理 事 池本百代(株式会社三創グリーン取締役)
" 四宮昭彦(日本海テレビジョン放送株式会社常務取締役
編成営業局長)
" 竹内 功(鳥取市長)
" 田中仁成(株式会社新日本海新聞社執行役員営業
事業局営業局長)
" 野津和功(鳥取短期大学生活学科教授)
" 秦野一憲(鳥取県経済同友会代表幹事)
" 秦野諭示(公立大学法人鳥取環境大学情報システ
ム学科教授)
" 濱田美絵(株式会社めぐみ代表取締役)
" 藤田安一(国立大学法人鳥取大学地域学部教授)
" 宮崎正彦(株式会社鳥取銀行代表取締役頭取執行
役員) |

理 事 吉 田 圭 子 (株式会社ヨシダ代表取締役)

〃 吉 田 秀 光 (三朝町長)

監 事 西 村 照 子

〃 馬 壁 聰之介

7 職 員 10人 (うち県派遣職員 2人)

8 事 務 所 鳥取市本町三丁目201番地

二 平成23年度事業実施状況

1 調査研究事業

(1) 中心市街地活性化と方法論に関する再検討

—エリアマネジメントの有効性とそこに至る道筋—

中心市街地活性化手法として、高松市の商店街にみられるエリアマネジメントが注目を集めている。しかし、衰退状況にある商店街にとっては、人材や資金、知識など高いハードルがある。智頭街道商店街を事例として取り上げ、エリアマネジメントの手法から分析し、今後の活性化策の方向を検討した。

(2) 人口減少社会における空き家・空き地に関する考察

—鳥取県および米国の事例を中心に—

人口減少社会において問題となる空き家及び空き地に関し、県内事例の分析を通じて浮かび上がった課題への対処法を、アメリカにおける先進的な取組との比較を通じて検討した。アメリカの空き家及び空き地対策は、政府レベル毎に役割がわかれていることと、住民レベルでの活動が行政部門と強く結びついている。今後の取組においては、第1に、空き家及び空き地に関する情報を整備し、問題に対処するため、行政及び住民がその情報を収集・共有できるようにすること、第2に、空き家の活用事例の収集、活用方法のノウハウを蓄積すること、第3に、社会的気運を醸成することが必要である。

(3) 山陰海岸ジオパークにおけるジオガイドネットワークの構築とその広域化

山陰海岸ジオパークにおけるジオガイドのネットワークの構築やその広域化について明らかにするため、いわみガイドクラブをはじめ、ガイド団体の分布や活動を分析し、ジオガイド交流会とジオコミュニケーション推進グループの活動を事例に、ジオガイドネットワークの構築について検討した。世界ジオパークネットワーク加盟認定後、ジオパーク自体が来訪者／観光客の目的地となってきているが、ガイド団体や拠点施設の行政界を超えた地域間連携の蓄積は始まったばかりである。今後は、形成されつつあるネットワークを活用し、ジオストーリーに基づく地域間連携で、ジオパークを推進することが望まれる。

(4) 鳥取県における下水処理事業の財政状況

県内の下水処理事業について、現状と今後の方針を考察した。下水処理事業は自然・生活環境の保全という側面と地方自治体による地方経済を支える公共事業という側面を持ち、国補助金を用いながら大規模な下水処理施設を整備してきた。しかし、下水処理事業自体の維持可能性はそれとは別問題である。使用料を徴収する下水処理事業は、特別会計において行われているが、使用料収入を上回る事業費の増大によって、一般会計からの繰

入額を増やさざるをえなくなっている。重要な点は今後も安定的に事業を継続する上で必要な制度構築であろう。急速な都市化に対応するために構築された特別会計とその下での料金設定は、ある程度下水処理施設が整備され人口減少期を迎えている現在に適合的とは言いがたい。

(5) 住民選好に基づいた地域コミュニティ支援政策の評価

—鳥取市によるまちづくり協議会への支援事業を対象として—

鳥取市が行うまちづくり協議会への支援事業の効果を明らかにするため、まちづくり協議会の事業目的を表す指標（上位の事業目的に相当する「住民どうしのつながり」「住民の地域活動」「防犯面での安全性」など6指標と各種地域活動への参加状況を表す「まちづくり協議会など自治会が実施したイベントへの参加」「地縁活動への参加」「趣味的活動への参加」など4指標）をとりあげ、支援事業が与える影響を分析した。

その結果、地域活動への参加（具体的には「ボランティア・市民活動への参加」）に対して、支援事業のうち「金銭的支援」が有意な影響をもつが、上位の目的6指標には有意な影響がなかった。これは、支援事業が始まってからまだ間もないことが要因であると推察され、各種地域活動への参加率が、支援事業を継続的に行うことによって高まれば、地域住民のつながりが醸成され、上位の目的指標の向上にもつながることが考えられる。

(6) バス事業の変遷に関する調査報告

—日ノ丸自動車株式会社の資料から—

日ノ丸自動車株式会社が第二次世界大戦、1943年（昭和18年）の鳥取地震、1952年（昭和27年）の鳥取大火を経て資材調達や輸送が困難となる中、公共交通として経営を継続してきた経過を明らかにするとともに、県内輸送のピークはすでに昭和40年代早期に過ぎしており、以降は大規模な合理化やワンマン化の実施、路線の休止や廃止、昭和48年以降の県単独助成制度の確立等へ、労使双方が取り組んできた実態を明らかにした。

2 地域連携事業

<公募連携事業>

(1) 地域資源を活用した地域活性化

—智頭町那岐地区における実践—

智頭町那岐地区の地域活性化を図るため、「那岐山」を地域資源として活用する山ガールファッションショーなどを企画提案し、地区住民組織とともに事業を実施した。那岐山活用の狙い、実施までの経緯、事業実施結果、参加者アンケート結果をまとめ、地域活性

化の今後の展開を考察し、那岐山の魅力の情報発信、体感できる企画の実施、ガイドの育成や資質向上などの課題を明らかにした。

(2) 中山間地域集落（鳥取市木原集落）生活インフラ整備実験

中山間地域集落の維持のための実証事業として、とっとり総研、鳥取市木原集落と鳥取市が協力し2010年から取り組んできた。高齢化した小規模集落で、住民が必要とする生活インフラを住民自ら意見集約し、その目標を集落内道路の融雪設備設置とし、自ら費用を負担するとともに行政、とっとり総研と協力し進めてきた。本年度は道路補修・設備設置を実施し融雪効果を確認した。

(3) 倉吉市空き家活用事業

倉吉市内の伝統的建造物群保存地区にある空き家を改修し、ギャラリーとして活用するとともに、一部をオープンにし、誰でも利用できる空間を整備する事業であり、中心市街地の活性化等の視点から事業内容に専門的な助言を行った。この空き家改修（空間整備）により、人の交流の場が生まれ、創造的な活動の発生が期待される。また、ここが情報や交流の結節点となれば、今後の維持管理の課題に新たな視点が開ける可能性がある。

(4) 北栄町マイクログリッドを活用した災害に強いまちづくり

大規模災害時には広域的に被災し、ライフラインの確保等が困難となる。加えて、原子力発電への不安などから従来の電力供給体制が見直しを迫られていることから、主要な防災拠点や避難所等のライフラインを確保するための発電及び供給システムが必要となる。北栄町では風力発電の基盤もあることから、マイクログリッド活用による防災拠点等のエネルギー供給システム構築を進めることとしており、その取組を支援した。

<各種団体からの要請事業>

(5) 鳥取県内公立小中学校統廃合の状況

2010年度から鳥取市校区審議会にアドバイザーとして参画し、中学校の統廃合や校区再編等の検討に関わってきた。また、智頭町那岐地区における地域活性化の取組にも関わったが、いずれも課題として上がったのが、小中学校の統廃合後の施設活用であった。

このため、鳥取県内市町村教育委員会に対して書面によるアンケート調査と具体的な活用事例の聞き取り調査を実施し、その統廃合の状況及び活用事例をとりまとめた。

(6) 平成23年度事業棚卸し（鳥取県版事業仕分け）

事業棚卸しは鳥取県における事業仕分けである。本事業は前年度に引き続き実施された第2回目である。評価者の事業情報共有の必要、論点・テーマ設定の方法での課題を指摘するとともに、単純多数決ではない点数評価の意義、また、本事業は単なる存廃決定や対

立的議論ではなく評価者と説明者が議論を通じて建設的対応を考えることの意義を明らかにし、継続し有効な仕組みとして熟成させていくことの重要性を指摘した。

(7) 委員・講師・アドバイザー等への対応

国、県、市町、経済団体、地域等から委員、講師、アドバイザー、コメンテーター等の要請、依頼に対し、理事長をはじめ研究員等が積極的に対応し、支援を行った。

<とっとり総研の研究視点からの実践的連係事業>

(8) 鳥取景気動向研究会

平成23年度より、鳥取景気動向研究会を開始した。参加者は、県内企業を中心とした企業のほか経済・景気情報への関与が深い組織等である。目的は参加者が所属する産業や組織の実態的情報を交換することで、参加者が県内景気の実態や認識を把握し、それぞれの組織活動に活かしていくことにある。本会における情報・意見は、企業の生の情報や意見を含むため内容そのものは参加者限りとし、会での情報・意見を集約した景気情報をとっとり総研から公表した。

3 人材育成事業

区 分	内 容
とっとり総研アカデミー	<p>地域力を高めるため、広い視野から新たな地域を創造していく人材養成をめざし、鳥取県の将来を担う若手企業人を対象に、必要な知識、意思決定力、行動力などの形成に資する講座（講義、講師と受講生の意見交換）を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none">・時 期 平成23年5月～平成23年12月・回 数 月1回、18:00～21:00、8回・受講生 11名・会 場 鳥取産業会館・鳥取商工会議所ビル 会議室

4 情報発信事業

区 分	内 容
研究報告会開催	<p>自治体との地域連携事業や地域活性化のための活動を考察し、基礎的研究の成果などを報告した。</p> <ul style="list-style-type: none">・日時 平成24年3月6日 13:30～16:30

	<ul style="list-style-type: none"> ・会場 とりぎん文化会館会議室 ・内容 活動、研究報告
報告書の作成、配布	<p>【TORCレポート・サマリー（要約）】</p> <p>平成23年度の調査研究の成果を広く普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年3月作成 650部 <p>【中山間地域活性化支援員活動報告書】</p> <p>支援員の活動、地域の課題などを広く情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年3月作成 600部 <p>【事業実績報告書】</p> <p>地域連携事業の内容、成果を広く普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年3月作成 520部 <p>【とっとり総研アカデミー報告書】</p> <p>講義、意見交換の内容を紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年3月作成 150部
新聞への寄稿	<p>新聞を活用し、研究成果のPR、普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本海新聞、毎日新聞、読売新聞 計23回
HPによる情報発信	<p>情報バンクとしての機能のほか、財団の一般的情報提供、最新の活動、研究報告等をホームページで公開</p>

5 受託事業

鳥取県中山間地域活性化支援員設置業務 委託者：鳥取県

財団法人 とっとり地域連携・総合研究センター
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

	科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
収	I 事業活動収入	106,592,000	107,043,458	△ 451,458	
	1 基本財産運用収入	13,042,000	13,549,427	△ 507,427	
	(1) 基本財産利息収入	13,042,000	13,549,427	△ 507,427	
	2 会費収入	720,000	564,000	156,000	
	(1) 賛助会員会費収入	720,000	564,000	156,000	
	3 補助金等収入	92,700,000	92,800,572	△ 100,572	
	(1) 県補助金収入	80,000,000	80,000,000	0	
	(2) 受託事業収入	12,500,000	12,690,572	△ 190,572	
	(3) その他事業収入	200,000	110,000	90,000	
	4 雑収入	130,000	129,459	541	
	(1) 受取利息収入	20,000	18,169	1,831	
	(2) 雑収入	110,000	111,290	△ 1,290	
	II 投資活動収入	316,883,000	1,504,882,152	△ 1,187,999,152	
	1 有価証券売却収入	0	750,000,000	△ 750,000,000	
	2 基本財産取崩収入	312,000,000	750,000,000	△ 438,000,000	
	(1) 定期預金取崩収入	0	750,000,000	△ 750,000,000	
(2) 投資有価証券売却収入	312,000,000	0	312,000,000		
3 特定資産取崩し収入	2,411,000	2,410,560	440		
(1) 退職預金取崩し収入	2,411,000	2,410,560	440		
4 敷金・保証金戻り収入	2,472,000	2,471,592	408		
(1) 敷金戻り収入	2,472,000	2,471,592	408		
入	当期収入合計(A)	423,475,000	1,611,925,610	△ 1,188,450,610	
	前期繰越収支差額	0	78,138,272	△ 78,138,272	
	収入合計(B)	423,475,000	1,690,063,882	△ 1,266,588,882	

財団法人 とっとり地域連携・総合研究センター
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	519,884,023	79,572,144	440,311,879
前払金	0	579,790	△ 579,790
未収金	2,471,592	854,701	1,616,891
流動資産合計	522,355,615	81,006,635	441,348,980
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	148,294,873	898,217,950	△ 749,923,077
基本財産合計	148,294,873	898,217,950	△ 749,923,077
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	2,410,560	△ 2,410,560
絵画	1,030,000	1,030,000	0
特定資産合計	1,030,000	3,440,560	△ 2,410,560
(3) その他固定資産			
什器備品	2,085,939	1,487,692	598,247
電話加入権	448,043	448,043	0
敷金	0	2,471,592	△ 2,471,592
その他固定資産合計	2,533,982	4,407,327	△ 1,873,345
固定資産合計	151,858,855	906,065,837	△ 754,206,982
資産合計	674,214,470	987,072,472	△ 312,858,002
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	5,076,808	2,495,056	2,581,752
預り金	785,493	373,307	412,186
流動負債合計	5,862,301	2,868,363	2,993,938
2 固定負債			
退職給付引当金	0	2,410,560	△ 2,410,560
固定負債合計	0	2,410,560	△ 2,410,560
負債合計	5,862,301	5,278,923	583,378
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	586,294,873	898,217,950	△ 311,923,077
指定正味財産合計	586,294,873	898,217,950	△ 311,923,077
(うち基本財産への充当額)	(148,294,873)	(898,217,950)	△ (749,923,077)
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	82,057,296	83,575,599	△ 1,518,303
(うち特定資産への充当額)	(1,030,000)	(1,030,000)	(0)
正味財産合計	668,352,169	981,793,549	△ 313,441,380
負債及び正味財産合計	674,214,470	987,072,472	△ 312,858,002

三 平成24年度事業計画

当財団は、平成24年4月1日に解散し、平成24年4月1日に設立される新生公立大学法人鳥取環境大学の附置機関として、名称を「公立大学法人鳥取環境大学地域イノベーションセンター」と改名し、新たにスタートする。

なお、財団は、清算終了までの平成24年5月25日まで存続し、清算事務を行う。

(代表清算人 道上正規)

主な内容としては、以下のとおりである。

- ・ 残余財産の処分
- ・ 解散・清算の事務

財団法人 とっとり地域連携・総合研究センター
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成24年4月1日まで)

	科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
		千円	千円	千円	
収	事業活動収入	0	106,592	△ 106,592	
	基本財産運用収入	0	13,042	△ 13,042	
	基本財産利息収入	0	13,042	△ 13,042	
	会費収入	0	720	△ 720	
	賛助会員会費収入	0	720	△ 720	
	補助金等収入	0	92,700	△ 92,700	
	県補助金収入	0	80,000	△ 80,000	
	受託事業収入	0	12,500	△ 12,500	
	その他事業収入	0	200	△ 200	
	雑収入	0	130	△ 130	
	受取利息収入	0	20	△ 20	
	雑収入	0	110	△ 110	
	入	投資活動収入	0	316,883	△ 316,883
基本財産取崩収入		0	312,000	△ 312,000	
投資有価証券売却収入		0	312,000	△ 312,000	
特定資産取崩し収入		0	2,411	△ 2,411	
退職預金取崩し収入		0	2,411	△ 2,411	
敷金・保証金戻り収入		0	2,472	△ 2,472	
敷金戻り収入		0	2,472	△ 2,472	
	当期収入合計(A)	0	423,475	△ 423,475	
	前期繰越収支差額	76,760	0	76,760	
	収入合計(B)	76,760	423,475	△ 346,715	

(2) 公立大学法人 鳥取環境大学経営状況報告書

一 法人の概要

- | | |
|-----------|---|
| 1 名 称 | 公立大学法人 鳥取環境大学 |
| 2 目 的 | 未来社会の持続的発展を支えるため、環境に恵まれた鳥取のフィールドを舞台に、環境マインドと経営感覚に優れ、この地域における自然環境や人と人とのつながりを原点においたローカルな視点を保ちながら、これからの日本や世界が進むべき方向をグローバルに思考し、地域を担い世界に羽ばたく人材の育成を行うため、地方独立行政法人法に基づき、大学を設置し、及び管理することを目的とする。 |
| 3 設立許可年月日 | 平成24年3月26日 |
| 4 設立登記年月日 | 平成24年4月1日 |
| 5 基本財産 | 資本金 8,336,830,000円
鳥取県現物出資 4,168,415,000円
鳥取市現物出資 4,168,415,000円 |
| 6 役員 | 理事 6人 監事 2人
理事長 古澤 巖
副理事長 河原正彦(前鳥取県統轄監)
理事 田中洋介(前鳥取市総務部次長兼行財政改革課長)
" 道上正規(前財団法人とっとり地域連携・総合研究センター理事長)
" 若原道昭(筑紫女学園大学学長、前龍谷大学学長)
" 渡邊良人(学校法人加計学園理事)
監事 松本美恵子(弁護士)
" 葉狩弘一(税理士) |
| 7 教職員 | 教員58人、職員32人(うち県派遣職員3人) |
| 8 事務所 | 本 部 鳥取市若葉台北一丁目1番1号
西部サテライトキャンパス 米子市角盤町一丁目55番地2
岡 山 支 局 岡山市北区駅元町22番地17 |

二 平成24年度事業計画

I 大学の教育・研究・地域貢献の質の向上

1 教育の質の向上

(1) 教育内容等

①入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）の明確化

- 教育目的や教育内容に基づいてアドミッション・ポリシーを明確に定める。
- 入学者の選抜にあたっては、一般入試と特別入試（AO、推薦）を実施する。推薦入試は、専門高校卒・地域卒を設定する。私費外国人留学生入試、社会人特別入試も実施する。

②教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）の明確化

- 教育目標を実現するためにカリキュラム・ポリシーを明確に定める。
- 学部毎に定めたカリキュラム・ポリシーに基づき、人間形成科目及び専門科目を必修科目、選択科目、共通科目及び自由科目に区分し、系統的に編成する。
- 単位互換制度について、近隣大学と協議する。
- 来年度以降開講する教職課程科目について、教育内容の検討、実験器具の整備などの準備を行う。

③学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）の明確化

- 各学部が育成する人材像に基づきディプロマ・ポリシーを明確に定める。
- 各授業の成績評価項目・基準は、あらかじめシラバス（授業計画）に明示し、ガイダンス等で説明するとともに、その項目・基準に基づき成績を厳正に評価する。
- 過度な履修や安易な履修を避けるために学期ごとに履修制限を設定する。

④社会で必要な基礎力を実践的に学ぶ体系整備

- 教育課程の中に人間形成教育科目群として総合教育科目、環境マインド養成科目、外国語科目、情報処理科目、キャリアデザイン科目及び総合演習科目を配置する。
- 環境学部は、数学、物理、化学、生物の4科目、経営学部は数学について、リメディアル教育を実施し、大学教育を受けるために必要な基礎学力を補う。
- 社会人としての豊かな感性を醸成するため図書館の図書やレファレンス機能を充実する。

⑤大学院改革

- 環境学部と経営学部の新設に伴い、修士課程（環境情報学研究科）の見直しを開始する。

⑥高等学校等との連携

○県内高等学校長との意見交換会、高校教員説明会の開催等を通じて、大学と高等学校との間で情報共有を行い、教育内容の向上を図る。

○県教育委員会と協定を締結し、鳥取県と大学相互の教育の充実・発展に取り組む。

⑦国際社会で活躍できる人材の育成

○コミュニケーションに重点を置いた「インテンシブ・イングリッシュ1～8」で、実践的な英語力を養成する。春季にニュージーランドで約3週間の海外英語実習を実施する。

○英語圏ネイティブスタッフと会話を楽しむ英語村を開設し、英語で伝える力を養成する。

○平成25年度開講の「中国語」「韓国語」「ロシア語」の準備を行う。

○韓国清州大学をはじめ、海外の大学との学生交流を進める。

○語学関連資格の対策講座を開設する。また、TOEIC 500点以上の学生に奨励賞を交付する。

⑧学生確保のための継続的見直し

○新入生対象アンケートにより、大学選びの基準や教育内容に対する期待や意見等を集め、その結果を教職員全員が情報共有し、教育内容等の充実を図る。また、進学相談会等を通じて得た、受験生や保護者からの要望や意見を教育内容の充実につなげる。

○教育の取組や現状について、高校訪問や在学生による母校訪問、高校教員対象説明会等で説明するとともに、大学案内やホームページ等により適切に受験生、保護者に伝える。

(2) 教育の実施体制

①教育・研究活動を推進する人事制度の構築

○教員の採用については、常に優秀な人材が確保できるよう、採用の仕組みを構築する。

②教員評価制度・任期制の導入

○教育、研究、社会貢献、大学運営等から多面的に評価を行う教員評価制度を導入する。

○任期は5年間とし、任期期間中の評価結果等により更新の判断を行う制度も導入する。

(3) 教育内容・方法の改善及び向上

①継続的な教育内容の質的向上

○毎期実施する学生の授業アンケート等により授業の改善に取り組む。

②継続的な教育方法の改善

○全教員対象のFD（授業内容・方法を向上させるための取り組み）研修会の開催、外部機関が主催するFD研修会への参加等を通じて、授業内容の向上を図る。

③実践的な教育の展開

○「キャリアデザインⅡ」等の科目において、地域の企業・団体、地元の人々を講師に招く。

○一年次開講科目である「プロジェクト研究1、2」で、地域における具体的な課題などをテーマに、フィールドワークの要素も加え演習を行う。また、「環境学フィールド演習」を開講し環境についての幅広い専門知識の全体像を、体験を通じて理解する。

○地域の企業や各種団体等の協力のもとインターンシップを実施する。

④TORCのノウハウ等の学生教育への活用

○地域イノベーション研究センター教員も「プロジェクト研究1、2」の指導を行うなど地域活性化のノウハウや調査研究手法を活用し教育内容の充実につなげる。

(4) 教育環境の整備

○環境学部の実験室、実験設備について、重点的に整備する。多文化交流空間英語村の開設・整備を行う。教育・学習及び研究用図書資料の充実や情報環境の整備・充実を図る。

(5) 就職支援

①キャリア教育方針の明確化と学生への就職活動支援

○体系的なキャリア教育ときめ細かい進路指導等により、学生が描く目標の実現を支援する。

[キャリア教育]

・キャリアデザインⅠを必修科目として開講。また、キャリアデザインⅡは各界からゲストスピーカーを招き、学生が自らのキャリアについて考えるきっかけとする。

[就職支援体制]

・県東部・西部、関西に加え、岡山にも企業開拓員を配置し、企業訪問を拡大する。
・企業の採用コンサルタント経験を持つ指導者による個人就職指導を行う。

- ・進路ガイダンスや就職ガイダンスで、就職への意識とスキルを高める。
- ・学生の企業訪問や採用試験受験に要する交通費等の一部助成等経済的な支援を行う。
- ・学内合同企業説明会、同窓会と連携した就職相談会、企業懇談会等を実施する。

[資格取得支援]

- ・税理士、簿記、宅地建物取引主任者等の資格取得や公務員試験対策について、外部専門学校等と提携して講座を開設する。
- ・税理士会、公認会計士協会と協定を締結し、会計関連講義の講師派遣やインターンシップ受け入れ等の協力体制を整備する。

○平成25年3月卒業生の就職率は全国国公立大学平均値の△3ポイント以内を目指す（中期計画期間内（平成24～29年度）に全国国公立大学平均値以上を目指す）。

②環境意識の高い人材の輩出

- 大学独自の認定資格制度「鳥取環境大学環境士（TUES環境士）」を創設する。
- E C O検定取得のための対策講座を開講し、検定合格者には検定料の一部を助成するなど学生の受験しやすい環境を整え、50人以上の合格者を目指す。

(6) 学生支援

①学生の学習活動等の支援と相談体制の充実

- 学生個々の大学生活の相談等に応えられるよう指導教員（チューター）制度を整備する。
- 保健師の常置に加え、医療機関と連携し健康相談・メンタルヘルス相談を月1回実施する。
- 鳥取県体育協会、鳥取県教育委員会と協定を締結し、強化部指定を行い、外部指導者を招聘するなどクラブ活動に対する支援を強化する。
- 学生表彰制度を設け、学業や課外活動、社会貢献等で顕著な成果を上げた学生を表彰する。
- 学生部長の下、チューター、事務局及び保護者とが連携しながら、学生フォローを行うことにより、退学率13.0%以下を目指す。

②学生への情報伝達体制の構築

- 休講・気象・防犯など緊急を要する情報を、学内WEBや掲示板を活用し迅速に伝達する。

③快適な環境整備やアメニティの向上

○学友会との意見交換会の実施、教職員提案制度を試行するなど、学生や教職員の意見や要望・提案を聞き大学運営に活かす。

○老朽化が進んでいる木道改修を実施する。

④経済的支援の充実

○新たな授業料減免制度を創設する。

○学費確保の一助として、学内環境整備等の業務について学生を活用する。

⑤国際交流に関するサポート体制の強化

○教育環境の整備や相談窓口など、外国人留学生の受け入れ体制を検討する。

○英語村による異文化体験や海外の学生との交流等を通じ、海外留学への興味を高める。

○留学を促進するため、留学先での取得単位を鳥取環境大学の単位として認定するシステムを確立する。

○留学経験学生20人以上を目指す。

2 研究の質の向上

(1) 研究水準及び研究の成果等

○サステナビリティ研究所では、循環型社会形成等の先進的研究を行い、事例報告や研究成果発表のための国際シンポジウムや講演会を開催する。

○研究発表会、シンポジウム、産学官懇談会等で交流を深め、受託・共同研究を実施する。

(2) 研究実施体制の整備

○若手研究者の育成及び学内研究の活性化のため、学内に競争的研究費を設ける。

○教員評価制度において、研究実績を評価項目の一つに掲げ、全教員が研究に取り組み、研究活動の活性化につなげる意識を高める。

○事務的支援として、学部を担当する嘱託職員を2名配置する。

○競争的外部資金の申請15件以上、近県公立大学平均の採択率（平成22年度：35.3%）以上を目指す。

3 社会貢献・地域貢献

(1) 地域社会との連携

①TORCの研究成果等の継承・展開

○地域イノベーション研究センターは、地域の豊かな生活実現に貢献するためTORCで行ってきた調査研究・地域連携活動や情報収集提供活動等を継承し、展開する。

②地域社会に対する大学教育・成果の還元

○公開講座は、広く一般を対象としたもののほか、夏期休業中の小・中・高校性を対象にしたものなど、多様な講座を開設する。西部サテライトキャンパスでも開催する。

○通常授業の中でも、地域課題をテーマとした講義や外部講師による特別講義等については可能な限り一般県民に公開する。

○公開講座等は24回以上開催し、受講者数500人を目指す。

③地域連携活動の推進

○地域連携に関する相談窓口を置き、広く地域から要望や意見を受け付ける。

○図書館は、利用者カードの発行を無料化するとともに、地域住民への一般開放等について積極的な広報を展開し、地域の利用促進を図る。

○西部サテライトキャンパスは、公開講座等を開催、また高校や企業・団体等との連携窓口としての機能を果たしながら、県西部地区に対する地域貢献を実施する。

○地域活性化・地域貢献に関する研究23テーマ以上、成果の発表9回以上実施する。

(2) 地域の学校との連携

○鳥取県教育委員会と協定を締結するなど、県下の小・中高校への教員の派遣や、英語村を活用したセミナーの開催など、教育支援に取り組む。

○出前授業紹介冊子を活用し、高校訪問や高校教員説明会で案内し、一層の利用を薦める。

○小・中高校への出前授業18回以上、学校公式行事としての利用回数21回以上を目指す。

(3) 国際交流

①海外大学との交流推進と環境整備

○協定を締結している大学と、学生交流をはじめ、交換留学や研究交流等を積極的に進める。

○新たに吉林大学と協定を締結し、学生交流、教育・研究交流を行う。

○海外大学との交流については、参加学生数31人、交流回数7回以上を目指す。

②国際交流窓口機能の強化

○国際交流窓口を設置し、外国人留学生の受入れや留学生派遣・留学支援に関する情報の収集、検討を行う。

II 業務運営の改善及び効率化

1 経営体制

- 理事長（学長）の下に教職員が一丸となって大学運営に取り組む体制として、経営・教育学の役職員による幹部会議、部局長連絡調整会議を新設する。また、経営審議会、教育研究審議会の学外委員の意見を大学運営に反映する体制とする。
- 教職員一人ひとりが大学運営に対する意識を高めることにより、オープンキャンパス等全学的行事への教職員参加率80%を目指す。

2 地域に開かれた大学づくり

(1) 大学活動の積極的周知と県民ニーズのくみ取り

- 大学の様々な活動について積極的にマスメディアに情報提供するとともに、「県政だより」や「市報」を活用して大学をアピールする。
- 大学ホームページを使いやすく分かりやすい中身に刷新する。
- 展示会、講演会、シンポジウム等の機会を活用し、案内配布等情報発信の密度を高める。

(2) 外部との迅速かつ円滑な意思疎通

- 県内高等学校長との意見交換会、進路指導担当教員説明会を開催し、大学教育に対する期待や要望を聞き取る。
- 保護者懇談会を開催し、大学の現状を報告し、保護者からの要望を学生支援等に活かす。

3 事務局の組織・人事制度と人材育成

(1) 多彩で有能な事務職員養成

- 公立大学協会主催の研修、鳥取県職員人材開発センター主催の研修等に参加し、事務職員としての能力開発を行う。また、事務職員の研修体系について検討を行う。
- 職員派遣を通じて、他大学の優れた業務遂行方法等を吸収、他大学職員との交流も深める。

(2) 職員人事評価制度の導入

- 職員人事評価制度について、目標達成度に応じた評価を加えた制度に見直す。
- 組織の活性化と各職員が大学業務全般を習得するよう計画的な人事異動を実施する。

4 大学の効率化・合理化

- 予算は、具体的な課題に対し、大学運営の優先順位に基づき、全学的、戦略的に配分する。
- 幹部会議や部局長連絡会議において、経営上の課題等も共有し、効率的な予算執行を行う。
- 教員人事制度、職員人事制度及びFD・SD研修により、質の高い教職員を養成する。
- 学生・教職員提案制度等を活用して、無駄を省くための全学的な取組を実施する。

Ⅲ 安定的な経営確保・財務内容の改善

1 安定的な経営確保

- 全教職員が過去の状況を認識し、一丸となって生まれ変わった大学の経営・運営を行うため、危機意識の共有、幹部会議や部局長連絡調整会議等の組織整備を行う。
- 安定的経営を確保するためには、志願者の安定確保と定員充足が不可欠であり、志願者確保に向けた取組を実施する。
- 自己財源 5.5 億円以上を達成し、経常的支出に占める人件費の割合 65%以内を目指す。

2 志願者確保

①志願者確保を達成するための具体的方策

- 平成 24 年度入試の志願者データに基づき、中・四国、関西、九州北部を働きかけの中心地域とし、進学区分に応じて高校・予備校への訪問、進学相談会の開催を行う。
- 教員による出前授業、在学生による母校訪問等において、本学教育の特色をアピールする。
- オープンキャンパスの開催に際し、高校訪問等で案内するとともに遠隔地から無料の送迎バスを運行し、前年度以上の参加者数を目指す。
- 入学定員の 2 倍以上の志願者を確保、入学定員充足率 100%を達成する。

②入試のあり方、各学部定員のあり方の検討

- 志願状況や入学者の成績を追跡調査すること、さらに、地元の高校等の要望や意見を参考にしながら、入試区分別の定員や入試方法、入試科目等について検討を行う。

3 自己財源の増加

(1) 料金の設定

- 学生納付金は他公立大学の状況等を踏まえ設定する。県内入学生は入学金の減額を行う。

○受益者負担の観点から学外者の施設利用料金等を適切に設定、大学施設の貸出しを行う。

(2) 競争的外部資金の獲得

○競争的外部資金の募集情報を教職員に対し迅速に提供するとともに、外部資金申請を前提とした準備研究に助成を行うなど外部資金獲得の支援を行う。

4 経費の抑制

○省エネルギー、省資源化の取組について、鳥取環境大学環境方針に盛り込む。

○複数年契約の締結や契約における競争的環境の確保などにより経費削減に努める。

○教員は大学設置基準で定められている教員数を確保し、非常勤教員を含めた教員配置を行う。事務職員数は効率的な業務運営を前提とし、適切な職員配置を行う。

○給与制度は、鳥取県職員の制度に準じるとともに、人件費抑制措置を継続する。

5 資産の運用管理の改善

(1) 適正な施設整備とその活用

○教育・研究用の実験室等の整備や、多文化交流空間英語村、留学生に対応した交流施設など、新たな魅力づくりのために必要な施設・設備について検討し、計画的に実施する。

(2) 施設の積極的地域開放

○大学の教育・研究等に支障のない範囲において、施設の積極的な地域開放を行う。

IV 点検・評価・情報公開

1 チェック体制・設置者による評価

○新生公立鳥取環境大学運営協議会を通じ設置者の指導等を受け、大学運営を改善する。

2 自己点検

○自己点検評価委員会において、点検評価項目、スケジュール等を決定し、本年度中に自己点検評価を実施、報告書を作成する。自己点検評価結果はホームページに掲載する。

○平成25年度の外部認証評価機関による評価（第三者評価）の準備を行う。

3 情報公開と広報活動

(1) 積極的な情報提供

○廃棄物問題など環境分野における先進的な取組など、大学の評価を高める特徴的な教育研究活動に関する情報を積極的に提供、広報する。

(2) 実効的な広報戦略の展開

- 学生確保、大学の知名度向上のため、教職員一人ひとりが常に広報を意識して行動する。
- 全国高校生の志願動向を把握し、資料請求者情報や志願者情報の調査分析により、学生に直接働きかけるもの、高校教員や保護者に対するものなど様々な媒体を活用して最も効果的な広報手段を検討し、戦略的な広報を展開する。
- 教員・学生の活動情報をマスメディアに積極的に提供し、大学の評価につなげる。

V その他業務運営

1 コンプライアンス（法令遵守）

- コンプライアンスの推進に関する基本方針を策定し、教職員、学生等にコンプライアンスに関わる啓発、研修等を実施するとともに、公益通報・相談窓口を設置する。
- 研究活動の不正行為を防止するため、学内に副理事長を委員長とする不正行為防止対策委員会を設置し、研究費に係る内部監査等を実施する。

2 人権

- ハラスメント防止・人権委員会を組織し、人権意識向上のための指針を制定し、教職員、学生等に啓発を行う。ハラスメント等の人権侵害に関する相談窓口など体制を整備する。

3 施設整備

- 鳥取環境大学環境方針に基づき、CO2 排出量削減を含む3年ごとの実行目標を策定する。
- 長期的な利用やユニバーサルデザイン化を考慮して、施設の保全・改修計画を検討する。

4 安全管理

- 法律や県条例の趣旨に基づき、個人情報の適正な管理のための規程を整備し、周知を図る。
- 情報セキュリティポリシーの検討を行うとともに、教職員その他関係者の研修等を行う。

(3) 株式会社 鳥取県情報センター経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 株式会社 鳥取県情報センター
- 2 目 的 情報システム及び情報ネットワーク等に関する企画、設計、導入、プロジェクト管理並びに運用サービス、コンサルティングサービス等の総合的なサービスを提供する事業を営むことを目的とする。
- 3 設立登記年月日 平成20年12月16日
- 4 資 本 金 80,000,000円(1,600株)
- 5 株 主 鳥 取 県
40,000,000円(800株)
鳥取・倉吉・米子及び境港商工会議所
40,000,000円(800株)
- 6 役 員 取 締 役 5人 監 査 役 2人
代表取締役 谷 口 真 澄
取 締 役 田 中 正 登
" 徳 重 英 仁
" 今 岡 充(鳥取県企画部参事監)
" 坂 出 徹(鳥取商工会議所専務理事)
監 査 役 福 田 裕 一(税理士)
" 千 原 達 郎(米子商工会議所専務理事)
- 7 従 業 員 83人
- 8 事 務 所 本 社 鳥取市寺町50番地
鳥取県庁事務所 鳥取市東町一丁目220番地
米子市役所事務所 米子市加茂町一丁目1番地
神 戸 事 務 所 兵庫県神戸市中央区三宮町一丁目9番1号

二 平成23年度事業実施状況

1 情報処理受託事業

県、市町村、団体などからの委託を受けて、コンサルティング、業務システム開発、情報処理、運用管理等の業務を実施した。

<主な新規受託業務>

(1) 鳥取県

警察安全相談システム整備、アクセシビリティ向上システム利用、県立学校情報システム調達支援、税務事務総合電算処理システム改修、クラウドサーバー調達業務 など

(2) 県内市町村

住基法改正に伴う住民記録システム改修、生活保護システム導入、鳥取市立病院電算委託一式、災害時要援護者管理システム導入、伯耆町学校ネットワーク構築業務 など

(3) 民間・団体

ヤマトパッキング向け流通共通基盤整備に係る要件定義、WMS（倉庫管理システム）、共通基盤システム開発（ヤマトシステム開発）、日本海信販販売管理システム改修、移住定住ポータルサイトリニューアル（ふるさと鳥取県定住機構）、鳥取県東部広域行政管理組合における土木設計積算、人事給与システム導入 など

(4) 県外

要援護者台帳管理システム導入（太子町、市川町、井原市、神河町、猪名川町社会福祉協議会）、クラウドサーバー提供（伊勢市、白岡町）など

<主な継続業務>

(1) 県からの受託業務

財務、税務、給与等基幹システムの運用管理、庁内LANシステムの運用管理、住民基本台帳ネットワーク・システムの運用管理、クラウドサーバー調達 など

(2) 市町村からの受託業務

住民記録、税務、財務、戸籍、介護等システムの運用管理、庁内LANシステムの運用管理、住民基本台帳ネットワーク・システムの運用管理 など

(3) その他の受託業務

国保連新共電ホスト国保処理、保健事業団検診業務管理システム保守、民間販売管理システムの運用管理、智頭急行社内LAN運用支援 など

(4) 主な廃止業務

米子市 汎用機使用、国保連合会レセプト処理システム運用

<営業活動等>

(1) T I C 電子行政フェアの開催

(2) 県内市町村ユーザーとの意見交換会

(3) 県外自治体への営業活動

兵庫県、岡山県、島根県、山口県、徳島県の各市町村、広島県教育委員会、滋賀県庁へシステムの説明、提案を行った。

2 鳥取情報ハイウェイ管理運営事業

県、市町村、民間及び団体から鳥取情報ハイウェイの管理運営委託を受けて、24時間、365日の監視業務などの管理運営業務を実施した。

3 その他

(1) クラウドサーバーの環境整備

平成23年5月 クラウドの1次増強整備した。

平成24年3月時点での稼働状況

鳥取県庁136台分、市町村45台分、県外自治体4団体

(2) 自社開発による製品化（文書管理システム）

現在、文書管理システム未導入で5万人以下の小規模団体をターゲットにしたパッケージシステムを自社にて開発中。（平成24年7月に初版の開発完了予定）

(3) 品質管理及びセキュリティ体制を強化した。

・プライバシーマークの認証（有効期間2013年3月1日まで）

・JISQ27001に対応したISMS（有効期間2014年3月2日まで）

(4) 新人事評価制度の策定

社員のやる気を起こし、各自の能力を生かし向上させることを目的に、年齢給の廃止目標管理制度を取り入れた、新しい人事評価制度を平成24年度より導入予定

(5) 人材育成の計画的な強化

CS（顧客満足度向上）活動への取組を行った。（平成23年4月～平成24年3月）

株式会社 鳥取県情報センター
損益計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科 目	当年度	前年度	増減	備 考
	円	円	円	
I 売上高	1,918,831,583	1,980,793,499	△ 61,961,916	
II 売上原価				
1 期首棚卸高	19,150,056	11,535,306	7,614,750	
2 当期商品仕入高	119,317,642	109,431,143	9,886,499	
3 当期製品製造原価	1,210,049,952	1,324,675,598	△ 114,625,646	
合 計	1,348,517,650	1,445,642,047	△ 97,124,397	
期末棚卸高	16,042,726	19,150,056	△ 3,107,330	
売上総利益	586,356,659	554,301,508	32,055,151	
III 販売費および一般管理費	211,850,445	199,539,354	12,311,091	
営業利益（損失）	374,506,214	354,762,154	19,744,060	
IV 営業外利益	78,796,631	4,802,636	73,993,995	
1 受取利息	693,067	1,690,463	△ 997,396	
2 雑収入	78,103,564	3,112,173	74,991,391	
経常利益（損失）	453,302,845	359,564,790	93,738,055	
V 特別利益	8,589,000	531,329	8,057,671	
1 前期損益修正益	8,589,000		8,589,000	
2 引当金戻入益		531,329	△ 531,329	
VI 特別損失	63,188,999	0	63,188,999	
1 前期損益修正損	273,000		273,000	
2 固定資産売却損	1		1	
3 特別損失圧縮損	62,915,998		62,915,998	
税引前純利益（損失）	398,702,846	360,096,119	38,606,727	
法人税及び住民税及び事業税	170,946,443	140,217,576	30,728,867	
当期純利益（損失）	227,756,403	219,878,543	7,877,860	

(注) 雑収入は総務省地域人材育成事業補助金77,863千円含む。

前期損益修正益は総務省地域人材育成事業ソフト・機器H22年度減価償却費分

特別損失圧縮損は総務省地域人材育成事業ソフト・機器1円を残して全額損金計上

株式会社 鳥取県情報センター
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	343,632,561	380,422,574	△ 36,790,013
売掛金	552,277,120	448,675,692	103,601,428
貯蔵品	17,780,056	20,302,316	△ 2,522,260
前渡金	0	13,425,223	△ 13,425,223
前払費用	3,402,543	3,239,183	163,360
仮払金	0	19,359,470	△ 19,359,470
貸倒引当金	△ 3,258,972	△ 2,638,742	△ 620,230
流動資産合計	913,833,308	882,785,716	31,047,592
2 固定資産			
(1) 有形固定資産	446,969,657	412,368,954	34,600,703
建物	4,357,600	4,638,400	△ 280,800
建物付帯設備	21,308,148	20,827,260	480,888
車両・運搬具	0	1	△ 1
工具・器具・備品	40,948,869	56,925,165	△ 15,976,296
土地	71,000,000	71,000,000	0
リース資産	309,355,040	258,978,128	50,376,912
(2) 無形固定資産	3,999,589	45,182,888	△ 41,183,299
電話加入権	24,000	24,000	0
その他ソフトウェア他	3,975,589	45,158,888	△ 41,183,299
(3) 投資その他の資産	1,250,163,579	843,518,610	406,644,969
敷金・保証金	8,114,670	8,510,670	△ 396,000
長期前払費用	13,048,909	7,940	13,040,969
資産取得資金	459,000,000	459,000,000	0
開発準備資金	150,000,000	150,000,000	0
情報漏洩損害賠償準備資金	226,000,000	226,000,000	0
災害対策準備積立金	130,000,000	0	130,000,000
自社ビル建設積立金	134,000,000	0	134,000,000
開発準備積立金	80,000,000	0	80,000,000
損害賠償準備積立金	50,000,000	0	50,000,000
固定資産合計	1,701,132,825	1,301,070,452	400,062,373
資産合計	2,614,966,133	2,183,856,168	431,109,965

科 目	当年度	前年度	増減
II 負債の部	円	円	円
1 流動負債			
未払費用	20,522,572	20,380,546	142,026
未払金	163,429,591	102,697,074	60,732,517
前受金	1,543,878	3,024,000	△ 1,480,122
預り金	6,169,472	2,211,454	3,958,018
賞与引当金	25,542,055	25,123,768	418,287
未払法人税等	100,867,900	53,771,400	47,096,500
未払消費税	42,731,600	0	42,731,600
流動負債合計	360,807,068	207,208,242	153,598,826
2 固定負債			
長期未払金	321,297,910	267,543,174	53,754,736
固定負債合計	321,297,910	267,543,174	53,754,736
負債合計	682,104,978	474,751,416	207,353,562
III 純資産の部			
株主資本			
資本金	80,000,000	80,000,000	0
資本剰余金	1,230,312,020	1,230,312,020	0
その他資本剰余金	1,230,312,020	1,230,312,020	0
資本金及び資本準備金減少差益	1,230,312,020	1,230,312,020	0
利益剰余金	622,549,135	398,792,732	223,756,403
利益準備金	1,200,000	800,000	400,000
その他利益剰余金	621,349,135	397,992,732	223,356,403
自社ビル建設積立金	134,000,000	40,000,000	94,000,000
開発準備積立金設積立金	80,000,000	80,000,000	0
損害賠償準備積立金積立金	50,000,000	50,000,000	0
災害対策整備積立金	130,000,000	0	130,000,000
繰越利益剰余金	227,349,135	227,992,732	△ 643,597
純資産合計	1,932,861,155	1,709,104,752	223,756,403
負債及び純資産合計	2,614,966,133	2,183,856,168	431,109,965

三 平成24年度事業計画

1 情報処理受託事業

県、市町村、団体、民間などからの受託により、コンサルティング、業務システム開発、情報処理、運用管理等の業務を実施する。

<主な新規業務>

(1) 鳥取県

県立学校勤務時間管理サポートシステム導入支援、県立学校情報システム調達支援など

(2) 市町村

文書管理システム導入、被災者支援システム導入、災害時要援護者台帳管理システム導入、住基法改正に伴うシステム改修、共同利用型システムの提供など

(3) 団体

財務システム導入など

<主な継続業務>

(1) 鳥取県からの受託業務

財務会計、税務、給与等基幹システムの運用管理、庁内LANシステムの運用管理、住民基本台帳ネットワーク・システムの運用管理、クラウドサーバー調達など

(2) 市町村からの受託業務

住民記録、税務、財務、戸籍、介護等システムの運用管理、庁内LANシステムの運用管理、住民基本台帳ネットワーク・システムの運用管理など

(3) その他の受託業務

民間販売管理システムの運用管理、保健事業団検診システム保守、智頭急行社内LAN運用支援など

2 鳥取情報ハイウェイ管理運営事業

鳥取情報ハイウェイ管理センターの運営と合わせ、全市町村及び団体の監視業務を受託する。

3 その他

(1) BCP（事業継続計画）の策定

災害時等に早期に復旧し事業を継続して行うために、県外に災害復旧用サイトの整備を行う。

(2) LGWAN（総合行政ネットワーク）環境の整備

県外自治体向けクラウドサービス利用促進のために、LGWAN環境の整備を行う。

(3) クラウド設備の拡張

クラウドサービスの県内外からの利用の増加に対応するため、クラウド設備の拡張を行う。

(4) 人事評価、給与体系の見直し

年齢給の廃止および目標管理制度の導入により、各自の能力の向上と組織目標の達成を目指す。

(4) 智頭急行株式会社経営状況報告書

一 法人の概要

- | | |
|-----------|---|
| 1 名 称 | 智頭急行株式会社 |
| 2 目 的 | 鉄道事業法による旅客の運送業及びこれに付帯または関連する事業を営むことを目的とする。 |
| 3 設立登記年月日 | 昭和61年5月31日 |
| 4 資 本 金 | 450,000,000円(9,000株) |
| 5 株 主 | 鳥 取 県 152,500,000円(3,050株)
兵 庫 県 60,000,000円(1,200株)
鳥 取 市 50,550,000円(1,011株)
岡 山 県 36,450,000円(729株)
各 市 町 村 89,300,000円(1,786株)
民 間 企 業 58,500,000円(1,170株)
各 団 体 2,700,000円(54株) |
| 6 役 員 | 取 締 役 13人 監 査 役 2人
取 締 役 会 長 平 井 伸 治 (鳥取県知事)
取 締 役 副 会 長 吉 本 知 之 (兵庫県副知事)
取 締 役 副 会 長 古 矢 博 通 (岡山県副知事)
代 表 取 締 役 社 長 池 上 勝 治
代 表 取 締 役 常 務 石 川 幸 夫
取 締 役 竹 内 功 (鳥取市長)
" 平 木 誠 (八頭町長)
" 寺 谷 誠 一 郎 (智頭町長)
" 安 東 美 孝 (美作市長)
" 庵 途 典 章 (佐用町長)
" 山 下 恭 史 (株式会社鳥取銀行常務執行役員)
" 澤 史 郎 (日本交通株式会社代表取締役社長)
" 上 杉 雅 彦 (神姫バス株式会社代表取締役社長) |

監 査 役 石 田 耕太郎 (倉吉市長)

〃 和 田 長 平 (播州信用金庫理事長)

7 従 業 員 8 2 人

8 事 務 所 本 社 鳥取県八頭郡智頭町智頭 2 0 5 2 番地 1

運 輸 部 鳥取県八頭郡智頭町智頭 1 8 6 2 番地 2

大原事業所 岡山県美作市古町 1 5 5 0 番地 2

二 平成23年度事業実施状況

1 営業の概要及び成果

輸送の安全確保を最重要課題として全社員が一丸となって取り組み、無事故で終了した。

特急列車の利用状況は、上期は東日本大震災による企業活動の停滞や旅行の手控え等による影響が大きく、前年を大幅に下回る厳しいスタートとなったが、下期は徐々にではあるが震災からの復興や九州新幹線全線開通による「スーパーいなば」の利用客の増加など回復の兆しが見えたものの、「スーパーはくと」の伸びがなく、全体としては前期の利用客数を下回る結果となった。

(1) 列車利用状況 (単位：人、%)

区分	当期	前期	増減数	前期比	主な要因
スーパーはくと	598,253	613,128	-14,875	97.6	ビジネス客等の減
スーパーいなば	233,675	227,606	6,069	102.7	
特急列車 計	831,928	840,734	-8,806	99.0	
普通列車	197,193	210,156	-12,963	93.8	

(2) 収支状況

① 主な費用 (単位：千円、%)

区分	当期	前期	増減額	前期比	主な要因
旅客運輸収入	1,283,809	1,307,839	-24,030	98.2	乗客の減
運輸雑収入	1,469,828	1,548,738	-78,910	94.9	使用料の減
営業収益 計	2,753,637	2,856,577	-102,940	96.4	

② 主な費用 (単位：千円、%)

区分	当期	前期	増減額	前期比	主な要因
修繕費	756,888	687,893	68,995	110.0	車両検査両数の増
動力費	331,759	279,600	52,159	118.7	軽油単価の上昇
減価償却費	396,307	439,681	-43,374	90.1	
営業費用 計	2,472,318	2,425,013	47,305	102.0	

(3) ダイヤ改正の実施

平成24年春のダイヤ改正を3月17日に実施し、九州新幹線「みずほ」、「さくら」が増発となり、九州方面への旅行がさらに便利となった。

(4) 安全対策の実施状況

安全対策については、経営トップと現場が一体となって安全を最優先とす

る職場風土の構築など、安全を確かなものとするための取組を展開するとともに、安全推進委員会を毎月開催し、鉄道事故防止に関する事項について徹底した議論を繰り返すほか、安全に係わる内部監査も実施し、P D C Aサイクルを徹底するなど引き続き安全管理体制のさらなる充実・強化を図った。

(5) 企画きっぷの発売状況

昨年に引き続き、「J R 西日本元旦乗り放題切符」を発売したほか、従来からの季節商品や「東京往復割引きっぷ」、「京阪神往復割引きっぷ」、「広島往復割引きっぷ」、「岡山往復割引きっぷ」を積極的に販売するとともに、京阪神、岡山、広島方面からの誘客を図るための「かにカニ日帰りエクスプレス」をご利用のお客様に、引き続き「ズワイガニ」等をプレゼントする企画を実施し、利用者の増加を図った。

普通列車については、「一日乗り放題きっぷ」を発売し、普通列車の利用者拡大に努めた。

(6) 利用促進に向けた広告宣伝等の実施状況

特急列車の利用促進に向けて、カニなど「山陰の冬の魅力」について、京阪神地区を中心にテレビCM等の宣伝を行うとともに、姫路駅でのイベントを実施し、多くのお客様に「かに」と「スーパーはくと」の魅力をPRした。

普通列車においては、前期に引き続き利用促進や地域の活性化に資するよう沿線自治体主催のイベントに積極的に参加するとともに、会社独自のイベント「ファミリーピクニック」、「ちずきゅうこうスタンプラリー」、「スーパーウォーキング（平福～宮本武蔵間）」などを開催した。

また、毎年恒例の「風鈴列車」、「七夕列車」、「クリスマス列車」のほか、新企画として「杉玉列車」を運行した。

そのほか、前期に引き続き観光企画・広報宣伝担当を設け、ホームページを中心とした智頭線沿線の観光情報の発信を強化した。

2 設備投資及び資金調達状況

主な設備投資とその金額は次のとおりであり、全て自己資金で対応した。

設備投資の内容	金額
運行管理システム改修	115,751千円
車両用エンジン（特急車両用14台）	66,080千円

智頭急行株式会社
損益計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科 目	当年度	前年度	差 異	備 考
	円	円	円	
I 鉄道事業営業利益				
1 営業収益	2,753,637,531	2,856,577,382	△ 102,939,851	
(1) 旅客運輸収入	1,283,808,919	1,307,839,593	△ 24,030,674	
(2) 運輸雑収入	1,469,828,612	1,548,737,789	△ 78,909,177	
2 営業費用	2,472,319,173	2,425,012,534	47,306,639	
(1) 運送費	1,852,967,530	1,748,702,870	104,264,660	
(2) 案内宣伝費	35,848,799	35,968,905	△ 120,106	
(3) 厚生福利施設費	1,468,440	1,528,454	△ 60,014	
(4) 一般管理費	109,897,115	115,916,513	△ 6,019,398	
(5) 諸税	75,830,154	83,214,608	△ 7,384,454	
(6) 減価償却費	396,307,135	439,681,184	△ 43,374,049	
営業損益	281,318,358	431,564,848	△ 150,246,490	
II 営業外収益	32,135,882	24,585,455	7,550,427	
1 受取利息	7,683,383	11,448,130	△ 3,764,747	
2 雑収入	24,452,499	13,137,325	11,315,174	
III 営業外費用	28,345,580	32,830,347	△ 4,484,767	
1 支払利息	11,077,029	14,690,872	△ 3,613,843	
2 繰延資産償却	2,561,128	2,570,375	△ 9,247	
3 雑支出	14,707,423	15,569,100	△ 861,677	
経常損益	285,108,660	423,319,956	△ 138,211,296	
IV 特別利益	19,999	0	19,999	
V 特別損失	28,475,766	6,307,979	22,167,787	
税引前当期利益	256,652,893	417,011,977	△ 160,359,084	
法人税等	98,463,100	163,187,300	△ 64,724,200	
当期純利益	158,189,793	253,824,677	△ 95,634,884	

科 目	当年度	前年度	差 異
	円	円	円
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	321,007,106	170,632,914	150,374,192
未払費用	8,925,119	4,309,927	4,615,192
未払法人税等	17,834,100	79,830,600	△ 61,996,500
未払消費税等	4,070,162	22,617,433	△ 18,547,271
前受運賃	1,035,310	1,032,434	2,876
預り金	5,526,481	2,234,161	3,292,320
前受収益	17,555,720	17,566,945	△ 11,225
流動負債合計	375,953,998	298,224,414	77,729,584
2 固定負債			
長期借入金	215,000,000	425,000,000	△ 210,000,000
長期未払金	576,436,408	648,595,118	△ 72,158,710
固定負債合計	791,436,408	1,073,595,118	△ 282,158,710
負債合計	1,167,390,406	1,371,819,532	△ 204,429,126
III 純資産の部			
1 株主資本			
(1) 資本金	450,000,000	450,000,000	0
(2) 利益剰余金	3,747,622,168	3,589,432,375	158,189,793
利益準備金	2,700,000	2,700,000	0
その他の利益剰余金	3,744,922,168	3,586,732,375	158,189,793
別途積立金	2,170,000,000	2,050,000,000	120,000,000
固定資産圧縮積立金	1,410,000,000	1,280,000,000	130,000,000
繰越利益剰余金	164,922,168	256,732,375	△ 91,810,207
純資産合計	4,197,622,168	4,039,432,375	158,189,793
負債及び純資産合計	5,365,012,574	5,411,251,907	△ 46,239,333

三 平成24年度事業計画

安全を最優先とする意識の定着を図るため、経営理念の第一は安全の確保であることを再認識し、経営トップ及び全管理職社員自らが現場に出向き、現場との一体感を醸成するなど、より一層強固な安全管理体制を築く。

また、安全の確保は人材育成であることを踏まえ、引き続き世代交代に備えての個々人の知識、技術、技能の向上及び継承の推進に努める。

今年度は、10月から3カ月間開催される「山陰デスティネーションキャンペーン」を筆頭に、鳥取県の「まんが王国とっとり建国記念事業」、鳥取砂丘「砂の美術館」オープン、兵庫県の「K O B E d e 清盛2012」の開催など、新たな取組をチャンスととらえ、J R等と一体となった旅行商品の開発や情報発信を積極的に行うなど、ひとりでも多くの観光客を誘致する取組を行うほか、沿線自治体と連携した普通列車の利用促進のための取組を、より一層進めていく。

また、原油価格等の上昇や車両の検査両数増などに伴う費用の増加に対応するため、引き続き事業の効率化や経費節減等に努める。

そして、J Rや関係行政機関と十分な連携を図りながら、第3セクター鉄道会社として「山陰と京阪神・山陽地区を結ぶ地方幹線鉄道」及び「沿線地域の振興に貢献する鉄道」という使命を果たす。

〔重点実施項目〕

- (1) 社員の安全最優先の意識と法令遵守の徹底及び技術レベルの向上による事故等の未然防止、ヒヤリハット事象の報告と分析及び対策の実施
- (2) 災害や事故等の異常事態に迅速、適確に対応できる危機管理体制の強化
- (3) 鉄道輸送を取り巻く厳しい経営環境の変化に対応するため、旅の快適性や速達化の向上などを図るダイヤの整備
- (4) 列車の安全運行確保のための適時、適切な設備投資、更新及び修繕の実施並びに各種工事の効率化の徹底
- (5) 普通列車の利用促進や地域活性化に資するため、沿線自治体及び利用促進協議会等とのより密接な連携による取り組みの実施
- (6) 「山陰デスティネーションキャンペーン」を最大限活用するとともに、新たな観光の素材である「まんが王国とっとり」や「砂の美術館」、「K O B E d e 清盛2012」等の積極的な情報発信と、既存の「鳥取砂丘」、「山陰海岸ジオパーク」、「倉吉白壁土蔵群」など沿線観光地の観光資源の魅力を最大限発揮する取組の強化

(5) 財団法人 鳥取県文化振興財団経営状況報告書

一 法人の概要

- | | | |
|---|---------|---|
| 1 | 名 称 | 財団法人 鳥取県文化振興財団 |
| 2 | 目 的 | 県民の多様化、高度化する文化への志向に応えるため、文化の振興に関する各種の事業を実施し、もって県民文化の向上と公共福祉の増進に資することを目的とする。 |
| 3 | 設立許可年月日 | 平成4年10月1日 |
| 4 | 設立登記年月日 | 平成4年10月8日 |
| 5 | 基本財産 | 出えん金 2,000,000,000円
鳥取県出えん金 2,000,000,000円 |
| 6 | 役員 | 理事 11人 監事 2人
理事長 中 永 廣 樹
常務理事 田 村 明 敏 (鳥取県立県民文化会館館長)
理 事 生 田 文 子 (鳥取県教育委員会教育次長)
" 石 田 耕太郎 (倉吉市長)
" 小 谷 寛 (有限会社亀甲や代表取締役社長)
" 佐分利 育 代 (国立大学法人鳥取大学地域学部附属芸術文化センター教授)
" 田 中 仁 成 (株式会社新日本海新聞社執行役員)
" 長谷川 泰 二 (財団法人とっとりコンベンションビュ
ーロー専務理事)
" 平 井 静 子 (鳥取県合唱連盟事務局長)
" 細 羽 正 (鳥取県文化観光局長)
" 山 下 恭 史 (株式会社鳥取銀行常務執行役員)
監 事 馬 壁 聰之介
" 西 村 照 子 (税理士) |
| 7 | 職 員 | 36人 (うち県退職職員 2人) |
| 8 | 事 務 所 | 本 所 鳥取市尚徳町101番地5 (鳥取県立県民文化会館)
支 所 倉吉市駄経寺町212番地5 (鳥取県立倉吉未来中心)
支 所 米子市糺町一丁目160番地 (鳥取県西部総合事務所) |

二 平成23年度事業実施状況

1 財団の管理運営

財団法人鳥取県文化振興財団の事務局に関する事務を行った。

2 財団による文化芸術事業の実施

(1) 文化芸術事業の実施

文化芸術に親しむ人や横断的な鑑賞者を増やすことを重視した鑑賞公演事業を9事業実施した。併せて、託児サービスを実施し、観客のサービスの向上を図った。

(2) 地域文化活性化受託事業の実施

ア 鳥取県総合芸術文化祭実行委員会からの受託事業として、「第9回とりアート（鳥取県総合芸術文化祭）メイン事業『八賢伝』」の制作に係る業務を行った。

イ 鳥取県からのとりアート（鳥取県総合芸術文化祭）地区別企画運営委員会事務局（東・中・西部）の移管に伴い、とりアート2011企画運営委員会の運営を担うとともに、とりアート2011地区事業の開催に向けて取り組んだ。

ウ 鳥取県からの移管を受けて、芸術鑑賞教室の開催のための業務を運営した。

(3) 文化振興事業基金の実施事業

県からの補助金を受け、県民の多様化、高度化する文化への志向に応えるための文化振興に関する事業を行うことにより、県民文化の向上に寄与することを目的とする基金を平成19年度から設置している。

平成23年度は、各事業実施のためのツールである公用車のリースに要する経費及び倉吉未来中心開館10周年記念事業（3事業）の実施に係る経費に充当した。

3 指定管理施設に係る管理運営の受託

(1) とりぎん文化会館（鳥取県立県民文化会館）に係る管理運営

ア 県からの委託を受け、とりぎん文化会館の管理運営を行った。また、とりぎん文化会館が文化の拠点として、もっと身近な施設となり、多くの方に来館していただけることを目指して、気軽に参加できるコンサートなどによる「ARTS FOR EVERYONE ココロのサプリ」を4回、舞台の仕組みなどを理解していただく「梨花ホール探検ツアー2011」、使用頻度が少ないベーゼンドルファーの弾きならしによる性能維持も目的とした「ベーゼンドルファー演奏体験&レコーディング」を実施した。

イ 文化芸術事業の実施

(ア) 郷土芸能を地元で支える県内在住の若手プロデューサーの育成、郷土芸能の素晴らしさを広く県民に伝え、地元の郷土芸能に興味・関心を持っていただき、地域

が一体となって子どもたちを支援する環境づくり、後継者育成、県内青少年郷土芸能団体の活性化、ネットワークづくりを図るため、「ヤング・プロデューサーズ・シリーズV o 1. 3（鳥取県郷土芸能の祭典）」を実施した。

(イ) 県内在住及び県出身の優れた文化活動者を学校等に派遣し、子どもを対象とした公演及び体験型ワークショップ等を行う「とっとりの芸術宅配便」を実施した。

(ウ) 芸術文化に触れる機会を提供し、リピーターと鑑賞者の拡大を図るため、クラシック、古典芸能などの本公演のプレコンサートやワークショップによる「ARTS FOR EVERYONE 創造への扉」を実施した。

(エ) 県内在住及び県出身の若手の優秀なアーティストをオーディションにより選抜し、県内公共ホール等での公演機会の提供等の支援を行う「第2回鳥取県クラシックアーティスト・オーディション 声楽部門・管打楽器部門（平成24年度実施）」の準備を行った。

(オ) 県内の中核的な文化活動者を、将来の指導者として育成することを目指し、子どもミュージカル団体の育成を図るワークショップ、高校演劇部員等のための演劇スクール、演劇関係者の俳優養成講座、指導者講座、コミュニケーションワークショップを中心とした「演劇等による創造のまち事業」を実施した。

(カ) 高校演劇部の新入部員を対象に、主体的に演劇創造に携わるための基礎訓練を行い、レベルアップに繋げるための「高校演劇ワークショップ」を実施した。

(キ) 鳥取県西部総合事務所に職員を常駐させ、西部地区の文化活動者、公立文化施設及び県西部総合事務所県民局の文化担当者と連携・協働して事業を実施した。

(2) 鳥取県立倉吉未来中心に係る管理運営

県及び倉吉市（中部各町が一部負担）からの委託を受け、倉吉未来中心の管理運営を行った。

また、地域の文化活動者の発表の場の提供と芸術文化に気軽に参加できる機会の提供により、倉吉未来中心の賑わいを創出するため、「ARTS FOR EVERYONE 楽演祭（みらいアトリうむ劇場）」を3事業、「みらい音楽堂」、「ベーゼンドルファー演奏体験」、「ホール探検ツアー」などを実施した。

財団法人 鳥取県文化振興財団
収 支 計 算 書 総 括 表

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科 目	一般会計	文化振興財団 特別会計	県民文化会館 特別会計	倉吉未来中心 特別会計	文化振興事業 基金特別会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円	円	円	円
I 事業活動収入	31,600,595	99,354,123	294,538,619	217,284,286		34,075,622	608,702,001
1 基本財産運用収入	31,427,595						31,427,595
(1) 基本財産利息収入	31,427,595						31,427,595
2 管理運営事業収入			71,749,672	55,137,193			126,886,865
(1) 利用料収入			66,130,550	50,988,410			117,118,960
(2) 手数料収入			3,038,672	3,121,756			6,160,428
(3) 使用料収入			2,234,400	726,857			2,961,257
(4) 公衆電話通話料収入			38,840	38,320			77,160
(5) 複写機利用料収入			277,210	164,850			442,060
(6) 入場料・参加料収入			30,000	97,000			127,000
3 事業収入		69,698,322	251,600				69,949,922
(1) 文化芸術事業収入		31,455,880	251,600				31,707,480
(2) 地域文化活性化受託事業 収入		38,242,442					38,242,442
4 補助金等収入		150,000	222,537,347	157,289,272			379,976,619
(1) 県受託収入			221,337,347	88,319,426			309,656,773
(2) 市受託収入				68,969,846			68,969,846
(3) 民間助成金収入		150,000	1,200,000				1,350,000
5 雑収入	173,000	4,000		284,000			461,000
(1) 受取利息収入	26,000						26,000
(2) 有価証券利息収入	147,000			284,000			431,000
(3) 雑収入		4,000					4,000
6 他会計からの繰入金収入		29,501,801		4,573,821		34,075,622	0
(1) 一般会計からの繰入金 収入		29,501,801				29,501,801	0
(2) 基金会計からの繰入金 収入				4,573,821		4,573,821	0
II 投資活動収入	1,000,000,000				5,251,827		1,005,251,827
1 特定資産取崩収入					5,251,827		5,251,827
(1) 文化振興事業積立資産取 崩収入					5,251,827		5,251,827
2 基本財産投資有価証券償還 収入	1,000,000,000						1,000,000,000
(1) 鳥取県債償還収入	1,000,000,000						1,000,000,000
当期収入合計(A)	1,031,600,595	99,354,123	294,538,619	217,284,286	5,251,827	34,075,622	1,613,953,828
前期繰越収支差額	13,832,881	299,027	0	45,437,179	0	0	59,569,087
収入合計(B)	1,045,433,476	99,653,150	294,538,619	262,721,465	5,251,827	34,075,622	1,673,522,915

科 目		一般会計	文化振興財団 特別会計	県民文化会館 特別会計	倉吉未来中心 特別会計	文化振興事業 基金特別会計	内部取引消去	合計	
		円	円	円	円	円	円	円	
支	I 事業活動支出	32,570,606	99,653,150	294,538,619	220,186,712	5,251,827	34,075,622	618,125,292	
	1 管理費支出	3,068,805						3,068,805	
	(1) 役員報酬支出	1,360,800						1,360,800	
	(2) 事務費支出	1,708,005						1,708,005	
	2 管理運営事業費支出			278,775,539	220,186,712			498,962,251	
	(1) 役員報酬支出			4,672,855				4,672,855	
	(2) 職員給与費支出			102,258,366	70,142,940			172,401,306	
	(3) 事務費支出			171,844,318	150,043,772			321,888,090	
	3 事業費支出		99,653,150	15,763,080				115,416,230	
	(1) 文化芸術事業費支出		57,677,167	15,763,080				73,440,247	
	① 職員給与費支出		7,933,456					7,933,456	
	② 事務費支出		49,743,711	15,763,080				65,506,791	
	(2) 地域文化活性化受託事業 費支出		41,975,983					41,975,983	
	① 職員給与費支出		9,058,795					9,058,795	
	② 事務費支出		32,917,188					32,917,188	
	4 文化振興事業費支出						678,006	678,006	
	(1) 貸借支出						667,296	667,296	
	(2) 手数料支出						10,710	10,710	
	5 他会計への繰入金支出	29,501,801					4,573,821	34,075,622	0
	(1) 文化振興財団特別会計へ の繰入金支出	29,501,801						29,501,801	0
	(2) 倉吉未来中心特別会計へ の繰入金支出						4,573,821	4,573,821	0
	II 投資活動支出	999,947,000							999,947,000
	1 特定資産取得支出								
(1) 文化振興事業積立資産取 得支出									
2 基本財産取得支出	1,000,000,000								
(1) 基本財産取得支出	1,000,000,000								
3 投資有価証券取得支出	△ 53,000							△ 53,000	
(1) 投資有価証券取得支出	△ 53,000							△ 53,000	
当期支出合計(C)	1,032,517,606	99,653,150	294,538,619	220,186,712	5,251,827	34,075,622		1,618,072,292	
当期収支差額(A)-(C)	△ 917,011	△ 299,027	0	△ 2,902,426	0	0		△ 4,118,464	
次期繰越収支差額(B)-(C)	12,915,870	0	0	42,534,753	0	0		55,450,623	

財団法人 鳥取県文化振興財団
貸借対照表 総括表

(平成24年3月31日現在)

科 目	一般会計	文化振興財 団特別会計	県民文化会 館特別会計	倉吉未来中 心特別会計	文化振興事 業基金特別 会計	合 計
I 資産の部	円	円	円	円	円	円
1 流動資産						
現金預金	17,083,937	2,034,394	55,884,045	70,713,496	56,448	145,772,320
未収金		4,203,801	2,584,078	1,253,635		8,041,514
前払金			124,613			124,613
仮払金		53,000	2,200			55,200
立替金			1,615	2,940,941		2,942,556
流動資産合計	17,083,937	6,291,195	58,596,551	74,908,072	56,448	156,936,203
2 固定資産						
(1) 基本財産						
投資有価証券	2,000,000,000					2,000,000,000
基本財産合計	2,000,000,000	0	0	0	0	2,000,000,000
(2) 特定資産						
文化振興事業 積立資産					60,957,735	60,957,735
特定資産合計	0	0	0	0	60,957,735	60,957,735
(3) その他の固定資産						
車両運搬具	2,567,250			1,335,600		3,902,850
車両運搬具減価償却 累計額	△ 2,339,214			△ 1,162,911		△ 3,502,125
什器備品			313,425			313,425
什器備品減価償却 累計額			△ 163,242			△ 163,242
電話加入権	3,000					3,000
敷金						0
投資有価証券	50,185,500			20,000,000		70,185,500
その他の固定 資産合計	50,416,536	0	150,183	20,172,689	0	70,739,408
固定資産合計	2,050,416,536	0	150,183	20,172,689	60,957,735	2,131,697,143
資 産 合 計	2,067,500,473	6,291,195	58,746,734	95,080,761	61,014,183	2,288,633,346

科 目	一般会計	文化振興財 団特別会計	県民文化会 館特別会計	倉吉未来中 心特別会計	文化振興事 業基金特別 会計	合 計
II 負債の部	円	円	円	円	円	円
1 流動負債						
未払金	4,164,467	3,285,378	43,695,931	28,806,660	56,448	80,008,884
前受金		386,000	14,242,870	3,253,700		17,882,570
預り金	3,600	2,619,817	500,250	312,959		3,436,626
仮受金			157,500			157,500
流動負債合計	4,168,067	6,291,195	58,596,551	32,373,319	56,448	101,485,580
負債合計	4,168,067	6,291,195	58,596,551	32,373,319	56,448	101,485,580
III 正味財産の部						
1 指定正味財産						
県補助金					13,853,000	13,853,000
寄付金	2,000,000,000				47,104,735	2,047,104,735
指定正味財産合計	2,000,000,000	0	0	0	60,957,735	2,060,957,735
(うち基本財産への 充当額)	(2,000,000,000)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2,000,000,000)
(うち特定資産への 充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(60,957,735)	(60,957,735)
2 一般正味財産	63,332,406	0	150,183	62,707,442	0	126,190,031
(うち基本財産への 充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への 充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	2,063,332,406	0	150,183	62,707,442	60,957,735	2,187,147,766
負債及び正味財産 合計	2,067,500,473	6,291,195	58,746,734	95,080,761	61,014,183	2,288,633,346

財団法人 鳥取県文化振興財団
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(一般会計)

	科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
収 入	I 事業活動収入	30,976,000	31,600,595	△ 624,595	
	1 基本財産運用収入	30,750,000	31,427,595	△ 677,595	
	(1) 基本財産利息収入	30,750,000	31,427,595	△ 677,595	
	2 雑収入	226,000	173,000	53,000	
	(1) 受取利息収入	26,000	26,000	0	
	(2) 有価証券利息収入	200,000	147,000	53,000	
	II 投資活動収入	1,000,000,000	1,000,000,000	0	
	1 投資有価証券償却収入	1,000,000,000	1,000,000,000	0	
	(1) 投資有価証券償却収入	1,000,000,000	1,000,000,000	0	
		当期収入合計(A)	1,030,976,000	1,031,600,595	△ 624,595
	前期繰越収支差額	13,832,000	13,832,881	△ 881	
	収入合計(B)	1,044,808,000	1,045,433,476	△ 625,476	
支 出	I 事業活動支出	33,394,000	32,570,606	823,394	
	1 管理費支出	3,185,000	3,068,805	116,195	
	(1) 役員報酬支出	1,361,000	1,360,800	200	
	(2) 事務費支出	1,824,000	1,708,005	115,995	
	2 他会計への繰入金支出	30,209,000	29,501,801	707,199	
	(1) 文化振興財団特別会計 への繰入金支出	30,209,000	29,501,801	707,199	
	II 投資活動支出	1,000,000,000	999,947,000	53,000	
	1 基本財産取得支出	1,000,000,000	1,000,000,000	0	
	(1) 基本財産取得支出	1,000,000,000	1,000,000,000	0	
	2 投資有価証券取得支出	0	△ 53,000	53,000	
(1) 投資有価証券取得支出	0	△ 53,000	53,000		
	当期支出合計(C)	1,033,394,000	1,032,517,606	876,394	
	当期収支差額(A) - (C)	△ 2,418,000	△ 917,011	△ 1,500,989	
	次期繰越収支差額(B)-(C)	11,414,000	12,915,870	△ 1,501,870	

財団法人 鳥取県文化振興財団
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(一般会計)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	17,083,937	25,619,109	△ 8,535,172
決済用普通預金	17,083,937	5,619,109	11,464,828
定期預金	0	20,000,000	△ 20,000,000
流動資産合計	17,083,937	25,619,109	△ 8,535,172
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	2,000,000,000	2,000,000,000	0
基本財産合計	2,000,000,000	2,000,000,000	0
(2) その他固定資産			
車両運搬具	2,567,250	2,567,250	0
車両運搬具減価償却累計額	△ 2,339,214	△ 2,240,807	△ 98,407
電話加入権	3,000	3,000	0
敷金	0	21,000	△ 21,000
投資有価証券	50,185,500	50,238,500	△ 53,000
その他固定資産合計	50,416,536	50,588,943	△ 172,407
固定資産合計	2,050,416,536	2,050,588,943	△ 172,407
資産合計	2,067,500,473	2,076,208,052	△ 8,707,579
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	4,164,467	11,782,628	△ 7,618,161
預り金	3,600	3,600	0
流動負債合計	4,168,067	11,786,228	△ 7,618,161
負債合計	4,168,067	11,786,228	△ 7,618,161
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	2,000,000,000	2,000,000,000	0
指定正味財産合計	2,000,000,000	2,000,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(2,000,000,000)	(2,000,000,000)	(0)
2 一般正味財産	63,332,406	64,421,824	△ 1,089,418
正味財産合計	2,063,332,406	2,064,421,824	△ 1,089,418
負債及び正味財産合計	2,067,500,473	2,076,208,052	△ 8,707,579

財団法人 鳥取県文化振興財団
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(文化振興財団特別会計)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	2,034,394	2,427,345	△ 392,951
現金	739,900	19,700	720,200
決済用普通預金	1,294,494	2,407,645	△ 1,113,151
未収金	4,203,801	12,652,719	△ 8,448,918
仮払金	53,000	0	53,000
流動資産合計	6,291,195	15,080,064	△ 8,788,869
資産合計	6,291,195	15,080,064	△ 8,788,869
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	3,285,378	13,764,686	△ 10,479,308
前受金	386,000	626,000	△ 240,000
預り金	2,619,817	390,351	2,229,466
流動負債合計	6,291,195	14,781,037	△ 8,489,842
負債合計	6,291,195	14,781,037	△ 8,489,842
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産	0	299,027	△ 299,027
正味財産合計	0	299,027	△ 299,027
負債及び正味財産合計	6,291,195	15,080,064	△ 8,788,869

財団法人 鳥取県文化振興財団
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(県民文化会館特別会計)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	55,884,045	31,745,098	24,138,947
現金	957,910	224,900	733,010
決済用普通預金	54,926,135	31,520,198	23,405,937
未収金	2,584,078	11,430,804	△ 8,846,726
前払金	124,613	116,173	8,440
仮払金	2,200	0	2,200
立替金	1,615	10,066,983	△ 10,065,368
流動資産合計	58,596,551	53,359,058	5,237,493
2 固定資産			
(1) その他固定資産			
什器備品	313,425	313,425	0
什器備品減価償却累計額	△ 163,242	△ 13,059	△ 150,183
その他固定資産合計	150,183	300,366	△ 150,183
固定資産合計	150,183	300,366	△ 150,183
資産合計	58,746,734	53,659,424	5,087,310
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	43,695,931	37,636,220	6,059,711
前受金	14,242,870	14,532,457	△ 289,587
預り金	500,250	1,166,531	△ 666,281
仮受金	157,500	23,850	133,650
流動負債合計	58,596,551	53,359,058	5,237,493
負債合計	58,596,551	53,359,058	5,237,493
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産	150,183	300,366	△ 150,183
正味財産合計	150,183	300,366	△ 150,183
負債及び正味財産合計	58,746,734	53,659,424	5,087,310

財団法人 鳥取県文化振興財団
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(倉吉未来中心特別会計)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	70,713,496	79,989,067	△ 9,275,571
現金	200,750	115,800	84,950
決済用普通預金	50,512,746	79,873,267	△ 29,360,521
定期預金	20,000,000	0	20,000,000
未収金	1,253,635	413,475	840,160
立替金	2,940,941	2,872,430	68,511
流動資産合計	74,908,072	83,274,972	△ 8,366,900
2 固定資産			
(1) その他固定資産			
車両運搬具	1,335,600	1,335,600	0
車両運搬具減価償却累計額	△ 1,162,911	△ 1,039,393	△ 123,518
投資有価証券	20,000,000	20,000,000	0
その他固定資産合計	20,172,689	20,296,207	△ 123,518
固定資産合計	20,172,689	20,296,207	△ 123,518
資産合計	95,080,761	103,571,179	△ 8,490,418
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	28,806,660	31,455,750	△ 2,649,090
前受金	3,253,700	6,098,040	△ 2,844,340
預り金	312,959	284,003	28,956
流動負債合計	32,373,319	37,837,793	△ 5,464,474
負債合計	32,373,319	37,837,793	△ 5,464,474
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産	62,707,442	65,733,386	△ 3,025,944
正味財産合計	62,707,442	65,733,386	△ 3,025,944
負債及び正味財産合計	95,080,761	103,571,179	△ 8,490,418

財団法人 鳥取県文化振興財団
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(文化振興事業基金特別会計)

	科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
収 入		円	円	円	
	Ⅱ 投資活動収入	5,284,000	5,251,827	32,173	
	1 特定資産取崩収入	5,284,000	5,251,827	32,173	
	(1) 文化振興事業積立資産 取崩収入	5,284,000	5,251,827	32,173	
	当期収入合計(A)	5,284,000	5,251,827	32,173	
	前期繰越収支差額	0	0	0	
	収入合計(B)	5,284,000	5,251,827	32,173	
支 出	I 事業活動支出	5,284,000	5,251,827	32,173	
	1 文化振興事業費支出	679,000	678,006	994	
	(1) 賃借料支出	668,000	667,296	704	
	(2) 手数料支出	11,000	10,710	290	
	2 他会計への繰入金支出	4,605,000	4,573,821	31,179	
	(1) 他会計への繰入金支出	4,605,000	4,573,821	31,179	
	当期支出合計(C)	5,284,000	5,251,827	32,173	
	当期収支差額(A)-(C)	0	0	0	
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	

財団法人 鳥取県文化振興財団
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(文化振興事業基金特別会計)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	56,448	4,569,931	△ 4,513,483
決済用普通預金	56,448	4,569,931	△ 4,513,483
流動資産合計	56,448	4,569,931	△ 4,513,483
2 固定資産			
(1) 特定資産			
文化振興事業積立資産	60,957,735	66,209,562	△ 5,251,827
特定資産合計	60,957,735	66,209,562	△ 5,251,827
固定資産合計	60,957,735	66,209,562	△ 5,251,827
資産合計	61,014,183	70,779,493	△ 9,765,310
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	56,448	4,569,931	△ 4,513,483
流動負債合計	56,448	4,569,931	△ 4,513,483
負債合計	56,448	4,569,931	△ 4,513,483
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
県補助金	13,853,000	13,853,000	0
寄付金	47,104,735	52,356,562	△ 5,251,827
指定正味財産合計	60,957,735	66,209,562	△ 5,251,827
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(60,957,735)	(66,209,562)	(5,251,827)
2. 一般正味財産	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	60,957,735	66,209,562	△ 5,251,827
負債及び正味財産合計	61,014,183	70,779,493	△ 9,765,310

三 平成24年度事業計画

1 財団の管理運営

財団法人鳥取県文化振興財団の事務局に関する事務を行う。

2 財団の文化芸術事業の実施

(1) 文化芸術事業の実施

良質な鑑賞公演を県民に提供し、新しい鑑賞者の開拓、リピーターの維持発展に努め、鑑賞者層の拡大を図るため、次の事業を行う。

鑑賞型事業（9事業9公演：東部3公演、中部3公演、西部3公演）

	事業名（公演名）	開催時期	開催場所
1	狂言公演～茂山一門の世界～	6月16日	とりぎん文化会館
2	「Blast!」2012ジャパンツアー	9月12日	とりぎん文化会館
3	大阪フィルハーモニー交響楽団 鳥取公演	1月14日	とりぎん文化会館
4	ビートルズ&クイーン ロンドンクラシックス 1966カルテット	6月2日	倉吉未来中心
5	MALTAビッグバンドコンサート	10月28日	倉吉未来中心
6	ブラックボトム ブラスバンド倉吉公演	2月11日	倉吉未来中心
7	月猫えほん音楽会2012	8月12日	米子市文化センター
8	TAO 2012	11月4日	米子市文化センター
9	たいらじょう 大人のための人形劇「星の王子さま」R-15	3月2日	米子市文化センター

(2) 地域文化活性化受託事業の実施

ア 鳥取県からの移管を受けて、「第10回とりアート（鳥取県総合芸術文化祭）」開催のため、とりアート実行委員会事務局業務、各地区企画運営委員会事務局業務を運営する。

イ 鳥取県からの移管を受けて、芸術鑑賞教室の開催のための業務を運営する。

	事業名（公演名）	開催時期	開催場所
1	新生とりアート事業	通年	—
2	芸術鑑賞教室開催事業	通年	—

(3) 文化振興事業基金の実施事業

県からの補助金を受け、県民の多様化、高度化する文化への志向に応えるための文化振興に関する事業を行うことにより、県民文化の向上に寄与することを目的とする基金を平成19年度から設置している。

平成24年度は、各事業実施のためのツールである公用車のリースに要する経費のほか、施設整備等の経費に充当する。

- ア 公用車の賃貸借料への充当（継続）
- イ 粉末消火器薬剤詰替えに係る購入費への充当（とりぎん文化会館）
- ウ 施設整備に係る設備（ハンドドライヤー）の購入・設置費への充当
- エ 施設機能向上に係る除雪機の購入費への充当（とりぎん文化会館）

3 指定管理施設に係る管理運営の受託

(1) とりぎん文化会館（鳥取県立県民文化会館）に係る管理運営

ア 県からの委託を受け、とりぎん文化会館の円滑な管理運営を行う。

（ア）管理事務

（イ）利用料徴収事務

（ウ）利用促進事務

（エ）鳥取県文化施設協議会事務局館としての運営

（オ）（社）全国公立文化施設協会中四国支部委員館事務

（カ）平成24年度（社）全国公立文化施設協会第1回定期総会・研究大会（鳥取大会）の開催事務

イ 文化芸術事業の実施

文化活動者との協働による自主制作事業、県内外の人財を活用した事業の推進、地域の特性を活かした事業等を展開するとともに、子どもや青少年のための文化芸術活動体験の充実等を図るため、次の事業を行う。

育成・創造型事業（6事業）

	事業名（公演名）	開催時期	開催場所
1	ヤング・プロデューサーズ・シリーズ Vol.4（音楽公演）	3月	米子市文化ホール
2	とっつりの芸術宅配便	6月～2月	県内小学校、中学校、特別支援学校等
3	ARTS FOR EVERYONE 創造への扉	通年	とりぎん文化会館 倉吉未来中心 米子市文化ホール他
4	演劇コミュニケーション事業	通年	倉吉未来中心他
5	第2回鳥取県クラシックアーティスト・オーディション	(一次) 6月30日 7月1日 (二次) 10月7日 10月8日	とりぎん文化会館
6	高校演劇ワークショップ	4月、1月	とりぎん文化会館 倉吉未来中心 米子市文化ホール

(2) 鳥取県立倉吉未来中心に係る管理運営

ア 県及び倉吉市（中部各町分担金を含む）からの委託を受け、倉吉未来中心の円滑な管理運営を行う。

（ア）管理事務

（イ）利用料徴収事務

（ウ）利用促進事務

財団法人 鳥取県文化振興財団
収 支 予 算 書 総 括 表

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科 目	一般会計	文化振興 財団特別 会計	県民文化 会館特別 会計	倉吉未来 中心特別 会計	文化振興 事業基金 特別会計	内部取引 消去	合 計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
I 事業活動収入	25,805	97,935	313,290	218,412	0	28,896	626,546
1 基本財産運用収入	25,605						25,605
(1) 基本財産利息収入	25,605						25,605
2 管理運営事業収入			77,063	55,003			132,066
(1) 利用料収入			71,568	51,350			122,918
(2) 手数料収入			2,975	2,700			5,675
(3) 使用料収入			2,234	655			2,889
(4) 入場料・参加料収入			16	134			150
(5) 公衆電話通話料収入			40	36			76
(6) 複写機利用料収入			230	128			358
3 事業収入		68,889	570				69,459
(1) 文化芸術事業収入		36,680	570				37,250
(2) 地域文化活性化受託 事業収入		32,209					32,209
4 補助金等収入		150	235,657	163,291			399,098
(1) 県受託収入			235,657	90,001			325,658
(2) 市受託収入				73,290			73,290
(3) 民間助成金収入		150					150
5 他会計からの繰入金収 入		28,896				28,896	0
(1) 一般会計からの繰入 金収入		28,896				28,896	0
6 雑収入	200			118			318
(1) 有価証券利息収入	200			118			318
II 投資活動収入					5,526		5,526
1 特定資産取崩収入					5,526		5,526
(1) 文化振興事業積立資 資産取崩収入					5,526		5,526
当期収入合計 (A)	25,805	97,935	313,290	218,412	5,526	28,896	632,072
前期繰越収支差額	13,832	299	0	45,437	0	0	59,568
収入合計 (B)	39,637	98,234	313,290	263,849	5,526	28,896	691,640

科 目	一般会計	文化振興 財団特別 会計	県民文化 会館特別 会計	倉吉未来 中心特別 会計	文化振興 事業基金 特別会計	内部取引 消去	合 計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
I 事業活動支出	34,484	98,234	305,622	218,412	3,876	28,896	631,732
1 管理費支出	5,588						5,588
(1) 役員報酬支出	1,411						1,411
(2) 事務費支出	4,177						4,177
2 管理運営事業支出			283,663	218,412			502,075
(1) 役員報酬支出			4,655				4,655
(2) 給料手当支出			104,096	73,182			177,278
(3) 事務費支出			174,912	145,230			320,142
3 事業費支出		98,234	21,959				120,193
(1) 文化芸術事業支出		66,025	21,959				87,984
① 給料手当支出		8,733					8,733
② 事務費支出		57,292	21,959				79,251
(2) 地域文化活性化受託 事業支出		32,209					32,209
① 給料手当支出		17,048					17,048
② 事務費支出		15,161					15,161
4 文化振興事業支出					3,876		3,876
(1) 消耗什器備品費支出					1,260		1,260
(2) 消耗品費支出					1,531		1,531
(3) 修繕費支出					404		404
(4) 手数料支出					13		13
(5) 賃借料支出					668		668
5 他会計への繰入金支出	28,896					28,896	0
(1) 文化振興財団特別会 計への繰入金支出	28,896					28,896	0
II 投資活動支出					1,650		1,650
1 特定資産取得支出					1,650		1,650
(1) 文化振興事業積立資 産取得支出					1,650		1,650
当期支出合計 (C)	34,484	98,234	305,622	218,412	5,526	28,896	633,382
当期収支差額 (A) - (C)	△ 8,679	△ 299	7,668	0	0	0	△ 1,310
次期繰越収支差額 (B) - (C)	5,153	0	7,668	45,437	0	0	58,258

財団法人 鳥取県文化振興財団
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(一般会計)

	科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
		千円	千円	千円	
収 入	I 事業活動収入	25,805	30,976	△ 5,171	
	1 基本財産運用収入	25,605	30,750	△ 5,145	
	(1) 基本財産利息収入	25,605	30,750	△ 5,145	
	2 雑収入	200	226	△ 26	
	(1) 有価証券利息収入	200	200	0	
	受取利息収入	0	26	△ 26	
	投資活動収入	0	1,000,000	△ 1,000,000	
	投資有価証券償却収入	0	1,000,000	△ 1,000,000	
	投資有価証券償却収入	0	1,000,000	△ 1,000,000	
		当期収入合計 (A)	25,805	1,030,976	△ 1,005,171
	前期繰越収支差額	13,832	13,832	0	
	収入合計 (B)	39,637	1,044,808	△ 1,005,171	
支 出	I 事業活動支出	34,484	33,394	1,090	
	1 管理費支出	5,588	3,185	2,403	
	(1) 役員報酬支出	1,411	1,361	50	
	(2) 事務費支出	4,177	1,824	2,353	
	2 他会計への繰入金支出	28,896	30,209	△ 1,313	
	(1) 文化振興財団特別会計 への繰入金支出	28,896	30,209	△ 1,313	
	投資活動支出	0	1,000,000	△ 1,000,000	
	基本財産取得支出	0	1,000,000	△ 1,000,000	
	基本財産取得支出	0	1,000,000	△ 1,000,000	
		当期支出合計 (C)	34,484	1,033,394	△ 998,910
	当期収支差額 (A) - (C)	△ 8,679	△ 2,418	△ 6,261	
	次期繰越収支差額 (B) - (C)	5,153	11,414	△ 6,261	

科 目		予算額	前年度予算額	増 減	備 考
		千円	千円	千円	
支 出	I 事業活動支出	98,234	100,401	△ 2,167	
	1 事業費支出	98,234	100,401	△ 2,167	
	(1) 文化芸術事業支出	66,025	58,404	7,621	
	① 給料手当支出	8,733	8,289	444	
	② 事務費支出	57,292	50,115	7,177	
	(2) 地域活性化受託事業支出	32,209	41,997	△ 9,788	
	① 給料手当支出	17,048	9,070	7,978	
	② 事務費支出	15,161	32,927	△ 17,766	
	当期支出合計 (C)	98,234	100,401	△ 2,167	
	当期収支差額 (A) - (C)	△ 299	△ 299	0	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	0	0	0		

財団法人 鳥取県文化振興財団
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(倉吉未来中心特別会計)

	科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
		千円	千円	千円	
収 入	I 事業活動収入	218,412	219,765	△ 1,353	
	1 管理運営事業収入	55,003	53,889	1,114	
	(1) 施設利用料収入	51,350	50,000	1,350	
	(2) 手数料収入	2,700	2,969	△ 269	
	(3) 使用料収入	655	656	△ 1	
	(4) 入場料・参加料収入	134	86	48	
	(5) 公衆電話通話料収入	36	34	2	
	(6) 複写機利用料収入	128	144	△ 16	
	2 補助金等収入	163,291	160,986	2,305	
	(1) 県受託収入	90,001	89,814	187	
	(2) 市受託収入	73,290	71,172	2,118	
	3 雑収入	118	285	△ 167	
	(1) 有価証券利息収入	118	285	△ 167	
	他会計からの繰入金収入	0	4,605	△ 4,605	
文化振興事業基金特別 会計からの繰入金収入	0	4,605	△ 4,605		
	当期収入合計 (A)	218,412	219,765	△ 1,353	
	前期繰越収支差額	45,437	45,437	0	
	収入合計 (B)	263,849	265,202	△ 1,353	
支 出	I 事業活動支出	218,412	225,765	△ 7,353	
	1 管理運営事業支出	218,412	225,765	△ 7,353	
	(1) 給料手当支出	73,182	70,383	2,799	
	(2) 事務費支出	145,230	155,382	△ 10,152	
	当期支出合計 (C)	218,412	225,765	△ 7,353	
	当期収支差額 (A) - (C)	0	△ 6,000	6,000	
	次期繰越収支差額 (B) - (C)	45,437	39,437	6,000	

(注) 債務負担額 207,756千円 (平成24年度～平成25年度 各69,252千円)

財団法人 鳥取県文化振興財団
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(文化振興事業基金特別会計)

	科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
入		千円	千円	千円	
	II 投資活動収入	5,526	5,284	242	
	1 特定資産取崩収入	5,526	5,284	242	
	(1) 文化振興事業積立資産取崩収入	5,526	5,284	242	
	当期収入合計 (A)	5,526	5,284	242	
	前期繰越収支差額	0	0	0	
	収入合計 (B)	5,526	5,284	242	
支	I 事業活動支出	3,876	5,284	△ 1,408	
	1 文化振興事業支出	3,876	679	3,197	
	(1) 消耗什器備品費支出	1,260	0	1,260	
	(2) 消耗品費支出	1,531	0	1,531	
	(3) 修繕費支出	404	0	404	
	(4) 手数料支出	13	11	2	
	(5) 賃借料支出	668	668	0	
	他会計への繰入金支出	0	4,605	△ 4,605	
	倉吉未来中心特別会計への繰入金支出	0	4,605	△ 4,605	
	II 投資活動支出	1,650	0	1,650	
	1 特定資産取得支出	1,650	0	1,650	
(1) 文化振興事業積立資産取得支出	1,650	0	1,650		
	当期支出合計 (C)	5,526	5,284	242	
	当期収支差額 (A) - (C)	0	0	0	
	次期繰越収支差額 (B) - (C)	0	0	0	

(6) 財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館経営状況報告書

一 法人の概要

- | | |
|-----------|---|
| 1 名 称 | 財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館 |
| 2 目 的 | 多様化する県民の文化に対する要求に応えるため、童謡・おもちゃを通じた各種文化振興事業を行い、もって童謡・おもちゃをテーマとした特色ある地域文化の振興に資することを目的とする。 |
| 3 設立許可年月日 | 平成6年10月1日 |
| 4 設立登記年月日 | 平成6年10月3日 |
| 5 基 本 財 産 | 出えん金 24,000,000円
鳥取県出えん金 12,000,000円
鳥取市出えん金 12,000,000円 |
| 6 役 員 | 理 事 7人 監 事 2人
理事長 岩 成 潔 一 (わらべ館館長)
副理事長 石 黒 幸 子
理 事 長谷川 重 隆 (日本人形玩具学会正会員)
" 松 岡 隆 広 (鳥取県文化観光局文化政策課長)
" 西 村 朋 之 (鳥取市企画推進部次長兼文化芸術推進課長)
" 西 岡 恵 子 (童謡・唱歌ふるさと鳥取企画実行委員)
" 今 度 珠 美 (劇団おひさまとあおぞら主宰)
監 事 中 島 稔
" 岸 本 信 一 |
| 7 職 員 | 13人 |
| 8 事 務 所 | 鳥取市西町三丁目202番地 |

二 平成23年度事業実施状況

1 県立童謡館及び市立鳥取世界おもちゃ館（愛称「わらべ館」）の管理運営の受託

2 童謡・おもちゃをテーマにした各種事業の実施

わらべ館ファミリーコンサート、唱歌教室など、童謡・おもちゃをテーマに企画した事業を実施した。

童謡・唱歌企画展として、尋常小学唱歌発行100年記念とした文部省唱歌をテーマに講演、歌う集いや展示、山陰線開通100年記念とした山陰鉄道唱歌などを歌うイベントやおもちゃと遊びの企画展とした鉄道おもちゃ展示を実施した。

3 童謡・おもちゃについての調査及び研究に関する事業の実施

郷土出身の音楽家に関する調査及び童謡やおもちゃに関する資料収集等を行った。

童謡・唱歌研究情報誌「音夢」を発行した。

ギャラリー童夢企画展報告書「万遊鏡」を発行した。

4 童謡・おもちゃについての啓発及び普及に関する事業の実施

わらべ館研究情報誌の発行及び来館者参加型イベント等を実施した。

5 県立童謡館及び市立鳥取世界おもちゃ館の展示リニューアルオープン記念として、童謡・

唱歌とおもちゃに関するコンサートや実演、展示など各種イベントを実施した。

財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館 収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	50,000	22,800	27,200	
受取利息	50,000	22,800	27,200	
文化事業収益	22,688,000	23,587,835	△899,835	
入館料収益	18,034,000	18,289,650	△255,650	
ほーる利用収益	1,779,000	1,653,175	125,825	
友の会会費収益	1,728,000	2,142,500	△414,500	
童謡事業収益	227,000	1,165,170	△938,170	
おもちゃ事業収益	420,000	291,950	128,050	
共同事業収益	500,000	45,390	454,610	
受取補助金等	159,438,000	145,026,484	14,411,516	
県市受託収益	156,438,000	145,026,484	11,411,516	
補助金等振替額	3,000,000	0	3,000,000	
雑収益	1,193,000	1,567,791	△374,791	
受取利息	0	7,347	△7,347	
雑収益	1,193,000	1,560,444	△367,444	
経常収益計	183,369,000	170,204,910	13,164,090	
(2) 経常費用				
文化事業費	168,286,000	159,928,752	8,357,248	
報酬	16,743,000	15,859,657	883,343	
給料手当	41,104,000	40,886,398	217,602	
臨時雇賃金	1,706,000	1,524,600	181,400	
退職給付費用	865,000	864,000	1,000	
福利厚生費	8,731,000	8,489,098	241,902	
旅費交通費	1,971,000	748,870	1,222,130	
通信運搬費	2,396,000	1,697,378	698,622	
消耗什器備品費	2,984,000	2,398,734	585,266	
消耗品費	6,292,000	5,276,953	1,015,047	
食糧費	797,000	420,954	376,046	
修繕費	2,207,000	2,197,209	9,791	
印刷製本費	4,996,000	4,545,125	450,875	

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
燃料費	197,000	160,649	36,351	
光熱水費	16,615,000	16,491,860	123,140	
使用料賃借料	6,020,000	5,117,695	902,305	
保険料	493,000	434,880	58,120	
諸謝金	4,583,000	4,045,178	537,822	
租税公課	190,000	0	190,000	
支払負担金	140,000	131,500	8,500	
委託費	44,003,000	43,317,217	685,783	
支払手数料	1,863,000	1,542,318	320,682	
広告宣伝費	3,390,000	3,244,350	145,650	
減価償却費	0	534,129	△534,129	
財団管理費	15,083,000	10,869,634	4,213,366	
報酬	3,425,000	3,321,906	103,094	
給料手当	5,007,000	4,542,927	464,073	
退職給付費用	96,000	96,000	0	
福利厚生費	1,217,000	1,076,980	140,020	
旅費交通費	134,000	45,865	88,135	
通信運搬費	22,000	0	22,000	
消耗品費	25,000	0	25,000	
食糧費	16,000	10,971	5,029	
印刷製本費	35,000	0	35,000	
光熱水費	375,000	349,879	25,121	
使用料賃借料	68,000	38,880	29,120	
諸謝金	282,000	252,000	30,000	
租税公課	3,856,000	733,700	3,122,300	
支払負担金	10,000	9,400	600	
委託費	303,000	129,654	173,346	
支払手数料	212,000	202,125	9,875	
減価償却費	0	59,347	△59,347	
経常費用計	183,369,000	170,798,386	12,570,614	
評価損益等調整前当期	0	△593,476	593,476	
経常増減額				
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	△593,476	593,476	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	△593,476	593,476	
一般正味財産期首残高	0	1,606,276	△1,606,276	
一般正味財産期末残高	0	1,012,800	△1,012,800	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
特定資産運用益	0	1,668	△1,668	
受取利息	0	1,668	△1,668	
当期指定正味財産増減額	0	1,668	△1,668	
指定正味財産期首残高	0	33,577,626	△33,577,626	
指定正味財産期末残高	0	33,579,294	△33,579,294	
Ⅲ 正味財産期末残高	0	34,592,094	△34,592,094	

財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館

収支計算内訳書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科 目	公益目的事業					法人会計	内部取引 消去	合 計
	童謡事業	おもちゃ事業	共同事業	わらべ館運営	公益共通事業			
I 一般正味財産増減の部	円	円	円	円	円	円	円	円
1 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益				22,800				22,800
受取利息				22,800				22,800
文化事業収益	1,165,170	361,240	2,187,890	9,063,248		10,810,287		23,587,835
入館料収益		69,290		7,410,073		10,810,287		18,289,650
ほーる利用料収益				1,653,175				1,653,175
友の会会費収益			2,142,500					2,142,500
童謡事業収益	1,165,170							1,165,170
おもちゃ事業収益		291,950						291,950
共同事業収益			45,390					45,390
受取補助金等	25,226,873	27,216,991	21,215,827	71,366,793				145,026,484
県市受託収益	25,226,873	27,216,991	21,215,827	71,366,793				145,026,484
補助金等振替額								0
雑収益				1,567,791				1,567,791
受取利息				7,347				7,347
雑収益				1,560,444				1,560,444
経常収益計	26,392,043	27,578,231	23,403,717	82,020,632		10,810,287		170,204,910
(2) 経常費用								
文化事業費	26,392,043	27,578,231	23,403,717	82,020,632	534,129			159,928,752
報酬	25,000	2,143,200	1,826,535	11,864,922				15,859,657
役員報酬				2,011,272				2,011,272
非常勤報酬		2,123,200	1,826,535	9,853,650				13,803,385
その他報酬	25,000	20,000						45,000
給料手当	11,182,642	11,182,593	8,736,394	9,784,769				40,886,398
職員給料	7,714,284	7,714,260	6,026,760	6,749,976				28,205,280
職員手当	2,717,738	2,717,715	2,123,214	2,378,002				9,936,669
賞与引当金繰入	750,620	750,618	586,420	656,791				2,744,449
臨時雇賃金		1,524,600						1,524,600
退職給付費用	384,000	249,600	153,600	76,800				864,000
福利厚生費	1,689,671	2,007,370	1,595,447	3,196,610				8,489,098
福利厚生費	1,662,584	1,662,557	1,298,870	1,454,733				6,078,744
報酬福利厚生費		303,517	275,427	1,677,721				2,256,665
賃金福利厚生費		4,651						4,651
法定外福利費	27,087	36,645	21,150	64,156				149,038
旅費交通費	491,810	154,140	102,920					748,870
費用弁償	32,940	8,580						41,520
普通旅費	143,130	128,810	62,080					334,020
特別旅費	315,740	16,750	40,840					373,330
通信運搬費	150,815	66,331	881,901	598,331				1,697,378
消耗什器備品費	973,047	1,136,227		289,460				2,398,734
消耗品費	609,875	927,469	624,674	3,114,935				5,276,953
食糧費	195,121	118,544	89,405	17,884				420,954

科 目	公益目的事業					法人会計	内部取引 消去	合 計
	童話事業	おもちゃ事業	共同事業	わらべ館運営	公益共通事業			
	円	円	円	円	円	円	円	円
修繕費				2,197,209				2,197,209
印刷製本費	587,309	974,387	2,019,010	964,419				4,545,125
燃料費				160,649				160,649
光熱水費				16,491,860				16,491,860
電気代				11,159,990				11,159,990
水道代				592,850				592,850
下水道代				533,199				533,199
ガス代				4,205,821				4,205,821
賃借料	863,570	960,330	677,150	2,616,645				5,117,695
保険料	30,890			403,990				434,880
諸謝金	2,198,314	482,500	1,331,031	33,333				4,045,178
支払負担金		15,000		116,500				131,500
委託費	6,586,835	5,624,600	2,222,600	28,883,182				43,317,217
支払手数料	227,344	11,340	94,500	1,209,134				1,542,318
広告宣伝費	195,800		3,048,550					3,244,350
減価償却費					534,129			534,129
財団管理費						10,869,634		10,869,634
報酬						3,321,906		3,321,906
役員報酬						3,321,906		3,321,906
給料手当						4,542,927		4,542,927
職員給料						3,133,920		3,133,920
職員手当						1,104,069		1,104,069
賞与引当金繰入						304,938		304,938
退職給付費用						96,000		96,000
福利厚生費						1,076,980		1,076,980
福利厚生費						675,405		675,405
報酬福利厚生費						388,479		388,479
法定外福利費						13,096		13,096
旅費交通費						45,865		45,865
費用弁償						26,465		26,465
普通旅費						19,400		19,400
食糧費						10,971		10,971
光熱水費						349,879		349,879
電気代						236,762		236,762
水道代						12,577		12,577
下水道代						11,312		11,312
ガス代						89,228		89,228
賃借料						38,880		38,880
諸謝金						252,000		252,000
租税公課						733,700		733,700
支払負担金						9,400		9,400
委託費						129,654		129,654
支払手数料						202,125		202,125
減価償却費						59,347		59,347
経常費用計	26,392,043	27,578,231	23,403,717	82,020,632	534,129	10,869,634		170,798,386
評価損益等調整前当期経常増減額					△534,129	△59,347		△593,476
評価損益等計								0
当期経常増減額					△534,129	△59,347		△593,476
2 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								

科 目	公益目的事業					法人会計	内部取引 消去	合 計
	童話事業	おもちゃ事業	共同事業	わらべ館運営	公益共通事業			
	円	円	円	円	円	円	円	円
経常外収益計								0
(2) 経常外費用								
経常外費用計								0
当期経常外増減額								0
当期一般正味財産増減額					△534,129	△59,347		△593,476
一般正味財産期首残高					1,445,649	160,627		1,606,276
一般正味財産期末残高					911,520	101,280		1,012,800
II 指定正味財産増減の部								
特定資産運用益					1,668			1,668
受取利息					1,668			1,668
当期指定正味財産増減額					1,668			1,668
指定正味財産期首残高					9,577,626	24,000,000		33,577,626
指定正味財産期末残高					9,579,294	24,000,000		33,579,294
III 正味財産期末残高					10,490,814	24,101,280		34,592,094

財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	24,830,646	16,026,111	8,804,535
未収金	272,125	45,015	227,110
前払金	143,240	124,340	18,900
立替金	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	25,246,011	16,195,466	9,050,545
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産積立預金	24,000,000	24,000,000	0
基本財産合計	24,000,000	24,000,000	0
(2) 特定資産			
公益目的事業資産			
県立童謡館事業預金	6,480,323	3,998,905	2,481,418
鳥取世界おもちゃ館事業預金	3,098,971	1,615,987	1,482,984
特定資産合計	9,579,294	5,614,892	3,964,402
(3) その他固定資産			
什器備品	1,012,800	1,606,276	△ 593,476
その他固定資産合計	1,012,800	1,606,276	△ 593,476
固定資産合計	34,592,094	31,221,168	3,370,926
資産合計	59,838,105	47,416,634	12,421,471
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	20,642,977	8,129,702	12,513,275
前受金	104,645	97,500	7,145
預り金	979,228	275,573	703,655
賞与引当金	3,519,161	3,729,957	△ 210,796
流動負債合計	25,246,011	12,232,732	13,013,279
負債合計	25,246,011	12,232,732	13,013,279
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
地方公共団体補助金	0	3,576,215	△ 3,576,215
指定正味財産合計	33,579,294	33,577,626	1,668
(うち基本財産への充当額)	(24,000,000)	(24,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(9,579,294)	(5,614,892)	(3,964,402)
2 一般正味財産	1,012,800	1,606,276	△ 593,476
正味財産合計	34,592,094	35,183,902	△ 591,808
負債及び正味財産合計	59,838,105	47,416,634	12,421,471

財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館
貸借対照表内訳表

(平成24年3月31日現在)

科 目	公益目的事業					法人会計	合 計
	童謡事業	おもちゃ事業	共同事業	わらべ館運営	公益共通事業		
I 資産の部	円	円	円	円	円	円	円
1 流動資産							
現金預金						24,830,646	24,830,646
法人会計(会計間貸借)	△ 22,061,873	△ 21,919,281	△ 18,125,225	72,916,666			10,810,287
公益会計(会計間貸借)						△ 10,810,287	△ 10,810,287
未収金						272,125	272,125
前払金						143,240	143,240
流動資産合計	△ 22,061,873	△ 21,919,281	△ 18,125,225	72,916,666	0	14,435,724	25,246,011
2 固定資産							
(1) 基本財産							
基本財産						24,000,000	24,000,000
基本財産合計	0	0	0	0	0	24,000,000	24,000,000
(2) 特定資産							
公益目的事業資産					9,579,294		9,579,294
童謡館事業資産					6,480,323		6,480,323
おもちゃ館事業資産					3,098,971		3,098,971
特定資産合計	0	0	0	0	9,579,294	0	9,579,294
(3) その他固定資産							
什器備品					911,520	101,280	1,012,800
その他固定資産合計	0	0	0	0	911,520	101,280	1,012,800
固定資産合計	0	0	0	0	10,490,814	24,101,280	34,592,094
資産合計	△ 22,061,873	△ 21,919,281	△ 18,125,225	72,916,666	10,490,814	38,537,004	59,838,105
II 負債の部							
1 流動負債							
未払金						20,642,977	20,642,977
前受金						104,645	104,645
預り金						979,228	979,228
賞与引当金						3,519,161	3,519,161
流動負債合計	0	0	0	0	0	25,246,011	25,246,011
負債合計	0	0	0	0	0	25,246,011	25,246,011
III 正味財産の部							
1 指定正味財産							
指定正味財産合計	0	0	0	0	9,579,294	24,000,000	33,579,294
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(24,000,000)	(24,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(9,579,294)	(0)	(9,579,294)
2 一般正味財産	0	0	0	0	911,520	101,280	1,012,800
正味財産合計	△ 22,061,873	△ 21,919,281	△ 18,125,225	72,916,666	10,490,814	13,290,993	34,592,094
負債及び正味財産合計	△ 22,061,873	△ 21,919,281	△ 18,125,225	72,916,666	10,490,814	38,537,004	59,838,105

三 平成24年度事業計画

- 1 県立童謡館及び市立鳥取世界おもちゃ館（愛称「わらべ館」）の管理運営の受託
- 2 童謡・おもちゃをテーマにした各種事業の実施
わらべ館ファミリーコンサート、唱歌教室など、童謡・おもちゃをテーマに企画した事業を実施する。
- 3 童謡・おもちゃについての調査及び研究に関する事業の実施
郷土出身の音楽家に関する調査及び童謡やおもちゃに関する資料収集等を行う。
童謡・唱歌研究情報誌「音夢」を発行する。
おもちゃと遊びの企画展報告書「万遊鏡」を発行する。
- 4 童謡・おもちゃについての啓発及び普及に関する事業の実施
わらべ館研究情報誌の発行及び来館者参加型イベント等を実施する。
- 5 鳥取県施策「まんが王国とっとり」建国記念の連携事業実施

財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	9	50	△ 41	
受取利息	9	50	△ 41	
文化事業収益	23,290	22,688	602	
入館料収益	18,300	18,034	266	
ほーる利用収益	1,800	1,779	21	
友の会会費収益	1,840	1,728	112	
童謡事業収益	770	227	543	
おもちゃ事業収益	380	420	△ 40	
共同事業収益	200	500	△ 300	
受取補助金等	147,423	159,438	△ 12,015	
県市受託収益	143,923	156,438	△ 12,515	
補助金等振替額	3,500	3,000	500	
雑収益	1,213	1,193	20	
雑収益	1,213	1,193	20	
経常収益計	171,935	183,369	△ 11,434	
(2) 経常費用				
文化事業費	158,478	168,286	△ 9,808	
報酬	13,409	16,784	△ 3,375	
給料手当	41,382	40,104	1,278	
臨時雇賃金	1,904	1,662	242	
退職給付費用	864	865	△ 1	
福利厚生費	8,102	8,239	△ 137	
旅費交通費	2,515	2,702	△ 187	
通信運搬費	1,864	2,330	△ 466	
消耗什器備品費	2,398	2,432	△ 34	
消耗品費	5,225	6,060	△ 835	
食糧費	765	816	△ 51	
修繕費	2,600	2,600	0	
印刷製本費	2,745	3,422	△ 677	
燃料費	138	130	8	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
光熱水費	15,524	15,840	△ 316	
使用料賃借料	5,788	6,241	△ 453	
保険料	563	528	35	
諸謝金	5,416	3,437	1,979	
租税公課	0	190	△ 190	
支払負担金	182	182	0	
委託費	41,146	48,372	△ 7,226	
支払手数料	2,422	2,324	98	
広告宣伝費	3,126	3,026	100	
減価償却費	400	0	400	
財団管理費	13,907	15,083	△ 1,176	
報酬	2,407	2,887	△ 480	
給料手当	4,599	5,615	△ 1,016	
退職給付費用	96	96	0	
福利厚生費	961	1,147	△ 186	
旅費交通費	110	134	△ 24	
通信運搬費	22	22	0	
消耗品費	30	25	5	
食糧費	16	16	0	
印刷製本費	35	35	0	
光熱水費	316	0	316	
使用料賃借料	227	68	159	
諸謝金	282	282	0	
租税公課	4,441	4,441	0	
支払負担金	0	0	0	
委託費	303	303	0	
支払手数料	12	12	0	
減価償却費	50	0	50	
経常費用計	172,385	183,369	△ 10,984	
評価損益等調整前当期	△ 450	0	△ 450	
経常増減額				
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 450	0	△ 450	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
当期一般正味財産増減額	△ 450	0	△ 450	
一般正味財産期首残高	1,013	1,606	△ 593	
一般正味財産期末残高	563	1,013	△ 450	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	5,201	0	5,201	
鳥取県受取補助金	2,875	0	2,875	
鳥取市受取補助金	2,326	0	2,326	
特定資産運用益	2	0	2	
受取利息	2	0	2	
一般正味財産への振替額	△ 3,500	△ 3,000	△ 500	
当期指定正味財産増減額	1,703	△ 3,000	4,703	
指定正味財産期首残高	33,579	33,577	2	
指定正味財産期末残高	35,282	30,577	4,705	
Ⅲ 正味財産期末残高	35,845	31,590	4,255	

(注) 借入金限度額 10,000千円

債務負担額 58,080千円 (平成24年度～25年度 各29,040千円)

財団法人 鳥取童謡・おもちゃ館
収 支 予 算 書 内 訳 表

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科 目	公益目的事業		法人会計	内部取引消去	合計
	童謡事業	おもちゃ事業			
	千円	千円	千円	千円	千円
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益			9		9
受取利息			9		9
文化事業収益	4,916	4,526	13,848		23,290
入館料収益	2,226	2,226	13,848		18,300
ほーる利用収益	900	900			1,800
友の会会費収益	920	920			1,840
童謡事業収益	770				770
おもちゃ事業収益		380			380
共同事業収益	100	100			200
受取補助金等	74,525	72,898			147,423
県市受託収益	72,676	71,247			143,923
補助金等振替額	1,849	1,651			3,500
雑収益	607	606			1,213
雑収益	607	606			1,213
経常収益計	80,048	78,030	13,857		171,935
(2) 経常費用					
文化事業費	80,248	78,230			158,478
報酬	6,727	6,682			13,409
給料手当	20,691	20,691			41,382
臨時雇賃金		1,904			1,904
退職給付費用	432	432			864
福利厚生費	4,045	4,057			8,102
旅費交通費	1,677	838			2,515
通信運搬費	924	940			1,864
消耗什器備品費	748	1,650			2,398
消耗品費	2,382	2,843			5,225
食糧費	415	350			765
修繕費	1,300	1,300			2,600
印刷製本費	1,622	1,123			2,745

科 目	公益目的事業		法人会計	内部取引消去	合計
	童謡事業	おもちゃ事業			
	千円	千円	千円	千円	千円
燃料費	69	69			138
光熱水費	7,762	7,762			15,524
使用料賃借料	2,819	2,969			5,788
保険料	319	244			563
諸謝金	3,703	1,713			5,416
支払負担金	81	101			182
委託費	21,182	19,964			41,146
支払手数料	1,417	1,005			2,422
広告宣伝費	1,733	1,393			3,126
減価償却費	200	200			400
財団管理費			13,907		13,907
報酬			2,407		2,407
給料手当			4,599		4,599
退職給付費用			96		96
福利厚生費			961		961
旅費交通費			110		110
通信運搬費			22		22
消耗品費			30		30
食糧費			16		16
印刷製本費			35		35
光熱水費			316		316
使用料賃借料			227		227
諸謝金			282		282
租税公課			4,441		4,441
委託費			303		303
支払手数料			12		12
減価償却費			50		50
経常費用計	80,248	78,230	13,907		172,385
評価損益等調整前当期	△ 200	△ 200	△ 50		△ 450
経常増減額					0
評価損益等計					0
当期経常増減額	△ 200	△ 200	△ 50		△ 450
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計					0
(2) 経常外費用					
経常外費用計					0
当期経常外増減額					0

科 目	公益目的事業		法人会計	内部取引消去	合計
	童謡事業	おもちゃ事業			
	千円	千円	千円	千円	
当期一般正味財産増減額	△ 200	△ 200	△ 50		△ 450
一般正味財産期首残高	456	456	101		1,013
一般正味財産期末残高	256	256	51		563
II 指定正味財産増減の部					
受取補助金等	2,875	2,326			5,201
鳥取県受取補助金	2,875				2,875
鳥取市受取補助金		2,326			2,326
特定資産運用益	1	1			2
受取利息	1	1			2
一般正味財産への振替額	△ 1,849	△ 1,651			△ 3,500
当期指定正味財産増減額	1,027	676			1,703
指定正味財産期首残高	6,480	3,099	24,000		33,579
指定正味財産期末残高	7,507	3,775	24,000		35,282
III 正味財産期末残高	7,763	4,031	24,051		35,845

(7) 公益財団法人 鳥取県国際交流財団経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 公益財団法人 鳥取県国際交流財団
- 2 目 的 多文化共生の社会づくりを目指し、県民、民間団体、行政が一体となつて全県的な国際交流活動を推進するとともに、多様な文化への理解と諸外国との協力関係を深め、もつて国際性豊かな県民の育成と地域の活性化を図り、世界に開かれ、世界に貢献する鳥取県づくりに寄与することを目的とする。
- 3 公益認定年月日 平成23年3月24日
(財団法人 鳥取県国際交流財団設立許可年月日
平成2年11月1日)
- 4 設立登記年月日 平成23年4月1日
(財団法人 鳥取県国際交流財団設立登記年月日
平成2年11月2日)
- 5 基本財産 出えん金 630,728,717円
鳥取県出えん金 500,320,000円
関係市町村出えん金 100,000,000円
民間団体出えん金 30,408,717円
- 6 役員 理事 15人 監事 2人
理事長 能勢隆之(国立大学法人鳥取大学学長)
副理事長 藤井喜臣(鳥取県副知事)
常務理事 山下俊一
理事 石丸文男(株式会社山陰合同銀行代表取締役兼専務執行役員)
" 山下恭史(株式会社鳥取銀行常務執行役員)
" 鷺見邦弘(米子信用金庫理事長)
" 岡田克夫(社団法人鳥取県医師会理事)
" 西原昌彦(社会福祉法人鳥取県厚生事業団理事長)
" 羽原順司(前日本放送協会鳥取放送局長)

理事 若 良 二 (国立大学法人鳥取大学副学長・国際交流センター長)

〃 岡 村 能里子 (鳥取県日仏友好協会事務局長)

〃 渡 邊 眞 子 (ドイツを語る会事務局長)

〃 高 増 華 (リコー I T ソリューションズ株式会社社員)

〃 アベ 山田 マリア ルイサ
(国立大学法人鳥取大学非常勤講師)

〃 西 村 瑞 穂 (青年海外協力隊鳥取県OV会会員)

監 事 藤 本 英 興 (鳥取信用金庫理事長)

〃 森 本 捷 昭 (前国立大学法人鳥取大学監事)

7 職 員 12人 (うち県派遣職員 1人)

8 事 務 所 本 所 鳥取市湖山町西四丁目110番地5

倉吉事務所 倉吉市東巖城町2番地

米子事務所 米子市末広町294番地

二 平成23年度事業実施状況

1 地域の国際交流と多文化共生推進事業（公益目的事業1）

(1) 多言語情報発信

① ホームページの運営

財団の情報を迅速に提供するとともに、地域における国際交流の情報交換や、在位の外国出身者が生活していく上で必要な生活情報の提供等を行うホームページ（日本語・英語・中国語版）を運営した。財団ホームページアドレス <http://www.torisakyu.or.jp/>

② 多言語メールマガジンの配信

国際交流イベントなどの情報を速報性をもって読者に提供するためのメールマガジン「TIM」（英語・中国語・タガログ語の外国語版「TORIMO」は携帯電話向け）を配信した。

③ 機関紙の発行

財団の活動状況や、地域の国際交流事業等の情報を提供する機関紙「とっとり国際通信」を年4回発行した。（A4・一部カラー刷り 一部記事は英語・中国語表記 第98～101号 各1,800部）

(2) コミュニケーション支援

① 医療通訳ボランティアの派遣

養成講座修了者のうち、医療通訳ボランティアとして登録された者（平成24年3月末現在 英語33名、中国語18名、タガログ語3名 計54名）を実際の要請に応じて医療・保健機関等に派遣する制度を運用した。また、この制度を必要としている外国出身者、医療機関、行政機関等に周知するための広報活動（携帯しやすいカード型の広報資料を作成～配布）にも力を入れた。

② 国際交流コーディネーターの配置

外国出身者の日常生活における言語及び文化の違いによる障壁をできるだけ低くするべく、英語圏及び中国語圏出身の国際交流コーディネーターを配置し、面談や電話等により、さらに三者通話機能も活用して母国語で困りごと等の相談に応じるとともに、必要に応じて専門機関等への橋渡しを行った。また、県民の語学のブラッシュアップのためのチャットや海外事情に関する情報提供、ホームページやメールマガジン、機関紙といった情報ツールによる発信情報等の翻訳、国際理解を促す財団事業の企画や運営のほか学校や地域の要請に応じた国際理解講座の講師をつとめた。（英語圏1名、中国語圏3名）

③ 日本語クラスの運営

県内に在住するいろいろな立場・国籍の外国出身者が、日常生活に役立つ日本語を共に楽しく学べる場として、毎週水曜日または日曜日に専任講師とボランティアパートナーに

よるクラス形式の日本語教室を運営した。交流会やクラス設定など多様なニーズに応える内容の充実を図った。

(3) 人材の育成

① 医療通訳ボランティアフォローアップ事業の実施

言語及び医療の専門知識、対人援助能力など医療通訳ボランティア登録者としてのさらなる資質向上を目指したフォローアップ講座を、県内三カ所で開催した。また、登録者の自発的な活動を促進するため、勉強会や意見交換会の会場確保や講師の派遣費用を負担するなど側面的な支援を行った。

② 日本語講師・ボランティア養成講座の実施

地域の日本語教育の中核となる人材及び日本語教育ボランティアのスキルアップを目的とする講座を開催した。

(4) ボランティア活動の推進と活性化

① ボランティア登録制度の運営

通訳、翻訳、日本語教育、交流活動、ホームステイ、ホームビジット、ホストファミリーのボランティア登録制度を運営し、公的機関や民間団体等の要請に応じて活動の場を紹介することで、県民のボランティア活動を推進した。

② 医療通訳ボランティア登録制度の運営

(3)の①で養成した医療通訳ボランティアを登録する制度を運営した。医療・保健機関や外国出身者の要請に応じた派遣については(2)の①において実施した。

③ ホームステイ活性化プログラムの実施

民間団体等が実施するホームステイ受入事業と連携しながら、ホームステイを通じた地域における国際理解の一層の促進を図るためのホームステイ受入講座、民間団体等が実施するホームステイ事業への出前講座を実施した。受入家庭には安心して活動できるよう保険加入手続きや一部活動費を支援した。

④ 団体等との連絡調整

県内に拠点を置く民間国際交流・協力関係者と、地域の国際交流の活性化のために連携して活動していくための意見交換（連絡会議）を行うとともに、鳥取大学・鳥取市国際交流プラザと連携して来日間もない留学生を対象にしたオリエンテーションを実施した。また、先進的な取組を学び財団の事業に反映させていくため、地域国際化協会連絡協議会等における研修や意見交換の場に参加した。

(5) 県民の国際理解推進

① ワールドアラカルトの実施

鳥取空港「空の日」のイベントにあわせて、幅広く来場される県民に対して財団ならではの国際色豊かな催しと異文化理解の場を提供した。

② 子どものための異文化理解体験講座の実施

夏休み中の2日間、各日小学校低学年、高学年を対象に、午前中は調理実習と食文化を学ぶプログラム、午後はゲームや遊び、ものづくりなどを体験しながら異文化を理解する講座を実施した。また、県内の小学校を対象に公募による出張型講座を実施した。

③ 国際交流の集いの実施

外国出身者と子どもから大人までの幅広い層の県民が気軽に参加できる交流会を開催した。

④ 国際交流フェスティバルの実施

広く県民と在住外国人との協働による異文化理解を促進するため、現在県内三地区で開催されている国際交流フェスティバルを財団も共催で実施した。

⑤ 「話してみよう韓国語」鳥取大会の運営

県からの委託を受けて、鳥取県とつながりの深い韓国を理解するために効果的な韓国語の学習の支援と普及を目的として、その成果を発表する場として鳥取県大会を運営した。

⑥ 多文化共生出前講座の実施

公的機関や民間団体などが主体となって実施される研修会等に、要請に応じて講師を派遣し、多文化共生社会の実現に向けて広く県民の意識啓発を図る出前講座を実施した。

⑦ 米国バーモント州との青少年交流促進事業の実施

国際的視野をもった青少年の育成を図るとともに、鳥取県と米国バーモント州とのさらなる交流を促進するため、県内の高校生をバーモント州に派遣した。派遣中は、ホームステイを通じて生きた英語に触れながら文化や生活習慣を学び、学校生活体験、大学見学、州政府訪問、特徴的な企業訪問、環境に関する学習を深めた。

(6) 私費留学生奨学金の支給

県内の大学・大学院・短期大学等に通学する私費留学生に月額2万円の奨学援助を行った。なお、奨学生には「国際交流活動ボランティア」として、当財団や地域の国際交流活動への貢献を促した。(鳥取大学10名、鳥取環境大学1名)

(7) 交流拠点の運営

全県的な国際交流の推進のため、各地域の拠点となる施設として財団本所(鳥取市:鳥取県国際交流センターとして県より管理運営を受託)、倉吉事務所(鳥取県中部総合事務所別館内)、米子事務所(米子コンベンションセンター内)に事務所を設置・運営した。各拠点の情報提供機能を整備充実させるため、一般図書、日本語教材、視聴覚資料、海外新聞及び雑誌

を購入し、来館者の閲覧や貸出に供したほか、毎月第二日曜日（14:00～16:00）に本所において、在留資格の変更等の手続きについて申請取次行政書士がボランティアで相談に応じる窓口を運営した。

2 海外移住・海外技術協力支援事業（公益目的事業2）

(1) 県費留学生・研修員等の受入

鳥取県と関係の深い国々の将来を担う青年を「県費留学生」または「海外技術研修員」として招へいし、必要な技術を習得、研究することで母国の発展に大きく寄与する人材となるよう養成し、併せて県民との友好親善の担い手となることを目的に、県から委託を受けて受入にかかる研修機関との連絡調整や生活支援等の業務を行った。（韓国1名、ブラジル2名、中国1名）

3 山陰・夢みなと博覧会記念基金活用事業

(1) 山陰・夢みなと博覧会記念基金による助成

県民参加型の地域の国際化に資する民間団体主催事業を支援するため、すべての海外渡航費の3分の1（ただし米子ソウル便及び環日本海定期貨客船航路を利用する場合は2分の1）に他の助成対象経費の2分の1を加えた額を助成（同一年度内、1団体あたり対象となる事業の回数を問わず、助成額の合計で一般事業300万円、青少年事業を含む場合は500万円を上限）した。また、平成23年度から県内の小・中・高等学校等が実施する海外への教育旅行に対しても助成を行った。

民間国際交流・協力事業助成実績 25事業（21,808,000円）

海外教育旅行助成実績 9校（9,129,500円）

科 目		予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
支	I 事業活動支出	112,448,000	104,823,453	7,624,547	
	1 事業費支出	108,106,000	101,243,635	6,862,365	
	(1) 職員給与費	21,795,000	21,419,000	376,000	
	(2) 地域の国際交流と多 文化共生推進事業	40,826,000	36,961,724	3,864,276	
	(3) 海外移住・海外技術 協力支援事業	11,124,000	10,783,950	340,050	
	(4) 山陰・夢みなと博覧 会記念基金活用事業	34,267,000	31,985,241	2,281,759	
	(5) 共通費	94,000	93,720	280	
	2 管理費支出	4,342,000	3,579,818	762,182	
	(1) 職員給与費	1,147,000	1,127,316	19,684	
	(2) その他経費	3,195,000	2,452,502	742,498	
	II 投資活動支出	63,672,000	63,423,392	248,608	
	1 基本財産取得支出	4,249,000	4,000,000	249,000	
	(1) 基本財産取得支出	4,249,000	4,000,000	249,000	
	2 特定資産取得支出	59,423,000	59,423,392	△392	
(1) 退職給付積立金取得 支出	1,044,000	1,044,392	△392		
(2) 山陰・夢みなと博覧 会記念基金資産取得 支出	58,379,000	58,379,000	0		
出	当期支出合計(C)	176,120,000	168,246,845	7,873,155	
	当期収支差額(A)-(C)	△6,294,000	△1,710,075	△4,583,925	
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	4,583,913	△4,583,913	

科 目		公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
		円	円	円	円
支	I 事業活動支出	101,243,635	3,579,818		104,823,453
	1 事業費支出	101,243,635			101,243,635
	(1) 職員給与費	21,419,000			21,419,000
	(2) 地域の国際交流と多 文化共生推進事業	36,961,724			36,961,724
	(3) 海外移住・海外技術 協力支援事業	10,783,950			10,783,950
	(4) 山陰・夢みなと博覧 会記念基金活用事業	31,985,241			31,985,241
	(5) 共通費	93,720			93,720
	2 管理費支出		3,579,818		3,579,818
	(1) 職員給与費		1,127,316		1,127,316
	(2) その他経費		2,452,502		2,452,502
					0
	II 投資活動支出	63,423,392			63,423,392
	1 基本財産取得支出	4,000,000			4,000,000
	(1) 基本財産取得支出	4,000,000			4,000,000
2 特定資産取得支出	59,423,392			59,423,392	
(1) 退職給付積立金取得 支出	1,044,392			1,044,392	
(2) 山陰・夢みなと博覧 会記念基金資産取得 支出	58,379,000			58,379,000	
出					
	当期支出合計(C)	164,667,027	3,579,818	0	168,246,845
	当期収支差額(A)-(C)	△2,754,467	1,044,392	0	△1,710,075
	次期繰越収支差額(B)-(C)	3,539,521	1,044,392	0	4,583,913

公益財団法人 鳥取県国際交流財団
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金	13,579,669	14,425,144	△845,475
未収金	23,043	1,000	22,043
前払金	29,512	12,136	17,376
流動資産合計	13,632,224	14,438,280	△806,056
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産資産	223,227	223,227	0
基本財産債券	630,453,693	630,468,242	△14,549
基本財産合計	630,676,920	630,691,469	△14,549
(2) 特定資産			
退職給付積立資産	8,977,836	7,933,444	1,044,392
山陰・夢みなと博覧会記念 基金積立資産	58,379,000	76,689,000	△18,310,000
山陰・夢みなと博覧会記念 基金債券	670,200,000	670,200,000	0
特定資産合計	737,556,836	754,822,444	△17,265,608
(3) その他固定資産			
什器備品	794,139	1,170,680	△376,541
財源調整積立資産	29,524,035	33,798,035	△4,274,000
電話加入権	224,952	224,952	0
敷金	126,000	126,000	0
その他固定資産合計	30,669,126	35,319,667	△4,650,541
固定資産合計	1,398,902,882	1,420,833,580	△21,930,698
資産合計	1,412,535,106	1,435,271,860	△22,736,754

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	8,270,127	7,595,296	674,831
前受会費	14,000	20,000	△6,000
預り金	524,684	271,196	253,488
未払消費税等	239,500	257,800	△18,300
流動負債合計	9,048,311	8,144,292	904,019
2 固定負債			
退職給付引当金	8,977,836	7,933,444	1,044,392
固定負債合計	8,977,836	7,933,444	1,044,392
負債合計	18,026,147	16,077,736	1,948,411
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄附金	1,358,616,192	1,380,297,407	△21,681,215
基本財産運用益	△ 51,797	△ 37,248	△14,549
特定資産運用益	0	510,825	△510,825
指定正味財産合計	1,358,564,395	1,380,770,984	△22,206,589
(うち基本財産への充当額)	(630,676,920)	(630,691,469)	(△14,549)
(うち特定資産への充当額)	(728,579,000)	(746,889,000)	(△18,310,000)
2 一般正味財産	35,944,564	38,423,140	△ 2,478,576
正味財産合計	1,394,508,959	1,419,194,124	△24,685,165
負債及び正味財産合計	1,412,535,106	1,435,271,860	△22,736,754

公益財団法人 鳥取県国際交流財団
貸借対照表内訳表

(平成24年3月31日現在)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	円	円	円	円
I 資産の部				
1 流動資産				
普通預金	13,512,868	66,801		13,579,669
未収金	23,043			23,043
前払金	29,512			29,512
流動資産合計	13,565,423	66,801	0	13,632,224
2 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産資産	223,227			223,227
基本財産債券	426,453,693	204,000,000		630,453,693
基本財産合計	426,676,920	204,000,000	0	630,676,920
(2) 特定資産				
退職給付積立資産	8,977,836			8,977,836
山陰・夢みなと博覧会 記念基金積立資産	58,379,000			58,379,000
山陰・夢みなと博覧会 記念基金債券	670,200,000			670,200,000
特定資産合計	737,556,836	0	0	737,556,836
(3) その他固定資産				
什器備品	794,139			794,139
財源調整積立資産	29,524,035			29,524,035
電話加入権	224,952			224,952
敷金	126,000			126,000
その他固定資産合計	30,669,126	0	0	30,669,126
固定資産合計	1,194,902,882	204,000,000	0	1,398,902,882
資産合計	1,208,468,305	204,066,801	0	1,412,535,106

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	円	円	円	円
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	8,250,667	19,460		8,270,127
前受会費		14,000		14,000
預り金	524,684			524,684
未払消費税等	206,159	33,341		239,500
流動負債合計	8,981,510	66,801	0	9,048,311
2 固定負債				
退職給付引当金	8,977,836			8,977,836
固定負債合計	8,977,836	0	0	8,977,836
負債合計	17,959,346	66,801	0	18,026,147
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄附金	1,154,616,192	204,000,000		1,358,616,192
基本財産運用益	△ 51,797			△51,797
特定資産運用益				0
指定正味財産合計	1,154,564,395	204,000,000	0	1,358,564,395
(うち基本財産への充当額)	(426,676,920)	(204,000,000)	(0)	(630,676,920)
(うち特定資産への充当額)	(728,579,000)	(0)	(0)	(728,579,000)
2 一般正味財産	35,944,564	0	0	35,944,564
正味財産合計	1,190,508,959	204,000,000	0	1,394,508,959
負債及び正味財産	1,208,468,305	204,066,801	0	1,412,535,106

三 平成24年度事業計画

基本方針

平成2年11月に設立した当財団は、平成23年4月より公益財団法人として新たな一歩を踏み出すことになった。人種、国籍、文化の違いを認め、尊重し、互いに支え合う多文化共生の社会づくりを実現するため、県民の国際理解と地域の活性化を図り、世界に開かれ、世界に貢献する鳥取県づくりに寄与するための諸事業を展開していく中で、特に24年度は、防災・災害時支援事業の実施、コミュニティ通訳ボランティア派遣制度の構築などのコミュニケーション支援のための新規事業に取り組むほか、子どものための異文化理解体験講座、米国バーモント州との青少年交流促進事業を拡充して実施するなど本県の将来を担う青少年の国際性豊かな資質の醸成に積極的に取り組んでいくこととする。

法人管理においては、新しい機関設計に基づく、適正な評議員会、理事会の運営を行い、公益認定法人として法令を遵守し、役職員一体となって定款と内部規程に沿った業務執行体制の整備と強化に努める。

1 地域の国際交流と多文化共生推進事業（公益目的事業1）

(1) 多言語情報発信

① ホームページの運営

財団の事業やサービスを広く紹介したり、地域の国際交流・協力活動についての関心を高めるための情報提供、情報交換の場としての機能の充実をはかるとともに、多言語情報を必要としている住民にとって閲覧しやすいホームページとし機能を最大限に活かせるよう内容の充実を図っていく。

② 多言語メールマガジンの配信

国際交流に関するイベント情報や生活情報を掲載するメールマガジン「TIM」をPC向けに日本語で配信するほか、外国語版「TORIMO」（英語、中国語、タガログ語）については携帯電話向けに配信する。

③ 機関紙の発行【拡充】

財団の事業や、地域の国際交流事業等の情報を提供する機関紙「とっとり国際通信」を各号2,000部に増刷して発行する。（年4回・A4 一部カラー刷 12ページ 一部記事については英語・中国語でも表記）

(2) コミュニケーション支援

① 医療通訳ボランティアの派遣

登録している医療通訳ボランティアを病院や保健機関、また外国出身者からの依頼に応じて派遣する制度の周知と利用促進を図る。

② 国際交流コーディネーターの配置

外国出身者の日常生活における言語及び文化の違いによる障壁をできるだけ低くするべく、英語圏及び中国語圏出身の国際交流コーディネーターを配置し、面談や電話等により、さらにトリオフォン（三者通話機能）も活用して母国語で困りごと等の相談に応じるとともに、必要に応じて専門機関等への橋渡しを行う。また、ホームページやメールマガジン、機関紙といった情報ツールによる発信情報等の翻訳、国際理解を促す財団事業の企画、運営のほか学校や地域の要請に応じた国際理解講座の講師をつとめるなど地域の国際交流事業にも積極的に参画していく。（英語圏出身1名、中国語圏出身3名）

③ 日本語クラスの運営

外国出身者が日常生活のうえで必要最低限のコミュニケーション能力を身につけ、自立した生活を送る一助となるよう、専任講師とボランティアによるクラス形式の日本語教室を運営する。

④ 防災・災害時支援事業の実施【新規】

大規模災害時に、災害弱者となりやすい外国出身者の不安を取り除くため、わかりやすくフリガナ等の配慮のある「やさしい（平易な）日本語」による防災ハンドブックを作成、配布する。また、地域国際化協会各地域ブロックにおいて、広域災害時における連携・支援体制の検討が進み、中国四国地区において平成24年3月1日付で「中国・四国地区地域国際化協会連絡協議会 大規模広域災害時における外国人支援ネットワークに関する協定書」が締結されたことから、地区研究会に参加するなど協働と連携を進めていく。

⑤ コミュニティ通訳ボランティアの派遣【新規】

医療通訳のほかにも保育園や学校、福祉分野、在留資格相談など言葉の支援の要請が多様化している現状でのより具体的な支援として、外国出身者がより円滑な社会生活を行うため、また公的機関等での適切な制度説明や手続きを促すために必要な言葉の支援を行う「コミュニティ通訳ボランティア」を研修をへて登録し、派遣する。

(3) 人材の育成

① 医療通訳ボランティア養成講座の実施

全県で最も多い中国出身者への通訳者の派遣要請の増加に対応するため、特に東部地区において中国語で平日の日中に派遣できる人材、とりわけ中国出身の長期滞在者の中から人材を確保するための養成講座を実施する。

② 医療通訳ボランティアフォローアップ事業の実施

言語及び医療や母子保健に関する専門知識、対人援助能力など医療通訳ボランティア

登録者としてのさらなる資質向上を目指したフォローアップ講座を実施する。また、登録者の自発的な自己啓発活動を促進するため、勉強会や意見交換会等の会場確保や講師の派遣など側面的な支援を行う。

③ 日本語講師・ボランティア養成講座の実施

日本語クラス講師、クラスボランティアパートナー、日本語ボランティアなど県内在住外国出身者の日本語学習支援に関わる人や活動に意欲のある人を対象にした研修会を開催し、支援者としての知識の習得と資質の向上、活動のためのネットワークの充実を図る。また、日本語ボランティアグループの自立した活動を支援するため、ニーズにそった内容の研修を出前講座形式で実施する。

(4) ボランティア活動の推進及び活性化

① ボランティア登録制度の運営

通訳、翻訳、日本語学習支援、交流活動、ホストファミリー等のボランティア登録制度を運営し、公的機関や民間団体等の要請に応じて紹介することにより、県民のボランティア活動を推進する。

② 医療通訳ボランティア登録制度の運営

養成した医療通訳ボランティアを登録する制度を運営する。要請に応じた派遣制度については、(2) ①において実施する。

③ コミュニティ通訳ボランティア登録制度の運営【新規】

コミュニティ通訳ボランティアを登録する制度を運営する。要請に応じた派遣制度については(2) ⑤において実施する。

④ ホームステイ活性化プログラムの実施

民間団体等が実施するホームステイ受入事業と連携しながら、ホームステイを通じた地域の国際理解と活性化を促すため、交流会や受け入れに役立つホームステイの心得やマナー、言語知識、相手国の文化事情等の情報を提供する出前講座、保険の加入や活動費の支援などを行う。

⑤ 団体等との連絡調整

県内に拠点を置く国際交流・協力団体と地域の国際化と活性化のために連携して活動していくための、連絡調整、情報交換を行う。また先進的な取組を財団事業に反映させていくための情報収集や意見交換を行うため地域国際化協会連絡協議会等の情報交換の場に参加する。

(5) 県民の国際理解推進

① ワールドアラカルトの実施

鳥取空港「空の日」のイベントにあわせて、民族芸能などのパフォーマンス、民族衣装の展示や試着など国際色あふれる異文化交流の場を提供する。

② 子どものための異文化理解体験講座の実施【拡充】

小学生を対象に、諸外国の基礎知識、世界の子どもたちの現状、多言語による歌やダンス、遊びやゲームの体験、ものづくりなどさまざまな国の文化に触れる機会を提供する講座を実施する。財団で広く一般に参加者を募って実施する一般募集型と、学校や関係機関との連携・協働により実施する出張型の二本立てとする。

③ 国際交流の集いの実施

県内在住外国出身者と県民とが気軽に交流できる機会として、世界の国々の文化を紹介する集いや、外国出身者とともに日本の伝統文化や行事等を楽しむ集いを実施する。

④ 国際交流フェスティバルの実施

異文化理解の促進を目指して、県内三地区で開催されている国際交流フェスティバルを広く民間交流団体や一般県民、在住外国出身者との協働により実施する。

⑤ 「話してみよう韓国語」鳥取大会の開催

県からの委託を受けて、鳥取県とつながりの深い韓国を理解するために効果的である韓国語学習の支援と普及を目的として、その成果を発表する大会を開催する。

⑥ 多文化共生出前講座の実施

公的機関や民間団体などが主体となって実施される研修会等に講師を派遣し、多文化共生社会の実現に向けて広く意識啓発を図る出前講座を実施する。

⑦ 米国バーモント州との青少年交流促進事業の実施【拡充】

国際的視野をもった青少年の育成を図るとともに、鳥取県と米国バーモント州とのさらなる交流を促進するため、県内の高校生等をバーモント州に派遣する。派遣中はホームステイを通じて生きた英語に触れながら文化や生活習慣を学び、現地の高校生とともにフィールドスタディを中心とした環境学習や米国の学校生活を体験するなどの交流を展開する。また同州の高校生を県内に受け入れ、鳥取県の自然・歴史・文化などの体験プログラム、ホームステイ、高校の授業参加などを通じた相互交流事業を展開する。

(6) 私費留学生奨学金の支給

県内の高等教育機関に在籍する私費留学生に対し、月額2万円の奨学金を支給し勉学生生活を支援する。なお、奨学生には「国際交流活動ボランティア」として当財団や地域の国際交流活動への貢献を促す。

(7) 交流拠点の運営

全県的な国際化推進のため、本所（県からの委託を受けて鳥取県国際交流センターを管

理運営)、倉吉事務所及び米子事務所を運営し、国際交流、国際協力の拠点としての機能充実を図る。また、関連図書や外国語学習教材、日本語教材、外国語の新聞・雑誌等を整備し、利用者の閲覧及び貸出に供する。また、本所において、従来より毎月第2日曜日の午後に実施している在留資格相談日に、県人権局との連携により必要に応じて「外国人の人権相談」にも対応できるようにする。

2 海外移住・海外技術協力支援事業(公益目的事業2)

(1) 県費留学生・研修員等の受入

鳥取県と関係の深い国々の将来を担う青年を招き、必要な技術を習得、研究することで母国の発展に大きく寄与する人材となるよう養成し、併せて県民との友好親善の担い手となることを目的に、県からの委託を受けて、県内で技術研修を行う研修員等の受け入れを実施する。

- ① 韓国江原道相互派遣研修生受入事業 1名
- ② ブラジル交流促進事業(県費留学生、海外技術研修員) 2名
- ③ 自治体職員協力交流研修員受入事業 中国吉林省1名

3 山陰・夢みなと博覧会記念基金活用事業(公益目的事業3)

(1) 山陰・夢みなと博覧会記念基金による助成

県民参加型の地域の国際化に資する交流事業を支援するための助成制度を運営する。

① 海外教育旅行に対する助成

本県の将来を担う児童・生徒の国際性豊かな資質の醸成と、山陰唯一の国際定期便である米子ソウル便及び環日本海定期貨客船の利用促進に資するものとして、県内の小・中学校、高等学校等が実施する海外への教育旅行に対し、経費の一部を助成する制度を平成23年度に創設した。(パスポート(5年)相当分の半額として、5,500円を全員に交付。ただし、米子-ソウル便・環日本海定期貨客船を利用した場合には、1万円を上乗せして交付。)

② 民間国際交流・協力事業に対する助成

県内に拠点をおく民間交流団体等が実施する県民参加型の地域の国際化に資する国際交流・協力事業に対し、事業にかかる直接的な経費を同一年度内に一団体あたり合計で300万円(青少年事業を含む場合は500万円)を上限に助成する。

公益財団法人 鳥取県国際交流財団
収 支 予 算 書 内 訳 表

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

	科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
		千円	千円	千円	千円
収	I 事業活動収入	91,316	2,500		93,816
	1 基本財産運用収入	7,165	2,384		9,549
	(1) 基本財産利息収入	7,165	2,384		9,549
	2 特定資産運用収入	8,848	16		8,864
	(1) 退職給付積立金利息 収入		16		16
	(2) 基金利息収入	8,848			8,848
	3 会費収入		100		100
	(1) 賛助会員会費収入		100		100
	4 補助金等収入	75,293			75,293
	(1) 県補助金収入	47,445			47,445
	(2) 県受託収入	27,848			27,848
	5 雑収入	10			10
	(1) 受取利息収入	10			10
	II 投資活動収入	50,834			50,834
	1 財源調整積立資産取崩 収入	6,482			6,482
2 特定資産取崩収入	44,352			44,352	
(1) 基金取崩収入	44,352			44,352	
基本財産取崩収入				0	
入	当期収入合計(A)	142,150	2,500	0	144,650
	前期繰越収支差額	0	0	0	0
	収入合計(B)	142,150	2,500	0	144,650

科 目		公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
		千円	千円	千円	千円
支	I 事業活動支出	121,980	2,500		124,480
	1 管理費支出		2,500		2,500
	(1) その他経費		2,500		2,500
	職員給与費				0
	2 事業費支出	121,980			121,980
	(1) 職員給与費	24,304			24,304
	(2) 地域の国際交流と多 文化共生推進事業	40,400			40,400
	(3) 海外移住・海外技術 協力支援事業	13,452			13,452
	(4) 山陰・夢みなと博覧 会記念基金活用事業	35,000			35,000
	(5) 共通費	8,824			8,824
	II 投資活動支出	20,170			20,170
	1 特定資産取得支出	20,170			20,170
	(1) 退職給付引当資産 積立支出	1,970			1,970
	(2) 基金取得支出 基本財産取得支出	18,200			18,200
				0	
出	当期支出合計(C)	142,150	2,500	0	144,650
	当期収支差額(A)-(C)	0	0	0	0
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	0

(8) 財団法人 中海水鳥国際交流基金財団経営状況報告書

一 法人の概要

- | | | |
|---|---------|---|
| 1 | 名 称 | 財団法人 中海水鳥国際交流基金財団 |
| 2 | 目 的 | 野生鳥類とそれを取りまく自然環境に対する理解を深める機会を提供するとともに、「鳥」をテーマとした環日本海国際交流を推進することにより、自然との共生する地域づくりに寄与することを目的とする。 |
| 3 | 設立許可年月日 | 平成7年3月20日 |
| 4 | 設立登記年月日 | 平成7年3月20日 |
| 5 | 基本財産 | 出えん金 301,034,000円
鳥取県出えん金 150,000,000円
米子市出えん金 150,000,000円
その他出えん金 1,034,000円 |
| 6 | 役員 | 理事 11人 監事 2人
理事長 角 博 明 (米子市副市長)
副理事長 門 脇 誠 司 (鳥取県文化観光局交流推進課長)
" 松 下 一 弘 (米子市環境政策局長)
常務理事 山 根 一 朗 (米子水鳥公園ネイチャーセンター館長)
理 事 北 尾 慶 治 (米子市教育長)
" 土 居 克 夫 (米子水鳥公園友の会役員)
" 山 崎 智 子 (日本野鳥の会鳥取県支部理事)
" 武 良 賢 治 (米子市漁業協同組合代表理事組合長)
" 杉 原 秀 一 郎 (米子青年会議所理事長)
" 上 橋 敬 (自然公園財団鳥取支部)
" 上 村 文 乃 (米子市女性団体連絡協議会幹事)
監 事 向 井 哲 朗 (環境省環境カウンセラー)
" 岸 岡 和 夫 (社会福祉法人米子福祉会理事長) |
| 7 | 職 員 | 7人 |
| 8 | 事 務 所 | 米子市彦名新田665番地 |

二 平成23年度事業実施状況

1 国際交流事業

- (1) 会議の誘致
- (2) ミュージアムネットワークへの協力
- (3) 湿地リンクインターナショナル・アジアへの参加
- (4) 東アジア湿地交流会 in チャンウォンへの参加

2 調査研究事業

- (1) 学会等の参加・発表（日本鳥学会・日本湿地学会）
- (2) 米子水鳥公園に飛来する鳥類のモニタリング調査
 - ① 鳥類全種全量調査の実施（毎週土曜日、その他）
 - ② 全種全量調査データのデータベース化
- (3) 米子水鳥公園の自然環境調査
 - ① 生物の写真撮影および写真の保存・管理
 - ② 標本の製作・整理・保管
- (4) 標識調査による渡り鳥の調査
 - ① 標識調査による小鳥類の渡り調査
 - ② 続島・萱島のカワウの生息・繁殖状況調査
- (5) コハクチョウの分布調査
 中海周辺の分布調査

3 普及啓発事業

- (1) 企画業務
 - ① 自然観察会（年15回）
 - ② 手作り自然教室（年9回）
 - ③ 夏休み企画（鳥の巣展に関連した企画4回）
 - ④ 正月特別企画「どんぐりコマ回し大会2012」（正月3日間）
 - ⑤ 子どもラムサールクラブ（年間12回）
 - ⑥ ジュニア・レンジャークラブ（年11回）
 - ⑦ コハクチョウ初飛来日当てクイズ2011
 - ⑧ 米子水鳥公園絵画コンクール作品展（2月～3月）
 - ⑨ 彦名・水鳥中海ふれあいウォーキング大会（11月）
 - ⑩ バードカービング米子共催事業（講習会月3回、展示会11月～1月）

- ⑪ 生き物のすみかコンクール（鳥取県共催）
- ⑫ 外部団体からの研修受入、講師派遣、プログラム対応などへの対応
- ⑬ 中海夕暮れコンサート（9月）
- ⑭ コハクチョウとギターの調べ（11月）
- ⑮ 第1回園児が描いた鳥の絵展（4月～5月）
- (2) 展示業務
 - ① 企画展 鳥の巣展（7月16日～8月31日）
 - ② スロープ展示（年4回）
 - ③ 展示室 常設展（剥製標本、バードカービング、解説パネル）
 - ④ ハンズ・オン展示の増設（等身大巣箱など）
 - ⑤ 展示パネルの製作
 - ⑥ 園内樹木の解説パネルの設置
- (3) 環境教育関係の学会等研修会の参加・発表
 - 生物技術者連絡会第44回セミナー 大阪大会
- (4) 環境学習等のボランティア支援事業
 - ① ボランティアとの協議、イベントの実施
 - ② 小中高校生のボランティア体験の受入
- (5) 広報活動
 - ① 水鳥公園だよりの発行（毎月発行・年間11回）※7月～8月は合併号
 - ② 広報よなご「水鳥公園からのたより」連載（毎月執筆・年間12回）
 - ③ 毎日新聞「水鳥公園生きもの日記」連載（年35回）
 - ④ 毎日新聞「生きものの楽園」連載（年3回）
 - ⑤ 米子水鳥公園ホームページ・ブログの更新（361回）
 - ⑥ 季節の話題、珍鳥飛来、イベント宣伝の記者発表（12回）
 - ⑦ 各種啓発事業の記録撮影および管理
 - ⑧ 正門ポスター掲示板の更新（通年）
 - ⑨ イベントチラシを周辺地域の全児童に配布
- (6) 事業報告書の作成
 - 300部発行
- (7) 年末年始の特別開館
 - 12月29日（木）から3日（火）まで臨時開館

4 委託事業

(1) 米子水鳥公園の管理（平成 23 年度～平成 27 年度・米子市）

入館者実績（単位：人）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
790	1,340	684	1,280	1,382	1,359	1,874
11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	前年度比
2,187	1,352	1,817	1,652	1,822	17,539	-2137

(2) 国際的飛来地ネットワークに関わる業務（日本野鳥の会）

(3) 中海のカワウ調査（環境省）

(4) 子どもラムサール交流イベント（鳥取県・島根県：ホシザキグリーン財団と共催）

(5) 鳥インフルエンザに関するカモ類の糞便調査（鳥取県）

(6) 中海子どもパークレンジャー実施業務（環境省）

5 特記事項

平成 23 年度の自然環境功労者環境大臣表彰

財団法人 中海水鳥国際交流基金財団
収 支 計 算 書 総 括 表

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科 目		一般会計	特別会計	内部取引消去	合計
		円	円	円	円
収 入	I 事業活動収入	44,845,312	1,227,654		46,072,966
	1 基本財産運用収入	4,770,311			4,770,311
	(1) 基本財産利息収入	4,770,311			4,770,311
	2 事業収入	39,402,050	1,227,045		40,629,095
	3 寄付金収入	40,000			40,000
	(1) 寄付金収入	40,000			40,000
	4 雑収入	632,951	609		633,560
	当期収入合計(A)	44,845,312	1,227,654	0	46,072,966
	前期繰越収支差額	4,580,027	3,029,708	0	7,609,735
	収入合計(B)	49,425,339	4,257,362	0	53,682,701
支 出	I 事業活動支出	43,028,739	895,088		43,923,827
	1 事業費支出	37,731,692	895,088		38,626,780
	(1) 職員人件費	24,890,846			24,890,846
	(2) その他事業費	12,840,846	895,088		13,735,934
	2 管理費支出	5,297,047			5,297,047
	(1) 職員人件費	1,834,950			1,834,950
	(2) その他管理費	3,462,097			3,462,097
	II 投資活動支出	1,721,036			1,721,036
	1 投資活動支出	1,721,036			1,721,036
	(1) 固定資産取得支出	1,481,036			1,481,036
(2) その他支出	240,000			240,000	
当期支出差額(C)	44,749,775	895,088	0	45,644,863	
当期収支差額(A)-(C)	95,537	332,566	0	428,103	
次期繰越収支差額(B)-(C)	4,675,564	3,362,274	0	8,037,838	

財団法人 中海水鳥国際交流基金財団
貸借対照表 総括表

(平成24年3月31日現在)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	5,306,284	3,368,096		8,674,380
未収金	2,218,800	46,975		2,265,775
たな卸し資産		774,018		774,018
前払費用	50,400			50,400
流動資産合計	7,575,484	4,189,089	0	11,764,573
2 固定資産				0
(1) 基本財産				0
投資有価証券(基)	300,000,000			300,000,000
定期預金(寄付金)	1,034,000			1,034,000
基本財産合計	301,034,000	0	0	301,034,000
(2) 特定資産				
特定資産合計	0	0	0	0
(3) その他固定資産				
什器備品	1,809,552			1,809,552
構築物	1,603,849			1,603,849
ソフトウェア	23,334			23,334
定期預金	11,632,399			11,632,399
その他固定資産合計	15,069,134	0	0	15,069,134
固定資産合計	316,103,134	0	0	316,103,134
資産合計	323,678,618	4,189,089	0	327,867,707
II 負債の部				
1 流動負債				
買掛金		42,965		42,965
未払金	1,389,606			1,389,606
未払消費税等	472,168	9,832		482,000
預り金	598,146			598,146
流動負債合計	2,459,920	52,797	0	2,512,717
2 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	0
負債合計	2,459,920	52,797	0	2,512,717

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円
Ⅲ 正味財産の部				
1 指定正味財産				
受贈投資有価証券	300,000,000			300,000,000
指定正味財産合計	300,000,000	0	0	300,000,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	21,218,698	4,136,292	0	25,354,990
正味財産合計	321,218,698	4,136,292	0	325,354,990
負債及び正味財産	323,678,618	4,189,089	0	327,867,707

財団法人 中海水鳥国際交流基金財団
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(一般会計)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	5,306,284	6,656,154	△1,349,870
未収金	2,218,800	1,417,790	801,010
前払費用	50,400	0	50,400
流動資産合計	7,575,484	8,073,944	△498,460
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券(基)	300,000,000	300,000,000	0
定期預金(寄付金)	1,034,000	1,034,000	0
基本財産合計	301,034,000	301,034,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	1,809,552	1,787,238	22,314
構築物	1,603,849	791,557	812,292
ソフトウェア	23,334	51,334	△28,000
定期預金	11,632,399	11,632,399	0
その他固定資産合計	15,069,134	14,262,528	806,606
固定資産合計	316,103,134	315,296,528	806,606
資産合計	323,678,618	323,370,472	308,146
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,389,606	2,361,154	△971,548
未払消費税等	472,168	483,790	△11,622
預り金	598,146	448,973	149,173
流動負債合計	2,459,920	3,293,917	△833,997
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	2,459,920	3,293,917	△833,997

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
1 指定正味財産			
受贈投資有価証券	300,000,000	300,000,000	0
指定正味財産合計	300,000,000	300,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	21,218,698	20,076,555	1,142,143
正味財産合計	321,218,698	320,076,555	1,142,143
負債及び正味財産	323,678,618	323,370,472	308,146

財団法人 中海水鳥国際交流基金財団
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(特別会計)

科 目		予算額	決算額	差 異	備 考	
収 入		円	円	円		
	I 事業活動収入	1,881,000	1,227,654	653,346		
	1 事業収入	1,880,000	1,227,045	652,955		
	2 雑収入	1,000	609	391		
	当期収入合計(A)	1,881,000	1,227,654	653,346		
	前期繰越収支差額	0	3,029,708	△ 3,029,708		
	収入合計(B)	1,881,000	4,257,362	△ 2,376,362		
	支 出	I 事業活動支出	1,881,000	895,088	985,912	
		1 事業費支出	1,881,000	895,088	985,912	
		(1) 職員人件費	400,000	0	400,000	
(2) その他事業費		1,441,000	895,088	545,912		
当期支出合計(C)		1,881,000	895,088	985,912		
当期収支差額(A)-(C)		0	332,566	△ 332,566		
次期繰越収支差額(B)-(C)		0	3,362,274	△ 3,362,274		

財団法人 中海水鳥国際交流基金財団
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(特別会計)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	3,368,096	3,009,544	358,552
未収金	46,975	37,845	9,130
たな卸し資産	774,018	856,422	△82,404
流動資産合計	4,189,089	3,903,811	285,278
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	4,189,089	3,903,811	285,278
II 負債の部			
1 流動負債			
買掛金	42,965	4,571	38,394
未払消費税等	9,832	13,110	△3,278
流動負債合計	52,797	17,681	35,116
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	52,797	17,681	35,116
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
2 一般正味財産	4,136,292	3,886,130	250,162
正味財産合計	4,136,292	3,886,130	250,162
負債及び正味財産	4,189,089	3,903,811	285,278

三 平成24年度事業計画

1 国際交流事業

- (1) 会議の誘致
- (2) ミュージアムネットワークへの協力
- (3) 湿地リンクインターナショナル・アジアへの参加

2 調査研究事業

- (1) 学会等の参加・発表

日本鳥学会（東京大学）

- (2) 米子水鳥公園に飛来する鳥類のモニタリング調査

- ① 鳥類全種全量調査の実施（毎週土曜日、その他）
- ② 全種全量調査データのデータベース化（継続）

- (3) 米子水鳥公園の自然環境調査

- ① 生物の写真撮影および写真の保存・管理
- ② 標本の製作・整理・保管

- (4) 標識調査による渡り鳥の調査

- ① 標識調査による小鳥類の渡り調査（継続事業）
- ② 続島・萱島のカワウの生息・繁殖状況調査（環境省グリーンワーカー受託事業・継続）

- (5) コハクチョウの分布調査

- ① 中海周辺の分布調査
- ② 首輪標識による移動調査

3 普及啓発事業

- (1) 自然の中で野鳥観察や環境学習などの直接体験によって自然を学び、自然への愛情を育む各種の企画を行う。

- ① 自然観察会（年間17回）
- ② 手作り自然教室（年間企画15回）
- ③ 正月特別企画「どんぐりコマ回し大会2013」
- ④ 環境省受託・子どもパークレンジャー「水鳥公園の生き物図鑑を作ろう！」
（8月に3日連続予定）※受託については未定

- ⑤ 子どもラムサールクラブ（年間12回）
- ⑥ ジュニアレンジャークラブ（年間12回）
- ⑦ コハクチョウ初飛来日当てクイズ2013

- ⑧ 第 18 回米子水鳥公園絵画コンクール作品展 (2 月～3 月)
 - ⑨ 彦名・水鳥中海ふれあいウォーキング大会 (11 月)
 - ⑩ バードカービング米子共催事業 (月 3 回)
バードカービング展：4/29 (日)～5/6(日)A.M
フェザーカービング展 (11 月～1 月)
 - ⑪ 生き物のすみかコンクール→県と共催
 - ⑫ 外部団体からの研修受入、講師派遣、プログラム対応などへの対応
 - ⑬ 中海夕暮れコンサート (9 月)
 - ⑭ コハクチョウとギターの調べ (11 月)
 - ⑮ 第 2 回園児が描いた鳥の絵展 (4 月～5 月)
- (2) 観察ホール
- ① ハンズ・オン展示の更なる充実
 - ② 図書の新規購入 (学術雑誌の定期購読・図鑑など専門書、子ども向け絵本)
 - ③ 水鳥公園の生物の飼育展示
- (3) 展示業務
- ① 企画展 (観察ホール・スロープ)
バードカービング展 (4 月～5 月)
鳥コレ (7 月～9 月)
 - ② スロープ展示
幼児が描いた鳥の絵展 (4 月～5 月)
フェザーカービング展 (10 月～1 月)
水鳥の絵と作文コンクール作品展 (2 月)
水鳥公園の生き物写真展 (上記以外の月・春夏版と秋冬版)
 - ③ 展示室：常設展 (剥製標本、バードカービング、解説パネル)
 - ④ 展示ホール：コハクチョウの巣・渡りルート調査結果 (常設展示)
 - ⑤ 展示パネルの製作
 - ⑥ 園内樹木の解説パネルの設置
- (4) 環境教育関係の学会等研修会の参加・発表
- (5) 環境学習等のボランティア支援事業
- (6) 広報活動
- ① 水鳥公園だよりの発行 (毎月発行・年間 11 回) ※7 月～8 月は合併号。

- ② 広報よなご「水鳥公園からのたより」連載（毎月執筆・年間12回）
- ③ 毎日新聞「生きものの楽園」連載（4週に一度・木曜日に掲載）
- ④ 米子水鳥公園ホームページ・ブログの更新
- ⑤ 季節の話題、珍鳥飛来、イベント宣伝の記者発表
- ⑥ 各種啓発事業の記録撮影および管理
- ⑦ 正門ポスター掲示板の更新（通年）
- ⑧ イベントチラシを周辺地域の全児童に配布
- ⑨ 冬季の早朝特別ガイドの宣伝（11月～3月の毎週土・日・祝日7：30～8：00）

(7) 事業報告書の作成

300部発行予定

(8) 年末年始の特別開館

12月29日(土)から3日(木)まで臨時開館する。

4 委託事業

- (1) 米子水鳥公園の管理（平成23年度～平成27年度・米子市委託）
- (2) 国際的飛来地ネットワークに関わる業務（担当：神谷指導員・日本野鳥の会委託）
 - ① コーディネーター通信発送
 - ② メーリングリスト管理
- (3) 中海のカワウ調査（環境省グリーンワーカー業務）
- (4) 子どもラムサール交流イベント（鳥取県・島根県・ホシザキグリーン財団と共催）
- (5) 子どもパークレンジャー（環境省）

財団法人 中海水鳥国際交流基金財団
収 支 予 算 書 総 括 表

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科 目		一般会計	特別会計	内部取引消去	合計
		千円	千円	千円	千円
収	I 事業活動収入	44,789	1,681		46,470
	1 基本財産運用収入	4,774			4,774
	(1) 基本財産利息収入	4,774			4,774
	2 事業収入	39,835	1,680		41,515
入	3 雑収入	180	1		181
	当期収入合計(A)	44,789	1,681	0	46,470
	前期繰越収支差額	0	0	0	0
	収入合計(B)	44,789	1,681	0	46,470
支	I 事業活動支出	43,849	1,681		45,530
	1 事業費支出	33,549	1,681		35,230
	(1) 職員人件費	25,305			25,305
	(2) その他事業費	8,244	1,681		9,925
	2 管理費支出	10,300			10,300
	(1) 職員人件費	1,757			1,757
	(2) その他管理費	8,543			8,543
	II 投資活動支出	940			940
	1 投資活動支出	940			940
	(1) 特定資産取得支出	700			700
(2) その他支出	240			240	
出	当期支出合計(C)	44,789	1,681	0	46,470
	当期収支差額(A)-(C)	0	0	0	0
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	0

財団法人 中海水鳥国際交流基金財団
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(一般会計)

科 目		予算額	前年度予算額	増 減	備 考
		千円	千円	千円	
収 入	I 事業活動収入	44,789	44,902	△ 113	
	1 基本財産運用収入	4,774	4,774	0	
	(1) 基本財産利息収入	4,774	4,774	0	
	2 事業収入	39,835	39,498	337	
	3 雑収入	180	630	△ 450	
	当期収入合計(A)	44,789	44,902	△ 113	
	前期繰越収支差額	0	4,580	△ 4,580	
	収入合計(B)	44,789	49,482	△ 4,693	
支 出	I 事業活動支出	43,849	43,656	193	
	1 事業費支出	33,549	37,830	△ 4,281	
	(1) 職員人件費	25,305	24,973	332	
	(2) その他事業費	8,244	12,857	△ 4,613	
	2 管理費支出	10,300	5,826	4,474	
	(1) 職員人件費	1,757	1,847	△ 90	
	(2) その他管理費	8,543	3,979	4,564	
	II 投資活動支出	940	2,423	△ 1,483	
	1 投資活動支出	940	2,423	△ 1,483	
	(1) 特定資産取得支出	700	700	0	
	(2) その他支出	240	240	0	
固定資産取得支出	0	1,483	△ 1,483		
予備費支出	0	1,927	△ 1,927		
	当期支出合計(C)	44,789	48,006	△ 3,217	
	当期収支差額(A)-(C)	0	△ 3,104	3,104	
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	1,476	△ 1,476	

財団法人 中海水鳥国際交流基金財団
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(特別会計)

科 目		予算額	前年度予算額	増 減	備 考
収 入		千円	千円	千円	
	I 事業活動収入	1,681	1,881	△ 200	
	1 事業収入	1,680	1,880	△ 200	
	2 雑収入	1	1	0	
	当期収入合計(A)	1,681	1,881	△ 200	
	前期繰越収支差額	0	0	0	
	収入合計(B)	1,681	1,881	△ 200	
支 出	I 事業活動支出	1,681	1,881	△ 200	
	1 事業費支出	1,681	1,881	△ 200	
	(1) その他事業費	1,681	1,481	200	
	職員人件費	0	400	△ 400	
	当期支出合計(C)	1,681	1,881	△ 200	
	当期収支差額(A)-(C)	0	0	0	
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	

(9) 財団法人 因幡街道ふるさと振興財団経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
- 2 目 的 国の重要文化財である石谷家住宅を近代和風建築の代表的な文化財産として将来へ継承しながら、石谷家住宅を中心とした歴史的町並みが残る智頭宿を交流拠点ゾーンとした因幡街道沿いの文化施設との連携を図った事業を展開することにより、地域住民の文化生活の向上を図り、もって地域の振興に資することを目的とする。
- 3 設立許可年月日 平成12年5月24日
- 4 設立登記年月日 平成12年6月1日
- 5 基本財産 出えん金 26,100,000円
鳥取県出えん金 10,000,000円
関係市町村出えん金 12,000,000円
民間団体出えん金 4,100,000円
- 6 役員 理事 15人 監事 2人
- 理事長 寺谷 誠一郎 (智頭町長)
- 副理事長 石谷 正 樹 (会社役員)
- 理事 山下 恭 史 (株式会社鳥取銀行常務執行役員)
- 〃 石谷 寸美子
- 〃 内田 祥 哉 (東京大学名誉教授)
- 〃 門脇 誠 司 (鳥取県文化観光局交流推進課長)
- 〃 飛田 範 夫 (長岡造形大学教授)
- 〃 江面 嗣 人 (岡山理科大学建築学科教授)
- 〃 平尾 貞 雄 (鳥取信用金庫理事)
- 〃 黒岩 胤 夫 (鳥取いなば農業協同組合)
- 〃 藤井 恵 介 (東京大学大学院教授)
- 〃 降幡 廣 信 (降幡設計事務所)
- 〃 石丸 文 男 (株式会社山陰合同銀行代表取締役専務執行役員)

理 事 宮 澤 智 士 (長岡造形大学教授)

〃 山 崎 完 一 (株式会社グリーンシグマ技術顧問)

監 事 綾 木 昇 治

〃 寺 坂 邦 雄

7 職 員 4人

8 事 務 所 八頭郡智頭町智頭396番地

二 平成23年度事業実施状況

事業報告

石谷家住宅は、開館10周年特別企画として原田泰治展やこれまで好評だった企画をおこないましたが、3月11日の東北大震災の影響は大きく観光客の集客数が見込める4月・5月に顕著として現れ、例年に比べ3000人近くの減少となりました。夏と秋の期間はやや持ちなおしましたが、冬は雪の多い日が続き、減少となりました。智頭町の事業、森林セラピー、森の保育園など知名度は高いですが、智頭宿の体制不備もあり、町並みを訪れる観光客は減少傾向になっている。

1 理事会

平成23年5月31日 平成23年度(財)因幡街道ふるさと振興財団第1回理事会

- ・平成22年度事業報告について
- ・平成22年度一般会計収支決算報告について
- ・平成22年度特別会計収支決算報告について
- ・因幡街道ふるさと振興財団の最初の評議員の選任方法について

平成24年3月2日 平成23年度(財)因幡街道ふるさと振興財団第2回理事会

- ・役員の変更について
- ・平成23年度第一回一般会計収支補正予算(案)について
- ・平成23年度第一回特別会計収支補正予算(案)について
- ・平成24年度事業計画(案)について
- ・平成24年度一般会計収支予算(案)について
- ・平成24年度特別会計収支予算(案)について
- ・役員の選任について
- ・副理事長の互選について
- ・最初の評議員選定委員会の設置について

平成24年3月2日 平成23年度(財)因幡街道ふるさと振興財団臨時理事会

- ・最初の評議員選定委員会の委員の承認について

2 事業内容

(1) 文化美術品展示事業

ア 楽名品展

期間：6/3～7/11 会場：1号蔵展示室

これまでの企画のなかでも好評であった「樂名品展」。石谷家コレクションから樂の名品25点を展示。入館者の反応はととてもよく、樂家代々の作品が一同に見られた事に感激されていました。

イ 牛ノ戸焼・民芸展

期間：7/15～8/29 会場：1号蔵展示室・母屋

昭和5年以降鳥取にて民芸運動を展開した吉田璋也、牛ノ戸焼も影響を受け評価の高い作品を展開してきました。これら牛ノ戸焼窯初代(明治)から現在六代の作品70点を展示。これまでも牛ノ戸焼窯の作品は展示してきましたが民芸運動以降の作品が殆どでした。明治の頃に焼かれた瓦、湯たんぽなどの生活雑器を中心とした内容を加えましたので、代々の作風が楽しめるとの感想が多かったです。

ウ 浅田重子パッチワーク展

期間：9/2～10/3 会場：1号蔵・3号蔵展示室

この度の展示は作品点数も多く40点を展示。これまでに2回行いましたが、女性客を中心に人気があり、期間中リピーターが多い企画でした。

エ 前田昭博・白瓷作品展

期間：10/6～11/28 会場：1号蔵展示室・母屋

*特別企画：前田昭博氏による作品解説

日時：10/16午後2時～3時・11/13午後2時～3時

日本伝統工芸作家の第一人者でもあり、鳥取を代表する白瓷作家。師匠をもたずに独自の製法で生み出した白瓷作品は、繊細で気品がそなわっています。初期頃から新作まで、作家が選んだ白瓷作品41点と自筆の書9点を展示。1号蔵では造形美を楽しみ、母屋ではお花が生けられた壺、鉢を眺め、床の間は「書」と組み合わせた見応えのある内容となっています。入館者の反応はととても良く、作品のもつ魅力に感心されていました。会期中二回おこなった展示作品解説も30人以上の人が集まり、作品の想いを熱心に聞かれました。

(2) 文化施設交流事業

ア 石谷コレクション展 I

期間：4/8～18 会場：1号蔵展示室

石谷家コレクションのなかから、江戸時代の伊万里焼、数ある大皿のなかから縁起の良い図柄を中心に23点を展示。短期間でしたが大皿を一同に見る機会は少ないので興味深く鑑賞されていました。

イ 原田泰治作品展「心の詩・日本の歌」

期間：4／21～5／30 会場：1号蔵展示室

*特別企画：智頭宿町並み絵画教室「絵画指導・原田泰治画伯」

会場：塩屋出店、智頭宿界限

日時：5／7(土) 午前8時30～午後3時

開館10周年記念特別企画として、石谷家住宅をPRする。諏訪市原田泰治美術館の協力による企画。童謡にちなんだ作品を選び「心の詩・日本の歌」をテーマに、ピエゾグラフ25点を展示。特別企画として原田泰治画伯を招き、絵画教室をおこないました。書籍・グッズの物販コーナーも設置。春の連休期間の入館者を増やすためにテレビCMを流しました。原田泰治展を見に来られる方はありましたが、震災の影響で例年の時期に比べ激減しました。絵画教室は15名が参加。原田画伯の直接指導で記念に残る一日でした。

ウ 石谷コレクション展Ⅱ

期間：12／1～1／23 会場：1号蔵展示室

鳥取県立博物館に寄贈された数々の作品から、動物や鳥が描かれた屏風、掛軸、陶磁器など江戸時代、鳥取藩絵師の作品を中心に20点展示。石谷家で代々飾られてきた作品なので、当主の思いが伝わってきます。

(3) 観光振興事業・国際交流事業

ア 「石谷家のお雛様と遊び雛」

期間：1／27～3／27 会場：1号蔵展示室・母屋

石谷家の協力和町内から寄贈、寄託されたお雛さまを展示。智頭宿の町並みでおこなわれる雪まつりの時期からの3月末までの長期企画です。毎年恒例行事として全国に発信。智頭町、石谷家住宅の知名度を高め観光客を増やすのを目的としています。

イ 智頭宿雪まつりと連携。

日時：2／4(土) 午前10時～午後9時

今期の雪まつりは一日だけでしたが、終了時間は一時間延長しました。企画内容も町の企画でプロジェクターを使った「光ファンタジー」と徳持耕一郎氏の鉄筋彫刻「浮世絵」10体を町並みに展示などで雪灯籠とともに楽しみながら滞在時間を増やす試みでした。石谷家住宅でもコンサート以外に、夜の庭園に光のアートを投影して楽しんで頂きました。町並みを訪れた観光客は例年に比べ増えたようですが、石谷家住宅の入館者はあまり伸びませんでした。

(4) 文化財保護啓発事業

ア 三沢博昭写真展

期間：5 / 26 ~ 6 / 28 会場：2号蔵展示室

石谷家住宅開館前からお世話になった故・三沢博昭氏による石谷家住宅の写真24点を展示。建物、庭園、四季の風情など年間を通しての作品が見られるので、お客様も満足されていました。

(5) 石谷家住宅の管理運営

ア 文化財としての建物及び庭園の管理

庭園特別公開 春：4 / 29 ~ 5 / 5

秋：11 / 11 ~ 13・18 ~ 20

鳥取県指定「石谷氏庭園」春と秋の庭園公開。春の企画は例年に比べ期間は長かったのですが、散策をされた方はとても少なかった。震災の影響が大きいですが、何度もおこなってきた事も要因の一つです。

イ 石谷家住宅の施設管理、防火訓練（年2回実施）

消火設備設置位置の確認と消火器具の点検、避難訓練。

1 / 23 文化財保護防火デー 消火活動と避難訓練を実施。

財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
収 支 計 算 書 総 括 表

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科 目		一般会計	特別会計	内部取引消去	合計
		円	円	円	円
収	I 事業活動収入	25,850,079	3,248,627	1,500,000	27,598,706
	1 基本財産運用収入	167,842			167,842
	(1) 基本財産利息収入	167,842			167,842
	2 事業収入	22,507,027	3,248,527		25,755,554
	(1) 智頭町受託収入	10,682,295			10,682,295
	(2) 入館料収入	11,824,732			11,824,732
	(3) 喫茶収入		2,305,575		2,305,575
	(4) 販売収入		942,952		942,952
	3 補助金等収入	1,150,000			1,150,000
	(1) 地方公共団体補助金 収入	950,000			950,000
	(2) 民間助成金収入	200,000			200,000
	4 雑収入	525,210	100		525,310
	(1) 受取利息収入	1,070	100		1,170
	(2) 雑収入	524,140			524,140
	5 他会計からの繰入金収 入	1,500,000		1,500,000	0
入	II 財務活動収入	900,000			900,000
	1 借入金収入	900,000			900,000
	(1) 短期借入金収入	900,000			900,000
当期収入合計(A)		26,750,079	3,248,627	1,500,000	28,498,706
前期繰越収支差額		3,134,487	742,320	0	3,876,807
収入合計(B)		29,884,566	3,990,947	1,500,000	32,375,513

財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
貸借対照表総括表

(平成24年3月31日現在)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	679,846	358,458		1,038,304
未収金	72,660			72,660
たな卸資産		590,663		590,663
仮払金	140,250			140,250
流動資産合計	892,756	949,121	0	1,841,877
2 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券(基)	10,000,000			10,000,000
基本財産預金	16,100,000			16,100,000
基本財産合計	26,100,000	0	0	26,100,000
(2) 特定資産				
特定資産合計	0	0	0	0
(3) その他固定資産				
その他固定資産合計	0	0	0	0
固定資産合計	26,100,000	0	0	26,100,000
資産合計	26,992,756	949,121	0	27,941,877
II 負債の部				
1 流動負債				
預り金	708,642	145,269		853,911
短期借入金	900,000			900,000
流動負債合計	1,608,642	145,269	0	1,753,911
2 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	0
負債合計	1,608,642	145,269	0	1,753,911
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	26,100,000			26,100,000
指定正味財産合計	26,100,000	0	0	26,100,000
(うち基本財産への充当額)	(26,100,000)	(0)	(0)	(26,100,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	△ 715,886	803,852	0	(87,966)
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	25,384,114	803,852	0	26,187,966
負債及び正味財産	26,992,756	949,121	0	27,941,877

科 目		予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
支 出	I 事業活動支出	29,689,000	29,700,452	△ 11,452	
	1 事業費支出	24,843,000	25,010,503	△ 167,503	
	(1) 職員人件費	15,254,000	15,438,406	△ 184,406	
	(2) その他事業費支出	9,589,000	9,572,097	16,903	
	2 管理費支出	4,846,000	4,689,949	156,051	
	(1) 職員人件費	2,792,000	2,796,536	△ 4,536	
	(2) その他管理費支出	2,054,000	1,893,413	160,587	
	II 予備費支出	45,000	0	45,000	
	当期支出合計(C)	29,734,000	29,700,452	33,548	
	当期収支差額(A)-(C)	△ 4,044,000	△ 2,950,373	△ 1,093,627	
次期繰越収支差額(B)-(C)	△ 910,000	184,114	△ 1,094,114		

財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(一般会計)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	679,846	3,355,340	△ 2,675,494
売掛金		110,435	△ 110,435
未収金	72,660		72,660
仮払金	140,250		140,250
流動資産合計	892,756	3,465,775	△ 2,573,019
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券(基)	10,000,000	10,000,000	0
基本財産預金	16,100,000	16,100,000	0
基本財産合計	26,100,000	26,100,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	26,100,000	26,100,000	0
資産合計	26,992,756	29,565,775	△ 2,573,019
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	708,642	331,288	377,354
短期借入金	900,000		900,000
流動負債合計	1,608,642	331,288	1,277,354
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,608,642	331,288	1,277,354
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	26,100,000	26,100,000	0
指定正味財産合計	26,100,000	26,100,000	0
(うち基本財産への充当額)	(26,100,000)	(26,100,000)	(0)
2 一般正味財産	△ 715,886	3,134,487	△ 3,850,373
正味財産合計	25,384,114	29,234,487	△ 3,850,373
負債及び正味財産合計	26,992,756	29,565,775	△ 2,573,019

財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(特別会計)

	科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
収 入		円	円	円	
	I 事業活動収入	3,095,000	3,248,627	△153,627	
	1 事業収入	3,095,000	3,248,527	△153,527	
	(1) 喫茶収入	2,220,000	2,305,575	△85,575	
	(2) 販売収入	875,000	942,952	△67,952	
	2 雑収入	0	100	△100	
	(1) 受取利息収入	0	100	△100	
	当期収入合計(A)	3,095,000	3,248,627	△153,627	
	前期繰越収支差額	742,000	742,320	△320	
	収入合計(B)	3,837,000	3,990,947	△153,947	

財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(特別会計)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	358,458	807,540	△ 449,082
たな卸資産	590,663	560,630	30,033
流動資産合計	949,121	1,368,170	△ 419,049
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	949,121	1,368,170	△ 419,049
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	145,269	65,220	80,049
流動負債合計	145,269	65,220	80,049
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	145,269	65,220	80,049
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	803,852	1,302,950	△ 499,098
正味財産合計	803,852	1,302,950	△ 499,098
負債及び正味財産合計	949,121	1,368,170	△ 419,049

三 平成24年度事業計画

事業計画方針

平成23年度は予期しない大震災の影響を受け、観光事業も自粛ムードから始まりました。石谷家住宅は10周年記念事業として特別企画「原田泰治展」、これまで好評だった展示をおこないましたが、観光客数はあまり伸びませんでした。智頭町は行政の事業「森林セラピー」、「森の保育園」、「百人委員会」など全国に発信して認知度を高めています。観光地としての発信は以前と比べ衰退しています。平成24年度は行政の事業と連携して智頭宿界隈施設を有効利用になる事業をおこないます。そして、石谷家住宅も地域住民の方々がもっと利用できる施設としてPRをおこないます。

1 理事会（予定）

*一般財団法人に移行のため、これ以外に理事会が数回行われる予定。

平成24年5月 平成24年度(財)因幡街道ふるさと振興財団第1回理事会

- ・平成23年度事業報告
- ・平成23年度一般会計収支決算報告
- ・平成23年度特別会計収支決算報告

平成25年3月 平成24年度(財)因幡街道ふるさと振興財団第2回理事会

- ・24年度一般会計収支補正予算について
- ・24年度特別会計収支補正予算について
- ・25年度事業計画及び一般会計収支予算について
- ・25年度特別会計収支予算について

2 事業内容

(1) 文化美術品展示事業

ア 河本賢治・福光焼民芸展

民芸運動を展開した吉田璋也、鳥取の陶芸家の多くは影響を受け、独自の技術と表現を生み出してきました。河本賢治もその一人です。河井寛次郎に師事した生田和孝に師事。昭和55年、倉吉に登窯築窯。平成18年、鳥取県伝統工芸士認定。現在も蹴りロクロで作陶。独自のデザイン作品を展示。

イ 徳持耕一郎・鉄筋彫刻展

鳥取から発信する世界的なアーティストです。作品は多彩で、版画家、画家、彫刻家の顔を持つ表現者です。これまで展示会を2回行いましたが、版画展、鉄筋彫刻

展でした。この度は総合的に展示を行います。

(2) 文化施設交流事業

ア 西河克己映画監督資料展

智頭町出身の映画監督です。平成22年4月、91歳で亡くなりました。

平成12年に監督から寄贈された貴重な資料は、まだ公開されていないものもあり、これらの資料の展示を西河克己映画記念館と連携した事業を展開いたします。

(3) 観光振興事業・国際交流事業

ア 「石谷家のお雛様と遊び雛」

石谷家のお雛様展示、町内でおこなわれる智頭の町並みを活かした「雛あらし」、毎年恒例行事として全国に発信。智頭町・石谷家住宅の知名度を高め観光客を増やしてゆく。

イ 智頭宿雪まつりと連携。

石谷家住宅をコンサート会場として提供。智頭町、冬のイベントを県内外に発信。

(4) 文化財保護啓発事業

ア 豊乗寺至宝展

智頭町内にある豊乗寺の寺社内の仏像、法具、鳥取県立博物館に寄託されている重要文化財の仏像、県指定保護文化財の仏画などを展示いたします。

イ 智頭枕田遺跡展

縄文時代から平安時代にかけての遺品が出土する複合遺跡です。これまでに発掘された遺跡を時代ごとに展示することで、当時の暮らしを顕彰することができます。

(5) 石谷家住宅の管理運営

ア 文化財としての建物及び庭園の管理

庭園特別公開 5月・11月

鳥取県指定「石谷氏庭園」の魅力と庭園から眺める石谷家住宅を楽しむ。

イ 石谷家住宅の施設管理、防火訓練（年2回実施）

消火設備設置位置の確認と消火器具の点検、避難訓練。

財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(一般会計)

	科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考	
		千円	千円	千円		
収 入	I 事業活動収入	24,372	25,690	△ 1,318		
	1 基本財産運用収入	174	167	7		
	(1) 基本財産利息収入	174	167	7		
	2 事業収入	22,047	22,349	△ 302		
	3 補助金等収入	350	1,150	△800		
	(1) 地方公共団体補助金収入	350	950	△600		
	民間助成金収入	0	200	△200		
	4 雑収入	701	524	177		
	(1) 受取利息収入	1	1	0		
	(2) 雑収入	700	523	177		
5 他会計からの繰入金	1,100	1,500	△ 400			
	当期収入合計(A)	24,372	25,690	△ 1,318		
	前期繰越収支差額	100	3,134	△ 3,034		
	収入合計(B)	24,472	28,824	△ 4,352		
支 出	I 事業活動支出	24,122	29,689	△ 5,567		
	1 事業費支出	19,029	24,843	△ 5,814		
	(1) 職員人件費	10,902	15,254	△ 4,352		
	(2) その他事業費	8,127	9,589	△ 1,462		
	2 管理費支出	5,093	4,846	247		
	(1) 職員人件費	2,918	2,792	126		
	(2) その他事業費	2,175	2,054	121		
	II 予備費支出	350	45	305		
		当期支出合計(C)	24,472	29,734	△ 5,262	
		当期収支差額(A)-(C)	△100	△4,044	3,944	
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	△910	910		

(注) 1 債務負担行為額 530千円 (平成24年度から平成26年度)

財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(特別会計)

	科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考	
収 入		千円	千円	千円		
	I 事業活動収入	4,001	3,095	906		
	1 事業収入	4,000	3,095	905		
	2 雑収入	1	0	1		
	(1) 受取利息収入	1	0	1		
	当期収入合計(A)	4,001	3,095	906		
	前期繰越収支差額	300	742	△ 442		
	収入合計(B)	4,301	3,837	464		
	支 出	I 事業活動支出	4,043	3,779	264	
		1 事業費支出	2,943	2,279	664	
(1) 職員人件費		1,305	639	666		
(2) その他事業費		1,638	1,640	△ 2		
2 他会計への繰入金		1,100	1,500	△ 400		
II 予備費支出		258	58	200		
当期支出合計(C)		4,301	3,837	464		
当期収支差額(A)-(C)		△ 300	△ 742	442		
次期繰越収支差額(B)-(C)		0	0	0		

(10) 一般財団法人 鳥取県観光事業団経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 一般財団法人 鳥取県観光事業団
- 2 目 的 鳥取県の豊かな自然や、特産物、地域で育まれた固有の歴史文化等恵まれた資源を活かし、観光客の誘致促進、観光宣伝等、観光振興を図り、もって県経済の発展、地域の活性化と県民の福祉の向上に寄与することを目的とする。
- 3 組織変更認可年月日 平成24年3月21日
(財団法人鳥取県都市公園協会設立許可年月日
昭和54年10月12日)
- 4 組織変更登記年月日 平成24年4月1日
(財団法人鳥取県都市公園協会設立登記年月日
昭和54年10月18日)
- 5 基 本 財 産 出えん金 500,000円
鳥取県出えん金 500,000円
- 6 役 員 等 評 議 員 5人 理 事 5人 監 事 2人
評 議 員 伊 木 隆 司 (公認会計士・税理士)
" 松 本 壽 恵 (元小学校校長)
" 坂 出 徹 (鳥取商工会議所専務理事)
" 細 羽 正 (鳥取県文化観光局長)
" 安 田 壽 朗 (弁護士)
理 事 長 衣 笠 克 則
理 事 川 口 博 樹 (山陰松島遊覧株式会社代表取締役)
" 浜 田 あけみ (特定社会保険労務士)
" 安 田 知 章 (特定非営利活動法人サカズキネッ
ト理事長)
" 木 村 正 明 (株式会社きさらぎ代表取締役)
監 事 木 天 昌 明 (税理士)
" 磯 江 俊 二 (上浅津簡易郵便局長)

7	職	員	50人（うち県退職職員 3人）
8	事	務	事務局本部
		所	鳥取市栄町606番地
			鳥取砂丘こどもの国
			鳥取市浜坂1157番地1
			氷ノ山自然ふれあい館
			八頭郡若桜町大字つく米635番地1
			75
			東郷湖羽合臨海公園
			東伯郡湯梨浜町大字藤津650番地
			中国庭園燕趙園
			東伯郡湯梨浜町大字引地565番地1
			鳥取二十世紀梨記念館
			倉吉市駄経寺町198番地4
			夢みなとタワー
			境港市竹内団地255番地3
			とっとり花回廊
			西伯郡南部町鶴田110番地

二 平成23年度事業実施状況

1 次の県立観光施設の管理運営に関する事務を実施した。

(1) 管理施設

- ① 鳥取砂丘こどもの国
- ② 氷ノ山自然ふれあい館
- ③ 東郷湖羽合臨海公園（財団法人鳥取県観光事業団・株式会社チュウブ共同企業体）
- ④ 中国庭園燕趙園
- ⑤ 燕趙園飲食施設及び売店
- ⑥ 鳥取二十世紀梨記念館
- ⑦ 夢みなとタワー
- ⑧ とっとり花回廊

(2) 受託業務

- ① 管理施設に係る利用・集客促進に関すること。
- ② 管理施設の維持管理に関すること。
- ③ 管理施設の料金等の徴収に関すること。
- ④ 施設の利用者に対する供用上の指導等に関すること。
- ⑤ その他、管理施設の全てに付帯する事務に関すること。

2 管理施設の利用・集客促進及び入園・入館者等の便益を図るための事業を行った。

- (1) 文化・スポーツ等各種催事
- (2) 友好国及び関係機関等との交流事業
- (3) 観光・レクリエーション関係団体等との共同事業
- (4) 売店等による物品販売業務

一般財団法人 鳥取県観光事業団
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科 目	予算額	決算額	差 異	備考
	円	円	円	
I 事業活動収入	1,542,897,000	1,545,975,581	△ 3,061,581	
1 基本財産運用収入	1,000	150	850	
(1) 基本財産利息収入	1,000	150	850	
2 事業収入	768,909,000	771,968,725	△ 3,059,725	
(1) 利用料金収入	304,929,000	304,455,010	473,990	
① 鳥取砂丘こどもの国利用料金収入	24,161,000	24,047,200	113,800	
② 中国庭園燕趙園利用料金収入	32,570,000	32,917,050	△ 347,050	
③ 鳥取二十世紀梨記念館利用料金収入	14,018,000	14,079,960	△ 61,960	
④ 夢みなとタワー利用料金収入	14,306,000	14,560,010	△ 254,010	
⑤ とっとり花回廊利用料金収入	219,874,000	218,850,790	1,023,210	
(2) 使用料収入	55,358,000	55,341,876	16,124	
① 鳥取砂丘こどもの国使用料収入	12,290,000	11,974,329	315,671	
② 氷ノ山自然ふれあい館使用料収入	81,000	90,400	△ 9,400	
③ 東郷湖羽合臨海公園使用料収入	7,284,000	7,505,850	△ 221,850	
④ 中国庭園燕趙園使用料収入	581,000	592,000	△ 11,000	
⑤ 夢みなとタワー使用料収入	4,565,000	4,584,008	△ 19,008	
⑥ とっとり花回廊使用料収入	30,557,000	30,595,289	△ 38,289	
(3) 参加料収入	40,703,000	39,634,395	1,068,605	
① 鳥取砂丘こどもの国参加料収入	11,179,000	11,134,160	44,840	
② 氷ノ山自然ふれあい館参加料収入	1,731,000	1,754,520	△ 23,520	
③ 東郷湖羽合臨海公園参加料収入	1,027,000	1,016,000	11,000	
④ 中国庭園燕趙園参加料収入	2,210,000	2,209,410	590	
⑤ 鳥取二十世紀梨記念館参加料収入	435,000	450,347	△ 15,347	
⑥ 夢みなとタワー参加料収入	2,166,000	2,166,120	△ 120	
⑦ とっとり花回廊参加料収入	21,955,000	20,903,838	1,051,162	
(4) 売店営業収入	347,252,000	351,839,672	△ 4,587,672	
① 鳥取砂丘こどもの国売店営業収入	617,000	610,876	6,124	
② 氷ノ山自然ふれあい館売店営業収入	4,000	3,400	600	
③ 中国庭園燕趙園売店営業収入	3,104,000	5,253,465	△ 2,149,465	
④ 飲食施設及び売店売店営業収入	73,255,000	74,812,285	△ 1,557,285	
⑤ 鳥取二十世紀梨記念館売店営業収入	38,132,000	38,373,262	△ 241,262	
⑥ 夢みなとタワー売店営業収入	5,900,000	6,345,960	△ 445,960	
⑦ とっとり花回廊売店営業収入	226,240,000	226,440,424	△ 200,424	
(5) 手数料収入	20,079,000	20,109,772	△ 30,772	

科 目		予算額	決算額	差 異	備考
		円	円	円	
収 入	① 鳥取砂丘こどもの国手数料収入	2,505,000	2,486,783	18,217	
	② 氷ノ山自然ふれあい館手数料収入	116,000	115,065	935	
	③ 東郷湖羽合臨海公園手数料収入	4,265,000	4,328,340	△ 63,340	
	④ 中国庭園燕趙園手数料収入	682,000	703,736	△ 21,736	
	⑤ 飲食施設及び売店手数料収入	527,000	544,983	△ 17,983	
	⑤ 鳥取二十世紀梨記念館手数料収入	10,000	1,433	8,567	
	⑥ 夢みなとタワー手数料収入	1,354,000	1,364,865	△ 10,865	
	⑦ とっとり花回廊手数料収入	10,620,000	10,564,567	55,433	
	(6) 広告料収入	588,000	588,000	0	
	① 鳥取砂丘こどもの国広告料収入	588,000	588,000	0	
	3 補助金等収入	773,372,000	773,372,000	17,000	
	(1) 管理運営受託収入	773,272,000	773,272,000	0	
	① 鳥取砂丘こどもの国管理受託収入	79,535,000	79,535,000	0	
	② 氷ノ山自然ふれあい館管理受託収入	46,497,000	46,497,000	0	
	③ 東郷湖羽合臨海公園管理受託収入	109,580,000	109,580,000	0	
	④ 中国庭園燕趙園管理受託収入	41,320,000	41,320,000	0	
	⑤ 鳥取二十世紀梨記念館管理受託収入	95,000,000	95,000,000	0	
	⑥ 夢みなとタワー管理受託収入	114,340,000	114,340,000	0	
	⑦ とっとり花回廊管理受託収入	287,000,000	287,000,000	0	
	(2) その他補助金収入	100,000	100,000	17,000	
	① 中国庭園燕趙園補助金収入	100,000	100,000	0	
	4 補填金収入	17,000	0	17,000	
	(1) 補填金収入	17,000	0	17,000	
	① とっとり花回廊補填金収入	17,000	0	17,000	
	5 雑収入	598,000	634,706	△ 36,706	
	(1) 雑収入	598,000	634,706	△ 36,706	
	① 本部雑収入	208,000	218,217	△ 10,217	
	② 鳥取砂丘こどもの国雑収入	51,000	51,463	△ 463	
	③ 氷ノ山自然ふれあい館雑収入	79,000	77,708	1,292	
	④ 東郷湖羽合臨海公園雑収入	44,000	48,252	△ 4,252	
	⑤ 中国庭園燕趙園雑収入	45,000	54,259	△ 9,259	
	⑥ 飲食施設及び売店雑収入	22,000	3,464	18,536	
⑦ 鳥取二十世紀梨記念館雑収入	2,000	5,996	△ 3,996		
⑧ 夢みなとタワー雑収入	17,000	17,379	△ 379		
⑨ とっとり花回廊雑収入	130,000	157,968	△ 27,968		
当期収入合計(A)	1,542,897,000	1,545,975,581	△ 3,061,581		
前期繰越収支差額	184,631,000	184,630,386	614		
収入合計(B)	1,727,528,000	1,730,605,967	△ 3,077,967		

科 目		予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
支 出	I 事業活動支出	1,629,514,000	1,611,156,658	18,357,342	
	1 管理費支出	1,214,850,000	1,202,626,807	12,223,193	
	(1) 職員給与費	603,890,000	599,683,583	4,206,417	
	① 本部	52,742,000	52,239,273	502,727	
	② 鳥取砂丘こどもの国	64,579,000	64,244,511	334,489	
	③ 氷ノ山自然ふれあい館	23,977,000	23,878,379	98,621	
	④ 東郷湖羽合臨海公園	42,754,000	42,196,800	557,200	
	⑤ 中国庭園燕趙園	36,483,000	36,447,719	35,281	
	⑥ 飲食施設及び売店	25,052,000	24,936,103	115,897	
	⑦ 鳥取二十世紀梨記念館	43,421,000	42,980,453	440,547	
	⑧ 夢みなとタワー	38,322,000	37,938,993	383,007	
	⑨ とっとり花回廊	276,560,000	274,821,352	1,738,648	
	(2) 施設管理費	487,422,000	481,738,507	5,683,493	
	① 本部	61,159,000	61,022,314	136,686	
	② 鳥取砂丘こどもの国	41,531,000	41,016,038	514,962	
	③ 氷ノ山自然ふれあい館	15,749,000	15,472,441	276,559	
	④ 東郷湖羽合臨海公園	70,874,000	69,802,528	1,071,472	
	⑤ 中国庭園燕趙園	28,760,000	28,542,048	217,952	
	⑥ 鳥取二十世紀梨記念館	46,023,000	46,015,704	7,296	
	⑦ 夢みなとタワー	76,112,000	75,603,580	508,420	
	⑧ とっとり花回廊	147,214,000	144,263,854	2,950,146	
	(3) 植栽管理費	123,538,000	121,204,717	2,333,283	
	① とっとり花回廊	123,538,000	121,204,717	2,333,283	
	2 事業費支出	414,664,000	408,529,851	6,134,149	
	(1) 集客促進事業費	171,431,000	167,073,172	4,357,828	
	① 鳥取砂丘こどもの国	20,395,000	19,863,737	531,263	
	② 氷ノ山自然ふれあい館	4,895,000	4,407,287	487,713	
	③ 東郷湖羽合臨海公園	1,961,000	1,871,277	89,723	
	④ 中国庭園燕趙園	31,411,000	31,317,440	93,560	
	⑤ 鳥取二十世紀梨記念館	24,212,000	23,761,814	450,186	
	⑥ 夢みなとタワー	16,775,000	16,080,586	694,414	
	⑦ とっとり花回廊	71,782,000	69,771,031	2,010,969	
(2) 売店営業費	180,574,000	179,920,548	653,452		
① 鳥取砂丘こどもの国	513,000	458,524	54,476		
② 氷ノ山自然ふれあい館	3,000	0	3,000		
③ 中国庭園燕趙園	1,685,000	1,683,273	1,727		
④ 飲食施設及び売店	43,690,000	43,360,416	329,584		
⑤ 鳥取二十世紀梨記念館	26,897,000	26,750,601	146,399		
⑥ 夢みなとタワー	3,178,000	3,165,449	12,551		
⑦ とっとり花回廊	104,608,000	104,502,285	105,715		

一般財団法人 鳥取県観光事業団
収支計算書（施設別）

（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）

科 目	本部	鳥取砂丘こ どもの国	氷ノ山自然 ふれあい館	東郷湖羽合 臨海公園	燕趙園	飲食施設 及び売店	鳥取二十世 紀梨記念館	夢みなとタ ワー	とっとり花 回廊	合計
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
I 事業活動収入	218,367	130,427,811	48,538,093	122,478,442	83,149,920	75,360,732	147,910,998	143,378,342	794,512,876	1,545,975,581
1 基本財産運用収入	150									150
(1) 基本財産利息収入	150									150
2 事業収入		50,841,348	1,963,385	12,850,190	41,675,661	75,357,268	52,905,002	29,020,963	507,354,908	771,968,725
(1) 利用料金収入		24,047,200			32,917,050		14,079,960	14,560,010	218,850,790	304,455,010
(2) 使用料収入		11,974,329	90,400	7,505,850	592,000			4,584,008	30,595,289	55,341,876
(3) 参加料収入		11,134,160	1,754,520	1,016,000	2,209,410		450,347	2,166,120	20,903,838	39,634,395
(4) 売店営業収入		610,876	3,400	0	5,253,465	74,812,285	38,373,262	6,345,960	226,440,424	351,839,672
(5) 手数料収入		2,486,783	115,065	4,328,340	703,736	544,983	1,433	1,364,865	10,564,567	20,109,772
(6) 広告料収入		588,000								588,000
3 補助金等収入		79,535,000	46,497,000	109,580,000	41,420,000		95,000,000	114,340,000	287,000,000	773,372,000
(1) 管理運営受託収入		79,535,000	46,497,000	109,580,000	41,320,000		95,000,000	114,340,000	287,000,000	773,272,000
(2) その他補助金収入					100,000					100,000
4 補填金収入										0
(1) 補填金収入										0
5 雑収入	218,217	51,463	77,708	48,252	54,259	3,464	5,996	17,379	157,968	634,706
(1) 雑収入	218,217	51,463	77,708	48,252	54,259	3,464	5,996	17,379	157,968	634,706
II 投資活動収入										0
1 特定資産取崩収入										0
(1) 退職給与引当資産 取崩収入										0
当期収入合計(A)	218,367	130,427,811	48,538,093	122,478,442	83,149,920	75,360,732	147,910,998	143,378,342	794,512,876	1,545,975,581
前期繰越収支差額										184,630,386
収入合計(B)										1,730,605,967

科 目	本部	鳥取砂丘こ どもの国	水ノ山自然 ふれあい館	東郷湖羽合 臨海公園	燕趙園	飲食施設及 び売店	鳥取二十 世紀梨記 念館	夢みなの タワー	とっとり 花回廊	合計
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
I 事業活動支出	113,261,587	125,582,810	43,758,107	113,870,605	97,990,480	95,853,392	139,508,572	132,788,608	748,542,497	1,611,156,658
1 管理費支出	113,261,587	105,260,549	39,350,820	111,999,328	64,989,767	24,936,103	88,996,157	113,542,573	540,289,923	1,202,626,807
(1) 職員給与費	52,239,273	64,244,511	23,878,379	42,196,800	36,447,719	24,936,103	42,980,453	37,938,993	274,821,352	599,683,583
(2) 施設管理費	61,022,314	41,016,038	15,472,441	69,802,528	28,542,048		46,015,704	75,603,580	144,263,854	481,738,507
(3) 植栽管理費									121,204,717	121,204,717
2 事業費支出		20,322,261	4,407,287	1,871,277	33,000,713	70,917,289	50,512,415	19,246,035	208,252,574	408,529,851
(1) 集客促進事業費		19,863,737	4,407,287	1,871,277	31,317,440		23,761,814	16,080,586	69,771,031	167,073,172
(2) 売店営業費		458,524			1,683,273	43,360,416	26,750,601	3,165,449	104,502,285	179,920,548
(3) 飲食施設営業費						27,556,873			33,979,258	61,536,131
II 投資活動支出	11,080,236						525,000	282,450	443,205	12,330,891
1 特定預金支出	11,080,236									11,080,236
(1) 特定預金支出	11,080,236									11,080,236
2 固定資産取得支出							525,000	282,450	443,205	1,250,655
(1) 固定資産支出							525,000	282,450	443,205	1,250,655
(2) 器具備品取得 支出										0
支										
出										
当期支出合計(C)	124,341,823	125,582,810	43,758,107	113,870,605	97,990,480	95,853,392	140,033,572	133,071,058	748,985,702	1,623,487,549
当期収支差額(A)-(C)	△124,123,456	4,845,001	4,779,986	8,607,837	△14,840,560	△20,492,660	7,877,426	10,307,284	45,527,174	△77,511,968
次期繰越収支差額(B)-(C)										107,118,418

一般財団法人 鳥取県観光事業団
貸借対照表
(平成24年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	271,320,439	321,330,994	△ 50,010,555
前払金	3,677,785	3,954,505	△ 276,720
未収金	12,088,054	7,366,317	4,721,737
仮払金	653,732	1,250,538	△ 596,806
棚卸資産	27,558,845	23,056,107	4,502,738
流動資産合計	315,298,855	356,958,461	△ 41,659,606
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	500,000	500,000	0
基本財産合計	500,000	500,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	18,641,436	7,561,200	11,080,236
特定資産合計	18,641,436	7,561,200	11,080,236
(3) その他固定資産			
器具備品	9,509,689	13,927,049	△ 4,417,360
車両運搬具	9,021,280	12,865,052	△ 3,843,772
建物	9,092,565	9,380,224	△ 287,659
建物附属設備	5,789,174	7,177,533	△ 1,388,359
機械装置	7,826,804	11,392,727	△ 3,565,923
その他固定資産合計	41,239,512	54,742,585	△ 8,261,132
固定資産合計	60,380,948	62,803,785	△ 2,422,837
資産合計	375,679,803	419,762,246	△ 44,082,443
II 負債の部			
1 流動負債			
仮受金	1,138,562	691,521	447,041
未払金	140,525,291	132,529,087	7,996,204
預り金	639,579	1,308,520	△ 668,941
割賦未払金	11,318,160	14,742,840	△ 3,424,680
その他流動負債	27,000,000	0	27,000,000
流動負債合計	180,621,592	149,271,968	31,349,624
2 固定負債			
退職給付引当金	434,000	7,561,200	△ 7,127,200
固定負債合計	434,000	7,561,200	△ 7,127,200
負債合計	181,055,592	156,833,168	24,222,424
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄附金	500,000	500,000	0
指定正味財産合計	500,000	500,000	0
(うち基本財産への充当額)	(500,000)	(500,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
2 一般正味財産	194,124,211	262,429,078	△ 68,304,867
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	194,624,211	262,929,078	△ 68,304,867
負債及び正味財産	375,679,803	419,762,246	△ 44,082,443

一般財団法人 鳥取県観光事業団
貸借対照表（施設別）
（平成24年3月31日現在）

科 目	本部	鳥取砂丘 こどもの 国	氷ノ山自 然ふれあ い館	東郷湖羽 合臨海公 園	燕趙園	飲食施設及 び売店	鳥取二十 世紀梨記 念館	夢みなと タワー	とっとり 花回廊	合計
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
I 資産の部										
1 流動資産										
現金預金	103,521,073	19,940,482	11,056,383	30,906,301	△ 24,719,337	△ 53,486,297	37,678,315	34,531,453	111,892,066	271,320,439
前払金	62,470	630,205	25,000	360,960	521,260	91,610	283,120	500,890	1,202,270	3,677,785
未収金		363,176	28,862	424,329	2,121,967	1,832,720	486,143	459,105	6,371,752	12,088,054
仮払金	25,131	7,877	103,000		13,356		23,900	470,168	10,300	653,732
棚卸資産		1,428,648				4,329,102	3,904,569	1,509,254	16,387,272	27,558,845
流動資産合計	103,608,674	22,370,388	11,213,245	31,691,590	△ 22,062,754	△ 47,232,865	42,376,047	37,470,870	135,863,660	315,298,855
2 固定資産										
(1) 基本財産										
定期預金	500,000									500,000
基本財産合計	500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	500,000
(2) 特定資産										
退職給付引当資産	18,641,436									18,641,436
特定資産合計	18,641,436	0	0	0	0	0	0	0	0	18,641,436
(3) その他固定資産										
器具備品	144,704	0	0	0	1,631,626	1,392,666	1,122,887	97,988	5,119,818	9,509,689
車両運搬具									9,021,280	9,021,280
建物								211,697	8,880,868	9,092,565
建物附属設備						1,170,171			4,619,003	5,789,174
機械装置						5,708,283			2,118,521	7,826,804
その他固定資産合計	144,704	0	0	0	1,631,626	1,392,666	1,122,887	97,988	14,141,098	41,239,512
固定資産合計	19,286,140	0	0	0	1,631,626	8,271,120	1,122,887	309,685	29,759,490	60,380,948
資産合計	122,894,814	22,370,388	11,213,245	31,691,590	△ 20,431,128	△ 38,961,745	43,498,934	37,780,555	165,623,150	375,679,803
II 負債の部										
1 流動負債										
仮受金							80,260	268,007	790,295	1,138,562
未払金	21,056,046	11,382,942	1,425,792	13,693,119	9,410,663	6,045,280	22,890,675	7,978,699	46,642,075	140,525,291
預り金	308,771	104,998	142,802	83,221	189,581	△ 250,654	△ 8,612	183,306	△ 113,834	639,579
その他流動負債	27,000,000								0	27,000,000
割賦未払金									11,318,160	11,318,160
流動負債合計	48,364,817	11,487,940	1,568,594	13,776,340	9,600,244	5,794,626	22,962,323	8,430,012	58,636,696	180,621,592
2 固定負債										
退職給付引当金	434,000									434,000
固定負債合計	434,000	0	0	0	0	0	0	0	0	434,000
負債合計	48,798,817	11,487,940	1,568,594	13,776,340	9,600,244	5,794,626	22,962,323	8,430,012	58,636,696	181,055,592
III 正味財産の部										
1 指定正味財産										
寄附金	500,000									500,000
指定正味財産合計	500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	500,000
（うち基本財産への充当額）	(500,000)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(500,000)
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	73,595,997	10,882,448	9,644,651	17,915,250	△ 30,031,372	△ 44,756,371	20,536,611	29,350,543	106,986,454	194,124,211
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	74,095,997	10,882,448	9,644,651	17,915,250	△ 30,031,372	△ 44,756,371	20,536,611	29,350,543	106,986,454	194,624,211
負債及び正味財産	122,894,814	22,370,388	11,213,245	31,691,590	△ 20,431,128	△ 38,961,745	43,498,934	37,780,555	165,623,150	375,679,803

三 平成24年度事業計画

1 基本方針

本年度は「一般財団法人非営利型」へと移行した初年度であり、従来にも増して当事業団が運営する施設の適正な管理運営を行いながら、収益性の向上をより明確な形で目指していく。

そのためには、東日本大震災後完全には回復していない観光ニーズを鳥取県にいかにつなぐかが不可欠であり、営業の強化を中心とした集客対策に積極的に取り組んでいくこととする。

また、個々の施設の新たな魅力創出に向け、利用者のニーズを的確に把握したうえで、スピード感をもった実践対応を目指す。それに加え、県が中心となって行う「まんが王国」関連事業、「全国植樹祭」「全国都市緑化フェア」「山陰デスティネーションキャンペーン」といった大規模イベントとも連動した施設毎の積極的な事業展開を図る。

更に、サービス業としての根幹をなす職員一人ひとりのスキルアップに向け、新たな研修体系に基づく職員教育の徹底を図ることにより、利用者により愛される施設運営を目指し一丸となって取り組んでいく。

【受託施設】

- ・鳥取砂丘こどもの国
- ・氷ノ山自然ふれあい館
- ・東郷湖羽合臨海公園（財団法人鳥取県観光事業団・株式会社チュウブ共同企業体）
- ・中国庭園燕趙園
- ・燕趙園飲食施設及び売店
- ・鳥取二十世紀梨記念館
- ・夢みなとタワー
- ・とっとり花回廊

2 施設利用者計画

(単位：人)

施設名	24年度計画	23年度計画	23年度実績
鳥取砂丘こどもの国	145,000	155,000	131,581
氷ノ山自然ふれあい館	34,500	34,200	34,008
東郷湖羽合臨海公園	414,000	409,600	414,074
中国庭園燕趙園	100,000	150,000	100,999
燕趙園飲食及び売店	73,000	82,000	65,129

鳥取二十世紀梨記念館	100,000	70,000	103,165
夢みなとタワー	130,000	70,000	141,227
とっとり花回廊	400,000	420,000	358,269
合 計	1,396,500	1,391,000	1,348,482

3 部門別主な事業内容

(1) 評議員会

- ① 執行機関に対する諮問機関として、理事及び監事の選任又は解任を行う。
- ② 貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認を行う。

(2) 理事会

- ① 執行機関として、事業方針、収支予算の決定や決算の承認などを行う。
- ② 各施設の事業の推進や事業計画の決定を行う。

(3) 監事

- ① 監査機関として事業や事務の適正実施を指導する。
- ② 決算監査並びに定例監査を実施する。

(4) 事務局本部

① 総務

- ア) 所管施設の管理運営の総括を行う。
- イ) 理事会、監査、施設長会議などの運営を行う。
- ウ) 事業団の事業計画の策定及び事業報告の総括を行う。
- エ) 事業団の財務、人事、労務の総合調整を行う。
- オ) 事業団の経理の総括を行う。
- カ) 財産の管理を行う。
- キ) 県及び関係機関との調整を行う。

② 事業

- ア) 事業団全体の目標値達成のため、誘客活動を実施する。
- イ) 県、観光連盟、旅館組合等との連携を図り誘客活動を実施する。
- ウ) 県内外の旅行関係会社へ情報、プラン等を提供し誘客活動を実施する。
- エ) 各地域の情報を収集、分析を行いながら事業団の施設運営に反映させる。
- オ) 事業団全体のイベント参加とPR活動を実施する。

一般財団法人 鳥取県観光事業団
収支予算書（施設別）

（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）

科 目	本部	鳥取砂丘 こどもの 国	氷ノ山自 然ふれあ い館	東郷湖羽 合臨海公 園	中国庭園 燕趙園	飲食施設 及び売店	鳥取二十 世紀梨記 念館	夢みなと タワー	とっとり 花回廊	合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
I 事業活動収入	784	135,106	48,358	120,090	86,501	81,586	132,701	149,657	856,207	1,610,990
1 基本財産利息収入	2									2
(1) 基本財産利息収入	2									2
2 事業収入		56,942	1,860	13,150	45,180	81,585	37,700	35,037	569,157	840,611
(1) 利用料金収入		26,735			38,750		14,250	19,928	247,307	346,970
(2) 使用料収入		13,897	75	7,400	580			4,105	33,542	59,599
(3) 参加料収入		12,285	1,625	1,150	3,150		300	3,017	22,100	43,627
(4) 売店営業収入		674	4	0	2,000	81,085	23,120	6,500	254,000	367,383
(5) 手数料収入		2,763	156	4,600	700	500	30	1,487	12,208	22,444
(6) 広告料収入		588								588
3 補助金等収入		78,162	46,497	106,900	41,320		95,000	114,600	287,000	769,479
(1) 管理運営受託収入		78,162	46,497	106,900	41,320		95,000	114,600	287,000	769,479
4 雑収入	782	2	1	40	1	1	1	20	50	898
(1) 雑収入	782	2	1	40	1	1	1	20	50	898
当期収入合計(A)	784	135,106	48,358	120,090	86,501	81,586	132,701	149,657	856,207	1,610,990
前期繰越収支差額										85,681
収入合計(B)										1,696,671

科 目	本部	鳥取砂丘 こどもの 国	氷ノ山自 然ふれあ い館	東郷湖羽 合臨海公 園	中国庭園 燕趙園	飲食施設 及び売店	鳥取二十 世紀梨記 念館	夢みなと タワー	とっとり 花回廊	合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
I 事業活動支出	76,305	129,330	44,045	112,634	83,322	81,586	126,351	140,543	794,965	1,589,081
1 管理費支出	72,324	107,988	38,907	110,443	55,212	24,834	93,749	116,782	558,127	1,178,366
(1) 職員給与費	37,631	66,111	21,829	44,582	28,112	24,834	46,925	38,259	282,891	591,174
(2) 施設管理費	34,693	41,877	17,078	65,861	27,100		46,824	78,523	150,873	462,829
(3) 植栽管理費									124,363	124,363
2 事業費支出	3,981	21,342	5,138	2,191	28,110	56,752	32,602	23,761	236,838	410,715
(1) 集客促進事業費	3,981	20,782	5,124	2,191	27,010		17,661	18,771	84,504	180,024
(2) 売店営業費		560	14		1,100	38,515	14,941	4,990	114,483	174,603
(3) 飲食施設営業費						18,237			37,851	56,088
II 予備費	10,000									10,000
1 予備費	10,000									10,000
(1) 予備費	10,000									10,000
支										
出										
当期支出合計(C)	86,305	129,330	44,045	112,634	83,322	81,586	126,351	140,543	794,965	1,599,081
当期収支差額(A)-(C)	△ 85,521	5,776	4,313	7,456	3,179	0	6,350	9,114	61,242	11,909
次期繰越収支差額(B)-(C)										97,590

(11) 財団法人 とっとりコンベンションビューロー経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 財団法人 とっとりコンベンションビューロー
- 2 目 的 鳥取県の有する優れた自然、歴史的・文化的資源を生かし、コンベンションの誘致・支援等を行うことにより、鳥取県におけるコンベンションの振興を図り、もって県内産業の振興、地域の活性化、国際的な相互理解の増進及び文化の向上に寄与することを目的とする。
- 3 設立許可年月日 平成7年7月7日
- 4 設立登記年月日 平成7年7月7日
- 5 基本財産 出えん金 972,142,000円
鳥取県出えん金 500,000,000円
4市出えん金 250,000,000円
そ の 他 222,142,000円
- 6 役 員 理 事 18人 監 事 2人
- 理 事 長 坂 口 清太郎 (米子商工会議所会頭)
- 副理事長 井 藤 久 雄 (国立大学法人鳥取大学副学長)
- 専務理事 長谷川 泰 二
- 理 事 河 原 正 彦 (公立大学法人鳥取環境大学副理事長)
- 〃 山 根 昭 彦 (氷温学会専務理事)
- 〃 中 林 圭 一 (社団法人鳥取県観光連盟専務理事)
- 〃 奥 谷 誠 悟 (株式会社山陰放送専務取締役)
- 〃 鹿 津 昌 明 (株式会社山陰合同銀行米子支店長)
- 〃 木 村 正 明 (中海ふるさと物産振興会会長)
- 〃 浜 崎 洋 (社団法人日本旅行業協会中・四国支部
鳥取地区会員)
- 〃 澤 耕 司 (社団法人鳥取県バス協会理事)
- 〃 岩 崎 元 孝 (とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会
会長)

理事 野口力也(鳥取県商工会議所青年部連合会相談役)

〃 細羽正(鳥取県文化観光局長)

〃 武田行雄(鳥取市経済観光部長)

〃 池田弘之(倉吉市企画振興部長)

〃 中原明寛(米子市経済部長)

〃 角俊一郎(境港市産業部長)

監事 高橋敬一(公認会計士)

〃 安田秀樹(米子市会計管理者)

7 職員 24人(うち県退職職員 1人)

8 事務所 米子市末広町294番地

二 平成23年度事業実施状況

1 財団運営

(1) 組織体制の充実強化のため各種研修会の実施及び外部研修への参加を推進した。

- ・ 実施研修（AED・心肺蘇生法講習会、手話講習会、接遇研修会）
- ・ 研修（労務管理研修 1名 鳥取県立米子高等技術専門校在職者訓練 2名）

(2) 社会的責任を果たすための活動の推進を行った。

- ・ 中海アダプトプログラム参加、ボランティアロード in 米子参加、週1回の周辺清掃実施
- ・ 鳥取県版環境管理システム第2種に基づいた環境保全活動

2 コンベンションの誘致事業及び支援事業

(1) 誘致事業

- ・ 平成23年度は従来の学会・大会・スポーツ・企業コンベンション・MICE（主に韓国インセンティブ）に加え、新たに合宿誘致に取り組み、県内外への誘致訪問活動の増進を図り、県内延べ1,205件・県外延べ215件・国外延べ27件の訪問を行った。
- ・ 当該年度開催件数は259件（前年203件）、参加人数55,337人（前年71,712人）となった。新たな合宿の取り組みによって件数は増加したものの、東日本大震災の影響もあり参加人数は減少となった。
- ・ 東京で中国四国地区コンベンション推進協議会と共催による、「中国四国地区コンベンション誘致懇談会」の開催、及びIME（国際ミーティングエキスポ）への出展により、首都圏に在籍するコンベンション主催者に本県の施設・観光等をPRして鳥取県開催を働きかけた。
- ・ 県外の鳥取県人会・高等学校同窓会に出席し、コンベンションの鳥取県での開催と各種情報提供を要請した。

(2) 開催支援事業

- ・ 当該年度に開催されたコンベンションに対して、開催費の助成、コンベンションバック・観光パンフレット・文化観光施設優待割引券の提供、歓迎看板の掲出、コンベンションボランティアの派遣、観光案内コーナーの設置、開催当日の運営応援等の支援を行った。

(3) 調査企画事業

- ・ コンベンション開催意向調査を行い、その結果を踏まえ各主催者を訪問し、誘致活動

を行った。

- ・ コンベンション参加者アンケートを実施し、その報告書を関係諸機関に報告し、地域のおもてなしの向上に努めた。
- ・ コンベンション開催による経済的波及効果の推計調査報告書を作成し、それをコンベンション関係諸機関に報告し、コンベンションの開催効果をアピールした。
- ・ 賛助会員及び市町村観光担当者を対象に、観光コンベンションセミナーを開催し（参加者約100名）、コンベンションの誘致の意義と効果を広く啓蒙し、地域全体のおもてなしの心の醸成に取り組んだ。

(4) 広報及び宣伝事業

- ・ ホームページを随時更新し、常に新しい情報を発信した。
- ・ 機関紙の発行、広報記事の掲載、各種広報宣伝活動を展開した。

3 米子コンベンションセンターの管理運営に関する事業

平成23年度の管理運営にあたっては、新予約システムの運用開始に伴い、利用施設の回転率向上、顧客増を目指した取り組みを行った。また組織変更により新たに施設管理課を設け、経年劣化に伴う修繕・予防保全に専念できる体制とし、長期的な視野にたった運営を行った。

(1) 管理運営の取り組み

① 利用環境の向上

- ・ 利用者懇談会の開催、大型主催者・顧客への事後訪問、利用者（主催者）へのアンケート調査を徹底し、サービスや設備の充実に反映させた。
- ・ 施設見学会を行い、施設のPRに努めた。
- ・ 施設の活性化を目指した企画事業を行った。

ビッグシップ・ナイトクルージング（5・9・12・3月開催）

スタインウェイピアノの秘密を探る講座（7月開催）

ビッグシップ探検ツアー（3月開催）

② 管理運営体制の強化

- ・ 利用者の安全確保と利用環境の向上を図るため、避難誘導訓練・救命講習を2回（7月・1月）実施し、全職員の受講を徹底した。
- ・ 組織変更により、保守点検の徹底及び修繕計画に基づいた早期修繕・予防修繕に専心出来る体制づくりを図った。
- ・ 全職員を対象とした接客研修を実施し、スキルアップを図った。

③ 環境へ配慮した取り組み

- ・ グリーンコンベンション宣言を総合受付に掲示し、お客様に財団の基本方針を示すとともに、ゴミの減量化、資源の再利用等の推進を主催者に広く呼びかけを行った。
- ・ 春から秋にかけて緑のカーテンを設置し、省エネルギーに努めた。

4 米子コンベンションセンター地域振興事業基金による事業

(1) 地域のコンベンション振興に資する事業

利用団体支援制度事業

米子コンベンションセンターを利用する展示会及び県民を対象とした催事のうち、規定の条件を満たす利用団体に対し施設利用料の一部を助成した。(該当13件)

(2) 地域の文化活性化に資する事業

① 演劇ワークショップ

- ・ 将来の文化活動者の育成に繋げるため、鳥取県西部の高校演劇部を対象に舞台・照明・音響技術の講習を行った。(5月開催)

② アート交流ひろば

- ・ 地域で活動する写真・絵画・陶芸等の展示系文化団体に作品展示の場を提供し、地域に広く紹介するとともに地元アーティストの活動支援を行った。

(前期5月～6月開催) (後期2月～3月開催)

財団法人 とっとりコンベンションビューロー
収 支 計 算 書 総 括 表

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科 目	一般会計	センター特別 会計	地域振興事業 基金特別会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円	円
I 事業活動収入	91,972,395	277,848,138	2,782,400	2,848,635	369,754,298
1 基本財産運用収入	11,888,625				11,888,625
(1) 基本財産利息収入	11,888,625				11,888,625
2 会費収入	3,420,000				3,420,000
(1) 賛助会員会費収入	3,420,000				3,420,000
3 事業収入		94,224,790		1,615,210	92,609,580
(1) 施設利用料収入		93,447,090		1,615,210	91,831,880
(2) 入場料収入		777,700			777,700
4 補助金等収入	75,525,170	171,502,368	2,700,000		249,727,538
(1) 県補助金収入	35,645,860		2,700,000		38,345,860
(2) 市町村補助金等収入	35,645,861				35,645,861
(3) 県受託事業収入	4,233,449	85,751,184			89,984,633
(4) 米子市受託事業収入		85,751,184			85,751,184
5 雑収入	1,138,600	12,120,980	82,400	1,233,425	12,108,555
(1) 共益費預り金		1,779,000			1,779,000
(2) 光熱水費割当収入		5,067,964		113,225	4,954,739
(3) テナント収入		2,065,342			2,065,342
(4) 雑収入	1,138,600	3,208,674	82,400	1,120,200	3,309,474
II 投資活動収入	4,533,000		464,983		4,997,983
1 特定資産取崩収入			300,000		300,000
(1) 基金取崩収入			300,000		300,000
2 映画抛出金戻り収入			164,983		164,983
3 鳥取県観光連盟預り金 収入	4,533,000				4,533,000
当期収入合計(A)	96,505,395	277,848,138	3,247,383	2,848,635	374,752,281
前期繰越収支差額	15,616,822	2,278,431	2,321,122	0	20,216,375
収入合計(B)	112,122,217	280,126,569	5,568,505	2,848,635	394,968,656

科 目	一般会計	センター特別 会計	地域振興事業 基金特別会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円	円
I 事業活動支出	90,694,206	279,248,137	2,666,936	2,848,635	369,760,644
1 事業費支出	76,936,213	279,248,137	2,666,936	2,715,110	356,136,176
(1) 職員給与費	26,853,308	86,741,709			113,595,017
(2) 誘致事業費支出	18,261,945			238,660	18,023,285
(3) 調査企画事業費支出	1,602,304				1,602,304
(4) 広報宣伝事業費支出	3,254,671				3,254,671
(5) ふるさと雇用事業費支出	4,402,264				4,402,264
(6) コンベンション開催助成 費支出	22,561,721				22,561,721
(7) 施設運営事業費支出		191,878,266		1,120,200	190,758,066
(8) 企画事業費支出		628,162			628,162
(9) 利用団体支援事業費支出			919,690		919,690
(10) 文化活性化事業費支出			1,747,246	1,356,250	390,996
2 管理費支出	13,757,993			133,525	13,624,468
(1) 職員給与費	10,433,521				10,433,521
(2) 会議費支出	387,339			102,420	284,919
(3) 事務局費支出	2,937,133			31,105	2,906,028
II 投資活動支出	4,795,500		2,762,088		7,557,588
1 特定資産取得支出			2,762,088		2,762,088
(1) 基金取得支出			2,762,088		2,762,088
2 固定資産取得支出	262,500				262,500
(1) ソフトウェア購入支出	262,500				262,500
3 鳥取県観光連盟預り金支出	4,533,000				4,533,000
当期支出合計(C)	95,489,706	279,248,137	5,429,024	2,848,635	377,318,232
当期収支差額(A)-(C)	1,015,689	△ 1,399,999	△ 2,181,641	0	△ 2,565,951
次期繰越収支差額(B)-(C)	16,632,511	878,432	139,481	0	17,650,424

財団法人 とっとりコンベンションビューロー
貸借対照表総括表

(平成24年3月31日現在)

科 目	一般会計	センター特別 会計	地域振興事業 基金特別会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円	円
I 資産の部					
1 流動資産					
現金預金	19,595,430	37,042,952	11,027	0	56,649,409
未収金	1,673,660	8,381,570	128,454	1,504,886	8,678,798
流動資産合計	21,269,090	45,424,522	139,481	1,504,886	65,328,207
2 固定資産					
(1) 基本財産					
基本財産預金	2,292,000				2,292,000
投資有価証券	969,850,000				969,850,000
基本財産合計	972,142,000	0	0	0	972,142,000
(2) 特定資産					
地域振興事業基金預金			14,315,538		14,315,538
特定資産合計	0	0	14,315,538	0	14,315,538
(3) その他固定資産					
車両運搬具	135,618				135,618
什器備品	100,386	4,200,000	1		4,300,387
ソフトウェア	455,875		7,560,000		8,015,875
電話加入権	224,952				224,952
その他固定資産合計	916,831	4,200,000	7,560,001	0	12,676,832
固定資産合計	973,058,831	4,200,000	21,875,539	0	999,134,370
資産合計	994,327,921	49,624,522	22,015,020	1,504,886	1,064,462,577
II 負債の部					
1 流動負債					
未払金	2,604,595	20,053,797		1,504,886	21,153,506
前受金		5,455,200			5,455,200
預り金	2,031,984	19,037,093			21,069,077
流動負債合計	4,636,579	44,546,090	0	1,504,886	47,677,783
負債合計	4,636,579	44,546,090	0	1,504,886	47,677,783
III 正味財産の部					
1 指定正味財産					
寄附金	972,142,000				972,142,000
地方公共団体補助金			12,966,000		12,966,000
指定正味財産合計	972,142,000	0	12,966,000	0	985,108,000
(うち基本財産への充当額)	(972,142,000)	(0)	(0)	(0)	(972,142,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(12,966,000)	(0)	(12,966,000)
2 一般正味財産	17,549,342	5,078,432	9,049,020	0	31,676,794
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(1,349,538)	(0)	(1,349,538)
正味財産合計	989,691,342	5,078,432	22,015,020	0	1,016,784,794
負債及び正味財産合計	994,327,921	49,624,522	22,015,020	1,504,886	1,064,462,577

財団法人 とっとりコンベンションビューロー
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(一般会計)

	科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
収	I 事業活動収入	91,721,000	91,972,395	△ 251,395	
	1 基本財産運用収入	11,888,000	11,888,625	△ 625	
	(1) 基本財産利息収入	11,888,000	11,888,625	△ 625	
	2 会費収入	3,200,000	3,420,000	△ 220,000	
	(1) 賛助会員会費収入	3,200,000	3,420,000	△ 220,000	
	3 補助金等収入	76,533,000	75,525,170	1,007,830	
	(1) 県補助金収入	35,770,000	35,645,860	124,140	
	① 運営費交付金収入	24,365,000	24,365,000	0	
	② コンベンション開催 助成費補助金収入	11,405,000	11,280,860	124,140	
	(2) 市町村補助金等収入	35,770,000	35,645,861	124,139	
	① 運営費負担金収入	24,365,000	24,365,000	0	
	② コンベンション開催 助成費補助金収入	11,405,000	11,280,861	124,139	
	(3) 県受託事業収入	4,993,000	4,233,449	759,551	
	4 雑収入	100,000	1,138,600	△ 1,038,600	
	(1) 雑収入	100,000	1,138,600	△ 1,038,600	
入	II 投資活動収入	4,533,000	4,533,000	0	
	1 鳥取県観光連盟預り金 収入	4,533,000	4,533,000	0	
	当期収入合計(A)	96,254,000	96,505,395	△ 251,395	
	前期繰越収支差額	15,616,822	15,616,822	0	
	収入合計(B)	111,870,822	112,122,217	△ 251,395	

科 目		予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
支	I 事業活動支出	93,751,599	90,694,206	3,057,393	
	1 事業費支出	79,233,000	76,936,213	2,296,787	
	(1) 職員給与費	26,909,000	26,853,308	55,692	
	(2) 誘致事業費支出	19,452,000	18,261,945	1,190,055	
	(3) 調査企画事業費支出	1,679,000	1,602,304	76,696	
	(4) 広報宣伝事業費支出	3,390,000	3,254,671	135,329	
	(5) ふるさと雇用事業費 支出	4,993,000	4,402,264	590,736	
	(6) コンベンション開催 助成費支出	22,810,000	22,561,721	248,279	
	2 管理費支出	14,518,599	13,757,993	760,606	
	(1) 職員給与費	10,582,000	10,433,521	148,479	
	(2) 会議費支出	657,000	387,339	269,661	
	(3) 事務局費支出	1,940,000	2,937,133	342,466	予備費より
		1,339,599			1,339,599円
出	II 投資活動支出	4,798,000	4,795,500	2,500	
	1 固定資産取得支出	265,000	262,500	2,500	
	(1) ソフトウェア購入 支出	265,000	262,500	2,500	
	2 鳥取県観光連盟預り金 支出	4,533,000	4,533,000	0	
	III 予備費支出	5,000,000	0	3,660,401	事務局費へ
	△ 1,339,599			1,339,599円	
当期支出合計(C)		102,210,000	95,489,706	6,720,294	
当期収支差額(A)-(C)		△ 5,956,000	1,015,689	△ 6,971,689	
次期繰越収支差額(B)-(C)		9,660,822	16,632,511	△ 6,971,689	

財団法人 とっとりコンベンションビューロー
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(一般会計)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	19,595,430	16,486,749	3,108,681
未収金	1,673,660	2,032,300	△ 358,640
流動資産合計	21,269,090	18,519,049	2,750,041
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産預金	2,292,000	2,186,320	105,680
投資有価証券	969,850,000	969,955,680	△ 105,680
基本財産合計	972,142,000	972,142,000	0
(2) その他固定資産			
車両運搬具	135,618	225,248	△ 89,630
什器備品	100,386	207,710	△ 107,324
ソフトウェア	455,875	259,875	196,000
電話加入権	224,952	224,952	0
その他固定資産合計	916,831	917,785	△ 954
固定資産合計	973,058,831	973,059,785	△ 954
資産合計	994,327,921	991,578,834	2,749,087
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,604,595	1,108,879	1,495,716
預り金	2,031,984	1,793,348	238,636
流動負債合計	4,636,579	2,902,227	1,734,352
負債合計	4,636,579	2,902,227	1,734,352
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄附金	972,142,000	972,142,000	0
指定正味財産合計	972,142,000	972,142,000	0
(うち基本財産への充当額)	(972,142,000)	(972,142,000)	(0)
2 一般正味財産	17,549,342	16,534,607	1,014,735
正味財産合計	989,691,342	988,676,607	1,014,735
負債及び正味財産合計	994,327,921	991,578,834	2,749,087

財団法人 とっとりコンベンションビューロー
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(センター特別会計)

	科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
収 入	I 事業活動収入	287,908,000	277,848,138	10,059,862	
	1 事業収入	90,700,000	94,224,790	△ 3,524,790	
	(1) 施設利用料収入	90,000,000	93,447,090	△ 3,447,090	
	(2) 入場料収入	700,000	777,700	△ 77,700	
	2 補助金等収入	187,740,000	171,502,368	16,237,632	
	(1) 県受託事業収入	93,870,000	85,751,184	8,118,816	
	(2) 米子市受託事業収入	93,870,000	85,751,184	8,118,816	
	3 雑収入	9,468,000	12,120,980	△ 2,652,980	
	(1) 共益費預り金	1,779,000	1,779,000	0	
	(2) 光熱水費割当収入	4,729,000	5,067,964	△ 338,964	
(3) テナント収入	2,066,000	2,065,342	658		
(4) 雑収入	894,000	3,208,674	△ 2,314,674		
	当期収入合計(A)	287,908,000	277,848,138	10,059,862	
	前期繰越収支差額	2,278,000	2,278,431	△ 431	
	収入合計(B)	290,186,000	280,126,569	10,059,431	
支 出	I 事業活動支出	289,308,000	279,248,137	10,059,863	
	1 事業費支出	289,308,000	279,248,137	10,059,863	
	(1) 職員給与費	88,874,000	86,741,709	2,132,291	
	(2) 施設運営事業費	199,734,000	191,878,266	7,855,734	
	(3) 企画事業費	700,000	628,162	71,838	
II 予備費支出	878,000	0	878,000		
	当期支出合計(C)	290,186,000	279,248,137	10,937,863	
	当期収支差額(A)-(C)	△ 2,278,000	△ 1,399,999	△ 878,001	
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	878,432	△ 878,432	

財団法人 とっとりコンベンションビューロー
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(センター特別会計)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	37,042,952	35,560,434	1,482,518
未収金	8,381,570	8,150,405	231,165
流動資産合計	45,424,522	43,710,839	1,713,683
2 固定資産			
(1) その他固定資産			
什器備品	4,200,000	8,400,000	△ 4,200,000
その他固定資産合計	4,200,000	8,400,000	△ 4,200,000
固定資産合計	4,200,000	8,400,000	△ 4,200,000
資産合計	49,624,522	52,110,839	△ 2,486,317
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	20,053,797	17,709,195	2,344,602
前受金	5,455,200	5,412,630	42,570
預り金	19,037,093	18,310,583	726,510
流動負債合計	44,546,090	41,432,408	3,113,682
負債合計	44,546,090	41,432,408	3,113,682
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産	5,078,432	10,678,431	△ 5,599,999
正味財産合計	5,078,432	10,678,431	△ 5,599,999
負債及び正味財産合計	49,624,522	52,110,839	△ 2,486,317

財団法人 とっとりコンベンションビューロー
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(地域振興事業基金特別会計)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考	
	円	円	円		
収 入	I 事業活動収入	2,700,000	2,782,400	△ 82,400	
	1 補助金等収入	2,700,000	2,700,000	0	
	(1) 県補助金収入	2,700,000	2,700,000	0	
	2 雑収入	0	82,400	△ 82,400	
	(1) 雑収入	0	82,400	△ 82,400	
	II 投資活動収入	1,547,000	464,983	1,082,017	
	1 特定資産取崩収入	1,547,000	464,983	1,082,017	
	(1) 基金取崩収入	1,547,000	300,000	1,247,000	
	(2) 映画抛出金戻り収入	0	164,983	△ 164,983	
	当期収入合計(A)	4,247,000	3,247,383	999,617	
	前期繰越収支差額	2,321,000	2,321,122	△ 122	
	収入合計(B)	6,568,000	5,568,505	999,495	
	支 出	I 事業活動支出	3,868,000	2,666,936	1,201,064
		1 事業費支出	3,868,000	2,666,936	1,201,064
(1) 利用団体支援事業費 支出		1,500,000	919,690	580,310	
(2) 文化活性化事業費支 出		2,368,000	1,747,246	620,754	
II 投資活動支出		2,700,000	2,762,088	△ 62,088	
1 特定資産取得支出		2,700,000	2,762,088	△ 62,088	
(1) 基金取得支出		2,700,000	2,762,088	△ 62,088	
当期支出合計(C)		6,568,000	5,429,024	1,138,976	
当期収支差額(A)-(C)	△ 2,321,000	△ 2,181,641	△ 139,359		
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	139,481	△ 139,481		

財団法人 とっとりコンベンションビューロー
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(地域振興事業基金特別会計)

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	11,027	1,797,622	△ 1,786,595
未収金	128,454	523,500	△ 395,046
流動資産合計	139,481	2,321,122	△ 2,181,641
2 固定資産			
(1) 特定資産			
地域振興事業基金預金	14,315,538	11,853,450	2,462,088
特定資産合計	14,315,538	11,853,450	2,462,088
(2) その他固定資産			
什器備品	1	1	0
ソフトウェア	7,560,000	9,450,000	△ 1,890,000
映画抛出金	0	8,412,550	△ 8,412,550
その他固定資産合計	7,560,001	17,862,551	△ 10,302,550
固定資産合計	21,875,539	29,716,001	△ 7,840,462
資産合計	22,015,020	32,037,123	△ 10,022,103
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
地方公共団体補助金	12,966,000	10,266,000	2,700,000
指定正味財産合計	12,966,000	10,266,000	2,700,000
(うち特定資産への充当額)	(12,966,000)	(10,266,000)	(2,700,000)
2 一般正味財産	9,049,020	21,771,123	△ 12,722,103
(うち特定資産への充当額)	(1,349,538)	(1,587,450)	(△ 237,912)
正味財産合計	22,015,020	32,037,123	△ 10,022,103
負債及び正味財産合計	22,015,020	32,037,123	△ 10,022,103

三 平成24年度事業計画

1 財団運営

財団の設置目的を確実に実施できるよう、組織体制の強化を図るとともに、以下のような取り組みにより円滑な財団運営を推進していく。

- (1) 公益法人改革への対応
- (2) 人材育成・組織体制の強化
- (3) 職場環境の適正化
- (4) 社会的責任を果たすための活動の推進

2 コンベンション誘致事業及び支援事業

(1) 誘致事業

- ① 従来から誘致対象としている学会・大会・スポーツ・企業をきめ細かく訪問し、支援制度の訴求（本年度より高校生以下も支援対象）強化と共に、誘致の拡大を図る。
- ② MICE誘致に取り組み、特に韓国・台湾インセンティブに狙いを絞って誘致を図る。
- ③ 県内各地の観光協会、旅館組合等との連携により、昨年引き続き合宿の誘致推進に取り組む。
- ④ 県外の有力主催者の招請や首都圏での誘致懇談会の開催、県人会・校友会との人脈形成及び県内各種団体等への訪問などを行い、コンベンションの鳥取県開催についての情報収集及び協力要請を行う。

(2) 開催支援事業

鳥取県開催コンベンションの円滑な運営支援を行うため、主催者へ財政的・物的・人的支援を迅速・的確に行う。

- ① 財政的支援：助成金交付
- ② 物的支援：歓迎看板、コンベンションバック、地元特産品、観光パンフレット 等
- ③ 人的支援：会場手配、関連業者紹介、ボランティア派遣 等
- ④ 地元発信のコンベンション支援

(3) 調査企画事業

- ① コンベンションセミナーの開催
- ② コンベンション参加者アンケートの実施
- ③ 経済的波及効果の推計調査

(4) 広報宣伝事業

- ① ホームページ等によるコンベンションの情報発信

② 機関紙の発行

3 米子コンベンションセンターの管理運営に関する事業

(1) 管理運営の基本姿勢

予約システムを活かした積極的な営業戦略の展開を図るとともに、長期計画に基づいた改修計画の実施を行うことにより、効率的で顧客満足度の高いサービスを提供する。

(2) 管理運営の方針・内容

① 利用促進事業

・積極的なセールス活動の展開

仮予約の主催者に対する、早期フォローの徹底。(本申込促進と販売枠の早期確保)
利用実績のある主催者に対する継続利用促進並びに、培われた人脈を活用した新たな顧客ルートの開拓。

地元企業を対象とした優遇助成制度を設け、展示会等の利用を促進。

山陽圏・関西圏域まで拡大した県外の主催者への訪問セールスの展開。

・マーケティングの強化

予約管理システムを活用した戦略的な顧客管理・情報分析を実施し、個々の要望に合わせた魅力的な企画提案を行うなど、効果的・効率的なセールス活動を展開。

・顧客サービスの向上

利用者の声を踏まえたシステムの見直しや新サービスの導入を行い、顧客満足度の向上を図る。

② 施設管理事業

・安全・安心の施設づくり

施設・設備の早期改修・改善の徹底を図り、予防保全を行うことにより施設の経年劣化の防止に取り組む。また、避難誘導訓練や非常時を想定するマニュアルの見直しを行い、万全の危機管理体制を確保し、安心・安全の施設環境を確保する。

・清潔・快適な施設づくり

委託業者との円滑な連携及び職員による館内巡視により、快適な施設環境の確保・維持に努める。

・顧客ニーズの高度化・多様化への対応

利用者の声を踏まえ施設・設備等の機能向上を検討するとともに、ユニバーサルデザインの導入を推進する。

③ 自主企画事業

- ・米子コンベンションセンターの設置目的・使命に沿って自主事業を企画し展開する。
- ・効果的な事業と広報を連携させ、コンベンションセンターの利用価値を発信、センターの存在意義と支援拡大に繋げる。

(事業名：ビックシップ・ナイトクルージング、スタインウェイピアノの秘密を探る講座、ビックシップ探検ツアー、学校・地域からの社会見学)

- ・環境に配慮したグリーンコンベンションの推進を図るとともに、鳥取県版環境管理システム第2種に基づく環境改善を推進する。

4 米子コンベンションセンター地域振興事業基金による事業

(1) 地域のコンベンション振興に資する事業

利用団体支援事業

米子コンベンションセンターを利用する展示会及び県民を対象とした催事のうち、規定の条件を満たす利用団体に対し施設利用料の一部を助成するなどの開催支援を行い、地域経済の振興に寄与するとともに、多目的ホール及び国際会議室に重点を置いた利用促進に繋げる。

対 象：多目的ホール、国際会議場を一定期間以上の利用団体

内 容：助成金の交付

実施時期：通年

(2) 地域の文化活性化に資する事業

① アート交流ひろば

地域で活動する写真・絵画・陶芸等の展示系文化団体に作品展示の場を提供し、地域に広く紹介するとともに地元アーティストの活動を支援し、米子コンベンションセンターの利用促進を図る。

内 容：公募により選考した地域の文化団体に対し、発表会場の提供及び広報・宣伝のサポートを実施する。また、会期終了後、参加団体に対する特典として施設利用特別割引券を発行し、施設の再利用を促進する。

実施時期：第1期 平成24年5月29日～6月17日 3週間(1団体1週間×3団体)

② 演劇ワークショップ

鳥取県西部の高校演劇部を対象に舞台・照明・音響技術の基本から実践までを職員が説明し、将来の文化活動者の育成を図る。

内 容：主催は西部地区高校演劇連盟とし、米子コンベンションセンターは、講習

内容の作成及び実施と学校減免制度による会場提供を行う。

対 象：県西部地区の高校演劇部（西部地区高等学校演劇祭に参加する学校7校）

実施時期：平成24年5月3日

5 第13回国際マンガサミット鳥取大会ボランティアセンター受託事業

平成24年11月7日～11日に開催される「第13回国際マンガサミット鳥取大会」に係るボランティアセンターの設置運営ならびにボランティアの募集・研修等を行う。

鳥取県国際マンガサミット実施本部と協働し、おもてなしのこころを持って大会成功に寄与していく。

財団法人 とっとりコンベンションビューロー
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科 目	当年度	前年度	差 異	備 考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	11,593	11,888	△ 295	
基本財産受取利息	11,593	11,888	△ 295	
受取会費	3,200	3,200	0	
賛助会員受取会費	3,200	3,200	0	
事業収益	89,616	89,092	524	
施設利用料収益	88,916	88,392	524	
入場料収益	700	700	0	
受取補助金等	265,215	264,273	942	
県受取補助金	40,096	35,770	4,326	
市町村受取補助金	37,365	35,770	1,595	
県受託事業収益	93,877	98,863	△ 4,986	
米子市受託事業収益	93,877	93,870	7	
雑収益	9,542	9,330	212	
共益費預り金	1,779	1,779	0	
光熱水費割当収益	4,703	4,491	212	
テナント料収益	2,066	2,066	0	
雑収益	994	994	0	
経常収益計	379,166	377,783	1,383	
(2) 経常費用				
事業費	376,759	376,791	△ 32	
職員給与費	127,432	115,833	11,599	
誘致事業費	18,999	19,262	△ 263	
調査企画事業費	1,718	1,679	39	
広報宣伝事業費	4,316	3,390	926	
ふるさと雇用事業費	0	4,993	△ 4,993	
コンベンション開催 助成費	26,000	22,810	3,190	
施設運営事業費	191,830	199,734	△ 7,904	
企画事業費	700	700	0	

科 目	当年度	前年度	差 異	備 考
	千円	千円	千円	
利用団体支援事業費	1,500	1,500	0	
文化活性化事業費	209	710	△ 501	
減価償却費	4,055	6,180	△ 2,125	
管理費	12,652	13,290	△ 638	
職員給与費	10,088	10,582	△ 494	
会議費	497	657	△ 160	
事務局費	1,909	1,892	17	
減価償却費	158	159	△ 1	
経常費用計	389,411	390,081	△ 670	
当期経常増減額	△ 10,245	△ 12,298	2,053	
一般正味財産期首残高	30,242	48,984	△ 18,742	
一般正味財産期末残高	19,997	36,686	△ 16,689	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	1,300	2,700	△ 1,400	
県受取補助金	1,300	2,700	△ 1,400	
基本財産運用益	0	4,608	△ 4,608	
基本財産受取利息	0	4,608	△ 4,608	
一般正味財産への振替額	△ 2,731	△ 6,155	3,424	
一般財産へ振替	△ 2,731	△ 6,155	3,424	
当期指定正味財産増減額	△ 1,431	1,153	△ 2,584	
指定正味財産期首残高	985,108	982,408	2,700	
指定正味財産期末残高	983,677	983,561	116	
III 正味財産期末残高	1,003,674	1,020,247	△ 16,573	

(注1) 債務負担額 76,576千円 (平成25年度 76,576千円)

財団法人 とっとりコンベンションビューロー
収 支 予 算 書 内 訳 表

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	5,797	5,796	0	11,593
基本財産受取利息	5,797	5,796	0	11,593
受取会費	1,600	1,600	0	3,200
賛助会員受取会費	1,600	1,600	0	3,200
事業収益	90,700	0	1,084	89,616
施設利用料収益	90,000	0	1,084	88,916
入場料収益	700	0	0	700
受取補助金等	262,682	2,533	0	265,215
県受取補助金	38,829	1,267		40,096
市町村受取補助金	36,099	1,266		37,365
県受託事業収益	93,877	0		93,877
米子市受託事業収益	93,877	0		93,877
雑収益	9,699	0	157	9,542
共益費預り金	1,779	0	0	1,779
光熱水費割当収益	4,860	0	157	4,703
テナント料収益	2,066	0	0	2,066
雑収益	994	0	0	994
経常収益計	370,478	9,929	1,241	379,166
(2) 経常費用				
事業費	377,857	0	1,098	376,759
職員給与費	127,432	0		127,432
誘致事業費	19,125	0	126	18,999
調査企画事業費	1,718	0		1,718
広報宣伝事業費	4,316	0		4,316
コンベンション開催	26,000	0		26,000
助成費				
施設運営事業費	191,830	0		191,830
企画事業費	700	0		700
利用団体支援事業費	1,500	0		1,500

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円
文化活性化事業費	1,181	0	972	209
減価償却費	4,055	0		4,055
管理費	0	12,795	143	12,652
職員給与費	0	10,088		10,088
会議費	0	609	112	497
事務局費	0	1,940	31	1,909
減価償却費	0	158		158
経常費用計	377,857	12,795	1,241	389,411
当期経常増減額	△ 7,379	△ 2,866	0	△ 10,245
一般正味財産期首残高	26,040	4,202	0	30,242
一般正味財産期末残高	18,661	1,336	0	19,997
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	1,300	0	0	1,300
県受取補助金	1,300	0	0	1,300
一般正味財産への振替額	△ 2,731	0	0	△ 2,731
一般財産へ振替	△ 2,731	0	0	△ 2,731
当期指定正味財産増減額	△ 1,431	0	0	△ 1,431
指定正味財産期首残高	499,037	486,071	0	985,108
指定正味財産期末残高	497,606	486,071	0	983,677
III 正味財産期末残高	516,267	487,407	0	1,003,674

(12) 財団法人 鳥取県保健事業団経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 財団法人 鳥取県保健事業団
- 2 目 的 県民の健康管理のために必要とする公衆衛生事業を推進し、もって県民の健康及び福祉の増進に寄与することを目的とする。
- 3 設立許可年月日 昭和52年4月1日
- 4 設立登記年月日 昭和52年4月1日
- 5 基本財産 出えん金 700,000円
- | | |
|------------------|----------|
| 鳥取県出えん金 | 200,000円 |
| 市町村出えん金 | 200,000円 |
| 財団法人鳥取県保健事業団出えん金 | 300,000円 |
- 6 役員 理事 14人 監事 2人
- 理事長 岡本公男(社団法人鳥取県医師会会長)
- 副理事長 荻野隆一
- 常務理事 丸瀬和美
- 理事 井勝道子(鳥取県健康を守る婦人の会会長)
- 〃 岡田克夫(社団法人鳥取県医師会理事)
- 〃 片山敬子(鳥取市立瑞穂小学校校長)
- 〃 岸本拓治(学校法人広島YMCA学園YMCA米子医療福祉専門学校校長)
- 〃 高橋淑子(鳥取いなば農業協同組合女性会副会長)
- 〃 徳吉公司(一般社団法人鳥取県薬剤師会副会長兼専務理事)
- 〃 野坂百樹(一般社団法人鳥取県歯科医師会専務理事)
- 〃 橋本佐恵子(鳥取市中央保健センター所長)
- 〃 藤原静香(鳥取県市町村保健師協議会会長)
- 〃 前田敦子(三朝町健康福祉課長)
- 〃 盛田榮一(株式会社モリックスジャパン代表取締役会長)

監 事 馬 壁 聰之介（鳥取県公社・事業団等監事室監事）

〃 小 谷 昇（税理士）

7 職 員 63人

8 事 務 所 事務局及び本部 鳥取市富安二丁目9番4

立 川 事 務 所 鳥取市立川町六丁目176番地

吉 方 温 泉 分 室 鳥取市吉方温泉三丁目751番地

西 部 本 部 米子市流通町158番地24

中 部 支 部 東伯郡湯梨浜町南谷528番地1

二 平成23年度事業実施状況

区 分		23年度(A)		22年度(B)		増減(A-B)		
		件 数	金額(千円)	件 数	金額(千円)	件 数	金額(千円)	
検 診 事 業	胃がん検診	14,862	81,001	15,164	82,918	△ 302	△ 1,917	
	乳がん検診	8,567	126,525	8,779	128,189	△ 212	△ 1,664	
	子宮がん検診	車検診		10,668		10,907		△ 239
		細胞診受託		23,897		25,092		△ 1,195
	肺がん検診	31,981		43,999		33,402		46,277
	大腸がん検診	21,191	38,179	20,755	37,824	436	355	
	結核検診	39,745	16,862	43,243	18,290	△ 3,498	△ 1,428	
	総合検診	102,099	738,583	99,172	716,211	2,927	22,372	
小 計		253,010	1,045,149	256,514	1,029,709	△ 3,504	15,440	
検 査 事 業	臨床検査	114,217	75,273	114,986	76,460	△ 769	△ 1,187	
	水質検査	57,713	413,262	56,803	418,101	910	△ 4,839	
小 計		171,930	488,535	171,789	494,561	141	△ 6,026	
合 計		424,940	1,533,684	428,303	1,524,270	△ 3,363	9,414	

財団法人 鳥取県保健事業団
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	3,000	490	2,510	
基本財産受取利息	3,000	490	2,510	
受取会費	800,000	496,000	304,000	
がん会員受取会費	800,000	496,000	304,000	
事業収入	1,512,320,000	1,533,683,252	△ 21,363,252	
検診事業収入	1,032,250,000	1,045,148,751	△ 12,898,751	
検査事業収入	480,070,000	488,534,501	△ 8,464,501	
寄附金等	750,000	32,364,599	△ 31,614,599	
受取対がん協会助成金	50,000	50,000	0	
結核予防会助成金	0	500,000	△ 500,000	
複十字シール募金	700,000	13,830	686,170	
交付金				
公益事業寄附金	0	31,800,769	△ 31,800,769	
雑収入	3,951,000	1,249,908	2,701,092	
受取利息	3,301,000	642,178	2,658,822	
斡旋図書収入	190,000	49,800	140,200	
雑収入	460,000	557,930	△ 97,930	
経常収益計	1,517,824,000	1,567,794,249	△ 49,970,249	
(2) 経常費用				
事業費	1,471,877,000	1,421,022,095	50,854,905	
報酬	0	6,959,800	0	備消耗品費より
	6,959,800			6,959,800 円
給料	231,343,000	240,518,763	0	建物修繕費より
	9,175,763			9,175,763 円
諸手当	123,436,000	119,032,617	4,403,383	
退職給与金	7,000,000	0	7,000,000	
法定福利費	52,408,000	59,476,652	0	報償費より
	7,068,652			7,068,652 円
厚生福利費	11,042,000	8,567,508	2,474,492	

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
適格退職年金保険料	37,660,000	0	825,095	退職給付引当金繰入へ 36,834,905 円
	△ 36,834,905			
退職給付引当金繰入	0	36,834,905	0	適格退職年金保険料より 36,834,905 円
賃金	346,774,000	347,685,415	0	備消耗品費より 911,415 円
	911,415			
賞与引当金繰入	0	23,969,457	0	修繕費より 5,621,902 円
	23,969,457			医薬材料費より 18,347,555 円
交際費	500,000	812,143	0	備消耗品費より 312,143 円
	312,143			
報償費	32,501,000	25,139,287	293,061	法定福利費へ 7,068,652 円
	△ 7,068,652			
旅費	8,230,000	7,688,174	541,826	
備消耗品費	47,721,000	38,848,541	689,101	報酬へ 6,959,800 円
	△ 8,183,358			賃金へ 911,415 円
				交際費へ 312,143 円
燃料費	13,760,000	13,249,979	510,021	
食糧費	585,000	489,528	95,472	
印刷製本費	10,753,000	7,061,947	3,691,053	
光熱水費	16,760,000	19,227,972	0	法人税等支払金より 2,467,972 円
	2,467,972			
建物修繕費	9,900,000	0	724,237	給料へ 9,175,763 円
	△ 9,175,763			
修繕費	32,253,000	24,873,687	1,757,411	賞与引当金繰入へ 5,621,902 円
	△ 5,621,902			
医薬材料費	102,705,000	84,357,445	0	賞与引当金繰入へ 18,347,555 円
	△ 18,347,555			
通信運搬費	19,447,000	15,579,758	3,867,242	
手数料	6,016,000	15,422,311	0	法人税等支払金より 9,406,311 円
	9,406,311			
保険料	4,717,000	4,447,408	269,592	
委託料	65,791,000	75,227,557	0	法人税等支払金より 9,436,557 円
	9,436,557			

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
使用料及び賃借料	50,567,000	24,947,025	0	公益事業寄附金へ
	△ 25,619,975			25,619,975 円
負担金補助及び交 付金	11,770,000	10,622,073	1,147,927	
公課費	13,928,000	13,741,508	186,492	
減価償却費	186,919,000	160,517,162	20,221,044	公益事業寄附金へ
	△ 6,180,794			6,180,794 円
普及費	300,000	300,000	0	
公益事業寄附金	0	31,800,769	0	使用料及び賃借料より
	31,800,769			25,619,975 円
				減価償却費より
				6,180,794 円
借入利息	4,001,000	2,424,141	389,926	貸倒引当金繰入へ
	△ 1,186,933			1,186,933 円
広告宣伝費	50,000	0	50,000	
会議費	30,000	0	30,000	
連絡調整費	150,000	0	150,000	
普及啓発費	100,000	11,630	88,370	
事業助成費	180,000	0	180,000	
法人税等支払金	21,780,000	0	469,160	光熱水費へ
	△ 21,310,840			2,467,972 円
				手数料へ
				9,406,311 円
				委託料へ
				9,436,557 円
貸倒引当金繰入	0	1,186,933	0	借入利息より
	1,186,933			1,186,933 円
雑損失	800,000	0	800,000	
管理費	45,485,716	5,889,123	39,596,593	
報酬	9,542,000	200	9,541,800	
給料	12,176,000	4,600	12,171,400	
諸手当	6,497,000	2,338	6,494,662	
法定福利費	2,758,000	467	2,757,533	
厚生福利費	581,000	10,791	108,925	
	△ 461,284			車輛運搬具売却損へ
				446,338 円
				車両運搬具除却損へ
				14,946 円

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
適格退職年金保険料	1,982,000	0	1,982,000	
退職給付引当金繰入	0	790	0	旅費より 790 円
貸金	3,650,000	1,399	3,648,601	
賞与引当金繰入	0	418	0	旅費より 418 円
交際費	400,000	159,807	240,193	
報償費	650,000	382,220	267,780	
旅費	300,000	247,970	50,822	退職金給付引当金繰入へ 790 円
	△ 1,208			賞与引当金繰入へ 418 円
備消耗品費	362,000	289,770	72,230	
燃料費	610,000	298,301	311,699	
食糧費	2,000	2,863	0	通信運搬費より 863 円
	863			
印刷製本費	4,000	3,000	1,000	
光熱水費	169,000	169,069	0	通信運搬費より 69 円
	69			
修繕費	366,000	220,809	145,191	
通信運搬費	157,000	155,104	939	食糧費へ 863 円
	△ 957			光熱水費へ 69 円
手数料	69,000	1,012,207	0	減価償却費より 943,207 円
	943,207			
保険料	181,000	410,886	0	減価償却費より 229,886 円
	229,886			
委託料	878,000	180,059	697,941	
使用料及び賃借料	100,000	130,257	0	減価償却費より 30,257 円
	30,257			
負担金補助及び交付金	1,200,000	886,285	313,715	
公課費	349,000	256,670	92,330	

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
減価償却費	2,553,000	998,492	351,158	手数料へ 943,207 円
	△ 1,203,350			保険料へ 229,886 円
				使用料及び賃借料へ 30,257 円
教育資材購入費	150,000	39,840	110,160	
借入利息	41,000	24,486	16,514	
法人税等支払金	220,000	0	220,000	
貸倒引当金繰入	0	25	0	通信運搬費より 25 円
	25			
経常費用計	1,517,362,716	1,426,911,218	90,451,498	
当期経常増減額	461,284	140,883,031	△ 140,421,747	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	446,338	446,338	0	
車輛運搬具売却損	0	446,338	0	厚生福利費より 446,338 円
	446,338			
固定資産除却損	14,946	14,946	0	
車輛運搬具除却損	0	14,946	0	厚生福利費より 14,946 円
	14,946			
経常外費用計	461,284	461,284	0	
当期経常外増減額	△ 461,284	△ 461,284	0	
指定正味財産からの振替	0	37,366,933	△ 37,366,933	
税引前当期一般正味財産増減額	0	177,788,680	△ 177,788,680	
法人税・住民税及び事業税	0	43,749,500	△ 43,749,500	
法人税等調整額	0	△ 2,450,225	2,450,225	
当期一般正味財産増減額	0	136,489,405	△ 136,489,405	
一般正味財産期首残高	0	1,524,137,930	△ 1,524,137,930	
一般正味財産期末残高	0	1,660,627,335	△ 1,660,627,335	

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	0	△ 37,366,933	37,366,933	
当期指定正味財産増減額	0	△ 37,366,933	37,366,933	
指定正味財産期首残高	0	164,383,074	△ 164,383,074	
指定正味財産期末残高	0	127,016,141	△ 127,016,141	
III 正味財産期末残高	0	1,787,643,476	△ 1,787,643,476	

財団法人 鳥取県保健事業団
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	640,025,786	778,452,328	△ 138,426,542
未収金	154,350,516	152,715,161	1,635,355
貸倒引当金	△ 1,233,726	△ 1,221,722	△ 12,004
貯蔵品	6,862,611	9,670,607	△ 2,807,996
前払金	1,329,365	336,320	993,045
繰延税金資産	11,762,865	9,303,640	2,459,225
流動資産合計	813,097,417	949,256,334	△ 136,158,917
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産	400,000	400,000	0
その他基本財産	300,000	300,000	0
基本財産合計	700,000	700,000	0
(2) 特定資産			
建物	103,162,647	109,630,867	△ 6,468,220
車輛運搬具	23,136,012	53,596,022	△ 30,460,010
器具備品	317,482	756,185	△ 438,703
特定資産合計	126,616,141	163,983,074	△ 37,366,933
(3) その他固定資産			
建物	318,835,959	332,148,345	△ 13,312,386
建物附属設備	37,572,550	44,084,344	△ 6,511,794
構築物	2,117,964	2,461,059	△ 343,095
車輛運搬具	56,504,233	40,895,090	15,609,143
器具備品	99,986,527	51,333,355	48,653,172
土地	448,571,342	448,571,342	0
リース資産	45,369,550	68,264,950	△ 22,895,400
電話加入権	589,500	589,500	0
水道施設利用権	98,963	110,513	△ 11,550
ソフトウェア	34,507,623	27,561,052	6,946,571
投資有価証券	300,000,000	300,000,000	0
出資金	1,000,000	1,000,000	0
預託金	463,797	498,327	△ 34,530

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
繰延税金資産	0	9,000	△ 9,000
その他固定資産合計	1,345,618,008	1,317,526,877	28,091,131
固定資産合計	1,472,934,149	1,482,209,951	△ 9,275,802
資産合計	2,286,031,566	2,431,466,285	△ 145,434,719
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	105,615,749	63,909,231	41,706,518
預り金	6,415,027	4,996,723	1,418,304
一年内返済予定長期借入金	0	50,000,000	△ 50,000,000
賞与引当金	23,969,875	24,597,343	△ 627,468
短期リース債務	23,029,920	23,029,920	0
未払法人税等	43,749,500	42,834,600	914,900
未払消費税等	8,246,900	14,862,300	△ 6,615,400
流動負債合計	211,026,971	224,230,117	△ 13,203,146
2 固定負債			
長期借入金	0	200,000,000	△ 200,000,000
退職給付引当金	264,721,729	273,045,854	△ 8,324,125
長期リース債務	22,639,390	45,669,310	△ 23,029,920
固定負債合計	287,361,119	518,715,164	△ 231,354,045
負債合計	498,388,090	742,945,281	△ 244,557,191
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	127,016,141	164,383,074	△ 37,366,933
（うち基本財産への充当額）	(400,000)	(400,000)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(126,616,141)	(163,983,074)	(△ 37,366,933)
2 一般正味財産	1,660,627,335	1,524,137,930	136,489,405
（うち基本財産への充当額）	(300,000)	(300,000)	(0)
正味財産合計	1,787,643,476	1,688,521,004	99,122,472
負債及び正味財産合計	2,286,031,566	2,431,466,285	△ 145,434,719

三 平成24年度事業計画

平成24年度の健診事業については、特定健診受診者の減少、大規模事業所の縮小、組織変更（会社変更）等の影響による受診者の減少が予測される。また、検査事業においては、浄化槽検査件数減少や検査項目数の変更に伴う単価の引き下げ、件数の減少に伴う減収などが見込まれ、健診検査事業ともに収入確保が非常に厳しい状況になることが見込まれる。このことから平成24年度は、事業展開の重要性が増す年度となることを勘案し事業計画を策定した。

検診・検査事業

区 分		平成23年度計画		平成24年度計画		増 減	
		件数(件)	収入額 (千円)	件数(件)	収入額 (千円)	件数(件)	収入額 (千円)
		A	B	C	D	C-A	D-B
検 診 事 業	胃がん検診事業	18,760	88,100	17,070	80,159	△ 1,690	△ 7,941
	子宮がん検診事業	35,660	81,800	36,790	80,158	1,130	△ 1,642
	乳がん検診事業	10,800	55,900	10,570	55,996	△ 230	96
	肺がん検診事業	32,340	42,200	31,100	40,948	△ 1,240	△ 1,252
	大腸がん検診事業	23,650	37,850	24,930	39,888	1,280	2,038
	結核検診事業	20,000	18,000	18,850	16,847	△ 1,150	△ 1,153
	総合検診事業	94,400	708,400	94,260	706,706	△ 140	△ 1,694
	検診事業計	235,610	1,032,250	233,570	1,020,702	△ 2,040	△ 11,548
検 査 事 業	臨床検査事業	110,420	71,140	110,000	70,130	△ 420	△ 1,010
	水質検査事業	46,320	408,930	46,510	405,098	190	△ 3,832
	検査事業計	156,740	480,070	156,510	475,228	△ 230	△ 4,842
合計		392,350	1,512,320	390,080	1,495,930	△ 2,270	△ 16,390

財団法人 鳥取県保健事業団
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	3	3	0	
基本財産受取利息	3	3	0	
受取会費	800	800	0	
がん会員受取会費	800	800	0	
事業収入	1,495,930	1,512,320	△ 16,390	
検診事業収入	1,020,702	1,032,250	△ 11,548	
検査事業収入	475,228	480,070	△ 4,842	
寄附金等	462	750	△ 288	
受取寄附金	100	0	100	
受取対がん協会助	50	50	0	
成金				
複十字シール募金	312	700	△ 388	
交付金				
雑収入	990	3,951	△ 2,961	
受取利息	700	3,301	△ 2,601	
斡旋図書収入	190	190	0	
雑収入	100	460	△ 360	
経常収益計	1,498,185	1,517,824	△ 19,639	
(2) 経常費用				
事業費	1,478,468	1,471,877	6,591	
報酬	6,915	0	6,915	
給料	243,447	231,343	12,104	
諸手当	116,780	123,436	△ 6,656	
賞与引当金繰入	27,202	0	27,202	
退職給与金	0	7,000	△ 7,000	
法定福利費	58,634	52,408	6,226	
厚生福利費	9,208	11,042	△ 1,834	
適格退職年金保険	0	37,660	△ 37,660	
料				
退職給付引当金繰	51,244	0	51,244	
入				

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
賃金	363,211	346,774	16,437	
交際費	1,000	500	500	
報償費	25,541	32,501	△ 6,960	
旅費	8,230	8,230	0	
備消耗品費	47,721	47,721	0	
燃料費	13,760	13,760	0	
食糧費	492	585	△ 93	
印刷製本費	10,241	10,753	△ 512	
光熱水費	20,000	16,760	3,240	
建物修繕費	6,000	9,900	△ 3,900	
修繕費	31,554	32,253	△ 699	
医薬材料費	84,875	102,705	△ 17,830	
通信運搬費	19,500	19,447	53	
手数料	10,346	6,016	4,330	
保険料	4,877	4,717	160	
委託料	71,086	65,791	5,295	
使用料及び賃借料	28,328	50,567	△ 22,239	
負担金補助及び交 付金	12,226	11,770	456	
公課費	13,449	13,928	△ 479	
減価償却費	186,552	186,919	△ 367	
普及費	300	300	0	
啓発活動費	4,485	0	4,485	
公益事業寄附金	100	0	100	
借入利息	0	4,001	△ 4,001	
広告宣伝費	0	50	△ 50	
会議費	0	30	△ 30	
連絡調整費	55	150	△ 95	
普及啓発費	10	100	△ 90	
事業助成費	90	180	△ 90	
国際協力費	15	0	15	
法人税等支払金	0	21,780	△ 21,780	
貸倒引当金繰入	994	0	994	
雑損失	0	800	△ 800	
管理費	18,717	45,947	△ 27,230	
報酬	45	9,542	△ 9,497	
給料	1,397	12,176	△ 10,779	
諸手当	618	6,497	△ 5,879	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
賞与引当金繰入	178	0	178	
法定福利費	337	2,758	△ 2,421	
厚生福利費	52	581	△ 529	
適格退職年金保険料	0	1,982	△ 1,982	
退職給付引当金繰入	294	0	294	
賃金	1,900	3,650	△ 1,750	
交際費	681	400	281	
報償費	798	650	148	
旅費	833	300	533	
備消耗品費	646	362	284	
燃料費	660	610	50	
食糧費	2	2	0	
印刷製本費	2	4	△ 2	
光熱水費	114	169	△ 55	
建物修繕費	1,000	0	1,000	
修繕費	198	366	△ 168	
通信運搬費	89	157	△ 68	
手数料	1,421	69	1,352	
保険料	195	181	14	
委託料	4,753	878	3,875	
使用料及び賃借料	84	100	△ 16	
負担金補助及び交付金	583	1,200	△ 617	
公課費	250	349	△ 99	
減価償却費	1,480	2,553	△ 1,073	
教育資材購入費	100	150	△ 50	
借入利息	0	41	△ 41	
法人税等支払金	0	220	△ 220	
貸倒引当金繰入	7	0	7	
経常費用計	1,497,185	1,517,824	△ 20,639	
当期経常増減額	1,000	0	1,000	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	1,000	0	1,000	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
車輛運搬具除却損	500	0	500	
器具備品除却損	500	0	500	
経常外費用計	1,000	0	1,000	
当期経常外増減	△ 1,000	0	△ 1,000	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	1,660,627	0	1,660,627	
一般正味財産期末残高	1,660,627	0	1,660,627	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	127,016	0	127,016	
指定正味財産期末残高	127,016	0	127,016	
III 正味財産期末残高	1,787,643	0	1,787,643	

(13) 財団法人 鳥取県臓器バンク経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 財団法人 鳥取県臓器バンク
- 2 目 的 臓器移植の普及を図るため、県内において臓器移植に係る啓発及び助成等を行い、もって県民の健康の増進及び福祉の向上に寄与することを目的とする。
- 3 組織変更認可年月日 平成11年3月25日
(財団法人鳥取県腎バンク設立許可年月日 平成6年3月23日)
- 4 組織変更登記年月日 平成11年4月1日
(財団法人鳥取県腎バンク設立登記年月日 平成6年4月1日)
- 5 基 本 財 産 出えん金 88,630,579円
鳥取県出えん金 52,640,000円
市町村出えん金 24,000,000円
民間出えん金 11,990,579円
- 6 役 員 理 事 15人 監 事 2人
理 事 長 井 藤 久 雄 (国立大学法人鳥取大学理事・副学長)
副理事長 岡 本 公 男 (社団法人鳥取県医師会会長)
常務理事 林 由紀子 (鳥取県福祉保健部長)
理 事 西 尾 健 治 (前鳥取県腎友会会長)
" 石 部 裕 一 (独立行政法人労働者健康福祉機構山陰
労災病院院長)
" 濱 副 隆 一 (独立行政法人国立病院機構米子医療セ
ンター院長)
" 紙 谷 秀 規 (鳥取県立厚生病院副院長)
" 河 上 歌 子 (鳥取県立中央病院副看護局長)
" 虎 井 佐恵子 (社団法人鳥取県看護協会会長)
" 樋 口 壽一郎 (一般社団法人鳥取県歯科医師会会長)
" 小 林 健 治 (一般社団法人鳥取県薬剤師会会長)
" 宮 崎 正 彦 (鳥取県銀行協会会長)

理事 竹内 功 (鳥取県市長会会長)

〃 石 操 (鳥取県町村会会長)

〃 高見 則夫 (ライオンズクラブ 336-B地区7リ
ジョン・リジョンチェアパーソン)

監事 藤本 英興 (鳥取信用金庫理事長)

〃 内田 幸男 (株式会社エミネット代表取締役社長)

7 職員 3人

8 事務所 米子市西町36番地の1

二 平成23年度事業実施状況

臓器移植医療についての理解促進を図るなど、様々な取組を行った。

1 臓器移植の普及啓発、臓器提供意思表示カードの配布

- (1) 街頭キャンペーンや各種団体が開催するイベントへの参加を通じて、臓器提供意思表示カードやグッズを配布することにより、臓器移植医療への理解促進を図った。
- (2) 県内の医療系の学生へ移植医療に係る講義等を行い、教育現場への普及啓発を行った。
- (3) 意思表示カードをイベント、講義等で3,771枚配布し、病院、公共施設等に2,000枚設置した。保険証、免許証への臓器提供意思表示欄の設置が広がったことを踏まえ、成人式、キャンペーンではリーフレットのみ配布した。
- (4) 第4回グリーンリボン公開講座（市民公開講座）『移植医療を考える講演会とコンサート～つなぐ命の大切さを考える～』を米子市で開催した（11月6日）。看取りの医療の重要性と臓器提供、移植医療の講演及び移植を受けて元気になられた方のコンサートを実施し、160名の参加を得た。
- (5) 『移植を受けた子ども達の作品展』を東・中・西部で計43日間開催した。西部会場で移植ミニ講座、相談会を1回実施した。2新聞に掲載、2テレビで放送された。
- (6) 鳥取県臓器バンクオリジナルポスターを作成し、7月21日～8月1日の12日間、山陰本線、因美線、伯備線、木次線、境線のJR車両内中吊りポスターとして掲載した。
- (7) 臓器移植普及推進月間中の10月1日から10月16日の間、山陰放送でテレビコマーシャルを放送した。また、FM山陰ラジオ放送『輝け未来』人権教育番組で鳥取県臓器バンクの紹介と臓器移植の普及啓発を行った。
- (8) 日の丸バス5台にステッカー広告を1年間掲載した。また、山陰本線普通気動車に車内額面広告ポスター及びJR時刻表に広告を1年間掲載した。
- (9) 臓器移植普及推進月間中に意思表示カードの所持・記入状況について、一般県民600人にアンケート調査を実施し、アンケート結果をホームページにて一般公開した。
- (10) 鳥取県の人工透析患者数を把握するため、人工透析施設の協力を得て、人工透析の現況に関する調査を実施し、調査結果をホームページにて一般公開した。
- (11) 医療機関の臓器提供体制整備の啓発・研修のため、脳死下臓器提供病院、心停止下臓器提供病院、透析施設、腎移植施設を127回訪問した。また、シミュレーションを3回実施した。
- (12) 講義・啓発活動のため、市町村、公民館、企業等を88回訪問した。
- (13) 県内の中心的医療機関に設置された院内移植コーディネーターに対し、院内移植コーデ

ィネーター会議を年2回開催した。

2 鳥取県腎友会への助成

人工透析患者とその家族の会『鳥取県腎友会』の学習会に対して助成した。

3 臓器移植コーディネーターの活動

(1) 日常業務

- ① 県内臓器提供施設の医療従事者に対し、臓器提供協力の拡充のために、定期的に巡回し理解と協力を得ることに努めた。
- ② 病院、各種団体等での講演を行うことにより、臓器移植医療への理解、協力を求めた。
- ③ 一般公共施設や団体等に伺い、移植医療の必要性を説明し、意思表示カード設置箱の設置依頼を行った。

(2) 臓器提供発生業務

- ① ドナー情報が3件寄せられ、うち1件が山陰初の脳死下臓器提供事例として山陰労災病院で実施され、肺、腎臓、角膜が提供された。2件は医学的理由にて中止となった。
- ② 一般情報が3件寄せられ、内1件が角膜提供に至った。

4 その他

- (1) 平成24年度より眼球の提供のあっせんを鳥取県臓器バンクで行うため、眼球のあっせん業許可を取得した。
- (2) 臓器バンクの活動報告のバンクだよりを決算承認後作成し、賛助会員等に配布した。

科 目		予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
支 出	I 事業活動支出	15,198,000	12,967,761	2,230,239	
	1 事業費支出	10,487,000	9,187,259	1,299,741	
	(1) 普及啓発費支出	2,120,000	1,544,292	575,708	
	(2) 臓器移植助成費支出	20,000	10,000	10,000	
	(3) コーディネーター活動 費支出	8,347,000	7,632,967	714,033	
	① 職員給与費	5,335,000	5,319,137	15,863	
	② 事業費	3,012,000	2,313,830	698,170	
	2 管理費支出	4,711,000	3,780,502	930,498	
	(1) 事務局費支出	4,561,000	3,658,982	902,018	
	① 職員給与費	2,548,000	2,401,566	146,434	
	② 事業費	2,013,000	1,257,416	755,584	
	(2) 会議費支出	150,000	121,520	28,480	
	II 投資活動支出	248,000	246,960	1,040	
	1 特定資産取得支出	248,000	246,960	1,040	
(1) 退職給付引当資産取得 支出	248,000	246,960	1,040		
	当期支出合計(C)	15,446,000	13,214,721	2,231,279	
	当期収支差額(A)-(C)	△ 1,543,000	391,409	△ 1,934,409	
	次期繰越収支差額(B)-(C)	2,721,716	4,656,125	△ 1,934,409	

財団法人 鳥取県臓器バンク
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	5,674,185	4,761,263	912,922
前払金	0	1,295	△ 1,295
流動資産合計	5,674,185	4,762,558	911,627
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	8,630,579	8,630,579	0
基本財産投資有価証券	80,285,600	80,326,400	△ 40,800
基本財産合計	88,916,179	88,956,979	△ 40,800
(2) その他固定資産			
退職給与引当預金	896,340	649,380	246,960
その他固定資産合計	896,340	649,380	246,960
固定資産合計	89,812,519	89,606,359	206,160
資産合計	95,486,704	94,368,917	1,117,787
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	904,440	352,995	551,445
預り金	113,620	144,847	△ 31,227
流動負債合計	1,018,060	497,842	520,218
2 固定負債			
退職給付引当金	896,340	649,380	246,960
固定負債合計	896,340	649,380	246,960
負債合計	1,914,400	1,147,222	767,178
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	76,640,000	76,640,000	0
指定正味財産合計	76,640,000	76,640,000	0
(うち基本財産への充当額)	(76,640,000)	(76,640,000)	(0)
2 一般正味財産	16,932,304	16,581,695	350,609
(うち基本財産への充当額)	(12,276,179)	(12,316,979)	(△ 40,800)
正味財産合計	93,572,304	93,221,695	350,609
負債及び正味財産	95,486,704	94,368,917	1,117,787

三 平成24年度事業計画

1 臓器移植の普及のための啓発

- (1) 全県下のイベントや講演会、移植推進月間キャンペーン、医療団体、市町村及びライオンズクラブ等が開催するイベント等への参加を通じて、臓器移植の普及啓発を行う。
- (2) 臓器提供意思表示カードや啓発パンフレットを県・市町村などの公共施設、行政機関、医療機関、学校、理事出身母体及び公民館等に配布する。
- (3) テレビ・新聞・県市町村広報・インターネット・ケーブルテレビ・ホームページ等の媒体を活用して、広報を行う。
- (4) 臓器移植コーディネーターが各医療機関で研修会の実施や、定期的な巡回を行うことにより、臓器提供に対する理解及び協力を得る。
- (5) 教育現場への普及啓発活動の協力を得られるよう働きかけ、「臓器移植出前講座」を実施することにより、若年世代又は教職員等の臓器移植に関する正しい理解を深める。
- (6) 県内の中心的医療機関に設置した鳥取県院内移植コーディネーターに対し、院内移植コーディネーター会議を開催する。
- (7) 鳥取県の移植施設・提供施設の連携強化と院内マニュアルの改善・周知徹底を促す。
- (8) 臓器移植についてのグリーンリボン公開講座（市民公開講座）を鳥取市で実施する。
- (9) 『移植を受けた子ども達の作品展』を東部・中部・西部で実施する。

2 眼球の提供のあっせんに関する事業

角膜等の移植希望者に対し眼球の提供のあっせんとして、以下の活動をする。

- (1) 眼球の提供者の募集及び登録
- (2) 移植を希望する者の募集及び登録
- (3) 眼球の提供者、提供施設、移植実施施設等との連絡調整活動

3 社団法人日本臓器移植ネットワークが行う臓器提供のあっせんに対する協力

臓器移植コーディネーターは、社団法人日本臓器移植ネットワーク西日本支部と連携しながら、死体の臓器提供のあっせんに対して、以下のような活動をする。

- (1) 臓器移植希望者に対し、登録申請のための支援を行う。
- (2) 西日本支部及び主治医と連絡を取りつつ、臓器提供可能者の法的脳死判定及び臓器提供に関する意思を確認するとともに、その家族に対して臓器提供についての説明を行う。
- (3) 組織適合性検査のため、臓器提供候補者の血液の確保とともにHLA検査センターへの血液搬送又はその手配を行う。また、摘出された臓器の搬送の手配を行う。

- (4) 臓器提供者の遺族訪問を行い、移植患者の事後報告を行う。
- (5) 円滑な移植実施のため、西日本支部、臓器提供協力施設、臓器移植実施施設等との連絡調整を行う。また、臓器提供連絡調整活動の経過などについて、西日本支部へ報告を行う。

4 臓器移植に係る助成

- (1) 鳥取県腎友会の学習会経費に対して助成する。
- (2) 臓器提供が行われた時には、臓器提供者の遺族に対し香典を贈る。

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 事業活動支出	15,016	15,198	△ 182	
1 事業費支出	11,075	10,487	588	
(1) 職員給与費	5,226	5,335	△ 109	
(2) 事業費	5,849	5,152	697	
2 管理費支出	3,941	4,711	△ 770	
(1) 職員給与費	2,409	2,548	△ 139	
(2) 事業費	1,532	2,163	△ 631	
II 投資活動支出	268	248	20	
1 特定資産取得支出	268	248	20	
(1) 退職給付引当資産取得 支出	268	248	20	
支				
出				
当期支出合計(C)	15,284	15,446	△ 162	
当期収支差額(A)-(C)	74	△ 1,543	1,617	
次期繰越収支差額(B)-(C)	4,730	2,721	2,009	

(14) 公益財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 公益財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社
- 2 目 的 天神川流域下水道の維持管理に関する業務を行うとともに、下水道知識の普及・啓発活動及び下水道技術に関する調査研究等を行い、県及び流域関連市町が実施する下水道事業に協力し、もって地域住民の健康で快適な生活環境の向上と公共用水域の水質保全に寄与することを目的とする。
- 3 公益認定年月日 平成24年4月1日
(財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社設立許可年月日
昭和57年8月1日)
- 4 設立登記年月日 平成24年4月1日
(財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社設立登記年月日
昭和57年8月7日)
- 5 基本財産 出えん金 3,000,000円
鳥取県出えん金 1,500,000円
倉吉市出えん金 500,000円
湯梨浜町出えん金 500,000円
三朝町出えん金 250,000円
北栄町出えん金 250,000円
- 6 役員等 評議員 5人 理事 7人 監事 2人
評議員 井土 美智子(湯梨浜町女性団体連絡協議会副会長)
" 能登 克浩(倉吉商工会議所専務理事)
" 石田 耕太郎(倉吉市長)
" 松島 文子(鳥取短期大学生活学科教授)
" 三木 文貴(鳥取県生活環境部次長)
理事長 長谷川 正敏
常務理事 長谷川 正敏(理事長兼務)
理事 宮脇 正道(湯梨浜町長)
" 吉田 秀光(三朝町長)

理事 松本昭夫(北栄町長)

〃 竺原晶子(e・らぼ事務局長)

〃 尾坂英己(倉吉市副市長)

〃 広田一恭(鳥取県生活環境部水・大気環境課長)

監事 馬壁聰之介

〃 木天昌明(税理士)

7 職員 8人

8 事務所 東伯郡湯梨浜町はわい長瀬1517番地

二 平成23年度事業実施状況

1 天神川流域下水道管理運営業務の受託事業

(1) 県との協定に基づく天神川流域下水道の管理運営業務

- ① 天神浄化センター施設、各処理分区の流量計測設備（23か所）、若土ポンプ場設備、幹線管渠及び放流管渠の運転操作、監視及び保守点検等の管理運営業務を実施した。
- ② 流域接続地方公共団体1市3町から流入した汚水及び発生した汚泥を、次のとおり処理した。

汚水処理量		汚泥処理量	
日平均	20,389m ³	脱水汚泥（年間合計）	4,915.2t
年間合計	7,462,461m ³	焼却灰（年間合計）	48.2t

③ 水処理の状況は次のとおりである。

項目	流入下水	放流水
BOD (mg/l)	140	2.4
浮遊物質 (SS) (mg/l)	120	3

※ BOD=生物化学的酸素要求量

(2) 水質及び汚泥等の分析

平成23年度水質試験計画により、公社が直営で次のとおり実施した。

水質試験（日常試験、中試験、精密試験、通日試験、管渠接続箇所試験、放流海域試験）、汚泥試験、悪臭物質試験、騒音試験

(3) 県から受託した天神川流域下水道管理運営業務のうち、管理棟・汚泥処理棟の建築付帯機械設備、電気設備等の保守点検を民間専門業者に再委託した。

2 下水道技術者の養成

職員の下水道に関する知識の習得、技術向上を図るため、各種研修会、講習会等に参加した。

3 下水道技術の調査研究

下水道に関する最新技術情報等を研修会、講習会への参加及び情報紙等を通じ収集した。

4 下水道普及啓発事業

- (1) 小学生親子を対象として、水の循環をテーマに、上水道から下水道までの状況を学習してもらうため、中部地区から参加者を募集し、7月30日に「ぐるり水の探検」を開催した。

見学コース：東郷ダム → 倉吉市円谷水源地 → 天神浄化センター

参加者：親子52名（20家族）

- (2) 1市3町の小学4年生の児童から、習字、ポスター、標語を募集して下水道コンクールを開催した。（応募総数1,100点）
- (3) 1市3町の小学校に対して、「下水道ふれあい教室」と称した出前授業を案内し、今年度は倉吉市の小学校、1校で実施した。
- (4) 施設見学者に対して、施設の説明、案内を実施した。

年間見学者数：312人（一般4人、学校268人、官公庁40人）

公益財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

	科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
収 入		円	円	円	
	I 事業活動収入	390,293,000	364,540,889	25,752,111	
	1 基本財産運用収入	31,000	46,413	△ 15,413	
	(1) 基本財産配当金収入	30,000	46,410	△ 16,410	
	(2) 基本財産利息収入	1,000	3	997	
	2 事業収入	390,254,000	364,492,128	25,761,872	
	(1) 天神川流域下水道維持管理受託事業収入	390,254,000	364,492,128	25,761,872	
	3 雑収入	8,000	2,348	5,652	
	(1) 受取利息収入	7,000	2,348	4,652	
	(2) 雑収入	1,000	0	1,000	
	当期収入合計(A)	390,293,000	364,540,889	25,752,111	
	前期繰越収支差額	0	0	0	
	収入合計(B)	390,293,000	364,540,889	25,752,111	

科 目		予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
支 出	I 事業活動支出	390,293,000	364,540,889	25,752,111	
	1 維持管理事業費支出	350,564,000	327,566,936	22,997,064	
	(1) 給料手当支出	27,561,000	26,487,471	1,073,529	
	(2) 退職給付掛金支出	1,800,000	1,800,000	0	
	(3) 福利厚生費支出	4,249,000	4,075,242	173,758	
	(4) 通信運搬費支出	335,000	334,773	227	
	(5) 消耗品費支出	28,687,000	22,999,701	5,687,299	
	(6) 修繕費支出	15,088,000	15,087,050	950	
	(7) 燃料費支出	23,004,000	12,611,145	10,392,855	
	(8) 光熱水費支出	79,834,000	77,415,491	2,418,509	
	(9) 賃借料支出	850,000	689,683	160,317	
	(10) 手数料支出	195,000	130,155	64,845	
	(11) 委託費支出	168,961,000	165,936,225	3,024,775	
	2 普及啓発事業費支出	711,000	469,511	241,489	
	(1) 消耗品費支出	276,000	141,319	134,681	
	(2) 賃借料支出	381,000	304,657	76,343	
	(3) 保険料支出	10,000	9,185	815	
	(4) 会議費支出	22,000	14,350	7,650	
	(5) 委託費支出	22,000	0	22,000	
	3 調査研究事業費支出	225,000	0	225,000	
	(1) 旅費交通費支出	197,000	0	197,000	
	(2) 負担金支出	28,000	0	28,000	
	4 技術者養成事業費支出	294,000	183,950	110,050	
	(1) 旅費交通費支出	213,000	129,950	83,050	
	(2) 負担金支出	81,000	54,000	27,000	
	5 管理費支出	38,499,000	36,320,492	2,178,508	
	(1) 役員報酬支出	4,430,000	4,429,149	851	
	(2) 給料手当支出	17,193,000	16,866,989	326,011	
	(3) 退職給付掛金支出	1,080,000	1,080,000	0	
	(4) 福利厚生費支出	3,309,000	3,203,220	105,780	
	(5) 会議費支出	36,000	34,560	1,440	
	(6) 旅費交通費支出	393,000	381,230	11,770	
(7) 通信運搬費支出	354,000	273,826	80,174		
(8) 消耗品費支出	1,659,000	1,125,505	533,495		
(9) 修繕費支出	322,000	75,753	246,247		
(10) 印刷製本費支出	523,000	512,159	10,841		
(11) 燃料費支出	927,000	916,665	10,335		
(12) 光熱水費支出	2,068,000	1,843,238	224,762		
(13) 賃借料支出	702,000	513,861	188,139		
(14) 保険料支出	85,000	79,570	5,430		
(15) 諸謝金支出	273,000	272,200	800		

公益財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金、普通預金	31,214,385	29,740,079	1,474,306
仮払金	0	13,717	△ 13,717
流動資産合計	31,214,385	29,753,796	1,460,589
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	42,271	2,957,729
投資有価証券	0	2,957,729	△ 2,957,729
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
固定資産合計	3,000,000	3,000,000	0
資産合計	34,214,385	32,753,796	1,460,589
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	672,750	182,260	490,490
未払金	30,541,635	29,571,536	970,099
流動負債合計	31,214,385	29,753,796	1,460,589
負債合計	31,214,385	29,753,796	1,460,589
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
2 一般正味財産	0	0	0
正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
負債及び正味財産合計	34,214,385	32,753,796	1,460,589

三 平成24年度事業計画

- 1 天神川流域下水道の管理運営業務を県から受託して行う。
- 2 下水道の流入水、放流水、汚泥、焼却灰等の分析を県から受託して行う。
- 3 下水道技術者の養成を行う。
- 4 下水道技術の調査研究及び情報収集を行う。
- 5 下水道知識の普及啓発を行う。
 - (1) 天神浄化センター見学者に対する啓発
 - (2) ホームページによる下水道の普及促進
 - (3) ぐるり水の探検の開催
 - (4) 下水道コンクールの実施
 - (5) 下水道ふれあい教室の実施
- 6 その他公社の目的を達成するために必要な事業を行う。

公益財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	2	31	△29	
基本財産受取利息	2	1	1	
基本財産受取配当金	0	30	△30	
事業収益	390,114	390,254	△140	
天神川流域下水道維 持管理受託事業収益	390,114	390,254	△140	
雑収益	8	8	0	
受取利息	7	7	0	
雑収益	1	1	0	
経常収益計	390,124	390,293	△169	
(2) 経常費用				
事業費	368,041	369,121	△1,080	
役員報酬	4,079	4,073	6	
給料手当	32,753	32,383	370	
退職給付掛金	2,088	2,088	0	
福利厚生費	5,102	4,978	124	
会議費	22	52	△30	
旅費交通費	333	763	△430	
通信運搬費	586	586	0	
消耗品費	29,944	32,065	△2,121	
修繕費	13,530	13,255	275	
印刷製本費	376	350	26	
燃料費	23,588	23,333	255	
光熱水料費	80,567	79,854	713	
賃借料	1,083	1,256	△173	
保険料	10	40	△30	
手数料	191	200	△9	
租税公課	2,922	2,922	0	
委託費	170,727	170,690	37	
負担金	140	233	△93	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
管理費	22,083	21,172	911	
役員報酬	1,020	1,018	2	
給料手当	12,549	12,377	172	
退職給付掛金	792	792	0	
福利厚生費	1,955	1,913	42	
会議費	28	6	22	
旅費交通費	376	40	336	
通信運搬費	103	103	0	
消耗品費	768	822	△54	
修繕費	313	80	233	
印刷製本費	56	52	4	
燃料費	605	598	7	
光熱水料費	2,084	2,048	36	
賃借料	562	677	△115	
保険料	85	55	30	
諸謝金	344	222	122	
手数料	128	133	△5	
租税公課	81	81	0	
負担金	234	155	79	
経常費用計	390,124	390,293	△169	
当期経常増減額	0	0	0	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(1) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	3,000	3,000	0	
指定正味財産期末残高	3,000	3,000	0	
III 正味財産期末残高	3,000	3,000	0	

公益財団法人 鳥取県天神川流域下水道公社
収支予算書内訳表

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	2			2
基本財産受取利息	2			2
事業収益	368,031	22,083		390,114
天神川流域下水道維 持管理受託事業収益	368,031	22,083		390,114
雑収益	8			8
受取利息	7			7
雑収益	1			1
経常収益計	368,041	22,083		390,124
(2) 経常費用				
事業費	368,041			368,041
役員報酬	4,079			4,079
給料手当	32,753			32,753
退職給付掛金	2,088			2,088
福利厚生費	5,102			5,102
会議費	22			22
旅費交通費	333			333
通信運搬費	586			586
消耗品費	29,944			29,944
修繕費	13,530			13,530
印刷製本費	376			376
燃料費	23,588			23,588
光熱水料費	80,567			80,567
賃借料	1,083			1,083
保険料	10			10
手数料	191			191
租税公課	2,922			2,922
委託費	170,727			170,727
負担金	140			140
管理費		22,083		22,083

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円
役員報酬		1,020		1,020
給料手当		12,549		12,549
退職給付掛金		792		792
福利厚生費		1,955		1,955
会議費		28		28
旅費交通費		376		376
通信運搬費		103		103
消耗品費		768		768
修繕費		313		313
印刷製本費		56		56
燃料費		605		605
光熱水料費		2,084		2,084
賃借料		562		562
保険料		85		85
諸謝金		344		344
手数料		128		128
租税公課		81		81
負担金		234		234
経常費用計	368,041	22,083		390,124
当期経常増減額				0
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計				0
(1) 経常外費用				
経常外費用計				0
当期経常外増減額				0
当期一般正味財産増減額				0
一般正味財産期首残高				0
一般正味財産期末残高				0
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				0
指定正味財産期首残高		3,000		3,000
指定正味財産期末残高		3,000		3,000
III 正味財産期末残高		3,000		3,000

(15) 財団法人 鳥取県環境管理事業センター経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 財団法人 鳥取県環境管理事業センター
- 2 目 的 この法人は、産業廃棄物処理施設の確保等を行うことにより、産業廃棄物の適正な処理を推進し、もって産業の発展と地域住民の健康で快適な生活環境の保全に寄与することを目的とする。
- 3 設立許可年月日 平成6年12月27日
- 4 設立登記年月日 平成7年1月6日
- 5 基本財産 出えん金 196,103,321円
鳥取県出えん金 66,700,000円
市町村出えん金 33,400,000円
事業者等出えん金 96,003,321円
- 6 役員 理事 14人 監事 2人
- 理事長 瀧山 親 則
- 副理事長 石 村 修 (三洋製紙株式会社専務取締役工場長)
- 〃 越 生 昭 徳 (一般社団法人鳥取県産業廃棄物協会会長)
- 専務理事 瀧山 親 則 (理事長兼務)
- 理 事 福 山 巖 (鳥取中央農業協同組合代表理事組合長)
- 〃 野 津 一 成 (美保テクノス株式会社取締役社長)
- 〃 三 牧 節 夫 (石田紙器株式会社取締役総務部長)
- 〃 吉 田 和 正 (寿製菓株式会社取締役経営管理部長)
- 〃 深 澤 義 彦 (鳥取市副市長)
- 〃 尾 坂 英 己 (倉吉市副市長)
- 〃 角 博 明 (米子市副市長)
- 〃 安 倍 和 海 (境港市副市長)
- 〃 藤 友 裕 美 (南部町副町長)
- 〃 岡 崎 誠 (公立大学法人鳥取環境大学環境学部教授)
- 〃 中 山 貴 雄 (鳥取県生活環境部長)

監 事 馬 壁 聰之介

〃 西 尾 寛 茂

7 職 員 2人 (うち県派遣職員 1人)

8 事 務 所 鳥取市東町一丁目271番地

二 平成23年度事業実施状況

1 概要

最終処分場の建設推進については、平成20年5月の第55回理事会で、環境プラント工業株式会社（以下「環境プラント」という）を事業主体とし、センターが公共関与する事業提携方式（オープン型）で最終処分場を建設することを決定し、協議を進めてきた。

昨年度から新たに検討してきたセンターが事業主体となる方式（クローズド型）についてもあわせて検討することを平成23年7月の第66回理事会で決定し、産業廃棄物の搬入見込み再調査や、クローズド型処分場について専門コンサルタントへ委託するなど、周辺的生活環境の安全・安心を前提として両事業主体の計画について比較検討を行った。

検討の結果、環境プラントと事業提携する方式（オープン型）で環境プラントと合意し、平成24年2月の第70回理事会で「産業廃棄物管理型最終処分場の整備方針」を決定、公表し、今後はこの整備方針に基づいて本計画を進めていくこととした。

また、上記の整備方針が決まったことから、平成24年3月の第71回理事会で「公益法人制度改革に係る基本方針」を決定、公表し、平成25年4月を目途に、公益財団法人への移行を目指すこととした。

普及啓発の推進については、廃棄物処理施設の必要性及び安全性について県民の理解を深め、施設に対するイメージアップが図られるよう、広報誌「センターだより」を作成し会員をはじめ、公民館や図書館、病院などの公共施設、地方公共団体など各団体へ配布した。

また、センターの概要及び事業計画等をホームページ及び公益法人情報公開共同サイト等を活用して普及啓発を行った。

2 事業実施の状況

1) 法人内部協議等

理事会	8回（第64回～第71回） ・「産業廃棄物最終処分場に係る検討状況と今後の方向性について」の承認（第66回） ・「産業廃棄物管理型最終処分場の整備方針」の承認（第70回） ・「公益法人制度改革に係る基本方針」の承認（第71回）等
理事勉強会	9回
監事会	2回（決算監査、定例事務監査）
参与会	1回（第8回）主な拠出団体の代表から意見聴取等を実施

2) 関係者等への説明

実施時期	対象者	概 要
7～9月	地元自治会	環境プラントが事業主体となる場合とセンターが事業主体になる場合も併せて検討することを説明。
1～2月	市町村及び 地元自治会	環境プラントを事業主体とし、センターが公共関与する事業提携方式で最終処分場を建設することを決定した旨を説明。
2月21日	米子市議会	全員協議会で「産業廃棄物管理型最終処分場の整備方針」を説明。

3) 産業廃棄物の搬入見込み調査

実施時期	調 査 対 象
7～8月	23社(管理型の産業廃棄物の最終処分量が50トン/年以上である企業)

4) 処分場検討の委託

実施時期	委 託 内 容
7月15日～ 8月25日	クローズド型処分場調査検討業務委託

5) 「センターだより」の発行

発行時期	主 な 配 布 先
9月	会員 約 1,500部、公共施設 約 1,700部、他 約 800部 計 4,000部

科 目		一般会計	特別会計	内部取引消去	合計
		円	円	円	円
	I 事業活動支出	16,644,152	7,793,882	3,992,600	20,445,434
	1 処理施設確保事業費支出		7,193,882		7,193,882
	(1) 給与手当		1,784,682		1,784,682
	(2) 臨時雇賃金		1,758,445		1,758,445
	(3) 福利厚生費		1,266,751		1,266,751
	(4) 会議費		256,343		256,343
	(5) 旅費交通費		202,042		202,042
	(6) 通信運搬費		11,850		11,850
	(7) 消耗品費		142,557		142,557
支	(8) 印刷製本費		114,466		114,466
	(9) 食糧費		4,922		4,922
	(10) 賃借料		25,347		25,347
	(11) 手数料		435,973		435,973
	(12) 租税公課		600		600
	(13) 交際費		8,664		8,664
	(14) 負担金支出		26,240		26,240
	(15) 委託費		1,155,000		1,155,000
	2 普及啓発事業費支出	196,630			196,630
	(1) 通信運搬費	131,780			131,780
	(2) 印刷製本費	64,850			64,850
	3 管理費支出	13,054,922			13,054,922
出	(1) 役員報酬	8,551,791			8,551,791
	(2) 福利厚生費	1,189,991			1,189,991
	(3) 会議費	400,256			400,256
	(4) 通信運搬費	484,334			484,334
	(5) 消耗品費	208,982			208,982
	(6) 修繕費	87,659			87,659
	(7) 燃料費	83,409			83,409
	(8) 光熱水料費	265,582			265,582
	(9) 賃借料	1,124,322			1,124,322
	(10) 手数料	282,066			282,066
	(11) 保険料	47,530			47,530
	(12) 諸謝金	189,000			189,000
	(13) 租税公課	140,000			140,000
	4 他会計への繰出金支出	3,392,600	600,000	3,992,600	0
	(1) 一般会計への繰出金支出		600,000	600,000	0

財団法人 鳥取県環境管理事業センター
貸借対照表総括表

(平成24年3月31日現在)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	361,802	250,934		612,736
流動資産合計	361,802	250,934	0	612,736
2 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金	103,321			103,321
投資有価証券	196,000,000			196,000,000
基本財産合計	196,103,321	0	0	196,103,321
(2) その他固定資産				
車両運搬具	55,000			55,000
什器備品		47,731		47,731
電話加入権	149,968			149,968
その他固定資産合計	204,968	47,731	0	252,699
固定資産合計	196,308,289	47,731	0	196,356,020
資産合計	196,670,091	298,665	0	196,968,756
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	147,742	37,401		185,143
預り金	214,060	213,533		427,593
流動負債合計	361,802	250,934	0	612,736
2 固定負債				
長期借入金(鳥取県)		258,091,788		258,091,788
固定負債合計	0	258,091,788	0	258,091,788
負債合計	361,802	258,342,722	0	258,704,524
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
指定正味財産合計	196,103,321	0	0	196,103,321
(うち基本財産への充当額)	(196,103,321)	(0)	(0)	(196,103,321)
2 一般正味財産				
一般正味財産合計	204,968	△ 258,044,057	0	△ 257,839,089
正味財産合計	196,308,289	△ 258,044,057	0	△ 61,735,768
負債及び正味財産合計	196,670,091	298,665	0	196,968,756

財団法人 鳥取県環境管理事業センター
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(一般会計)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	361,802	750,882	△ 389,080
流動資産合計	361,802	750,882	△ 389,080
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	103,321	103,321	0
投資有価証券	196,000,000	196,000,000	0
基本財産合計	196,103,321	196,103,321	0
(2) その他固定資産			
車両運搬具	55,000	74,719	△ 19,719
電話加入権	149,968	149,968	0
敷金	0	160,000	△ 160,000
特別会計勘定	0	600,000	△ 600,000
その他固定資産合計	204,968	984,687	△ 779,719
固定資産合計	196,308,289	197,088,008	△ 779,719
資産合計	196,670,091	197,838,890	△ 1,168,799
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	147,742	85,841	61,901
預り金	214,060	665,041	△ 450,981
流動負債合計	361,802	750,882	△ 389,080
負債合計	361,802	750,882	△ 389,080
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	196,103,321	196,103,321	0
(うち基本財産への充当額)	(196,103,321)	(196,103,321)	(0)
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	204,968	984,687	△ 779,719
正味財産合計	196,308,289	197,088,008	△ 779,719
負債及び正味財産合計	196,670,091	197,838,890	△ 1,168,799

財団法人 鳥取県環境管理事業センター
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(特別会計)

	科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
収 入		円	円	円	
	I 事業活動収入	7,918,000	7,793,882	124,118	
	1 補助金等収入	4,559,000	4,401,270	157,730	
	(1) 県補助金収入	4,559,000	4,401,270	157,730	
	2 雑収入	4,000	12	3,988	
	(1) 受取利息収入	1,000	12	988	
	(2) 雑収入	3,000	0	3,000	
	3 他会計からの繰入金収入	3,355,000	3,392,600	△ 37,600	
	(1) 一般会計からの繰入金収入	3,355,000	3,392,600	△ 37,600	
		当期収入合計(A)	7,918,000	7,793,882	124,118
	前期繰越収支差額	0	0	0	
	収入合計(B)	7,918,000	7,793,882	124,118	

科 目		予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
	I 事業活動支出	7,918,000	7,793,882	124,118	
	1 処理施設確保事業費支出	7,318,000	7,193,882	124,118	
	(1) 給与手当	1,753,000	1,784,682	318	消耗品費より
		32,000			32,000円
	(2) 臨時雇賃金	1,697,000	1,758,445	1,555	印刷製本費より
		63,000			58,000円
	(3) 福利厚生費	1,286,000	1,266,751	14,249	福利厚生費より
		△ 5,000			5,000円
支	(4) 会議費	272,000	256,343	15,657	臨時雇賃金へ
	(5) 旅費交通費	193,000	202,042	958	5,000円
		10,000			食糧費より
	(6) 通信運搬費	113,000	11,850	1,150	10,000円
		△ 100,000			委託費へ
	(7) 消耗品費	693,000	142,557	3,443	100,000円
		△ 547,000			委託費へ
	(8) 印刷製本費	690,000	114,466	25,534	515,000円
		△ 550,000			給与手当へ
	(9) 食糧費	24,000	4,922	9,078	32,000円
		△ 10,000			委託費へ
出	(10) 賃借料	30,000	25,347	4,653	492,000円
	(11) 手数料	437,000	435,973	1,027	臨時雇賃金へ
	(12) 諸謝金	6,000	0	6,000	58,000円
	(13) 租税公課	10,000	600	9,400	臨時雇賃金へ
	(14) 交際費	20,000	8,664	11,336	58,000円
	(15) 負担金支出	94,000	26,240	17,760	旅費交通費へ
		△ 50,000			10,000円
	(16) 委託費	0	1,155,000	2,000	委託費へ
		1,157,000			50,000円
					通信運搬費より
					100,000円
					消耗品費より
					515,000円
					印刷製本費より
					492,000円

財団法人 鳥取県環境管理事業センター
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(特別会計)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	250,934	1,314,470	△ 1,063,536
前払費用	0	7,176	△ 7,176
流動資産合計	250,934	1,321,646	△ 1,070,712
2 固定資産			
(1) その他固定資産			
什器備品	47,731	61,122	△ 13,391
その他固定資産合計	47,731	61,122	△ 13,391
固定資産合計	47,731	61,122	△ 13,391
資産合計	298,665	1,382,768	△ 1,084,103
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	37,401	73,927	△ 36,526
預り金	213,533	1,247,719	△ 1,034,186
流動負債合計	250,934	1,321,646	△ 1,070,712
2 固定負債			
長期借入金(鳥取県)	258,091,788	258,091,788	0
一般会計勘定	0	600,000	△ 600,000
固定負債合計	258,091,788	258,691,788	△ 600,000
負債合計	258,342,722	260,013,434	△ 1,670,712
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	△ 258,044,057	△ 258,630,666	586,609
正味財産合計	△ 258,044,057	△ 258,630,666	586,609
負債及び正味財産合計	298,665	1,382,768	△ 1,084,103

三 平成24年度事業計画

安全・安心に配慮した処分場を設置及び運営することを目的として、第70回理事会（平成24年2月7日）で決定した「産業廃棄物管理型最終処分場の整備方針（以下「整備方針」という。）」に基づき、次のとおり事業を行う。

1 施設整備

(1) 環境プラント工業株式会社への助成

整備方針及び合意書に基づき、環境プラント工業株式会社が平成24年度に実施する「実施設計、環境アセス調査」に対し、鳥取県からの財政支援を受け助成を行う。

(2) 環境プラント工業株式会社との調整及び支援

環境プラント工業株式会社が平成24年度に実施する「実施設計、生活環境影響調査」に対して、当センターが担う「廃棄物の事前審査及び搬入管理」の観点からの調整について、必要な支援等を鳥取県の協力を得て行う。

(3) 地元関係自治会への説明等

平成25年度に「鳥取県産業廃棄物処理施設の設置に係る手続きの適正化及び紛争の予防、調整等に関する条例」に基づく正式な住民説明会がなされることとなるが、地元の御理解がいただけるよう、実施設計や生活環境影響調査の実施中にもこれらの情報の提供や説明など節目節目に環境プラント工業株式会社と協働して丁寧な対応を行う。

2 普及啓発の推進

従来の普及啓発活動（センターだより、ホームページ）に加え、排出事業者に接する機会の多くなる立場を活かした新たな普及啓発業務についても検討する。

3 公益法人制度改革への対応

(1) 移行時期

公益法人制度改革に係る基本方針に基づいて、平成25年4月を目途に公益財団法人への移行を目指す。

(2) スケジュール

平成24年	7月	○理事会：評議員選定委員、評議員候補者、新役員等の承認 ○評議員選定委員会
	10月	○理事会：新定款案等移行認定申請関係案件の承認 ・移行認定申請
平成25年	4月	・登記申請 → 登記日（4月1日）から公益財団法人新年度 開始

科 目		一般会計	特別会計	内部取引消去	合計	
		千円	千円	千円	千円	
支 出	I 事業活動支出	11,977	42,443	2,663	51,757	
	1 普及啓発事業費支出	343			343	
	(1) 印刷製本費	130			130	
	(2) 通信運搬費	160			160	
	(3) 手数料	53			53	
	2 管理費支出	8,971			8,971	
	(1) 役員報酬	5,385			5,385	
	(2) 福利厚生費	963			963	
	(3) 会議費	541			541	
	(4) 消耗品費	256			256	
	(5) 旅費交通費	30			30	
	(6) 修繕費	166			166	
	(7) 印刷製本費	30			30	
	(8) 燃料費	30			30	
	(9) 賃借料	567			567	
	(10) 通信運搬費	266			266	
	(11) 諸謝金	189			189	
	(12) 光熱水料費	96			96	
	(13) 負担金等	41			41	
	(14) 租税公課	119			119	
	(15) 保険料	28			28	
	(16) 什器備品費	72			72	
	(17) 手数料	192			192	
	3 処理施設確保事業費支出			42,443		42,443
	(1) 給与手当			1,630		1,630
	(2) 臨時雇賃金			1,765		1,765
	(3) 福利厚生費			1,306		1,306
	(4) 会議費			428		428
	(5) 消耗品費			753		753
	(6) 旅費交通費			193		193
	(7) 食糧費			24		24
	(8) 印刷製本費			519		519
(9) 燃料費			84		84	
(10) 通信運搬費			153		153	
(11) 諸謝金			72		72	
(12) 負担金支出			53		53	
(13) 租税公課			20		20	

科 目		一般会計	特別会計	内部取引消去	合計
		千円	千円	千円	千円
	(14) 手数料		393		393
	(15) 交際費		50		50
	(16) 助成金		35,000		35,000
	2 他会計への繰入金支出	2,663		2,663	0
	(1) 特別会計への繰入金 支出	2,663		2,663	0
支					
出					
	当期支出合計(C)	11,977	42,443	2,663	51,757
	当期収支差額(A)-(C)	0	0	0	0
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	0

財団法人 鳥取県環境管理事業センター
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(特別会計)

	科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
収 入		千円	千円	千円	
	I 事業活動収入	42,443	7,918	34,525	
	1 補助金等収入	39,776	4,559	35,217	
	(1) 県補助金収入	39,776	4,559	35,217	
	2 雑収入	4	4	0	
	(1) 受取利息収入	1	1	0	
	(2) 雑収入	3	3	0	
	3 他会計からの繰入金収入	2,663	3,355	△ 692	
	(1) 一般会計からの繰入金収入	2,663	3,355	△ 692	
		当期収入合計(A)	42,443	7,918	34,525
	前期繰越収支差額	0	0	0	
	収入合計(B)	42,443	7,918	34,525	

科 目		予算額	前年度予算額	増 減	備 考
		千円	千円	千円	
	I 事業活動支出	42,443	7,918	34,525	
	1 処理施設確保事業費支出	42,443	7,318	35,125	
支	(1) 給与手当	1,630	1,753	△ 123	
	(2) 臨時雇賃金	1,765	1,697	68	
	(3) 福利厚生費	1,306	1,286	20	
	(4) 会議費	428	272	156	
	(5) 消耗品費	753	693	60	
	(6) 旅費交通費	193	193	0	
	(7) 食糧費	24	24	0	
	(8) 印刷製本費	519	690	△ 171	
	(9) 燃料費	84	0	84	
	(10) 通信運搬費	153	113	40	
	(11) 諸謝金	72	6	66	
	(12) 負担金支出	53	94	△ 41	
	(13) 租税公課	20	10	10	
	(14) 手数料	393	437	△ 44	
	(15) 交際費	50	20	30	
出	(16) 助成金	35,000	0	35,000	
	賃借料	0	30	△ 30	
	他会計への繰入金支出	0	600	△ 600	
	一般会計への繰入金支出	0	600	△ 600	
	当期支出合計(C)	42,443	7,918	34,525	
	当期収支差額(A)-(C)	0	0	0	
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	

(16) 公益財団法人 鳥取県食鳥肉衛生協会経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 公益財団法人 鳥取県食鳥肉衛生協会
- 2 目 的 食肉処理の事業者等に対する衛生教育、食鳥処理に関する正しい知識及び処理技術の普及、食鳥肉等の消費者に対する啓発並びに食鳥肉の衛生検査等を行い、もって公衆衛生の向上及び増進に寄与することを目的とする。
- 3 公益認定年月日 平成24年4月1日
(財団法人 鳥取県食鳥肉衛生協会設立許可年月日
平成4年2月13日)
- 4 設立登記年月日 平成24年4月1日
(財団法人 鳥取県食鳥肉衛生協会設立登記年月日
平成4年2月21日)
- 5 基本財産 680,000,000円
出えん金 600,000,000円
鳥取県出えん金 600,000,000円
その他 80,000,000円
- 6 役員等 評議員 5人 理事 7人 監事 2人
評議員 前坂英雄(鳥取中央農業協同組合理事)
〃 望月進(鳥取県食品衛生協会会長)
〃 河本順子(社団法人鳥取県栄養士会理事)
〃 竹本佐代子(鳥取市消費者団体連絡協議会会長)
〃 浜本詩馬(元株式会社鳥取県食肉センター代表取締役)
理事長 福田豊(社団法人鳥取県獣医師会会長)
副理事長 松島文子(鳥取短期大学生活学科教授)
常務理事 遠藤毅
理事 小畑正一(鳥取県生活環境部くらしの安心推進課長)

理事 大槻 公一 (国立大学法人鳥取大学農学部特任教授)

〃 山田 恭子 (鳥取県食生活改善推進員連絡協議会副
会長)

〃 徳吉 公 司 (社団法人鳥取県薬剤師会副会長)

監事 小坪 正一 (元株式会社鳥取県食肉センター代表取
締役社長)

〃 宮石 憲士 (元社団法人鳥取県畜産推進機構専務理
事)

7 職 員 8人 (うち県退職職員 6人)

8 事 務 所 西伯郡大山町小竹1291番地7

二 平成23年度事業実施状況

1 食鳥検査事業

食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律（平成2年法律第70号）第21条の規程に基づき鳥取県知事から委任された県内3食鳥処理施設で食鳥検査の業務を行った。

（検査対象施設及び検査食鳥羽数）

米久おいしい鶏株式会社	8, 201, 743羽
名和食鶏有限会社	583, 021羽
株式会社大山どり	5, 600, 304羽
計	14, 385, 068羽

2 広報啓発事業

- (1) 食鳥検査結果を分析し検討を加え、必要に応じて各処理業者を通じ生産者に還元することにより、食鳥肉の衛生意識の高揚を図ることに努めた。
- (2) 「食鳥検査だより NO. 26」を発行し、関係機関に配布して食鳥検査事業の啓発に努めた。
- (3) 各食鳥処理場において衛生管理者等を対象にして研修会議を開催し、疾病診断技術及び高病原性鳥インフルエンザ等の鶏の疾病に関する正しい知識の普及、啓発に努めた
- (4) ホームページの内容を更新・充実し、当協会に係る情報の公開を徹底するとともに、食鳥検査事業の目的、方法及び内容等の啓発に努めた。

公益財団法人 鳥取県食鳥肉衛生協会
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
I 事業活動収入	55,622,000	57,308,946	△1,686,946	
1 基本財産運用収入	9,692,000	9,887,278	△195,278	
(1) 基本財産運用収入	9,660,000	9,863,278	△203,278	
(2) 定期預金受取利息収入	32,000	24,000	8,000	
2 事業収入	45,900,000	47,400,723	△1,500,723	
(1) 検査手数料収入	45,900,000	47,400,723	△1,500,723	
3 雑収入	30,000	20,945	9,055	
(1) 受取利息収入	10,000	6,545	3,455	
(2) 雑収入	20,000	14,400	5,600	
II 投資活動収入	1,571,000	1,570,800	200	
1 特定資産取崩収入	1,571,000	1,570,800	200	
(1) 退職給付引当資産取崩収入	1,571,000	1,570,800	200	
入				
当期収入合計(A)	57,193,000	58,879,746	△1,686,746	
前期繰越収支差額	30,109,000	30,108,594	406	
収入合計(B)	87,302,000	88,988,340	△1,686,340	

科 目		予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
	⑪ 修繕費	200,000	67,200	132,800	
	⑫ 支払手数料	140,000	58,170	81,830	
	⑬ 雑費	200,000	171,605	28,395	
	(4) 負担金	40,000	40,000	0	
	① 負担金	40,000	40,000	0	
	II 投資活動支出	2,239,000	1,398,285	840,715	
支	1 特定資産取得支出	1,239,000	1,238,160	840	
	(1) 退職給付引当資産取得支出	1,239,000	1,238,160	840	
	2 固定資産取得支出	1,000,000	160,125	839,875	
	(1) 什器備品購入支出	1,000,000	160,125	839,875	
出	当期支出合計(C)	65,820,000	53,004,722	12,815,278	
	当期収支差額(A)-(C)	△ 8,627,000	5,875,024	△ 14,502,024	
	次期繰越収支差額(B)-(C)	21,482,000	35,983,618	△ 14,501,618	

公益財団法人 鳥取県食鳥肉衛生協会
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金（普通預金）	32,877,820	27,400,947	5,476,873
未収金	4,278,014	3,558,555	719,459
流動資産合計	37,155,834	30,959,502	6,196,332
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産投資有価証券	600,000,000	600,000,000	0
定期預金	80,000,000	80,000,000	0
基本財産合計	680,000,000	680,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	3,095,040	3,427,680	△ 332,640
特定資産合計	3,095,040	3,427,680	△ 332,640
(3) その他固定資産			
什器備品	481,729	382,097	99,632
電話加入権	288,000	288,000	0
その他固定資産合計	769,729	670,097	99,632
固定資産合計	683,864,769	684,097,777	△ 233,008
資産合計	721,020,603	715,057,279	5,963,324
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	835,459	667,193	168,266
預り金	336,757	183,715	153,042
流動負債合計	1,172,216	850,908	321,308
2 固定負債			
退職給付引当金	3,095,040	3,427,680	△ 332,640
固定負債合計	3,095,040	3,427,680	△ 332,640
負債合計	4,267,256	4,278,588	△ 11,332
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	680,000,000	680,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(680,000,000)	(680,000,000)	(0)
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	36,753,347	30,778,691	5,974,656
負債及び正味財産	721,020,603	715,057,279	5,963,324

三 平成24年度事業計画

1 食鳥検査事業

食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律（平成2年法律第70号）第21条の規定に基づき鳥取県知事から委任された県内3食鳥処理施設で食鳥検査の業務を行う。

（検査対象施設及び検査予定食鳥羽数）

米久おいしい鶏株式会社	8, 290千羽
名和食鶏有限会社	600千羽
株式会社大山どり	5, 580千羽
計	14, 470千羽

2 広報啓発に関する事業

生産段階から安全な食鳥肉の確保を図るため、生産者に対して検査結果情報を提供するほか、広報紙を作成し関係行政機関に配布する。

また、消費者に対して鶏に関する例えば鳥インフルエンザ、食鳥制度のあらましや方法、鶏肉が食卓に上がるまで等の正しい知識を、ホームページを開設し、情報の公開を徹底するとともに公益法人化を契機に財団法人鳥取県食鳥肉衛生協会創立以来20年の歩みを事業概要としてまとめ、関係機関に配布し、食鳥検査等の普及啓発を促進する。

広報紙「食鳥検査だより」

- ・ 発行時期 8月
- ・ 発行部数 200部
- ・ 配布先 食鶏生産者、処理業者、関係行政機関

事業概要「財団法人鳥取県食鳥肉衛生協会20年の歩み」（仮題）

- ・ 発行時期 6月
- ・ 発行部数 100部
- ・ 配布先 食鶏生産者、処理業者、鳥取大学、関係行政機関

公益財団法人 鳥取県食鳥肉衛生協会
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

	科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
		千円	千円	千円	
収	I 事業活動収入	55,619	55,622	△ 3	
	1 基本財産運用収入	7,982	9,692	△ 1,710	
	(1) 県債受取利息収入	7,950	9,660	△ 1,710	
	(2) 定期預金受取利息収入	32	32	0	
	2 事業収入	47,607	45,900	1,707	
	(1) 検査手数料収入	47,607	45,900	1,707	
	3 雑収入	30	30	0	
	(1) 受取利息収入	10	10	0	
	(2) 雑収入	20	20	0	
		投資活動収入	0	1,571	△ 1,571
	特定資産取崩収入	0	1,571	△ 1,571	
	退職給与引当資産取崩収入	0	1,571	△ 1,571	
入	当期収入合計(A)	55,619	57,193	△ 1,574	
	前期繰越収支差額	21,482	30,109	△ 8,627	
	収入合計(B)	77,101	87,302	△ 10,201	

科 目		予算額	前年度予算額	増 減	備 考
		千円	千円	千円	
支 出	I 事業活動支出	68,962	63,581	5,381	
	1 食鳥検査事業費支出	50,360	46,741	3,619	
	(1) 人件費	46,000	43,171	2,829	
	① 給与手当	31,000	29,500	1,500	
	② 賃金	8,500	7,100	1,400	
	③ 福利厚生費	6,500	5,000	1,500	
	退職金	0	1,571	△ 1,571	
	(2) 事務費	4,360	3,570	790	
	① 旅費交通費	920	920	0	
	② 通信運搬費	450	450	0	
	③ 消耗品費	500	260	240	
	④ 医薬材料費	800	600	200	
	⑤ 賃借料	500	500	0	
	⑥ 燃料費	90	90	0	
	⑦ 修繕費	200	200	0	
	⑧ 役務費	500	500	0	
	⑨ 雑費	400	50	350	
	2 広報啓発事業費支出	1,792	250	1,542	
	(1) 事務費	1,792	250	1,542	
	① 通信運搬費	92	50	42	
	② 印刷製本費	1,700	200	1,500	
	3 管理費支出	16,810	16,590	220	
	(1) 人件費	12,530	12,530	0	
	① 役員報酬	630	630	0	
	② 給与手当	10,100	10,100	0	
	③ 福利厚生費	1,800	1,800	0	
	(2) 会議費	250	250	0	
① 会議費	250	250	0		
(3) 事務費	3,990	3,770	220		
① 旅費交通費	855	855	0		
② 通信運搬費	400	400	0		
③ 消耗什器備品費	150	130	20		
④ 消耗品費	600	400	200		
⑤ 食糧費	100	100	0		
⑥ 印刷製本費	200	200	0		
⑦ 賃借料	1,000	1,000	0		
⑧ 光熱水費	50	50	0		
⑨ 燃料費	10	10	0		
⑩ 公課負担金	85	85	0		

科 目		予算額	前年度予算額	増 減	備 考
		千円	千円	千円	
	⑪ 修繕費	200	200	0	
	⑫ 支払手数料	140	140	0	
	⑬ 雑費	200	200	0	
	(4) 負担金	40	40	0	
	① 負担金	40	40	0	
	II 投資活動支出	3,139	2,239	900	
	1 特定資産取得支出	1,139	1,239	△ 100	
	(1) 退職給付引当資産取得支出	1,139	1,239	△ 100	
支	2 固定資産取得支出	2,000	1,000	1,000	
	(1) 什器備品購入支出	2,000	1,000	1,000	
	III 予備費支出	5,000	0	5,000	
出					
	当期支出合計(C)	77,101	65,820	11,281	
	当期収支差額(A) - (C)	△ 21,482	△ 8,627	△ 12,855	
	次期繰越収支差額(B) - (C)	0	21,482	△ 21,482	

(17) 公益財団法人 鳥取県生活衛生営業指導センター経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 公益財団法人 鳥取県生活衛生営業指導センター
- 2 目 的 鳥取県の生活衛生関係営業の経営の健全化を通じて、その衛生水準の維持向上を図り、併せて利用者又は消費者の利益の擁護を図ることを目的とする。
- 3 公益認定年月日 平成24年3月21日
(財団法人 鳥取県生活衛生営業指導センター設立許可年月日
昭和59年2月15日)
- 4 設立登記年月日 平成24年4月1日
(財団法人 鳥取県生活衛生営業指導センター設立登記年月日
昭和59年3月21日)
- 5 基本財産 出えん金 4,520,000円
鳥取県出えん金 2,000,000円
鳥取県各生活衛生同業組合出えん金 2,520,000円
- 6 役員等 評議員 9人 理事 10人 監事 2人
評議員 有田勝徳(前鳥取県中小企業団体中央会専務理事)
" 福田裕一(税理士)
" 多胡藤夫(株式会社日本政策金融公庫鳥取支店国民
生活事業統括)
" 本多享子(前鳥取市消費者団体連絡協議会会長)
" 外池美代子(東部消費生活モニター協議会会長)
" 山根信雄(鳥取県すし商生活衛生同業組合副理事
長)
" 永田稔(鳥取県飲食生活衛生同業組合副理事長)
" 杉原正明(鳥取県美容業生活衛生同業組合副理事
長)
" 鴨河猛志(鳥取県クリーニング生活衛生同業組合副
理事長)

理事長 金田敏彦（鳥取県クリーニング生活衛生同業組合理事長）

副理事長 正田眞弓（鳥取県美容業生活衛生同業組合理事長）

〃 松本正嗣（鳥取県公衆浴場業生活衛生同業組合理事長）

理事 亀井理（鳥取県すし商生活衛生同業組合理事長）

〃 山根光江（鳥取県社交料理生活衛生同業組合理事長）

〃 穴道榮一郎（鳥取県飲食生活衛生同業組合理事長）

〃 平田瑩壹（鳥取県喫茶業生活衛生同業組合理事長）

〃 西山善博（鳥取県食肉生活衛生同業組合理事長）

〃 長廻秀雄（鳥取県理容生活衛生同業組合理事長）

〃 岩崎元孝（鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長）

監事 川谷行孝（鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合理事）

〃 中澤信博（鳥取県理容生活衛生同業組合理事）

7 職員 3人（うち県退職職員 2人）

8 事務所 鳥取市松並町二丁目160番地

二 平成23年度事業実施状況

生活衛生関係営業者の経営の健全化と振興を通じて、衛生水準の維持向上と利用者及び消費者の利益の擁護を図るため、寄附行為に定めるところにより生活衛生同業組合及び県等関係機関と連携して一般会計事業として相談指導等事業及び生衛業振興のための事業を実施するとともに、特別会計事業として標準営業約款制度の登録・普及、クリーニング師・従事者の研修講習などの事業を実施した。

[一般会計事業]

1 相談指導事業

(1) 相談室運営事業

指導センター事務所に相談室を常設し、各組合及び営業業者・営業希望者等からの経営、衛生、融資、税務等の相談・指導に応じた。

(2) 地区生活衛生営業相談指導事業

県の東部、中部、西部総合事務所の管内で関係機関と連携し、生活衛生関係営業に関する衛生法令や融資制度の改正等について情報提供するとともに対応について相談等を実施した。

① 地区相談・指導

・東部・中部・西部各総合事務所管内 計3回 相談者37人

② 出前相談・指導

各生活衛生営業組合の総会、理事会、支部役員会などに積極的に出席し、生活衛生関係営業業界の動向、主要課題について説明報告するとともに融資を希望する事業者の個別相談に応じた。

相談・指導件数

区 分	平成23年度
窓口相談 (件)	245
地区相談 (人)	37
巡回相談 (人)	565
計	847

③ 美容業消毒法講習会

感染症の流行状況を踏まえ、利用者・消費者への感染を防ぐため、美容業生活衛生同業組合と連携して美容業事業者に対し消毒法の講習会を実施した。

・東部・中部・西部地区 計3回 参加者218名

(3) 生活衛生関係営業設備改善資金融資等事業

新規開業予定者を含めた生活衛生関係業者からの株式会社日本政策金融公庫の設備及び運転資金に関する融資相談・指導を実施した。

① 融資の実績

借入決定した件数	40
融資決定額(千円)	195,740

② 県版環境管理システムの登録事業

環境対応は各同業組合の振興指針に位置づけられていることから、「県版環境管理システム」の県登録事業所のうち、平成23年度に更新時期を迎える生活衛生関係営業の事業所に更新登録指導を行った。

・更新認定事業所：46 (理容21、美容21、クリーニング2、飲食1)

③ 研修会等事業

(ア) 経営特別相談員等研修会 年1回 参加者17名

(イ) ブロック別特相員会議 東部・中部・西部 計3回 参加者35名

(4) 生活衛生関係営業再生特別支援事業

経営基盤の脆弱な生活衛生関係営業の事業者を対象に、近年の厳しい経営環境をどのように克服していくかをテーマとして株式会社日本政策金融公庫鳥取支店の後援を得て研修会を実施した。

講師：実践戦略コンサルタント 高井 明氏

テーマ：「本音で語るお店の再構築のルール」

参加者：46名

(5) 相談支援連絡協議会事業

県が委嘱した経営特別相談員による経営相談を支援するため、経営特別相談員、指導センター経営指導員、株式会社日本政策金融公庫融資課長で構成する「相談支援連絡協議会」を設立し、決算書を基に経営状況を把握し将来の経営計画を策定する方法について研修を行った。

テーマ：生衛業の税務申告の留意点

参加者：23名

2 情報化整備事業

生活衛生関係営業者の経営の改善及び衛生水準の向上を図るため、関連する経営・融資・衛生情報やセンター及び関係団体の実施事業等を広く発信し、ホームページの閲覧件数は、3,166件となった。

・公益法人としての開示情報掲載

・指導センターホームページの運営・管理

指導センターの紹介及び事業周知 (更新19回)

関係団体紹介、統計データの周知 (更新 8回)

感染症対策等衛生情報の周知 (更新 8回)

融資情報の周知 (更新 8回)

情報更新合計 43回

3 後継者育成支援事業

高齢化が進み後継者不足が懸念される理容業について、高校生の職業観向上と業界の課題解消を図るため、センターに関係者で構成する企画・評価協議会を設置し教育現場で出前体験授業を実施して効果を検証した。

【体験授業の実施状況】

- | | |
|--------------------|---------------------|
| ① 鳥取県立鳥取緑風高等学校 | 参加生徒：1年生、夜間1年生 計73名 |
| ② 学校法人松柏学園倉吉北高等学校 | 参加生徒：1年生 140名 |
| ③ 学校法人永島学園米子松陰高等学校 | 参加生徒：1～3年生 計13名 |
| ④ 鳥取県立境港総合産業高等学校 | 参加生徒：3年生 2名 |

4 消費者コールセンター等事業

生活衛生関係営業に係る消費者苦情を処理し件数の低減を図るため、クリーニング苦情対策委員会を2回開催し、消費者アンケートを分析して苦情対策に繋げるため以下の事業を実施した。

・啓発用冊子「クリーニング苦情を減らすために」の作成及び配布

消費者用300冊(58消費者団体に配布)

事業者用200冊(研修・講習に使用)

5 生活衛生営業振興補助金事業

生活衛生関係営業の振興事業として次の事業を実施した。

(1) 組合員の資質向上に資する事業

・広報紙「生活衛生とっとり」の発行と配布 3,500部 年2回

(2) 消費者サービスの向上

指導センターホームページ上に生活衛生営業マップを表示し、店舗情報を収集・入力、更新して生活衛生関係営業の店舗を紹介した。

平成23年度末 掲載情報：800店舗

[特別会計事業]

1 標準営業約款推進事業

理容・美容・クリーニング・一般飲食・めん類飲食の5業種に設定されている標準営業約款制度について、センターに設置した審査委員会を開催し審査の上、新規登録、更新登録した。

また、消費者団体と連携し県東部地域において登録店ツアーを行い消費者への周知に努めた。

新規：74件 更新：27件 廃止：2件

2 クリーニング師等研修・講習事業

知事の指定を受け、全国生活衛生営業指導センターと連携してクリーニング業法に定める研修・講習を行った。

クリーニング師研修(米子市)：49名

業務従事者講習：52名(1型 10名、2型 42名)

3 全国生活衛生営業指導センター委託事業

(1) 生活衛生関係営業景況等調査

生活衛生関係営業を対象とする全国規模の景気動向調査を受託し県庁所在地の各業種計70事業者に対して、4半期毎に調査を行い、結果を公表した。

(2) 経営特別相談員等研修

経営特別相談員の資質の向上を図るため研修会を行った。

4 財団法人理容師・美容師試験研修センター事務協力事業

財団法人理容師・美容師試験研修センターとの事務委託契約に基づき理・美容師試験等関係の協力事務を実施した。

国家試験受験者：実技 79名(2回)

科 目		理容師・美容師 試験研修セン ター事務協力事 業特別会計	内部取引消去		合計
		円	円		円
収 入	I 事業活動収入	350,045	550,000		18,298,864
	1 基本財産運用収入				1,359
	(1) 基本財産利息収入				1,359
	2 賛助金収入				596,000
	(1) 賛助金収入				596,000
	3 補助金等収入				15,624,131
	(1) 国庫補助金収入				15,371,003
	(2) 単県補助金収入				253,128
	4 事業収入	350,000			1,976,365
	(1) 事業収入	350,000			1,976,365
	5 雑収入	45			101,009
	(1) 受取利息収入	45			1,009
	(2) 雑収入				100,000
	6 他会計からの繰入金収入			550,000	0
(1) 他会計からの繰入金収入			550,000	0	
	当期収入合計(A)	350,045	550,000		18,298,864
	前期繰越収支差額	0	0		5,485,218
	収入合計(B)	350,045	550,000		23,784,082

科 目		一般会計	標準営業約款推 進事業特別会計	クリーニング師 等研修・講習事 業特別会計	全国生活衛生営 業指導センター 委託事業特別会 計
		円	円	円	円
支 出	I 事業活動支出	16,636,561	642,878	446,659	764,650
	1 事業費支出	15,911,260	592,878	346,659	664,650
	(1) 職員人件費支出	11,769,911			
	(2) 相談指導事業費支出	2,539,496			
	(3) 情報化整備事業費支 出	289,370			
	(4) 後継者育成支援事業 費支出	523,790			
	(5) 消費者コールセンタ ー事業費支出	282,436			
	(6) 振興補助金事業支出	506,257			
	(7) 事業費支出		592,878	346,659	664,650
	2 管理費支出	725,301			
	(1) 管理費支出	725,301			
	3 他会計への繰入金支出			50,000	100,000
(1) 一般会計への繰入金 支出			50,000	100,000	100,000
	当期支出合計(C)	16,636,561	642,878	446,659	764,650
	当期収支差額(A)-(C)	135,559	14,092	△141,580	0
	次期繰越収支差額(B)-(C)	3,980,277	634,264	878,748	0

科 目		理容師・美容師 試験研修セン ター事務協力事 業特別会計	内部取引消去		合計
		円	円		円
支	I 事業活動支出	350,045	550,000		18,290,793
	1 事業費支出	50,045			17,565,492
	(1) 職員人件費支出				11,769,911
	(2) 相談指導事業費支出				2,539,496
	(3) 情報化整備事業費支 出				289,370
	(4) 後継者育成支援事業 費支出				523,790
	(5) 消費者コールセンタ ー事業費支出				282,436
	(6) 振興補助金事業支出				506,257
	(7) 事業費支出	50,045			1,654,232
	2 管理費支出				725,301
(1) 管理費支出				725,301	
出	3 他会計への繰入金支出	300,000	550,000		0
	(1) 一般会計への繰入金 支出	300,000	550,000		0
	当期支出合計(C)	350,045	550,000		18,290,793
	当期収支差額(A)-(C)	0	0		8,071
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0		5,493,289

公益財団法人 鳥取県生活衛生営業指導センター
貸借対照表 総括表

(平成24年3月31日現在)

科 目	一般会計	標準営業約 款推進事業 特別会計	クリーニン グ師等研 修・講習事 業特別会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円	円
I 資産の部					
1 流動資産					
現金預金	4,434,477	634,264	878,748		5,947,489
流動資産合計	4,434,477	634,264	878,748	0	5,947,489
2 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金	4,520,000				4,520,000
基本財産合計	4,520,000	0	0	0	4,520,000
(2) その他固定資産					
什器備品	84,000				84,000
車輛運搬具	35,400				35,400
敷金	500,000				500,000
ソフトウェア	1,178,100				1,178,100
その他固定資産合計	1,797,500	0	0	0	1,797,500
固定資産合計	6,317,500	0	0	0	6,317,500
資産合計	10,751,977	634,264	878,748	0	12,264,989
II 負債の部					
1 流動負債					
未払金	13,684				13,684
預り金	440,516				440,516
流動負債合計	454,200	0	0	0	454,200
負債合計	454,200	0	0	0	454,200
III 正味財産の部					
1 指定正味財産					
寄付金	4,520,000				4,520,000
指定正味財産合計	4,520,000	0	0	0	4,520,000
(うち基本財産への充当額)	(4,520,000)	(0)	(0)	(0)	(4,520,000)
2 一般正味財産	5,777,777	634,264	878,748	0	7,290,789
正味財産合計	10,297,777	634,264	878,748	0	11,810,789
負債及び正味財産合計	10,751,977	634,264	878,748	0	12,264,989

公益財団法人 鳥取県生活衛生営業指導センター
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(一般会計)

	科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
収	I 事業活動収入	16,779,503	16,772,120	7,383	
	1 基本財産運用収入	1,500	1,359	141	
	(1) 基本財産利息収入	1,500	1,359	141	
	2 賛助金収入	596,000	596,000	0	
	(1) 賛助金収入	596,000	596,000	0	
	3 補助金等収入	15,631,003	15,624,131	6,872	
	(1) 国庫補助金収入	15,371,003	15,371,003	0	
	(2) 単県補助金収入	260,000	253,128	6,872	
	4 雑収入	1,000	630	370	
	(1) 受取利息収入	1,000	630	370	
入	5 他会計からの繰入金収入	550,000	550,000	0	
	(1) 他会計からの繰入金収入	550,000	550,000	0	
	当期収入合計(A)	16,779,503	16,772,120	7,383	
	前期繰越収支差額	3,844,718	3,844,718	0	
	収入合計(B)	20,624,221	20,616,838	7,383	

科 目		予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
支	I 事業活動支出	16,780,003	16,636,561	143,442	
	1 事業費支出	15,925,003	15,911,260	13,743	
	(1) 職員人件費支出	11,769,911	11,769,911	0	
	(2) 相談指導事業費支出	2,539,496	2,539,496	0	
	(3) 情報化整備事業費支出	289,370	289,370	0	
	(4) 後継者育成支援事業費支出	523,790	523,790	0	
	(5) 消費者コールセンター事業費支出	282,436	282,436	0	
	(6) 振興補助金事業支出	520,000	506,257	13,743	
	2 管理費支出	855,000	725,301	129,699	
	(1) 管理費支出	855,000	725,301	129,699	
出	II 予備費支出	3,844,218	0	3,844,218	
	当期支出合計(C)	20,624,221	16,636,561	3,987,660	
	当期収支差額(A)-(C)	△3,844,718	135,559	△3,980,277	
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	3,980,277	△3,980,277	

公益財団法人 鳥取県生活衛生営業指導センター

貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(一般会計)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	4,434,477	4,093,053	341,424
未収金	0	43,610	△43,610
流動資産合計	4,434,477	4,136,663	297,814
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	4,520,000	4,520,000	0
基本財産合計	4,520,000	4,520,000	0
(2) その他固定資産			
什器備品	84,000	204,225	△120,225
車輛運搬具	35,400	47,200	△11,800
敷金	500,000	500,000	0
ソフトウェア	1,178,100	1,499,400	△321,300
その他固定資産合計	1,797,500	2,250,825	△453,325
固定資産合計	6,317,500	6,770,825	△453,325
資産合計	10,751,977	10,907,488	△155,511
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	13,684	0	13,684
預り金	440,516	291,945	148,571
流動負債合計	454,200	291,945	162,255
負債合計	454,200	291,945	162,255
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	4,520,000	4,520,000	0
指定正味財産合計	4,520,000	4,520,000	0
(うち基本財産への充当額)	(4,520,000)	(4,520,000)	(0)
2 一般正味財産	5,777,777	6,095,543	△317,766
正味財産合計	10,297,777	10,615,543	△317,766
負債及び正味財産合計	10,751,977	10,907,488	△155,511

公益財団法人 鳥取県生活衛生営業指導センター
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(標準営業約款推進事業特別会計)

科 目		予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
収 入	I 事業活動収入	656,970	656,970	0	
	1 事業収入	556,840	556,840	0	
	(1) 新規登録手数料収入	488,400	488,400	0	
	(2) 再登録手数料収入	68,440	68,440	0	
	2 雑収入	100,130	100,130	0	
	(1) 受取利息収入	130	130	0	
	(2) 雑収入	100,000	100,000	0	
	当期収入合計(A)	656,970	656,970	0	
	前期繰越収支差額	620,172	620,172	0	
	収入合計(B)	1,277,142	1,277,142	0	
支 出	I 事業活動支出	644,700	642,878	1,822	
	1 事業費支出	594,700	592,878	1,822	
	(1) 事業費支出	594,700	592,878	1,822	
	2 他会計への繰入金支出	50,000	50,000	0	
	(1) 一般会計への繰入金 支出	50,000	50,000	0	
	II 予備費支出	632,442	0	632,442	
	当期支出合計(C)	1,277,142	642,878	634,264	
	当期収支差額(A)-(C)	△620,172	14,092	△634,264	
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	634,264	△634,264	

公益財団法人 鳥取県生活衛生営業指導センター

貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(標準営業約款推進事業特別会計)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	634,264	620,172	14,092
流動資産合計	634,264	620,172	14,092
資産合計	634,264	620,172	14,092
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	634,264	620,172	14,092
正味財産合計	634,264	620,172	14,092
負債及び正味財産合計	634,264	620,172	14,092

公益財団法人 鳥取県生活衛生営業指導センター
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(クリーニング師等研修・講習事業特別会計)

	科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
収 入	I 事業活動収入	305,100	305,079	21	
	1 事業収入	304,900	304,900	0	
	(1) 研修講習経費収入	209,000	209,000	0	
	(2) 研修講習管理費収入	95,900	95,900	0	
	2 雑収入	200	179	21	
	(1) 受取利息収入	200	179	21	
	当期収入合計(A)	305,100	305,079	21	
	前期繰越収支差額	1,020,328	1,020,328	0	
	収入合計(B)	1,325,428	1,325,407	21	
	支 出	I 事業活動支出	447,500	446,659	841
1 事業費支出		347,500	346,659	841	
(1) 事業費支出		347,500	346,659	841	
2 他会計への繰入金支出		100,000	100,000	0	
(1) 一般会計への繰入金 支出		100,000	100,000	0	
II 予備費支出		877,928	0	877,928	
当期支出合計(C)		1,325,428	446,659	878,769	
当期収支差額(A)-(C)		△1,020,328	△141,580	△878,748	
次期繰越収支差額(B)-(C)		0	878,748	△878,748	

公益財団法人 鳥取県生活衛生営業指導センター

貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(クリーニング師等研修・講習事業特別会計)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	878,748	1,020,328	△141,580
流動資産合計	878,748	1,020,328	△141,580
資産合計	878,748	1,020,328	△141,580
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	878,748	1,020,328	△141,580
正味財産合計	878,748	1,020,328	△141,580
負債及び正味財産合計	878,748	1,020,328	△141,580

公益財団法人 鳥取県生活衛生営業指導センター
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(全国生活衛生営業指導センター委託事業特別会計)

	科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
収 入	I 事業活動収入	764,650	764,650	0	
	1 事業収入	764,625	764,625	0	
	(1) 特相員研修費収入	114,625	114,625	0	
	(2) 景気動向等調査費収入	650,000	650,000	0	
	2 雑収入	25	25	0	
	(1) 受取利息収入	25	25	0	
	当期収入合計(A)	764,650	764,650	0	
	前期繰越収支差額	0	0	0	
	収入合計(B)	764,650	764,650	0	
	支 出	I 事業活動支出	764,650	764,650	0
1 事業費支出		664,650	664,650	0	
(1) 事業費支出		664,650	664,650	0	
2 他会計への繰入金支出		100,000	100,000	0	
(1) 一般会計への繰入金支出		100,000	100,000	0	
当期支出合計(C)		764,650	764,650	0	
当期収支差額(A)-(C)	0	0	0		
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0		

公益財団法人 鳥取県生活衛生営業指導センター
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(理容師・美容師試験研修センター事務協力事業特別会計)

	科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
収 入	I 事業活動収入	350,045	350,045	0	
	1 事業収入	350,000	350,000	0	
	(1) 協力事務収入	350,000	350,000	0	
	2 雑収入	45	45	0	
	(1) 受取利息収入	45	45	0	
	当期収入合計(A)	350,045	350,045	0	
	前期繰越収支差額	0	0	0	
	収入合計(B)	350,045	350,045	0	
支 出	I 事業活動支出	350,045	350,045	0	
	1 事業費支出	50,045	50,045	0	
	(1) 事業費支出	50,045	50,045	0	
	2 他会計への繰入金支出	300,000	300,000	0	
	(1) 一般会計への繰入金 支出	300,000	300,000	0	
	当期支出合計(C)	350,045	350,045	0	
	当期収支差額(A)-(C)	0	0	0	
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	

三 平成24年度事業計画

昭和59年2月に設立された当財団法人は、平成24年3月新たに公益財団法人に認定され4月に移行した。

県民に密着したサービスや商品提供を通じ県民生活に重要な役割を果たしている生活衛生関係営業に関し、「生活衛生関係営業の運営の適正化と振興に関する法律」に基づき生活衛生同業組合と連携し又は直接事業者に対して、経営健全化、衛生水準の向上等定款に定めた事業を実施し、利用者・消費者の利益の擁護を図る。

法人管理については、新定款に基づく評議員会及び理事会の適切な運営を行い、「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」に基づく業務の執行に努める。

[公益目的事業]

1 相談指導事業

(1) 相談室運営事業

指導センターに経営指導員を配置し、センターの管理運営と常設の相談窓口を開設して、生活衛生関係営業者に対する経営上必要な融資、経営、衛生管理等の相談と指導を行うとともに、利用者・消費者の苦情等に関する相談業務を行う。

(2) 地区生活衛生営業相談指導事業

① 地区相談・指導

東部・中部・西部総合事務所の管内で関係機関と連携し生活衛生関係営業の事業者・団体に対し衛生法令と融資制度の改正等について情報提供を行うとともに相談に応ずる。

② 出前相談・指導

経営指導員が各生活衛生関係同業組合の総会、理事会、役員会等に出席し相談・指導に応じるとともに個別の営業者、営業施設等にも出向いて対応する。

③ 消毒法講習会

生活衛生関係営業の衛生水準を確保し感染症等の拡大を未然に防止するため、美容業生活衛生同業組合と連携して美容業界全体の営業施設における消毒法の研修会を県内3地域で実施する。

④ 相談指導顧問設置事業

中国税理士会鳥取県支部連合会と業務協力に関する覚書を締結して連携を強化し、生活衛生関係営業の事業者に対し税務及び経営改善について指導強化を図る。

(3) 生活衛生関係営業経営改善資金融資等指導事業

生活衛生関係業者からの日本政策金融公庫の設備及び運転資金について、必要な融資相談・指導を行う。

(4) 相談支援連絡協議会事業

経営特別相談員、指導センター経営指導員、株式会社日本政策金融公庫で構成する「相談支援連絡協議会」を開催し、税理士等専門家との連携により県が委嘱した経営特別相談員による経営相談を支援する。

2 情報化整備事業

財団法人全国生活衛生営業指導センターとの「生衛業情報ネットワークシステム」(会計事務・各名簿管理・調査統計処理など)の活用・管理を行うとともに、食中毒等感染症事例や防止対策、各種センター事業の開催情報、融資情報や景気動向調査の結果等を広く発信する。また、生活衛生関係業者店舗情報の適切な運用、管理を行い消費者等へ標準営業約款登録店や環境配慮活動実施店舗等の情報提供に努める。

平成15年3月に開設した現在のホームページについては公益財団法人への移行に伴い内容を見直した上で改修する。

3 後継者育成支援事業

高校生を対象とした職業体験を通して理容業に対する職業観の向上を図り、後継者の確保に繋げるとともに、不特定多数が利用する生活衛生関係営業に支障が発生しないよう県民の利益増進を図る。当センターに教育関係機関、行政、関係同業組合等で構成する「企画・評価委員会」を設置し、実施計画や事業プログラムの検討、結果の評価を行う。

4 消費者コールセンター等事業

生活衛生関係営業に起因する利用者消費者の苦情を処理するとともに、苦情件数の削減に必要な対策を実施するため、消費者、行政、専門家、業界で構成する苦情対策委員会を設置して分析検討を行い対策に繋げる。

5 生活衛生営業振興補助金事業

当センターの機関誌「生活衛生とっとり」を毎年2回発行し、生活衛生関係営業関連の法改正情報や業界の活動、安全安心に向けた取組を広く広報する。

6 標準営業約款登録推進事業

「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」第57条の13の規定に基づき、当指導センターに行政、消費者代表、業界で組織する審査委員会を設置し、申請のあった業者を調査の上、審査会で審査して登録を行う。併せて、消費者、団体等に対しこれら制度の理解と活用についてPRするため、県中部において標準営業約款登録店ツアーを行う。

新規：20件 更新：10件

7 クリーニング師等研修・講習事業

財団法人全国生活衛生営業指導センターと連携して、知事の指定を受けクリーニング業法に定める研修・講習を実施し、県及び同業組合と連携して受講率の向上に努める。

なお、平成23年度にクリーニング苦情対策委員会が消費者アンケート結果を基に作成した冊子「クリーニング苦情を減らすために」を活用し、苦情件数の低減に努める。

・受講予定者数

クリーニング師研修（倉吉市） : 85名

業務従事者講習 : 50名

8 財団法人全国生活衛生営業指導センター委託事業

(1) 生活衛生関係営業景況等調査

一般消費者の生活衛生関係営業利用動向や生活衛生関係営業の経営状況について調査し、営業者の資金需要等の把握に活用するため、財団法人全国生活衛生営業指導センターから委託される景気動向調査を実施する。

(2) 経営特別相談員等研修事業

知事が委嘱した経営特別相談員計31名の相談機能向上を図るため研修会を実施する。

公益財団法人 鳥取県生活衛生営業指導センター
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	備 考
	千円	千円	
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2		
基本財産受取利息	2		
受取会費	110		
賛助会員受取会費	110		
事業収益	1,375		
標準営業約款推進事業収益	112		
クリーニング師研修講習事業収益	463		
特相員等研修事業収益	150		
景気動向等調査事業収益	650		
受取補助金等	15,751		
受取国庫補助金	15,400		
受取県補助金	351		
雑収益	102		
受取利息	2		
雑収益	100		
経常収益計	17,340		
(2) 経常費用			
事業費	17,651		
給料手当	9,803		
福利厚生費	1,479		
雇上賃金	34		
旅費交通費	650		
通信運搬費	500		
消耗品費	368		
印刷製本費	546		
光熱水料費	144		

科 目	予算額	前年度予算額	備 考
	千円	千円	
燃料費	40		
食糧費	54		
使用料及び賃借料	1,570		
諸謝金	1,496		
会議費	60		
広告宣伝費	30		
推進員費用弁償費	8		
支払助成金	20		
支払負担金	34		
委託費	363		
減価償却費	382		
雑費	70		
管理費	1,356		
役員等報酬	108		
給料手当	408		
福利厚生費	107		
旅費交通費	100		
通信運搬費	10		
消耗品費	10		
印刷製本費	50		
光熱水料費	10		
食糧費	10		
使用料及び賃借料	40		
会議費	20		
租税公課	100		
支払負担金	112		
慶弔費	60		
保険料	57		
手数料	30		
修繕費	80		
支払利息	10		
減価償却費	16		
雑費	18		
経常費用計	19,007		
当期経常増減額	△1,667		
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0		
(2) 経常外費用			

公益財団法人 鳥取県生活衛生営業指導センター
収 支 予 算 書 内 訳 表

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	2			2
基本財産受取利息	2			2
受取会費		110		110
賛助会員受取会費		110		110
事業収益	1,375			1,375
標準営業約款推進事業収益	112			112
クリーニング師研修講習事業収益	463			463
特相員等研修事業収益	150			150
景気動向等調査事業収益	650			650
受取補助金等	15,281	470		15,751
受取国庫補助金	14,930	470		15,400
受取県補助金	351			351
雑収益	102			102
受取利息	2			2
雑収益	100			100
経常収益計	16,760	580		17,340
(2) 経常費用				
事業費	17,651			17,651
給料手当	9,803			9,803
福利厚生費	1,479			1,479
雇上賃金	34			34
旅費交通費	650			650
通信運搬費	500			500
消耗品費	368			368
印刷製本費	546			546
光熱水料費	144			144

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円
燃料費	40			40
食糧費	54			54
使用料及び賃借料	1,570			1,570
諸謝金	1,496			1,496
会議費	60			60
広告宣伝費	30			30
推進員費用弁償費	8			8
支払助成金	20			20
支払負担金	34			34
委託費	363			363
減価償却費	382			382
雑費	70			70
管理費		1,356		1,356
役員等報酬		108		108
給料手当		408		408
福利厚生費		107		107
旅費交通費		100		100
通信運搬費		10		10
消耗品費		10		10
印刷製本費		50		50
光熱水料費		10		10
食糧費		10		10
使用料及び賃借料		40		40
会議費		20		20
租税公課		100		100
支払負担金		112		112
慶弔費		60		60
保険料		57		57
手数料		30		30
修繕費		80		80
支払利息		10		10
減価償却費		16		16
雑費		18		18
経常費用計	17,651	1,356		19,007
当期経常増減額	△891	△776		△1,667
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計				0
(2) 経常外費用				

(18) 鳥取県住宅供給公社経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 鳥取県住宅供給公社
- 2 目 的 住宅を必要とする勤労者に対し、住宅の積立分譲等の方法により、居住環境の良好な集団住宅及びその用に供する宅地を供給し、もって県民の生活安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。
- 3 組織変更認可年月日 昭和40年10月25日
(財団法人鳥取県住宅公社設立許可年月日 昭和31年3月19日)
- 4 組織変更登記年月日 昭和40年11月1日
(財団法人鳥取県住宅公社登記年月日 昭和31年3月22日)
- 5 基 本 財 産 出資金 4,000,000円
鳥取県出資金 4,000,000円
- 6 役 員 理 事 6人 監 事 2人
理 事 長 大 谷 芳 徳 (鳥取県土地開発公社理事長)
副理事長 多 田 治 樹 (鳥取県生活環境部くらしの安心局長)
常務理事 大 谷 芳 徳 (理事長事務取扱)
理 事 遠 藤 洋 (株式会社もっこくや代表取締役)
" 杉 本 美智子 (有限会社住宅センター代表取締役)
" 徳 永 猛 (不動産鑑定士)
" 名 越 あけみ (有限会社長生堂・株式会社ホテルセントパレス倉吉取締役部長)
監 事 馬 壁 聰之介
" 西 村 照 子 (税理士)
- 7 職 員 6人
- 8 事 務 所 本 部 鳥取市田園町四丁目207番地
中部事務所 倉吉市上井町一丁目138番地
赤碕販売所 東伯郡琴浦町赤碕2540番地3
西部事務所 米子市糶町一丁目160番地

二 平成23年度事業実施状況

1 宅地分譲事業

団地名	事業施行地	分譲計画 面積	分譲実施状況					次年度以降	備考
			既分譲 面積	平成23年度実績				分譲予定 面積	
				分譲形態	面積	区画数	金額		
円護寺	鳥取市円護寺	m ² 49,574	m ² 32,554	宅地分譲	m ² 1,567	区画 6	円 79,306,504	m ² 15,453	雑種地 2,538 m ² 含む
つのい	鳥取市若葉台	64,526	63,208	宅地分譲	268	1	13,140,000	1,050	
望町	鳥取市青谷町	16,165	8,623	宅地分譲	299	1	4,243,000	7,243	
福守	倉吉市西福守町	36,358	25,526	宅地分譲	1,046	4	26,137,000	9,786	
赤碕	東伯郡琴浦町	99,402	65,234	宅地分譲	2,809	12	66,449,000	31,359	
合	計	266,025	195,145	宅地分譲	5,989	24	189,275,504	64,891	

2 賃貸住宅の管理							
(1) 一般賃貸住宅							
団地名	所在地	建設年度	棟数	戸数	駐車場	月額家賃	平成23年度収入
吉成	鳥取市吉成	年度	棟	戸	台	円	円 13,411,158
		昭和45	2	32	—	22,100	
		昭和46	1	16	—	22,800	
		—	—	—	57	2,000	
大谷	米子市大谷	昭和45	1	16	—	21,500	円 17,976,940
		昭和46	1	16	—	21,900	
		昭和47	1	16	—	22,500	
		昭和48	1	16	—	28,000	
		—	—	—	75	2,000	
合計			7	112	132		円 31,388,098
(2) 高齢者向け優良賃貸住宅の管理							
所在地	貸付先	戸数	平成23年度収入		備考		
日野郡日南町	日南町	戸 10	円 1,862,664				
(3) 若者向け賃貸住宅の管理							
所在地	貸付先	戸数	平成23年度収入		備考		
鳥取市青谷町	鳥取市	戸 24	円 8,551,416				
(4) 賃貸施設の管理							
所在地	入居者	駐車場	平成23年度収入		備考		
鳥取市北園	名 7	台 84	円 11,212,751				
3 受託事業							
事業名		管理戸数	平成23年度収入		備考		
鳥取県営住宅の管理代行業務		63団地 3,400戸	円 180,233,000				

鳥取県住宅供給公社 損益計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科 目	金 額	事 業 別		
		分譲事業	賃貸管理事業	管理受託事業
	円	円	円	円
事業収益 [a]	437,454,121	204,105,392	53,115,729	180,233,000
分譲事業収益	204,105,392	204,105,392	0	0
住宅宅地分譲事業収益	204,105,392	204,105,392	0	0
分譲宅地事業収益	204,105,392	204,105,392	0	0
譲渡収入	189,275,504	189,275,504	0	0
補助金収入	14,829,888	14,829,888	0	0
賃貸管理事業収益	53,115,729	0	53,115,729	0
賃貸住宅管理事業収益	41,802,178	0	41,802,178	0
一般賃貸住宅管理事業収益	31,388,098	0	31,388,098	0
その他の賃貸住宅管理事業収益	10,414,080	0	10,414,080	0
賃貸施設管理事業収益	11,212,751	0	11,212,751	0
民間住宅管理事業収益	100,800	0	100,800	0
管理受託住宅管理事業収益	180,233,000	0	0	180,233,000
公共団体住宅管理事業収益	180,233,000	0	0	180,233,000
公営住宅等管理事業収益	180,233,000	0	0	180,233,000
事業原価 [b]	412,838,005	194,187,054	40,747,951	177,903,000
分譲事業原価	194,187,054	194,187,054	0	0
住宅宅地分譲事業原価	194,187,054	194,187,054	0	0
分譲宅地事業原価	194,187,054	194,187,054	0	0
賃貸管理事業原価	40,747,951	0	40,747,951	0
賃貸住宅管理事業原価	30,065,362	0	30,065,362	0
一般賃貸住宅管理事業原価	17,899,178	0	17,899,178	0
その他の賃貸住宅管理事業原価	12,166,184	0	12,166,184	0
賃貸施設管理事業原価	10,682,589	0	10,682,589	0
管理受託住宅管理事業原価	177,903,000	0	0	177,903,000
公共団体住宅管理事業原価	177,903,000	0	0	177,903,000
公営住宅等管理事業原価	177,903,000	0	0	177,903,000
一般管理費 [c]	10,442,477	5,155,593	2,956,884	2,330,000
事業利益 (損失) [d = a - b - c]	14,173,639	4,762,745	9,410,894	0
その他経常収益 [e]	2,099,164	2,099,164	0	0
受取利息	67,731	67,731	0	0

鳥 取 県 住 宅 供 給 公 社
貸 借 対 照 表

(平成24年3月31日現在)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
流動資産	4,116,198,669	流動負債	1,965,040,242
現金預金	445,080,357	次期返済長期借入金	1,961,907,303
未収金	547,556	未払金	2,672,787
分譲事業資産	3,669,271,166	前受金	2,971
分譲資産	1,855,766,483	預り金	457,181
分譲資産建設工事	1,813,504,683		
その他流動資産	1,299,590		
固定資産	696,434,356	固定負債	2,683,001,827
賃貸事業資産	693,584,079	長期借入金	2,304,161,368
賃貸住宅資産	926,951,884	預り保証金	8,523,300
減価償却累計額	△ 233,367,805	引当金	238,730,619
有形固定資産	1,234,441	退職給付引当金	78,481,490
土地資産	570,515	計画修繕引当金	160,249,129
その他の有形固定資産	7,593,495	その他固定負債	131,586,540
減価償却累計額	△ 6,929,569		
無形固定資産	925,836		
その他の無形固定資産	925,836	[負 債 合 計]	4,648,042,069
その他の固定資産	690,000	資本金	4,000,000
その他の資産	690,000	剰余金	160,590,956
		資本剰余金	114,900,564
		利益剰余金	45,690,392
		[資 本 合 計]	164,590,956
合 計	4,812,633,025	合 計	4,812,633,025

三 平成24年度事業計画

1 鳥取県住宅供給公社再生計画を踏まえた公社運営の実施

(1) 保有宅地の販売促進

- ① 公社分譲地の販売価格と実勢価格に乖離が生じている団地が存在することから、各団地の特性や市場環境に留意しつつ販売価格の引き下げを行う。
- ② 望町団地において定期借地権制度（鳥取市が借地を買い取りする方式）を導入するとともに、既に同制度を導入済みの赤碕団地と併せ、地元市町とも連携した販売促進を図る。
- ③ 住宅メーカーや工務店、不動産業者と連携し、イメージ戦略を取り入れた販売手法（土地に建物をセットした具体的なプランを顧客に提示）に取り組む。また、情報収集・情報提供を積極的に行い、販売促進に努める。
- ④ インターネットを活用し、公社から情報発信する新たな広報活動に取り組む。
- ⑤ 県外向け広報の取組として県のI J U定住促進の施策を活用し、分譲パンフレット、チラシを配布して公社分譲地の認知を図る。
- ⑥ 再区画等の施策を講じるとともに、各種助成制度を活用し、顧客のニーズに沿った販売促進策を実行する。

(2) 県営住宅の管理受託

県営住宅の管理代行業務を受託する。

管理受託する県営住宅	戸数
	戸
東部地区 114棟	1,443
中部地区 31棟	474
西部地区 121棟	1,483
計 266棟	3,400

(3) 管理経費等の抑制

財政基盤を安定させ、県営住宅の管理代行を行う傍らで、分譲事業の経費を徹底的に節減し、業務を効率的に処理することにより管理経費等の抑制を図る。

2 今年度実施する事業								
(1) 分譲事業								
事業名	分譲 計画数	分譲収入		事業費				合計
		平均単価/区画	計	土地費		建築費		
				平均単価/区画	計	平均単価/戸	計	
宅地分譲事業	区画	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	25	8,411	210,275	8,309	207,721	0	0	207,721
計	25		210,275		207,721			207,721
(2) 賃貸管理事業								
① 一般賃貸住宅の管理								
団地名	建設 年度	事業収益				平成24年度支出予定額		
		戸数	駐車場	月額/戸・台	年額	借入償還金	管理費	合計
吉成	年度	戸	台	円	千円	千円	千円	千円
	昭和45	32	—	22,100	8,486	17,997	15,585	33,582
	昭和46	16	—	22,800	4,377	9,283	8,039	17,322
	—	—	57	2,000	1,368	0	2,512	2,512
大谷	昭和45	16	—	21,500	4,128	8,754	7,581	16,335
	昭和46	16	—	21,900	4,204	8,917	7,721	16,638
	昭和47	16	—	22,500	4,320	9,161	7,934	17,095
	昭和48	16	—	28,000	5,376	11,401	9,873	21,274
	—	—	75	2,000	1,800	0	3,307	3,307
合計		112	132		34,059	65,513	62,552	128,065
② 高齢者向け優良賃貸住宅の管理								
住宅の 建設場所	建設年度	戸数	貸付先	事業収益	借入償還金	構造	契約期間	
日野郡日南町	年度 平成14	戸 10	日南町	千円 1,862	千円 1,640	木造平屋 建・準耐火	平成14年11月1日 ～平成49年10月31日	
③ 若者向け賃貸住宅の管理								
住宅の 建設場所	建設年度	戸数	貸付先	事業収益	借入償還金	構造	契約期間	
鳥取市青谷町	年度 平成15	戸 24	鳥取市	千円 8,551	千円 8,323	鉄筋コンクリート 造4階建	平成15年6月20日 ～平成65年6月19日	
④ 賃貸施設の管理								
住宅の 建設場所	建設年度	入居者	駐車場	事業収益	管理費	備考		
鳥取市北園	年度 平成3	戸 8	台 103	千円 10,100	千円 7,188	北園利便施設鉄骨造2階建		

(3) 管理代行事業				
管理受託する 県 営 住 宅	管理戸数	事 業 収 益	平成 24 年度支出予定額	備 考
	戸	千円	千円	
東部区域	1,443			
中部区域	474	180,233	180,233	
西部区域	1,483			

鳥 取 県 住 宅 供 給 公 社
予 定 損 益 計 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
事業収益 [a]	453,731	426,673	27,058	
分譲事業収益	218,926	191,886	27,040	
住宅宅地分譲事業収益	218,926	191,886	27,040	
賃貸管理事業収益	54,572	54,554	18	
一般賃貸住宅管理事業収益	34,059	34,061	△ 2	
高優賃住宅管理事業収益	1,862	1,862	0	
若者向け賃貸住宅管理事業収益	8,551	8,551	0	
賃貸施設管理事業収益	10,100	10,080	20	
その他事業収益	180,233	180,233	0	
受託事業収益	180,233	180,233	0	
事業原価 [b]	429,542	409,447	20,095	
分譲事業原価	207,721	174,660	33,061	
住宅宅地分譲事業原価	207,721	174,660	33,061	
賃貸管理事業原価	41,588	54,554	△ 12,966	
一般賃貸住宅管理事業原価	18,816	32,309	△ 13,493	
高優賃住宅管理事業原価	1,942	1,963	△ 21	
若者向け賃貸住宅管理事業原価	10,132	10,202	△ 70	
賃貸施設管理事業原価	10,698	10,080	618	
その他事業原価	180,233	180,233	0	
受託事業原価	180,233	180,233	0	
一般管理費 [c]	12,882	18,840	△ 5,958	
事業利益 (損失) [d = a - b - c]	11,307	△ 1,614	12,921	
その他経常収益 [e]	1,500	1,000	500	
その他経常費用 [f]	61,699	28,393	33,306	
経常利益 (損失) [g = d + e - f]	△ 48,892	△ 29,007	△ 19,885	
特別利益 [h]	0	0	0	
特別損失 [i]	0	0	0	
当期純利益 (純損失) [j = g + h - i]	△ 48,892	△ 29,007	△ 19,885	
当期総利益 (総損失)	△ 48,892	△ 29,007	△ 19,885	

(19) 公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構
- 2 目 的 地域の雇用環境の整備・改善や移住定住の促進等を推進することにより、地域の発展を担うべき人材の確保、育成、定住の促進に寄与することを目的とする。
- 3 公益認定年月日 平成24年3月28日
(財団法人 ふるさと鳥取県定住機構設立許可年月日
平成6年9月30日)
- 4 設立登記年月日 平成24年4月1日
(財団法人 ふるさと鳥取県定住機構設立登記年月日
平成6年10月5日)
- 5 基本財産 出えん金 2,000,000円
鳥取県出えん金 1,000,000円
経済団体出えん金 600,000円
市町村出えん金 400,000円
- 6 役員 理事 11人 監事 2人
理事長 谷口 興治 (鳥取県農業信用基金協会会長理事)
副理事長 坂出 徹 (鳥取商工会議所専務理事)
専務理事 藪田 千登世 (鳥取県商工労働部雇用人材総室長)
理事 大月 徹 (株式会社ホンダカーズ鳥取代表取締役)
" 井上 正三 (株式会社鳥取スター電機専務取締役)
" 宮城 定幸 (鳥取県経営者協会専務理事)
" 蔵増 保則 (鳥取県農業協同組合中央会専務理事)
" 副井 裕 (国立大学法人鳥取大学学長顧問)
" 東樋口 護 (公立大学法人鳥取環境大学人間形成
センター長)
" 西尾 依里子 (IJUターン経験者)
" 岡崎 隆司 (鳥取県企画部地域づくり支援局長)

監 事 杉 浦 為佐夫 (税理士)

〃 泉 谷 英 明 (元鳥取県会計管理者)

7 職 員 23人 (うち県派遣職員 3人)

8 事 務 所 鳥取市扇町7番地

二 平成23年度事業実施状況

県、鳥取労働局、各商工団体及び教育機関等の支援・協力を得て、以下のとおり実施した。

1 雇用環境整備事業

I J Uターンを促進するため、「とっとり仕事、定住人材バンクシステム」の周知及び登録促進を図るとともに、人材バンク登録者への情報提供、ホームページによる各種情報の提供及び県東京・関西本部に設置している「ふるさと鳥取定住コーナー」での情報提供・相談等を実施した。

また、新規採用職員等の若年労働者を対象に早期離職防止研修会を開催するとともに、I J Uターン希望者への無料職業紹介を実施し、県内企業とのマッチングに努めた。

- ① 人材バンク求職登録者数 1, 634人（平成24年3月31日現在）
- ② 無料職業紹介によるマッチング件数 46件

2 とっとり移住定住支援事業

鳥取県へのI J Uターンを促進するため、移住定住事業を県から受託し、鳥取県移住定住サポートセンターを拠点として、就職及び移住定住相談にワンストップで対応した。

また、情報誌の発行並びに県外（東京・大阪・広島）における企業ガイダンス、I J Uターン相談会及び企業・大学関係者情報交換会を開催するとともに、各種相談面接会等に参加し、鳥取県の魅力等を発信した。

- ① 企業ガイダンスの開催（東京：1回、大阪：1回、広島：1回）
- ② I J UターンB I G相談会の開催（大阪：2回）
- ③ 企業・大学関係者情報交換会（大阪：2回）

3 若年者地域連携事業

「とっとり若者仕事ぶらざ」及び「よなご若者仕事ぶらざ」において、若年者の就職促進を図るため、国の委託を受け、ホームページによる各種情報の提供及び土曜セミナーを実施した。

また、若年求職者及び大学生等を対象とした県内での就職フェアの開催や、高校生、大学生、フリーターなどを対象とした就職セミナー及び若手社員や企業人事担当者を対象とした職場定着促進セミナーなどを実施した。

4 緊急地域共同就職支援事業

「くらし若者仕事ぶらざ」において、若年求職者等の就職促進を図るため、国の委託を受け、各種情報の提供及び土曜セミナーを実施した。

また、大学・高等学校等新規卒業予定者及び若年・一般求職者を対象とした就職フェアを開催するとともに、同ふらぎを通じて就職した者等の早期離職を防止するため、就職先企業を訪問し、相談に応じた。

公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
I 事業活動収入	113,959,000	112,977,420	981,580	
1 基本財産運用収入	1,000	1,200	△ 200	
(1) 基本財産利息収入	1,000	1,200	△ 200	
2 基金運用収入	24,000,000	22,997,581	1,002,419	
(1) 基金利息収入	24,000,000	22,997,581	1,002,419	
3 補助金等収入	89,954,000	89,953,147	853	
(1) 国受託収入	41,863,000	41,863,000	0	
(2) 県受託収入	48,091,000	48,090,147	853	
4 雑収入	4,000	25,492	△ 21,492	
(1) 受取利息収入	4,000	15,421	△ 11,421	
(2) 雑収入	0	10,071	△ 10,071	
II 投資活動収入	46,000,000	267,000,000	△ 221,000,000	
1 特定資産取崩収入	46,000,000	267,000,000	△ 221,000,000	
(1) 基金取崩収入	46,000,000	267,000,000	△ 221,000,000	
入				
当期収入合計(A)	159,959,000	379,977,420	△ 220,018,420	
前期繰越収支差額	30,246,000	42,894,438	△ 12,648,438	
収入合計(B)	190,205,000	422,871,858	△ 232,666,858	

科 目		予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
支 出	I 事業活動支出	190,205,000	158,221,216	31,983,784	
	1 事業費支出	107,946,000	82,758,700	25,187,300	
	(1) 事業費	99,869,000	74,683,079	25,185,921	
	(2) 国委託金返納金	8,077,000	8,075,621	1,379	
	2 管理費支出	82,259,000	75,462,516	6,796,484	
	(1) 職員給与費	65,226,000	60,741,274	4,484,726	
	(2) 管理費	17,033,000	14,721,242	2,311,758	
	II 投資活動支出	0	221,000,000	△ 221,000,000	
	1 基本財産取得支出	0	221,000,000	△ 221,000,000	
	(1) 定期預金支出	0	221,000,000	△ 221,000,000	
	当期支出合計(C)	190,205,000	379,221,216	△ 189,016,216	
	当期収支差額(A)-(C)	△ 30,246,000	756,204	△ 31,002,204	
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	43,650,642	△ 43,650,642	

科 目		雇用環境整備事業会計	とっとり移住定住支援事業会計	若年者地域連携事業会計	緊急地域共同就職支援事業会計
		円	円	円	円
支	I 事業活動支出	70,890,560	57,546,972	26,368,604	26,470,528
	1 事業費支出	9,248,328	41,908,578	14,428,687	17,173,107
	(1) 事業費	9,248,328	41,908,578	11,738,544	11,787,629
	(2) 国委託金返納金			2,690,143	5,385,478
	2 管理費支出	35,111,846	15,638,394	11,939,917	9,297,421
	(1) 職員給与費	24,964,594	15,097,817	10,080,547	7,608,294
	(2) 管理費	10,147,252	540,577	1,859,370	1,689,127
	3 他会計への繰入金支出	26,530,386			
	(1) とっとり移住定住支援事業会計への繰入金支出	16,012,173			
	(2) 若年者地域連携事業会計への繰入金支出	3,945,862			
	(3) 緊急地域共同就職支援事業会計への繰入金支出	3,097,413			
	(4) 法人会計への繰入金支出	3,474,938			
	II 投資活動支出	221,000,000			
	1 基本財産取得支出	221,000,000			
(1) 定期預金支出	221,000,000				
	当期支出合計(C)	291,890,560	57,546,972	26,368,604	26,470,528
	当期収支差額(A)-(C)	5,883,738	△ 1,196,799	△ 1,296,730	△ 2,634,005
	次期繰越収支差額(B)-(C)	33,809,035	5,696,202	1,393,932	2,751,473

公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	55,779,297	48,756,618	7,022,679
仮払金	23,720	2,793	20,927
未収入金	16,897,614	15,688,094	1,209,520
流動資産合計	72,700,631	64,447,505	8,253,126
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	258,537,760	104,537,760	154,000,000
(うち出えん金相当)	(2,000,000)	(2,000,000)	(0)
投資有価証券	1,207,499,052	1,406,219,376	△ 198,720,324
基本財産合計	1,466,036,812	1,510,757,136	△ 44,720,324
(2) 特定資産			
財源調整積立金	2,295,000	2,295,000	0
特定資産合計	2,295,000	2,295,000	0
(3) その他固定資産			
有形固定資産	844,862	965,884	△ 121,022
その他固定資産合計	844,862	965,884	△ 121,022
固定資産合計	1,469,176,674	1,514,018,020	△ 44,841,346
資産合計	1,541,877,305	1,578,465,525	△ 36,588,220
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	28,524,428	21,232,303	7,292,125
預り金	525,561	320,764	204,797
流動負債合計	29,049,989	21,553,067	7,496,922
負債合計	29,049,989	21,553,067	7,496,922
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
(基金取崩)	1,654,741,000	1,654,741,000	0
指定正味財産合計	(△ 346,000,000)	(△ 150,000,000)	(△ 196,000,000)
(うち基本財産への充当額)	1,308,741,000	1,504,741,000	△ 196,000,000
(うち特定資産への充当額)	(1,466,036,812)	(1,510,757,136)	(△ 44,720,324)
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	204,086,316	52,171,458	151,914,858
(うち特定資産への充当額)	(2,295,000)	(2,295,000)	(0)
正味財産合計	1,512,827,316	1,556,912,458	△ 44,085,142
負債及び正味財産	1,541,877,305	1,578,465,525	△ 36,588,220

公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構
貸借対照表内訳表

(平成24年3月31日現在)

科 目	雇用環境整備事業 会計	とっとり移住定 住支援事業会計	若年者地域連携 事業会計	緊急地域共同就職 支援事業会計
	円	円	円	円
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	19,398,109	27,306,215	3,875,786	4,294,489
仮払金	12,142	12,594	△ 1,000	△ 16
未収入金	16,897,614			
流動資産合計	36,307,865	27,318,809	3,874,786	4,294,473
2 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金	258,537,760			
(うち出えん金相当)	(2,000,000)			
投資有価証券	1,207,499,052			
基本財産合計	1,466,036,812	0	0	0
(2) 特定資産				
財源調整積立金	2,295,000			
特定資産合計	2,295,000	0	0	0
(3) その他固定資産				
有形固定資産	844,862			
その他固定資産合計	844,862	0	0	0
固定資産合計	1,469,176,674	0	0	0
資産合計	1,505,484,539	27,318,809	3,874,786	4,294,473
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	2,219,324	21,488,714	2,412,238	1,499,454
預り金	279,506	133,893	68,616	43,546
流動負債合計	2,498,830	21,622,607	2,480,854	1,543,000
負債合計	2,498,830	21,622,607	2,480,854	1,543,000
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
(基金取崩)	1,654,741,000			
(△ 346,000,000)	(△ 346,000,000)			
指定正味財産合計	1,308,741,000	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(1,466,036,812)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産				
(うち特定資産への充当額)	194,244,709	5,696,202	1,393,932	2,751,473
(2,295,000)	(2,295,000)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,502,985,709	5,696,202	1,393,932	2,751,473
負債及び正味財産	1,505,484,539	27,318,809	3,874,786	4,294,473

科 目	法人会計	内部取引消去	合計
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	904,698		55,779,297
仮払金			23,720
未収入金			16,897,614
流動資産合計	904,698	0	72,700,631
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金			258,537,760
(うち出えん金相当)			(2,000,000)
投資有価証券			1,207,499,052
基本財産合計	0	0	1,466,036,812
(2) 特定資産			
財源調整積立金			2,295,000
特定資産合計	0	0	2,295,000
(3) その他固定資産			
有形固定資産			844,862
その他固定資産合計	0	0	844,862
固定資産合計	0	0	1,469,176,674
資産合計	904,698	0	1,541,877,305
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	904,698		28,524,428
預り金			525,561
流動負債合計	904,698	0	29,049,989
負債合計	904,698	0	29,049,989
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			1,654,741,000
(基金取崩)	(0)		(△ 346,000,000)
指定正味財産合計	0		1,308,741,000
(うち基本財産への充当額)	(0)		(1,466,036,812)
2 一般正味財産	0		204,086,316
(うち特定資産への充当額)	(0)		(2,295,000)
正味財産合計	0		1,512,827,316
負債及び正味財産	904,698	0	1,541,877,305

三 平成24年度事業計画

県、鳥取労働局、各商工団体及び教育機関の支援・協力を得て、地域の雇用環境の整備・改善、若年者の早期就職や就職後の職場定着の促進、移住定住対策に取り組む。

1 雇用環境整備事業

(1) 「とっとり仕事、定住人材バンクシステム」の周知、普及

- ① バンクシステムの周知・登録促進
- ② バンクシステムによる求人情報等の提供

(2) 人材・求人情報の収集・管理・提供等

- ① 各種就職関連情報の提供（ホームページ、Web情報誌「とりぶ」、企業ガイド）
- ② ふるさと鳥取定住コーナー等での情報提供（東京・関西各本部、広島、岡山）

(3) 無料職業紹介

I J Uターン希望者への職業紹介

(4) 早期離職防止対策事業

早期離職防止研修会の開催（新規採用の若年労働者）

2 とっとり移住定住支援事業

(1) 就職・田舎暮らし等に関する相談対応

鳥取県移住定住サポートセンターを拠点として、ワンストップで相談対応

（財団本部及び東京・関西各本部に定住促進及び田舎暮らしコーディネーターを配置）

(2) I J Uターン情報の発信

- ① 県内外の就職イベント等の周知（インターネット、新聞広告、メール配信等）
- ② 全国誌等での移住関連の情報発信

(3) 就職相談会、移住定住相談会等の開催

- ① 企業ガイダンスの開催（東京、大阪、広島）
- ② I J UターンBIG相談会の開催（大阪）
- ③ 「鳥取来楽暮カフェ」等の移住定住セミナーの開催（東京、大阪）
- ④ 企業・大学関係者情報交換会の開催（大阪）
- ⑤ 就職イベントに併せた「就活バス」の運行（企業ガイダンス、県内就職フェア等）
- ⑥ 新・農業フェア、ふるさと回帰フェア等の移住定住相談会への参加

(4) I J Uターン就職に向けた各種助成

- ① I J Uターン就職者への住居移転費用等の助成

② 就職相談会参加企業への交通費の助成

③ 企業見学会参加者への交通費の助成

3 若年者地域連携事業

(1) 企業説明会等の開催

① 企業合同説明会（就職フェア）の開催（5月）

② 新規高卒求人事業所説明会、新規高卒予定者就職面接会の開催

(2) 雇用対策関連セミナーの開催

① 高校生就職内定者のための就職セミナー

② フリーター等への就職支援セミナー

③ 若年者の職場定着促進セミナー など

(3) 若者仕事ふらざ（鳥取、米子）での情報提供

4 緊急地域共同就職支援事業

(1) 就職フェア（県内）の開催（8月、2月）

(2) 職場定着の支援

(3) 若者仕事ふらざ（倉吉）での情報提供

公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 事業活動収入	114,377	113,959	418	
1 基本財産運用収入	1	1	0	
(1) 基本財産利息収入	1	1	0	
2 基金運用収入	24,000	24,000	0	
(1) 基金利息収入	24,000	24,000	0	
3 補助金等収入	90,372	89,954	418	
(1) 国受託収入	43,759	41,863	1,896	
(2) 県受託収入	46,613	48,091	△ 1,478	
4 雑収入	4	4	0	
(1) 受取利息収入	4	4	0	
II 投資活動収入	57,300	46,000	11,300	
1 特定資産取崩収入	57,300	46,000	11,300	
(1) 基金取崩収入	57,300	46,000	11,300	
当期収入合計(A)	171,677	159,959	11,718	
前期繰越収支差額	12,650	30,246	△ 17,596	
収入合計(B)	184,327	190,205	△ 5,878	

公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構
収 支 予 算 書 内 訳 表

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科 目	雇用環境 整備事業 会計	とっとり 移住定住 支援事業 会計	若年者地 域連携事 業会計	緊急地域 共同就職 支援事業 会計	法人会計	内部取引 消去	合 計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
I 事業活動収入	24,003	85,717	27,140	26,243	3,716	52,442	114,377
1 基本財産運用収入	1						1
(1) 基本財産利息収入	1						1
2 基金運用収入	24,000						24,000
(1) 基金利息収入	24,000						24,000
3 補助金等収入		46,613	21,759	22,000			90,372
(1) 国受託収入			21,759	22,000			43,759
(2) 県受託収入		46,613					46,613
4 雑収入	2		1	1			4
(1) 受取利息収入	2		1	1			4
5 他会計からの繰入金 収入		39,104	5,380	4,242	3,716	52,442	0
(1) 雇用環境整備事業 会計からの繰入金 収入		39,104	5,380	4,242	3,716	52,442	0
II 投資活動収入	57,300						57,300
1 特定資産取崩収入	57,300						57,300
(1) 基金取崩収入	57,300						57,300
当期収入合計(A)	81,303	85,717	27,140	26,243	3,716	52,442	171,677
前期繰越収支差額	12,650	0	0	0	0	0	12,650
収入合計(B)	93,953	85,717	27,140	26,243	3,716	52,442	184,327

(20) 千代三洋工業株式会社経営状況報告書

一 法人の概要

- | | | |
|---|---------|--|
| 1 | 名 称 | 千代三洋工業株式会社 |
| 2 | 目 的 | 働くことを希望する重度の障がいのある人々に安定した雇用の場を創出することを目的とする。 |
| 3 | 設立登記年月日 | 平成4年12月1日 |
| 4 | 資 本 金 | 100,000,000円(2,000株) |
| 5 | 株 主 | 鳥 取 県 40,000,000円(800株)
鳥 取 市 9,000,000円(180株)
三洋電機株式会社 51,000,000円(1,020株) |
| 6 | 役 員 | 取 締 役 5人 監 査 役 1人
代表取締役 西 尾 孝 博(三洋電機株式会社)
取 締 役 田 沼 寛(三洋電機株式会社)
" 松 村 政 宏(三洋電機株式会社)
" 岡 村 整 諮(鳥取県商工労働部長)
" 竹 内 功(鳥取市長)
監 査 役 岩 本 和 彦(三洋電機株式会社) |
| 7 | 従 業 員 | 85人 |
| 8 | 事 務 所 | 鳥取市晩稻54番地1 |

二 平成23年度事業実施状況

既存事業の展開と共に新規事業の開拓を行った。

1 既存事業

(1) LED事業

- ① 車載用アレイの製造組立
- ② LED素子加工

(2) 受託業務・サービス業務

- ① サービス部品の管理
- ② 名刺印刷、印刷業務
- ③ 斡旋、ギフト商品、FAX・消耗品の販売
- ④ 駐車場・スポーツセンターの管理

(3) 研修事業

- ① 県、市からの委託によるPC講習等
- ② 求職者支援訓練によるPC講習等
- ③ ビジネス実務マナー検定試験・秘書検定試験の実施

2 新規事業

(1) LED関係

- ① LED照明の組立製造受託
- ② LED照明の試作

3 障がい者への支援

(1) 障がい者の活躍に対する支援

- ① 鳥取県障害者技能競技大会への参加
- ② 障害者スポーツ大会（予選、全国大会）参加に当たっての期間中の勤務体制配慮

(2) 社内介助者等の設置

- ① 障害者職業生活相談員の配置
- ② 職業コンサルタントの配置
- ③ 健康相談医師の委嘱

(3) その他

- ① あいサポート運動の継続実施（人権教育の遂行）

千代三洋工業株式会社
損益計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
	円	円	円	
I 純売上高	679,228,394	632,310,093	46,918,301	
1 製商品売上高	679,228,394	632,310,093	46,918,301	
II 売上原価	508,830,385	495,647,926	13,182,459	
1 期首製商品棚卸高	1,100,045	0	1,100,045	
2 製品製造原価	508,491,864	496,747,971	11,743,893	
3 期末製商品棚卸高	761,524	1,100,045	△ 338,521	
III 販売費及び一般管理費	169,581,860	134,946,728	34,635,132	
営業利益	816,149	1,715,439	△ 899,290	
IV 営業外収益	13,025,387	5,848,185	7,177,202	
1 受取利息	164,601	30,818	133,783	
2 その他収益	12,860,786	5,817,367	7,043,419	
V 営業外費用	34,644,925	327,035	34,317,890	
1 支払利息	74,556	327,035	△ 252,479	
2 その他費用	34,570,369	0	34,570,369	
経常利益	△ 20,803,389	7,236,589	△ 28,039,978	
特別利益	0	0	0	
特別損失	1,285,557	220,412	1,065,145	
税引前当期純利益	△ 22,088,946	7,016,177	△ 29,105,123	
法人税、住民税及び事業税	232,500	232,500	0	
当期純利益	△ 22,321,446	6,783,677	△ 29,105,123	

千代三洋工業株式会社
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
(1) 当座資産			
現金預金	116,573,239	172,524,739	△ 55,951,500
売掛金	69,375,670	53,051,947	16,323,723
前払費用	3,790,961	3,666,895	124,066
未収入金	16,743,856	21,751,973	△ 5,008,117
立替金	1,780,993	2,012,265	△ 231,272
貸倒引当金	△ 387,163	△ 361,275	△ 25,888
当座資産合計	207,877,556	252,646,544	△ 44,768,988
(2) 棚卸資産			
製品及び商品	761,524	1,100,045	△ 338,521
仕掛品	14,612,684	12,473,559	2,139,125
原材料及び貯蔵品	10,568,686	6,139,634	4,429,052
棚卸資産合計	25,942,894	19,713,238	6,229,656
流動資産合計	233,820,450	272,359,782	△ 38,539,332
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
建物・付属設備	78,482,277	86,412,484	△ 7,930,207
構築物	2,100,387	2,620,196	△ 519,809
機械装置	3,095,978	3,277,949	△ 181,971
車両運搬具	54,275	109,132	△ 54,857
工具・器具・備品	2,583,166	3,300,527	△ 717,361
リース資産	1,866,000	1,866,000	0
リース資産減価償却累計額	△ 1,444,900	△ 1,071,700	△ 373,200
有形固定資産合計	86,737,183	96,514,588	△ 9,777,405
(2) 無形固定資産			
電話加入権	298,700	298,700	0
施設利用権	15,300	25,500	△ 10,200
無形固定資産合計	314,000	324,200	△ 10,200
(3) 投資等			
差入保証金	216,000	216,000	0
長期未収入金	28,123,969	0	28,123,969
貸倒引当金	△ 28,339,969	△ 216,000	△ 28,123,969
投資等合計	0	0	0
固定資産合計	87,051,183	96,838,788	△ 9,787,605
資産合計	320,871,633	369,198,570	△ 48,326,937

科 目	当年度	前年度	増減
II 負債の部			
1 流動負債			
買掛金	35,512,390	22,763,579	12,748,811
短期借入金	0	30,000,000	
未払金	11,188,033	11,735,937	△ 547,904
未払費用	8,642,407	30,452,604	△ 21,810,197
預り金	23,933,416	26,362,028	△ 2,428,612
リース債務	399,054	384,641	14,413
未払消費税	7,159,708	3,222,545	3,937,163
未払法人税等	232,500	226,787	5,713
賞与引当金	9,361,000	0	9,361,000
流動負債合計	96,428,508	125,148,121	△ 28,719,613
2 固定負債			
長期リース債務	52,675	451,729	△ 399,054
長期未払金リース消費税	2,650	23,110	△ 20,460
退職給付引当金	127,420,626	124,286,990	3,133,636
固定負債合計	127,475,951	124,761,829	2,714,122
負債合計	223,904,459	249,909,950	△ 26,005,491
III 純資産部			
1 資本金	100,000,000	100,000,000	0
2 利益剰余金	△ 3,032,826	19,288,620	△ 22,321,446
純資産合計	96,967,174	119,288,620	△ 22,321,446
負債及び純資産合計	320,871,633	369,198,570	△ 48,326,937

三 平成24年度事業計画

「私たちは、ノーマライゼーションの理念の実践を通じ、地域社会に貢献したい」の経営理念のとおり、障がい者多数雇用事業所として障がい者の自立及び支援を継続して行う。

また、既存事業の拡大と共に新規事業開拓を行い、三洋電機株式会社、鳥取県、鳥取市、及び他の公共機関教育機関の支援・協力を得て、雇用維持と地域社会への貢献に取り組む。

1 既存事業の拡大

(1) サービス業務

- ① 除菌・消臭剤の販売開始
- ② 名刺印刷、印刷業務の受注拡大
- ③ 斡旋、ギフト商品の取扱品数増加と販売数量の拡大

(2) 研修事業

- ① PC研修の受託拡大
- ② PC研修以外の研修カリキュラム設置と受託

2 新規事業開拓

(1) LED関係

- ① LED照明の組立製造受託
- ② LED部品実装の試作、及び量産受託

(2) サービス関係

- ① 新規取扱商品の開拓

3 障がい者への支援

(1) 障がい者の活躍に対する支援

- ① 鳥取県障害者技能競技大会への参加
- ② 全国障害者技能競技大会（アビリンピック）への参加
- ③ 世界ろう者陸上競技選手権大会出場
- ④ 職業リハビリテーションセンターへの派遣

(2) 社内介助者等の設置

- ① 障害者職業生活相談員の増員
- ② 職業コンサルタントの再配置

千代三洋工業株式会社
予 定 損 益 計 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
	千円	千円	千円	
I 純売上高	423,954	728,994	△ 305,040	
1 製商品売上高	423,954	728,994	△ 305,040	
II 売上原価	341,479	577,435	△ 235,956	
1 期首製商品棚卸高	1,500	500	1,000	
2 製品製造原価	341,479	577,435	△ 235,956	
3 期末製商品棚卸高	1,500	500	1,000	
III 販売費及び一般管理費	176,034	147,761	28,273	
営業利益	△ 93,559	3,798	△ 97,357	
IV 営業外収益	3,293	3,480	△ 187	
1 受取利息	0	0	0	
2 その他収益	3,293	3,480	△ 187	
V 営業外費用	10	436	△ 426	
1 支払利息	10	436	△ 426	
2 その他費用	0	0	0	
経常利益	△ 90,276	6,842	△ 97,118	
特別利益	0	0	0	
特別損失	38	30,000	△ 29,962	
税引前純利益	△ 90,314	△ 23,158	△ 67,156	
法人税、住民税及び事業税	232	232	0	
当期純利益	△ 90,546	△ 23,390	△ 67,156	

(21) 公益財団法人 鳥取県産業振興機構経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 公益財団法人 鳥取県産業振興機構
- 2 目 的 県内中小企業等の経営基盤の強化、技術及び経営の革新、人材の育成及び産学金官の連携促進等を支援することにより、県内における新たな産業の創出を推進するとともに、地域経済の活性化を図り、もって鳥取県の産業の発展に寄与することを目的とする。
- 3 公益認定年月日 平成24年3月21日
(財団法人 鳥取県中小企業設備貸与公社設立許可年月日
昭和48年7月23日)
- 4 設立登記年月日 平成24年4月1日
(財団法人 鳥取県中小企業設備貸与公社設立登記年月日
昭和48年7月27日)
- 5 基本財産 出えん金 29,000,000円
鳥取県出えん金 15,000,000円
県内市出えん金 2,000,000円
民間団体等出えん金 12,000,000円
- 6 役員 理事 14人 監事 3人
理事長 金田 昭
副理事長 岡村 整 諮 (鳥取県商工労働部長)
常務理事 徳村 純一郎
理事 小林 福実
〃 後藤 優 (株式会社ケイズ専務取締役)
〃 斎木 憲久 (株式会社明治製作所代表取締役社長)
〃 坂本 トヨ子 (株式会社サカモト代表取締役社長)
〃 武田 行雄 (鳥取市経済観光部長)
〃 羽馬 好幸 (気高電機株式会社代表取締役社長)
〃 房安 寿美枝 (いなば和紙協業組合総務部長)
〃 向井 保 (地方独立行政法人鳥取県産業技術センター理事)

理 事 森 下 哲 也 (株式会社ゼンヤクノー代表取締役社長)
" 森 脇 孝 (協業組合菊水フォーミング理事長)
" 安 田 晴 雄 (安田精工株式会社代表取締役社長)
監 事 泉 谷 英 明 (元鳥取県会計管理者)
" 小野澤 弘 成 (株式会社鳥取銀行ふるさと振興部長)
" 上 山 謙 一 (株式会社山陰合同銀行鳥取県庁支店長)

7 職 員 15人 (うち県派遣職員 5人)

8 事 務 所 本 部 鳥取市若葉台南七丁目5番1号

西部支部 米子市日下1239番

バイオフィロンティア推進室

米子市西町86番地

とっとり国際ビジネスセンター

境港市竹内団地255番3 夢みなとタワー内

二 平成23年度事業実施状況

【販路開拓や受注機会の拡大による取引量増大を通じ、県内企業の成長発展を支援する】

1 県内企業の受注促進・販路開拓の支援

(1) 事業化育成支援事業

とっとり産業支援プラザ体制（当財団、鳥取県産業技術センター、一般社団法人発明協会鳥取県支部）を中心とした産業支援の体制をより充実強化し、商工会議所・商工会、大学等の産業支援機関及び関係団体と十分な連携を図りながら、新製品開発や経営革新等に取り組む中小企業者等を支援するため、必要な企業巡回、出張相談などきめ細やかな支援を行った。

① マネージャーによる相談の実施

② 中国ブロック連携会議等の開催

(2) 県内企業海外チャレンジ支援事業

海外見本市出展、サンプル輸入など、県内企業の初期的な海外展開への取組に対して補助金を交付して支援を実施した。

(3) 販路開拓支援事業

県内中小企業の取引量の確保を図るため、県内・県外発注企業の取引情報の収集や取引のあっ旋を行った。

① 発注開拓コーディネーター（3名）、企業取引コーディネーター（2名）、受注促進コーディネーター（2名）、販路開拓コーディネーター（2名）による実施

2 県内企業の大都市圏等における情報収集、展示会の出展支援

(1) ものづくり系企業海外市場動向調査団派遣事業

新たな海外展開先として県内企業からの要望が高いタイへ「鳥取県経済訪泰団」を派遣し、タイ工業省や県内企業を含む日系進出企業等を視察の上、洪水被害後のタイの経済状況の把握及び県内企業の海外展開の可能性について模索した。

(2) 海外市場調査事業

各種調査・情報調査のほか、海外展示会等への出展企業の現地活動支援を実施した。

特に需要の高い台湾と中国上海には海外コーディネーターを配置し、現地情報提供やビジネス支援を行った。

(3) 専門展示会出展支援事業

全国規模の専門フェア出展を支援した。

3 各種商談会の開催

(1) 商談会等開催事業

鳥取県企業発掘商談会、食品商談会等を実施した。

(2) 海外商談会開催事業

県内企業の海外展開意欲が高い地域の大規模な展示会へ鳥取県ブースとして出展し、地域として一体となった企業の海外販路拡大への取組を支援した。

4 県内企業のロシアビジネスの支援

日露間のビジネス創出による活性化と環日本海貨客船航路の貨物確保による航路安定化を目的としてロシアビジネスサポートセンターを設置運営し、県内企業のロシア展開相談対応、情報収集、海外展開等の支援を実施した。

5 韓国江原道との経済交流支援

平成22年6月に訪韓し江原TP（テクノパーク）との間で締結した「先端産業分野の交流協力に関する協定書」に基づき、鳥取県と韓国江原道との経済交流、併せてDBS航路利用の一層の促進を図った。

【県内企業の経営改善のための支援を行い、県内企業の経営基盤の安定化に寄与する】

1 相談窓口対応及び専門家の派遣

(1) 専門家派遣事業

各種の専門家を中小企業者へ派遣し、診断助言を実施した。

(2) 再生支援協議会事業

当財団に「鳥取県中小企業再生支援協議会」を設置し、企業再生に係る相談窓口として相談を受けるとともに、専門家チームによる経営改善計画の策定支援など、経営に苦しむ中小企業の再生を支援した。

(3) 中小企業相談支援事業

中小企業の抱える労働条件管理に係る専門的課題に対する支援を実施した。

2 経営改善等に関する各種セミナーの開催

(1) ものづくりカイゼン塾事業

販路拡大に必要な「提案力」「受発注力」を強化するとともに、生産現場のムダを取り除く為に必要な課題の発見・解決方法、食品業界のリスク管理・動向について学ぶことで、ものづくりにおける攻めと守りの両面から改善することを目的に開催した。

(2) ISO等取得促進事業

ISO認証取得に必要な人材を育成する内部監査員養成セミナーを開催した。

3 県内企業の情報化の支援

(1) 情報化基盤整備促進事業

情報化に対応する職員を配置し、インターネットプロバイダー業務の管理やメールマガジンによる情報発信を行った。また、「鳥取情報ハイウェイ」に係る機器の更新を行い入居企業等へのネットワークの整備を行った。

(2) 情報センター事業

インターネットプロバイダー「トリトン会」の会員管理を行い、当財団ホームページの管理や当財団内ネットワークに係る整備等を行った。

4 その他

中小企業の経営基盤強化を図るため、「中小企業等経営基盤強化事業」として以下の5事業により生産設備の導入、融資・投資についての支援を行ってきたが、平成19年度から全ての新規貸付を休止している。

(1) 中小企業ハイテク設備貸与事業

(2) 設備貸与事業

(3) 資金貸付事業

(4) 創造的中小企業育成支援事業

(5) 新産業創造支援事業

【新規分野への参入や新技術の導入の支援を通じて、県内企業の技術面及び経営面の革新化に寄与する】

1 自動車部品関連産業の育成の支援

(1) 自動車部品関連産業育成事業

自動車関連産業への新規参入や取引拡大を支援するため、「鳥取県自動車部品機能構造研究会」を設立し、県内企業に対し、次世代自動車セミナー、解体研修等を実施したほか、公益財団法人ひろしま産業振興機構や財団法人岡山県産業振興財団等が主催する自動車研究会等の情報を当研究会会員企業に発信した。

(2) エコカー関連産業育成・支援事業

県内の自動車産業振興を図る目的でマネージャー及びスタッフを配置し、県内企業のニーズ把握・支援のための企業訪問や、県内にない技術を持つ県外企業の誘致に繋げるための情報収集等を行った。

(3) 成長産業振興・発展対策支援事業（自動車関連分野）

中国 5 県地域に分散している自動車関連産業及び電気・電子関連産業を効率的に結びつけ、技術開発等の分野で相互に連携・補完することにより、現在注目を浴びている次世代自動車等関連産業において中国 5 県地域での競争力を強化し、これを呼び水に関連企業の立地促進、雇用創出及び付加価値の創出を図った。

2 宇宙航空科学技術の活用及び普及の支援

(1) 新先端技術マッチング支援事業

新商品・新製品の開発等に取り組む企業向けに、宇宙航空研究開発機構（JAXA）が持つ技術・ライセンスを活用した成功事例等を紹介するセミナーを実施した。

3 特許技術の流通及び活用の支援

(1) 知的財産活用ビジネス支援事業

知的財産を活用したビジネスプランの企画段階から販売まで一貫して支援する事業を平成 22 年度から開始。事業計画書作成から商品開発、販売開始までを支援した。

(2) 特許流通支援事業

特許流通アドバイザー及びアシスタントアドバイザー、特許流通コーディネーターを配置し、県内企業、大学、高専等の知的財産を活用した新技術、新事業の創出を促進するため、企業訪問等を中心とした相談を実施し、未利用特許の活用促進による新製品、新技術の開発を支援した。

(3) 特許流通フェア事業

県内企業が保有する知的財産の県外技術移転を目的に以下の専門展示会に出展した。

- ・ エコプロダクツ 2011（12 月 15～17 日、東京ビッグサイト）

(4) 中小企業外国出願支援事業

海外への事業展開を見据えて積極的に外国出願を行う県内中小企業に対し、これに係る費用の一部を補助することにより海外展開を支援した。

(5) 特許等取得活用支援事業

当財団と一般社団法人鳥取県発明協会とがコンソーシアムを組み、「鳥取県知財総合支援窓口」を設置し、鳥取県内中小企業の知的財産に関する相談の受付や課題解決のための支援を行うとともに、知的財産啓発活動等を実施した。

4 ベンチャー企業の創出及び育成の支援

(1) ベンチャー企業創出育成支援事業

新たな技術や経営ノウハウ等を武器に新規市場を開拓しようとする改革的な中小企業『ベンチャー企業』を支援することで、県経済の活性化及び雇用創出に資することを目的

として、企業が抱える経営上の諸課題に関し、商工団体や他の機構マネージャー等とも連携して、企業の状況に応じた総合支援を行った。

【県内における企業誘致等による産業集積化を支援し、地域全体の活性化に寄与する】

1 成長期待産業の集積の支援

(1) リサイクル産業クラスター形成支援事業

環境リサイクル産業のクラスター形成に向けた意欲ある企業の研究開発を支援した。

(2) 成長産業振興・発展対策支援事業（LED関連分野）

液晶バックライトや照明として今後成長が見込まれるLED関連分野の産業集積を活用して相互に連携・補完し、事業化（技術開発、新商品開発等）に係わる取組を実施した。

(3) 成長産業振興・発展対策支援事業（機能性食品関連分野）

機能性食品分野に関し、企業の新事業創出、新商品開発に関する活動の活性化と産業としての成長、ひいては当該分野の産業集積を実現するための活動を実施した。

(4) 次世代環境産業創出プロジェクト事業

事業化の可能性が期待でき、鳥取県の進める施策に関連した必要性の高いテーマについて、異分野、企業間の連携等による付加価値の高い製品の研究開発を支援した。

2 地域産業活性化の支援

(1) 中心市街地商業活性化事業

中心市街地商業活性化基金の運用益で、商工会、商工会議所等が行う中心市街地における中小企業の活性化のための事業に対し助成金を交付した。

【県内の経営資源を利用した新商品等の開発や事業化を支援する】

1 研究開発への助成

(1) 研究開発事業

県内の中小企業者を中心としたグループが行う新商品の開発等に向けた研究開発（基礎的調査・情報収集・開発検討）を支援した。

2 次世代資源及び地域資源に関する研究開発又は販路開拓に対する助成

(1) 次世代・地域資源産業育成事業

地域の強みである地域資源などを活用した県内中小企業による新商品・新サービスの開発、販路開拓に向けた活動を支援した。

【農林水産業とその他の業種の連携促進支援を通じ、地域特有の新産業の創出に寄与する】

1 農林漁業者と県内企業との連携促進

(1) 農商工連携促進ファンド事業

県内の農林漁業者と中小企業者等が有機的に連携して行う新商品・新サービスの開発、販路開拓に向けた活動を支援した。

(2) 農商工連携研究開発支援事業

農商工連携を目指す中小企業者等と農林漁業者のグループが行う新商品の開発等に向けた研究開発（基礎的調査・情報収集・開発検討）を支援した。

2 6次産業化の推進

(1) 6次産業総合推進事業

6次産業化プランナーを配置し、農林漁業者等による6次産業化の取組に対し、課題解決に向けた助言を行うなど総合的なサポートを実施した。

【各種セミナー、研修、県内企業へのインターンシップ及びそれらについての情報発信を通じ、県内産業の人材育成及び確保に寄与する】

1 技術力向上のための研修の実施

(1) 実践的技術者等育成・確保事業

高校生から大学生、社会人を対象として、液晶ディスプレイ製造工程に関する講座「電子ディスプレイ人材育成プログラム」を開講した。また、プログラムの一環として、セミナー及び機器講習会も開催した。

(2) ものづくり担い手育成事業

中心的な若手技術者の育成及び問題を解決できる中核的技術者の育成のため、推進委員会を設置し、3講座10コースの研修を開催した。

(3) バイオ関連人材育成事業

バイオ産業に従事する専門的な人材の育成等を目的とし、とっとりバイオフィロンティアの施設や設備を活用して、バイオテクノロジーの知識と実験手技を実践的に学ぶバイオ人材育成講座を実施した。

2 地域産業の担い手人材育成・確保支援

(1) 大学生等を対象としたインターンシップ事業

大学等と連携して、学生の県内就職促進を図るため、県内でのインターンシップをコーディネートした。

(2) 工業高校と産業界が連携したものづくり人材育成支援

工業高校と産業界とが連携して行う人材育成の取組を円滑に進めるためのコーディネートを行った。

(3) 新卒者就職応援プロジェクトコーディネート等事業

平成19年9月以降に高等学校、大学、専門学校などを卒業した者であって平成23年4月以降の就職が決まっていない者を対象に、採用意欲のある中小企業等での職場実習機会を提供することにより、若手人材と中小企業等との橋わたしを行った。特に、県内製造業を中心とした企業を対象に、雇用創出をめざした。

3 人材育成に関する情報の発信

(1) 産業人材育成支援情報発信事業

昨年度構築したウェブサイト（とっとり産業人材育成支援サイト【とっとりstep】）にて、県内企業を対象とした、セミナー・研修の開催情報、助成金情報、資格・検定情報等の人材育成に関する支援情報を提供した。

【県内産業における新技術等の開発のためその研究の拠点形成を担う中核機関として、産学官の連携に寄与する】

1 染色体工学研究拠点の形成の支援

(1) イノベーションシステム整備事業

文部科学省から補助を受け、創薬及び食品機能性評価モデル動物等の開発に係わる染色体工学研究拠点形成に関する研究事業について、中核機関として支援を行った。

(2) とっとりバイオフィロンティア管理運営事業

鳥取県から指定管理者の指定を受け、バイオ産業における地域産学官共同研究拠点施設であるとっとりバイオフィロンティア施設の管理運営を行った。

2 国際先導的有害性試験法の開発

(1) 石油製品需給適正化調査等事業

鳥取大学との共同研究により、化学物質によって毒性が発現する可能性が高い肝毒性、腎毒性、神経毒性の各毒性に関する有害性評価システムについて、簡便で高精度の試験管内試験系の開発を、県外の試験研究機関と連携して行った。

3 ものづくり基盤技術の高度化支援

(1) 戦略的基盤技術高度化支援事業

中小企業のものづくり基盤技術の高度化に資するプロジェクトに対し、事業管理機関と

して支援した。

【賛助会員の支援】

1 実施事業の周知

(1) 支援メニュー説明会の実施

機構の支援内容を広く県内企業・関係機関等に周知するため、支援メニュー説明会・相談会を実施した。

2 県外企業の視察

県内企業による島根県への企業見学会を開催した。

公益財団法人 鳥取県産業振興機構
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	32,000	9,356	22,644	
基本財産受取利息	32,000	9,356	22,644	
特定資産運用益	153,565,000	154,316,152	△751,152	
特定資産受取利息	153,565,000	154,316,152	△751,152	
受取会費	14,000,000	14,210,000	△210,000	
賛助会員受取会費	14,000,000	14,210,000	△210,000	
事業収益	169,826,000	137,872,094	31,953,906	
賛助会事業収益	2,630,000	1,900,000	730,000	
情報センター事業収益	468,000	444,000	24,000	
施設管理事業収益	36,410,000	37,441,073	△1,031,073	
創造的中小企業育成支援事業収益	9,250,000	8,750,000	500,000	
設備貸与事業収益	48,277,000	43,148,858	5,128,142	
中小企業ハイテク設備貸与事業収益	30,379,000	30,580,423	△201,423	
バイオフロンティア事業収益	42,412,000	15,607,740	26,804,260	
受取補助金等	1,021,433,000	897,736,969	123,696,031	
受取国庫補助金	64,771,000	27,427,465	37,343,535	
県補助金	311,375,000	275,415,029	35,959,971	
その他補助金	4,545,000	4,530,606	14,394	
国庫受託収益	514,376,000	481,798,812	32,577,188	
県受託収益	123,895,000	100,821,636	23,073,364	
その他委託金収益	2,471,000	2,468,082	2,918	
受取補助金等振替額	0	5,275,339	△5,275,339	
受取負担金	7,821,000	10,239,738	△2,418,738	
受取県負担金	661,000	0	661,000	
受取市町村負担金	660,000	0	660,000	
企業負担金	6,500,000	5,619,805	880,195	
受取その他負担金	0	4,619,933	△4,619,933	

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
受取寄附金	13,012,000	7,647,670	5,364,330	
受取寄附金	13,012,000	7,647,670	5,364,330	
雑収益	622,000	9,718,511	△9,096,511	
受取利息	112,000	114,122	△2,122	
受取配当金	0	1,060	△1,060	
受取手数料	0	628,583	△628,583	
雑収益	510,000	8,974,746	△8,464,746	
引当金戻入額	115,427,000	103,033,252	12,393,748	
退職給付引当金戻入額	22,447,000	18,232,940	4,214,060	
共済年金引当金戻入額	0	905,100	△905,100	
貸倒引当金戻入額	92,980,000	56,276,212	36,703,788	
代位弁済準備金戻入額	0	27,619,000	△27,619,000	
経常収益計	1,495,738,000	1,334,783,742	160,954,258	
(2) 経常費用				
事業費	1,353,944,000	1,112,599,602	241,344,398	
報酬費	1,421,000	1,449,350	1,650	給与手当より
	30,000			30,000 円
給与手当	248,263,000	238,229,159	10,033,841	
賃金	0	717,870	82,130	諸謝金より
	800,000			759,800 円
				賃借料より
				40,200 円
福利厚生費	40,917,000	38,951,396	1,965,604	
会議費	1,471,000	515,065	955,935	
委託費	151,545,000	105,186,789	46,358,211	
保守料	13,054,000	9,878,475	3,175,525	
旅費交通費	48,934,000	33,693,094	15,240,906	
通信運搬費	7,576,000	3,659,033	3,916,967	
減価償却費	46,663,000	47,109,254	△446,254	
消耗品費	45,789,000	35,668,482	10,120,518	
消耗什器備品費	9,130,000	7,594,189	1,535,811	
食糧費	739,000	313,697	425,303	
修繕費	4,550,000	3,861,356	688,644	
印刷製本費	6,463,000	2,757,686	3,705,314	
広告宣伝費	4,245,000	1,044,965	3,200,035	
燃料費	747,000	688,430	58,570	
光熱水料費	13,423,000	10,864,964	2,558,036	
賃借料	30,315,000	24,726,768	5,588,232	
保険料	1,789,000	1,434,760	354,240	

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
諸謝金	52,030,000	42,119,190	9,910,810	
租税公課	20,258,000	18,850,860	1,407,140	
支払負担金	24,797,000	3,595,476	21,201,524	
支払助成金	195,581,000	116,499,979	79,081,021	
支払補助金	3,100,000	2,965,000	135,000	
支払利息	5,595,000	5,609,864	44,136	光熱水料費より
	59,000			56,000 円
				賃借料より
				3,000 円
支払手数料	4,689,000	4,575,122	113,878	
研修費	110,000	65,000	45,000	
返還金	3,119,000	2,899,807	219,193	
雑費	4,257,000	894,093	3,362,907	
割賦販売原価	39,054,000	34,232,100	4,821,900	
代位弁済金	17,500,000	17,500,000	0	
機械設備費	133,178,000	132,510,492	667,508	
労務費	3,111,000	1,031,489	2,079,511	
事業費	59,943,000	57,460,682	2,482,318	
一般管理費	31,553,000	30,269,617	1,283,383	
再委託費	77,425,000	72,455,305	4,969,695	
江原道経済交流事業費	721,000	720,744	256	
管理費	127,255,000	107,058,015	20,196,985	
給与手当	55,158,000	47,046,756	8,111,244	
退職金	23,203,000	23,202,192	808	
福利厚生費	8,365,000	8,568,166	16,834	給与手当より
	220,000			220,000 円
会議費	2,239,000	1,879,287	359,713	
委託費	1,720,000	1,429,500	290,500	
保守料	4,557,000	4,326,000	231,000	
旅費交通費	1,972,000	3,121,707	216,293	旅費交通費より
	1,366,000			96,000 円
				印刷製本費より
				15,000 円
				光熱水料費より
				18,000 円
				保険料より
				54,000 円
				雑費より
				132,000 円

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
				保守料より 13,000 円
				消耗品費より 1,038,000 円
通信運搬費	2,924,000	3,025,774	243,226	研修費より 300,000 円
	345,000			光熱水料費より 45,000 円
減価償却費	642,000	72,335	569,665	
消耗品費	4,062,000	4,509,141	85,859	光熱水料費より 533,000 円
	533,000			
印刷製本費	1,335,000	864,240	470,760	
燃料費	1,122,000	395,194	726,806	
光熱水料費	1,389,000	301,154	1,087,846	
賃借料	6,758,000	5,710,709	1,047,291	
保険料	300,000	138,420	161,580	
諸謝金	200,000	230,100	34,900	委託費より 65,000 円
	65,000			
租税公課	5,780,000	28,200	5,751,800	
負担金	1,540,000	1,341,628	198,372	
支払手数料	850,000	783,823	66,177	
研修費	400,000	18,623	381,377	
雑費	210,000	65,066	144,934	
引当金繰入額	97,496,000	67,168,268	30,327,732	
退職給与引当金繰入額	3,390,000	3,280,160	109,840	
共済年金引当金繰入額	0	269,200	△269,200	
貸倒引当金繰入額	94,106,000	63,618,908	30,487,092	
経常費用計	1,578,695,000	1,286,825,885	291,869,115	
当期経常増減額	△82,957,000	47,957,857	△130,914,857	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
償却債権取立益	2,250,000	1,640,000	610,000	
償却債権取立益	2,250,000	1,640,000	610,000	
経常外収益計	2,250,000	1,640,000	610,000	
(2) 経常外費用				
雑損失	12,000	7,792,297	△7,780,297	
貸倒損失	12,000	1,756,872	△1,744,872	
過年度損益修正損	0	6,035,425	△6,035,425	
経常外費用計	12,000	7,792,297	△7,780,297	

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
	円	円	円	
当期経常外増減額	2,238,000	△6,152,297	8,390,297	
税引前当期一般正味財産増減額	△80,719,000	41,805,560	△122,524,560	
法人税等	0	3,753,800	△3,753,800	
当期一般正味財産増減額	△80,719,000	38,051,760	△118,770,760	
一般正味財産期首残高	1,263,419,384	1,263,419,384	0	
一般正味財産期末残高	1,182,700,384	1,301,471,144	△118,770,760	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	0	△5,275,339	5,275,339	
一般正味財産への振替額	0	△5,275,339	5,275,339	
当期指定正味財産増減額	0	△5,275,339	5,275,339	
指定正味財産期首残高	124,812,392	124,812,392	0	
指定正味財産期末残高	124,812,392	119,537,053	5,275,339	
III 正味財産期末残高	1,307,512,776	1,421,008,197	△113,495,421	

公益財団法人 鳥取県産業振興機構
収 支 計 算 書 内 訳 表

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科 目	経営サポートセンター事業	特許等取得活用支援事業	中小企業ハイテク設備貸与事業	設備貸与事業	設備資金貸付事業	創造的中小企業育成支援事業
	円	円	円	円	円	円
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						
基本財産受取利息						
特定資産運用益						
特定資産受取利息						
受取会費						
賛助会員受取会費						
事業収益			30,580,423	43,148,858		8,750,000
賛助会事業収益						
情報センター事業収益						
施設管理事業収益						
創造的中小企業育成支援事業収益						8,750,000
設備貸与事業収益				43,148,858		
中小企業ハイテク設備貸与事業収益			30,580,423			
バイオフロンティア事業収益						
受取補助金等	207,770,559	31,431,080				
受取国庫補助金	676,214					
受取県補助金	166,993,573					
受取その他補助金						
国庫受託収益	8,057,967	31,431,080				
県受託収益	32,042,805					
その他委託金収益						
受取補助金等振替額						
受取負担金	10,029,738					
企業負担金	5,409,805					
受取その他負担金	4,619,933					
受取寄附金						
受取寄附金						
雑収益			3,574	403,202	12	6,564
受取利息			3,574	5,494	12	6,564
受取配当金						
受取手数料						
雑収益				397,708		
引当金戻入額			30,451,325	25,824,887		27,619,000
退職給付引当金戻入額						
共済年金引当金戻入額						
貸倒引当金戻入額			30,451,325	25,824,887		
代位弁済準備金戻入額						27,619,000
経常収益計	217,800,297	31,431,080	61,035,322	69,376,947	12	36,375,564

科 目	経営サポートセンター事業	特許等取得活用支援事業	中小企業ハイテク設備貸与事業	設備貸与事業	設備資金貸付事業	創造の中小企業育成支援事業
	円	円	円	円	円	円
(2) 経常費用						
事業費	217,401,237	31,971,117	27,688,394	44,787,212		17,502,940
報酬費	1,449,350					
給与手当	99,295,496	12,916,832		2,798,400		
賃金						
福利厚生費	14,775,745	1,525,394		438,803		
会議費	68,726	22,460				
委託費	30,746,111			207,375		
保守料	84,228			630,000		
旅費交通費	19,639,919	498,346		26,814		
通信運搬費	2,269,508	53,311		5,110		
減価償却費			15,451,800	13,048,200		
消耗品費	2,004,301	4,032		1,300		
消耗什器備品費	511,870					
食糧費	308,647					
修繕費	85,995					
印刷製本費	1,221,191	102,375				
広告宣伝費	58,350	244,875				
燃料費	313,788			128,974		
光熱水料費	58,382					
賃借料	15,643,807	155,218		413,280		
保険料			9,740	17,050		
諸謝金	19,311,050					
租税公課	814,144		536,691	2,356,027		
支払負担金	93,000					
支払助成金						
支払補助金	2,965,000					
支払利息			8,546	1,128,885		
支払手数料	4,474,861		6,817	22,914		2,940
研修費	8,000					
返還金				1,006,780		
雑費						
割賦販売原価			11,674,800	22,557,300		
代位弁済金						17,500,000
機械設備費						
労務費						
事業費						
一般管理費	479,024	1,385,562				
再委託費		15,062,712				
江原道経済交流事業費	720,744					
管理費						
給与手当						
退職金						
福利厚生費						
会議費						
委託費						
保守料						
旅費交通費						
通信運搬費						
減価償却費						

科 目	経営サポートセンター事業	特許等取得活用支援事業	中小企業ハイテク設備貸与事業	設備貸与事業	設備資金貸付事業	創造的中小企業育成支援事業
	円	円	円	円	円	円
消耗品費						
印刷製本費						
燃料費						
光熱水料費						
賃借料						
保険料						
諸謝金						
租税公課						
負担金						
支払手数料						
研修費						
雑費						
引当金繰入額			31,846,737	31,772,171		
退職給与引当金繰入額						
共済年金引当金繰入額						
貸倒引当金繰入額			31,846,737	31,772,171		
経常費用計	217,401,237	31,971,117	59,535,131	76,559,383		17,502,940
当期経常増減額	399,060	△ 540,037	1,500,191	△ 7,182,436	12	18,872,624
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
償却債権取立益				1,640,000		
償却債権取立益				1,640,000		
経常外収益計				1,640,000		
(2) 経常外費用						
雑損失				1,744,872		
貸倒損失				1,744,872		
過年度損益修正損						
経常外費用計				1,744,872		
当期経常外増減額				△ 104,872		
他会計振替額	△ 1,000	△ 1,000				
税引前当期一般正味財産増減額	398,060	△ 541,037	1,500,191	△ 7,287,308	12	18,872,624
法人税等	84,377					
当期一般正味財産増減額	313,683	△ 541,037	1,500,191	△ 7,287,308	12	18,872,624
一般正味財産期首残高	1,000	1,000	891,195		353	82,641
一般正味財産期末残高	314,683	△ 540,037	2,391,386	△ 7,287,308	365	18,955,265
II 指定正味財産増減の部						
一般正味財産への振替額						
一般正味財産への振替額						
当期指定正味財産増減額						
指定正味財産期首残高						
指定正味財産期末残高						
IV 正味財産期末残高	314,683	△ 540,037	2,391,386	△ 7,287,308	365	18,955,265

科 目	情報化基盤整備 促進事業	再生支援協議会 事業	次世代・地域資 源産業育成事業	農商工連携促進 事業	農商工連携研究 開発支援事業	6次産業総合推 進事業
	円	円	円	円	円	円
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						
基本財産受取利息						
特定資産運用益	3,773,876		92,328,225	42,875,895	5,880,000	
特定資産受取利息	3,773,876		92,328,225	42,875,895	5,880,000	
受取会費						
賛助会員受取会費						
事業収益						
賛助会事業収益						
情報センター事業収益						
施設管理事業収益						
創造的中小企業育成支援事業 収益						
設備貸与事業収益						
中小企業ハイテク設備貸与事 業収益						
バイオフロンティア事業収益						
受取補助金等		73,044,321	3,120,911	2,783,143		9,439,980
受取国庫補助金						
受取県補助金			3,120,911	2,783,143		
受取その他補助金						
国庫受託収益		73,044,321				9,439,980
県受託収益						
その他委託金収益						
受取補助金等振替額						
受取負担金						
企業負担金						
受取その他負担金						
受取寄附金						
受取寄附金						
雑収益	605		20,061	15,912	1,442	
受取利息	605		20,061	15,912	382	
受取配当金					1,060	
受取手数料						
雑収益						
引当金戻入額						
退職給付引当金戻入額						
共済年金引当金戻入額						
貸倒引当金戻入額						
代位弁済準備金戻入額						
経常収益計	3,774,481	73,044,321	95,469,197	45,674,950	5,881,442	9,439,980
(2) 経常費用						
事業費	4,842,320	73,044,321	91,445,847	29,616,022	5,805,223	9,244,524
報酬費						
給与手当	2,760,000	39,101,100	2,715,600	2,427,246		3,500,318
賃金						
福利厚生費	439,255	5,798,716	405,311	355,897		435,215
会議費		109,809	106,586	87,873		

科 目	情報化基盤整備 促進事業	再生支援協議会 事業	次世代・地域資 源産業育成事業	農商工連携促進 事業	農商工連携研究 開発支援事業	6次産業総合推 進事業
	円	円	円	円	円	円
委託費			593,460	397,845		
保守料	1,492,890	388,611				
旅費交通費	550	3,393,361	270,160	167,144	9,820	856,034
通信運搬費		288,447	52,199	56,455	400	58,179
減価償却費						
消耗品費		477,505	63,850	20,892	552	70,222
消耗什器備品費						
食糧費						
修繕費						
印刷製本費		14,700	318,325	52,275		
広告宣伝費		52,500	45,360	7,160		
燃料費						
光熱水料費		136,468				
賃借料	149,625	2,784,184				42,000
保険料						
諸謝金		15,084,900	211,000	229,300		4,161,840
租税公課		1,853,205				
支払負担金						
支払助成金			86,650,976	25,802,385	1,445,618	
支払補助金						
支払利息					4,336,653	
支払手数料			13,020	11,550	12,180	
研修費						
返還金						
雑費						
割賦販売原価						
代位弁済金						
機械設備費						
労務費						
事業費						
一般管理費		3,560,815				120,716
再委託費						
江原道経済交流事業費						
管理費						
給与手当						
退職金						
福利厚生費						
会議費						
委託費						
保守料						
旅費交通費						
通信運搬費						
減価償却費						
消耗品費						
印刷製本費						
燃料費						
光熱水料費						
賃借料						
保険料						
諸謝金						

科 目	情報化基盤整備 促進事業	再生支援協議会 事業	次世代・地域資 源産業育成事業	農商工連携促進 事業	農商工連携研究 開発支援事業	6次産業総合推 進事業
	円	円	円	円	円	円
租税公課						
負担金						
支払手数料						
研修費						
雑費						
引当金繰入額						
退職給与引当金繰入額						
共済年金引当金繰入額						
貸倒引当金繰入額						
経常費用計	4,842,320	73,044,321	91,445,847	29,616,022	5,805,223	9,244,524
当期経常増減額	△ 1,067,839		4,023,350	16,058,928	76,219	195,456
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
償却債権取立益						
償却債権取立益						
経常外収益計						
(2) 経常外費用						
雑損失						
貸倒損失						
過年度損益修正損						
経常外費用計						
当期経常外増減額						
他会計振替額			△ 1,000	△ 1,000	1,400,000	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,067,839		4,022,350	16,057,928	1,476,219	195,456
法人税等						41,327
当期一般正味財産増減額	△ 1,067,839		4,022,350	16,057,928	1,476,219	154,129
一般正味財産期首残高	303,672,983		176,797,262	82,876,499	2,524,430	
一般正味財産期末残高	302,605,144		180,819,612	98,934,427	4,000,649	154,129
II 指定正味財産増減の部						
一般正味財産への振替額						
一般正味財産への振替額						
当期指定正味財産増減額						
指定正味財産期首残高						
指定正味財産期末残高						
IV 正味財産期末残高	302,605,144		180,819,612	98,934,427	4,000,649	154,129

科 目	研究開発事業	中心市街地商業活性化事業	地域産業活性化協議会活動支援事業	戦略的基盤技術高度化支援事業	成長産業振興・発展対策支援事業	実践の技術者等育成・確保事業
	円	円	円	円	円	円
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						
基本財産受取利息						
特定資産運用益	6,222,637	3,235,519				
特定資産受取利息	6,222,637	3,235,519				
受取会費						
賛助会員受取会費						
事業収益						
賛助会事業収益						
情報センター事業収益						
施設管理事業収益						
創造的中小企業育成支援事業収益						
設備貸与事業収益						
中小企業ハイテク設備貸与事業収益						
バイオフロンティア事業収益						
受取補助金等				262,260,963	8,491,361	14,302,387
受取国庫補助金					2,173,134	
受取県補助金					6,318,227	1,338,204
受取その他補助金						
国庫受託収益				262,260,963		
県受託収益						12,964,183
その他委託金収益						
受取補助金等振替額						
受取負担金						210,000
企業負担金						210,000
受取その他負担金						
受取寄附金						
受取寄附金						
雑収益	5,462	880				2,088
受取利息	5,462	880				
受取配当金						
受取手数料						
雑収益						2,088
引当金戻入額						
退職給付引当金戻入額						
共済年金引当金戻入額						
貸倒引当金戻入額						
代位弁済準備金戻入額						
経常収益計	6,228,099	3,236,399		262,260,963	8,491,361	14,514,475
(2) 経常費用						
事業費	1,680	4,636,082	38,640	262,260,963	8,491,361	14,032,215
報酬費						
給与手当					5,539,747	8,376,116
賃金						
福利厚生費					778,480	1,190,529
会議費		8,400	33,600			

科 目	研究開発事業	中心市街地商業活性化事業	地域産業活性化協議会活動支援事業	戦略的基盤技術高度化支援事業	成長産業振興・発展対策支援事業	実践の技術者等育成・確保事業
	円	円	円	円	円	円
委託費					90,000	
保守料						
旅費交通費		4,055			1,324,258	727,649
通信運搬費					46,033	131,034
減価償却費						
消耗品費					3,648	118,954
消耗什器備品費						
食糧費						
修繕費						5,250
印刷製本費						88,080
広告宣伝費					37,170	
燃料費						210,874
光熱水料費						
賃借料		18,000			207,525	1,630,820
保険料						53,130
諸謝金		111,600			464,500	743,000
租税公課						
支払負担金						
支払助成金		2,601,000				
支払補助金						
支払利息						
支払手数料						
研修費						
返還金		1,893,027				
雑費	1,680		5,040			756,779
割賦販売原価						
代位弁済金						
機械設備費				129,374,142		
労務費				1,031,489		
事業費				57,460,682		
一般管理費				19,111,139		
再委託費				55,283,511		
江原道経済交流事業費						
管理費						
給与手当						
退職金						
福利厚生費						
会議費						
委託費						
保守料						
旅費交通費						
通信運搬費						
減価償却費						
消耗品費						
印刷製本費						
燃料費						
光熱水料費						
賃借料						
保険料						
諸謝金						

科 目	研究開発事業	中心市街地商業活性化事業	地域産業活性化協議会活動支援事業	戦略的基盤技術高度化支援事業	成長産業振興・発展対策支援事業	実践的技術者等育成・確保事業
	円	円	円	円	円	円
租税公課						
負担金						
支払手数料						
研修費						
雑費						
引当金繰入額						
退職給与引当金繰入額						
共済年金引当金繰入額						
貸倒引当金繰入額						
経常費用計	1,680	4,636,082	38,640	262,260,963	8,491,361	14,032,215
当期経常増減額	6,226,419	△ 1,399,683	△ 38,640			482,260
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
償却債権取立益						
償却債権取立益						
経常外収益計						
(2) 経常外費用						
雑損失						
貸倒損失						
過年度損益修正損						
経常外費用計						
当期経常外増減額						
他会計振替額	△ 1,400,000					
税引前当期一般正味財産増減額	4,826,419	△ 1,399,683	△ 38,640			482,260
法人税等						101,527
当期一般正味財産増減額	4,826,419	△ 1,399,683	△ 38,640			380,733
一般正味財産期首残高	386,738,680	2,094,027	1,320,085			
一般正味財産期末残高	391,565,099	694,344	1,281,445			380,733
II 指定正味財産増減の部						
一般正味財産への振替額						
一般正味財産への振替額						
当期指定正味財産増減額						
指定正味財産期首残高						
指定正味財産期末残高						
IV 正味財産期末残高	391,565,099	694,344	1,281,445			380,733

科 目	ものづくり担い 手育成事業	産業人材育成支 援情報発信事業	新卒者就職応援 プロジェクトコ ネクト等事業	イノベーション システム整備事 業	とっとりバイオ フロンティア管 理運営事業	バイオ関連人材 育成事業
	円	円	円	円	円	円
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						
基本財産受取利息						
特定資産運用益						
特定資産受取利息						
受取会費						
賛助会員受取会費						
事業収益					15,607,740	
賛助会事業収益						
情報センター事業収益						
施設管理事業収益						
創造的中小企業育成支援事業 収益						
設備貸与事業収益						
中小企業ハイテク設備貸与事 業収益						
バイオフロンティア事業収益					15,607,740	
受取補助金等	4,530,606	1,974,453	2,468,082	24,578,117	32,927,401	15,846,046
受取国庫補助金				24,578,117		
受取県補助金					305,000	
受取その他補助金	4,530,606					
国庫受託収益						
県受託収益		1,974,453			32,622,401	15,846,046
その他委託金収益			2,468,082			
受取補助金等振替額						
受取負担金						
企業負担金						
受取その他負担金						
受取寄附金						
受取寄附金						
雑収益				1,908	3,087	978
受取利息				1,908	3,087	978
受取配当金						
受取手数料						
雑収益						
引当金戻入額						
退職給付引当金戻入額						
共済年金引当金戻入額						
貸倒引当金戻入額						
代位弁済準備金戻入額						
経常収益計	4,530,606	1,974,453	2,468,082	24,580,025	48,538,228	15,847,024
(2) 経常費用						
事業費	4,530,606	1,972,513	2,001,827	24,578,117	48,243,373	15,846,046
報酬費						
給与手当	1,113,024	1,535,618	1,880,000	6,901,306	14,945,205	10,930,995
賃金					717,870	
福利厚生費	266,409	238,945	5,734	1,592,107	2,150,910	1,679,950
会議費				60,900	1,500	

科 目	ものづくり担い 手育成事業	産業人材育成支 援情報発信事業	新卒者就職応援 プロジェクトイ ネット等事業	インベーション システム整備事 業	とっとりバイオ フロンティア管 理運営事業	バイオ関連人材 育成事業
	円	円	円	円	円	円
委託費	1,207,500	173,250		15,047,942	7,643,576	1,260,000
保守料					88,200	
旅費交通費	251,395	10,276	114,793	566,508	1,787,005	295,746
通信運搬費	47,470	△ 1,280		42,713	277,587	207,831
減価償却費						
消耗品費	225,960			10,430	7,450,873	1,173,694
消耗什器備品費					1,433,844	28,350
食糧費	5,050					
修繕費					1,231,860	
印刷製本費	360,140				600,600	
広告宣伝費					599,550	
燃料費					34,794	
光熱水料費					2,675,346	
賃借料	199,048	7,050		146,211	1,360,469	
保険料	20,210				463,380	
諸謝金	834,400			210,000	297,600	220,000
租税公課					826,938	
支払負担金					3,489,476	8,000
支払助成金						
支払補助金						
支払利息						
支払手数料					9,150	21,480
研修費					57,000	
返還金						
雑費		8,654	1,300		100,640	20,000
割賦販売原価						
代位弁済金						
機械設備費						
労務費						
事業費						
一般管理費						
再委託費						
江原道経済交流事業費						
管理費						
給与手当						
退職金						
福利厚生費						
会議費						
委託費						
保守料						
旅費交通費						
通信運搬費						
減価償却費						
消耗品費						
印刷製本費						
燃料費						
光熱水料費						
賃借料						
保険料						
諸謝金						

科 目	ものづくり担い 手育成事業	産業人材育成支 援情報発信事業	新卒者就職応援 プロジェクトイ ネット等事業	イノベーション システム整備事 業	とっとりバイオ フロンティア管 理運営事業	バイオ関連人材 育成事業
	円	円	円	円	円	円
租税公課						
負担金						
支払手数料						
研修費						
雑費						
引当金繰入額						
退職給与引当金繰入額						
共済年金引当金繰入額						
貸倒引当金繰入額						
経常費用計	4,530,606	1,972,513	2,001,827	24,578,117	48,243,373	15,846,046
当期経常増減額		1,940	466,255	1,908	294,855	978
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
償却債権取立益						
償却債権取立益						
経常外収益計						
(2) 経常外費用						
雑損失				6,035,425		
貸倒損失						
過年度損益修正損				6,035,425		
経常外費用計				6,035,425		
当期経常外増減額				△ 6,035,425		
他会計振替額				749		
税引前当期一般正味財産増減額		1,940	466,255	△ 6,032,768	294,855	978
法人税等		410	98,584		62,344	
当期一般正味財産増減額		1,530	367,671	△ 6,032,768	232,511	978
一般正味財産期首残高				6,034,676	99,800	
一般正味財産期末残高		1,530	367,671	1,908	332,311	978
II 指定正味財産増減の部						
一般正味財産への振替額						
一般正味財産への振替額						
当期指定正味財産増減額						
指定正味財産期首残高						
指定正味財産期末残高						
IV 正味財産期末残高		1,530	367,671	1,908	332,311	978

科 目	石油製品需給適 正化調査等事業	次世代環境産業 創出プロジェクト 事業	共通会計（公益 目的事業）	情報センター事 業	施設管理事業	I S O等取得促 進事業
	円	円	円	円	円	円
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益			9,356			
基本財産受取利息			9,356			
特定資産運用益						
特定資産受取利息						
受取会費			7,090,000			
賛助会員受取会費			7,090,000			
事業収益				444,000	37,441,073	1,900,000
賛助会事業収益						1,900,000
情報センター事業収益				444,000		
施設管理事業収益					37,441,073	
創造的中小企業育成支援事業 収益						
設備貸与事業収益						
中小企業ハイテク設備貸与事 業収益						
バイオフロンティア事業収益						
受取補助金等	97,564,501	5,371,748			19,216,868	
受取国庫補助金						
受取県補助金					13,941,529	
受取その他補助金						
国庫受託収益	97,564,501					
県受託収益		5,371,748				
その他委託金収益						
受取補助金等振替額					5,275,339	
受取負担金						
企業負担金						
受取その他負担金						
受取寄附金						
受取寄附金						
雑収益			861,523	1,473	646,801	65
受取利息			27,638	1,473	2,366	65
受取配当金						
受取手数料					628,583	
雑収益			833,885		15,852	
引当金戻入額						
退職給付引当金戻入額						
共済年金引当金戻入額						
貸倒引当金戻入額						
代位弁済準備金戻入額						
経常収益計	97,564,501	5,371,748	7,960,879	445,473	57,304,742	1,900,065
(2) 経常費用						
事業費	97,564,501	5,371,748	4,916,862	808,564	62,702,390	1,252,957
報酬費						
給与手当	11,198,917		998,219		9,295,020	
賃金						
福利厚生費	763,433				6,110,563	
会議費	15,211					

科 目	石油製品需給適 正化調査等事業	次世代環境産業 創出プロジェクト 事業	共通会計（公益 目的事業）	情報センター事 業	施設管理事業	I S O等取得促 進事業
	円	円	円	円	円	円
委託費	46,599,000			217,980		1,002,750
保守料					7,194,546	
旅費交通費	3,706,121			36,799		6,341
通信運搬費				2,324	8,000	113,712
減価償却費					18,609,254	
消耗品費	23,578,374		94,500	87,781	281,614	
消耗什器備品費	5,125,470			463,680	30,975	
食糧費						
修繕費					2,538,251	
印刷製本費						
広告宣伝費						
燃料費						
光熱水料費					7,994,768	
賃借料	△ 14,100		1,882,776			100,855
保険料					871,250	
諸謝金	240,000					
租税公課	866,030		1,936,367		9,632,369	29,089
支払負担金			5,000			
支払助成金						
支払補助金						
支払利息					135,780	
支払手数料						210
研修費						
返還金						
雑費						
割賦販売原価						
代位弁済金						
機械設備費		3,136,350				
労務費						
事業費						
一般管理費	5,486,045	126,316				
再委託費		2,109,082				
江原道経済交流事業費						
管理費						
給与手当						
退職金						
福利厚生費						
会議費						
委託費						
保守料						
旅費交通費						
通信運搬費						
減価償却費						
消耗品費						
印刷製本費						
燃料費						
光熱水料費						
賃借料						
保険料						
諸謝金						

科 目	石油製品需給適 正化調査等事業	次世代環境産業 創出プロジェクト事業	共通会計（公益 目的事業）	情報センター事 業	施設管理事業	I S O等取得促 進事業
	円	円	円	円	円	円
租税公課						
負担金						
支払手数料						
研修費						
雑費						
引当金繰入額						
退職給与引当金繰入額						
共済年金引当金繰入額						
貸倒引当金繰入額						
経常費用計	97,564,501	5,371,748	4,916,862	808,564	62,702,390	1,252,957
当期経常増減額			3,044,017	△ 363,091	△ 5,397,648	647,108
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
償却債権取立益						
償却債権取立益						
経常外収益計						
(2) 経常外費用						
雑損失				12,000		
貸倒損失				12,000		
過年度損益修正損						
経常外費用計				12,000		
当期経常外増減額				△ 12,000		
他会計振替額			△ 1,000			△ 1,000
税引前当期一般正味財産増減額			3,043,017	△ 375,091	△ 5,397,648	646,108
法人税等					132,907	136,810
当期一般正味財産増減額			3,043,017	△ 375,091	△ 5,530,555	509,298
一般正味財産期首残高			1,000	7,483,129	287,475,428	1,000
一般正味財産期末残高			3,044,017	7,108,038	281,944,873	510,298
II 指定正味財産増減の部						
一般正味財産への振替額					△ 5,275,339	
一般正味財産への振替額					△ 5,275,339	
当期指定正味財産増減額					△ 5,275,339	
指定正味財産期首残高					95,812,392	
指定正味財産期末残高					90,537,053	
IV 正味財産期末残高			3,044,017	7,108,038	372,481,926	510,298

科 目	経営サポートセンター事業 (法人会計)	賛助会員事業 (法人会計)				合 計
	円	円				円
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						9,356
基本財産受取利息						9,356
特定資産運用益						154,316,152
特定資産受取利息						154,316,152
受取会費		7,120,000				14,210,000
賛助会員受取会費		7,120,000				14,210,000
事業収益						137,872,094
賛助会事業収益						1,900,000
情報センター事業収益						444,000
施設管理事業収益						37,441,073
創造的中小企業育成支援事業収益						8,750,000
設備貸与事業収益						43,148,858
中小企業ハイテク設備貸与事業収益						30,580,423
バイオフロンティア事業収益						15,607,740
受取補助金等	80,614,442					897,736,969
受取国庫補助金						27,427,465
受取県補助金	80,614,442					275,415,029
受取その他補助金						4,530,606
国庫受託収益						481,798,812
県受託収益						100,821,636
その他委託金収益						2,468,082
受取補助金等振替額						5,275,339
受取負担金						10,239,738
企業負担金						5,619,805
受取その他負担金						4,619,933
受取寄附金		7,647,670				7,647,670
受取寄附金		7,647,670				7,647,670
雑収益	14,382	7,728,492				9,718,511
受取利息	14,382	3,279				114,122
受取配当金						1,060
受取手数料						628,583
雑収益		7,725,213				8,974,746
引当金戻入額	19,138,040					103,033,252
退職給付引当金戻入額	18,232,940					18,232,940
共済年金引当金戻入額	905,100					905,100
貸倒引当金戻入額						56,276,212
代位弁済準備金戻入額						27,619,000
経常収益計	99,766,864	22,496,162				1,334,783,742
(2) 経常費用						
事業費						1,112,599,602
報酬費						1,449,350
給与手当						238,229,159
賃金						717,870
福利厚生費						38,951,396
会議費						515,065

科 目	経営サポートセンター事業 (法人会計)	賛助会員事業 (法人会計)				合 計
	円	円				円
委託費						105,186,789
保守料						9,878,475
旅費交通費						33,693,094
通信運搬費						3,659,033
減価償却費						47,109,254
消耗品費						35,668,482
消耗什器備品費						7,594,189
食糧費						313,697
修繕費						3,861,356
印刷製本費						2,757,686
広告宣伝費						1,044,965
燃料費						688,430
光熱水料費						10,864,964
賃借料						24,726,768
保険料						1,434,760
諸謝金						42,119,190
租税公課						18,850,860
支払負担金						3,595,476
支払助成金						116,499,979
支払補助金						2,965,000
支払利息						5,609,864
支払手数料						4,575,122
研修費						65,000
返還金						2,899,807
雑費						894,093
割賦販売原価						34,232,100
代位弁済金						17,500,000
機械設備費						132,510,492
労務費						1,031,489
事業費						57,460,682
一般管理費						30,269,617
再委託費						72,455,305
江原道経済交流事業費						720,744
管理費	95,567,222	11,490,793				107,058,015
給与手当	45,612,607	1,434,149				47,046,756
退職金	23,202,192					23,202,192
福利厚生費	6,557,927	2,010,239				8,568,166
会議費	72,786	1,806,501				1,879,287
委託費	1,265,000	164,500				1,429,500
保守料	4,326,000					4,326,000
旅費交通費	2,174,688	947,019				3,121,707
通信運搬費	2,457,782	567,992				3,025,774
減価償却費		72,335				72,335
消耗品費	2,348,430	2,160,711				4,509,141
印刷製本費	522,300	341,940				864,240
燃料費	395,194					395,194
光熱水料費	301,154					301,154
賃借料	5,658,109	52,600				5,710,709
保険料	25,030	113,390				138,420
諸謝金	64,400	165,700				230,100

科 目	経営サポートセンター事業 (法人会計)	賛助会員事業 (法人会計)				合 計
	円	円				円
租税公課	3,000	25,200				28,200
負担金	562,000	779,628				1,341,628
支払手数料		783,823				783,823
研修費	18,623					18,623
雑費		65,066				65,066
引当金繰入額	3,549,360					67,168,268
退職給与引当金繰入額	3,280,160					3,280,160
共済年金引当金繰入額	269,200					269,200
貸倒引当金繰入額						63,618,908
経常費用計	99,116,582	11,490,793				1,286,825,885
当期経常増減額	650,282	11,005,369				47,957,857
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
償却債権取立益						1,640,000
償却債権取立益						1,640,000
経常外収益計						1,640,000
(2) 経常外費用						
雑損失						7,792,297
貸倒損失						1,756,872
過年度損益修正損						6,035,425
経常外費用計						7,792,297
当期経常外増減額						△ 6,152,297
他会計振替額		5,251				0
税引前当期一般正味財産増減額	650,282	11,010,620				41,805,560
法人税等		3,095,514				3,753,800
当期一般正味財産増減額	650,282	7,915,106				38,051,760
一般正味財産期首残高	△ 5,572,164	10,896,360				1,263,419,384
一般正味財産期末残高	△ 4,921,882	18,811,466				1,301,471,144
II 指定正味財産増減の部						
一般正味財産への振替額						△ 5,275,339
一般正味財産への振替額						△ 5,275,339
当期指定正味財産増減額						△ 5,275,339
指定正味財産期首残高		29,000,000				124,812,392
指定正味財産期末残高		29,000,000				119,537,053
IV 正味財産期末残高	△ 4,921,882	47,811,466				1,421,008,197

公益財団法人 鳥取県産業振興機構

貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	555,349,813	345,262,104	210,087,709
未収金	222,089,136	228,114,364	△ 6,025,228
前払金	870,115	483,403	386,712
保証債務見返	0	21,000,000	△ 21,000,000
仮払金	25,000	6,285,497	△ 6,260,497
前払費用	33,945	33,945	0
未収収益	28,310,930	28,207,679	103,251
割賦設備	37,970,500	71,985,900	△ 34,015,400
未收割賦販売債権	28,293,717	29,099,224	△ 805,507
未收割賦販売債権損害賠償金	90,361,510	90,507,610	△ 146,100
未収リース債権	34,111,000	35,777,000	△ 1,666,000
未収リース債権規定損害金	2,406,500	2,571,500	△ 165,000
貸倒引当金	△ 75,280,908	△ 67,938,212	△ 7,342,696
他会計貸付金	25,300,000	0	25,300,000
流動資産合計	949,841,258	791,390,014	158,451,244
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当預金	29,000,000	29,000,000	0
基本財産合計	29,000,000	29,000,000	0
(2) 特定資産			
建物	66,722,989	66,722,989	0
建物減価償却累計額	△ 4,987,738	△ 3,653,278	△ 1,334,460
什器備品	51,853,668	53,951,463	△ 2,097,795
什器備品減価償却累計額	△ 13,156,406	△ 11,313,322	△ 1,843,084
退職給付引当資産	39,225,794	53,220,156	△ 13,994,362
共済年金積立資産	3,009,422	3,645,322	△ 635,900
研究開発基金	201,813,540	18,132,000	183,681,540
代弁済準備金積立資産	19,100,000	27,619,000	△ 8,519,000
研究開発基金積立資産	164,138,460	347,452,000	△ 183,313,540
情報化基盤整備促進基金積立資産	300,000,000	300,000,000	0

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
中心市街地商業活性化基金積立資産	0	200,000,000	△ 200,000,000
次世代・地域資源産業育成事業基金	5,000,000,000	5,000,000,000	0
農商工連携事業基金	2,899,891,000	2,899,891,000	0
特定資産合計	8,727,610,729	8,955,667,330	△ 228,056,601
(3) その他固定資産			
建物	820,359,750	820,050,000	309,750
建物減価償却累計額	△ 123,991,560	△ 110,706,750	△ 13,284,810
建物附属設備	811,650	0	811,650
建物附属設備減価償却累計額	△ 49,105	0	△ 49,105
什器備品	522,900	0	522,900
什器備品減価償却累計額	△ 72,335	0	△ 72,335
リース資産	39,885,600	39,885,600	0
リース資産減価償却累計額	△ 28,500,000	0	△ 28,500,000
土地	162,000,000	162,000,000	0
電話加入権	292,808	292,808	0
その他固定資産合計	871,259,708	911,521,658	△ 40,261,950
固定資産合計	9,627,870,437	9,896,188,988	△ 268,318,551
資産合計	10,577,711,695	10,687,579,002	△ 109,867,307
II 負債の部			
1 流動負債			
未払費用	3,702,811	3,525,822	176,989
未払金	57,330,258	13,976,624	43,353,634
短期借入金	811,236,000	786,000,000	25,236,000
未払法人税等	2,275,300	0	2,275,300
保証債務	0	21,000,000	△ 21,000,000
前受金	2,353,413	1,868,992	484,421
一年以内返済予定長期借入金	47,564,900	0	47,564,900
預り金	145,288,786	33,052,358	112,236,428
仮受金	1,351,219	734,576	616,643
他会計借入金	25,300,000	0	25,300,000
流動負債合計	1,096,402,687	860,158,372	236,244,315
2 固定負債			
長期借入金	7,952,029,000	8,277,261,800	△ 325,232,800
退職給付引当金	39,525,550	54,478,330	△ 14,952,780
共済年金引当金	3,009,422	3,645,322	△ 635,900
預り保証金	11,607,240	10,909,110	698,130
機械類信用保険預り金	30,716,366	34,336,184	△ 3,619,818

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
リース信用保険預り金	6,511,363	7,218,838	△ 707,475
リース設備引揚準備金	1,560,570	1,560,570	0
代位弁済引当金	0	27,619,000	△ 27,619,000
割賦販売債権預り保証金	15,110,300	22,159,700	△ 7,049,400
代位弁済回収預り金	231,000	0	231,000
固定負債合計	8,060,300,811	8,439,188,854	△ 378,888,043
負債合計	9,156,703,498	9,299,347,226	△ 142,643,728
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産			
国庫補助金	8,985,722	8,985,722	0
県補助金	11,969,155	17,244,494	△ 5,275,339
寄附金	29,000,000	29,000,000	0
その他補助金	69,582,176	69,582,176	0
指定正味財産合計	119,537,053	124,812,392	△ 5,275,339
(うち基本財産への充当額)	(29,000,000)	(29,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(90,537,053)	(95,812,392)	△ (5,275,339)
2 一般正味財産	1,301,471,144	1,263,419,384	38,051,760
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(737,182,676)	(704,933,869)	(32,248,807)
正味財産合計	1,421,008,197	1,388,231,776	32,776,421
負債及び正味財産合計	10,577,711,695	10,687,579,002	△ 109,867,307

公益財団法人 鳥取県産業振興機構
貸借対照表内訳表

(平成24年3月31日現在)

科 目	経営サポートセンター事業	特許等取得活用支援事業	中小企業ハイテク設備貸与事業	設備貸与事業	設備資金貸付事業	創造的中小企業育成支援事業
	円	円	円	円	円	円
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	55,543,219	2,976,214	11,919,132	32,081,214	365	86,265
未収金	18,113,606	36,761,699				
前払金	156,097			67,255		
仮払金						
前払費用						
未収収益						
割賦設備			4,945,600	33,024,900		
未収割賦販売債権				28,293,717		
未収割賦販売債権損害賠償金			57,398,790	32,962,720		
未収リース債権			6,144,700	27,966,300		
未収リース債権規定損害金				2,406,500		
貸倒引当金			△ 31,846,737	△ 43,434,171		
他会計貸付金			20,000,000	5,250,000		
流動資産合計	73,812,922	39,737,913	68,561,485	118,618,435	365	86,265
2 固定資産						
(1) 基本財産						
基本財産引当預金						
基本財産合計	0	0	0	0	0	0
(2) 特定資産						
建物						
建物減価償却累計額						
什器備品						
什器備品減価償却累計額						
退職給付引当資産						
共済年金積立資産				1,566,762		
研究開発基金						
代弁済準備金積立資産						19,100,000
研究開発基金積立資産						
情報化基盤整備促進基金積立資産						
次世代・地域資源産業育成事業基金						
農商工連携事業基金						
特定資産合計	0	0	0	1,566,762	0	19,100,000
(3) その他固定資産						
建物						
建物減価償却累計額						
建物附属設備						
建物附属設備減価償却累計額						
什器備品						
什器備品減価償却累計額						
リース資産			17,461,400	22,424,200		
リース資産減価償却累計額			△ 15,451,800	△ 13,048,200		
土地						

科 目	経営サポートセンター事業	特許等取得活用支援事業	中小企業ハイテク設備貸与事業	設備貸与事業	設備資金貸付事業	創造的中小企業育成支援事業
	円	円	円	円	円	円
電話加入権						
その他固定資産合計	0	0	2,009,600	9,376,000	0	0
固定資産合計	0	0	2,009,600	10,942,762	0	19,100,000
資 産 合 計	73,812,922	39,737,913	70,571,085	129,561,197	365	19,186,265
II 負債の部						
1 流動負債						
未払費用	1,280,534	115,628		33,843		
未払金	8,663,713	162,322				
短期借入金	11,100,000	40,000,000	37,136,000			
未払法人税等	84,377					
前受金	52,500					
一年以内返済予定長期借入金				45,364,000		
預り金	52,317,115					
仮受金						
他会計借入金				15,000,000		
流動負債合計	73,498,239	40,277,950	37,136,000	60,397,843	0	0
2 固定負債						
長期借入金				52,029,000		
退職給付引当金						
共済年金引当金				1,566,762		
預り保証金						
機械類信用保険預り金			27,838,099	2,878,267		
リース信用保険預り金				6,511,363		
リース設備引揚準備金				1,560,570		
割賦販売債権預り保証金			3,205,600	11,904,700		
代位弁済回収預り金						231,000
固定負債合計	0	0	31,043,699	76,450,662	0	231,000
負 債 合 計	73,498,239	40,277,950	68,179,699	136,848,505	0	231,000
III 正味財産の部						
1 指定正味財産						
国庫補助金						
県補助金						
寄附金						
その他補助金						
指定正味財産合計	0	0	0	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	314,683	△ 540,037	2,391,386	△ 7,287,308	365	18,955,265
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(1,566,762)	(0)	(19,100,000)
正味財産合計	314,683	△ 540,037	2,391,386	△ 7,287,308	365	18,955,265
負債及び正味財産合計	73,812,922	39,737,913	70,571,085	129,561,197	365	19,186,265

科 目	情報化基盤整備 促進事業	再生支援協議会 事業	次世代・地域資 源産業育成事業	農商工連携促進 事業	農商工連携研究 開発支援事業	6次産業総合推 進事業
	円	円	円	円	円	円
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	2,973,880	2,265,230	153,454,789	98,658,447	4,012,992	278,811
未収金		24,056,009				3,220,980
前払金	10,032	309,829		32,967		
仮払金						
前払費用						
未収収益			27,515,635	698,638	96,657	
割賦設備						
未収割賦販売債権						
未収割賦販売債権損害賠償金						
未収リース債権						
未収リース債権規定損害金						
貸倒引当金						
他会計貸付金						
流動資産合計	2,983,912	26,631,068	180,970,424	99,390,052	4,109,649	3,499,791
2 固定資産						
(1) 基本財産						
基本財産引当預金						
基本財産合計	0	0	0	0	0	0
(2) 特定資産						
建物						
建物減価償却累計額						
什器備品						
什器備品減価償却累計額						
退職給付引当資産						
共済年金積立資産						
研究開発基金						
代弁済準備金積立資産						
研究開発基金積立資産						
情報化基盤整備促進基金積立資産	300,000,000					
次世代・地域資源産業育成事業基金			5,000,000,000			
農商工連携事業基金				2,500,000,000	399,891,000	
特定資産合計	300,000,000	0	5,000,000,000	2,500,000,000	399,891,000	0
(3) その他固定資産						
建物						
建物減価償却累計額						
建物附属設備						
建物附属設備減価償却累計額						
什器備品						
什器備品減価償却累計額						
リース資産						
リース資産減価償却累計額						
土地						
電話加入権						
その他固定資産合計	0	0	0	0	0	
固定資産合計	300,000,000	0	5,000,000,000	2,500,000,000	399,891,000	0
資 産 合 計	302,983,912	26,631,068	5,180,970,424	2,599,390,052	404,000,649	3,499,791
II 負債の部						
1 流動負債						
未払費用	33,843	446,622	31,022	31,022		54,335

科 目	情報化基盤整備 促進事業	再生支援協議会 事業	次世代・地域資 源産業育成事業	農商工連携促進 事業	農商工連携研究 開発支援事業	6次産業総合推 進事業
	円	円	円	円	円	円
未払金	344,925	1,184,446	34,701	1,746		
短期借入金		25,000,000				
未払法人税等						41,327
前受金						
一年以内返済予定長期借入金						
預り金			85,089	422,857		
仮受金						
他会計借入金						3,250,000
流動負債合計	378,768	26,631,068	150,812	455,625	0	3,345,662
2 固定負債						
長期借入金			5,000,000,000	2,500,000,000	400,000,000	
退職給付引当金						
共済年金引当金						
預り保証金						
機械類信用保険預り金						
リース信用保険預り金						
リース設備引揚準備金						
割賦販売債権預り保証金						
代位弁済回収預り金						
固定負債合計	0	0	5,000,000,000	2,500,000,000	400,000,000	0
負債合計	378,768	26,631,068	5,000,150,812	2,500,455,625	400,000,000	3,345,662
III 正味財産の部						
1 指定正味財産						
国庫補助金						
県補助金						
寄附金						
その他補助金						
指定正味財産合計	0	0	0	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	302,605,144	0	180,819,612	98,934,427	4,000,649	154,129
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(300,000,000)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	302,605,144	0	180,819,612	98,934,427	4,000,649	154,129
負債及び正味財産合計	302,983,912	26,631,068	5,180,970,424	2,599,390,052	404,000,649	3,499,791

科 目	研究開発事業	中心市街地商業活性化事業	地域産業活性化協議会活動支援事業	戦略的基盤技術高度化支援事業	成長産業振興・発展対策支援事業	実践的技術者等育成・確保事業
	円	円	円	円	円	円
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	25,613,099	3,295,344	1,281,707	5,024,539	3,241,474	9,554,535
未収金				113,905,769	2,173,134	11,204
前払金						
仮払金						
前払費用						
未収収益						
割賦設備						
未収割賦販売債権						
未収割賦販売債権損害賠償金						
未収リース債権						
未収リース債権規定損害金						
貸倒引当金						
他会計貸付金						
流動資産合計	25,613,099	3,295,344	1,281,707	118,930,308	5,414,608	9,565,739
2 固定資産						
(1) 基本財産						
基本財産引当預金						
基本財産合計	0	0	0	0	0	0
(2) 特定資産						
建物						
建物減価償却累計額						
什器備品						
什器備品減価償却累計額						
退職給付引当資産						
共済年金積立資産						
研究開発基金	201,813,540					
代弁済準備金積立資産						
研究開発基金積立資産	164,138,460					
情報化基盤整備促進基金積立資産						
次世代・地域資源産業育成事業基金						
農商工連携事業基金						
特定資産合計	365,952,000	0	0	0	0	0
(3) その他固定資産						
建物						
建物減価償却累計額						
建物附属設備						
建物附属設備減価償却累計額						
什器備品						
什器備品減価償却累計額						
リース資産						
リース資産減価償却累計額						
土地						
電話加入権						
その他固定資産合計	0	0	0	0	0	0
固定資産合計	365,952,000	0	0	0	0	0
資 産 合 計	391,565,099	3,295,344	1,281,707	118,930,308	5,414,608	9,565,739
II 負債の部						
1 流動負債						
未払費用				11,515	98,988	36,662

科 目	研究開発事業	中心市街地商業 活性化事業	地域産業活性化 協議会活動支援 事業	戦略的基盤技術 高度化支援事業	成長産業振興・ 発展対策支援事 業	実践的技術者等 育成・確保事業
	円	円	円	円	円	円
未払金		2,601,000	262	5,650,793	12,847	
短期借入金				108,000,000		
未払法人税等						101,527
前受金						
一年以内返済予定長期借入金						
預り金				5,268,000	3,302,773	9,046,817
仮受金						
他会計借入金					2,000,000	
流動負債合計	0	2,601,000	262	118,930,308	5,414,608	9,185,006
2 固定負債						
長期借入金						
退職給付引当金						
共済年金引当金						
預り保証金						
機械類信用保険預り金						
リース信用保険預り金						
リース設備引揚準備金						
割賦販売債権預り保証金						
代位弁済回収預り金						
固定負債合計	0	0	0	0	0	0
負債合計	0	2,601,000	262	118,930,308	5,414,608	9,185,006
III 正味財産の部						
1 指定正味財産						
国庫補助金						
県補助金						
寄附金						
その他補助金						
指定正味財産合計	0	0	0	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	391,565,099	694,344	1,281,445			380,733
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(365,952,000)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	391,565,099	694,344	1,281,445	0	0	380,733
負債及び正味財産合計	391,565,099	3,295,344	1,281,707	118,930,308	5,414,608	9,565,739

科 目	ものづくり担い 手育成事業	産業人材育成支 援情報発信事業	新卒者就職応援 プロジェクトコ ーディネーター等事業	イノベーション システム整備事 業	とっとりバイオ フロンティア管 理運営事業	バイオ関連人材 育成事業
	円	円	円	円	円	円
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金		1,940	466,255	33,765,088	18,196,422	6,225,945
未収金				1,792,457	3,413,770	3,629,852
前払金						
仮払金						
前払費用						
未収収益						
割賦設備						
未収割賦販売債権						
未収割賦販売債権損害賠償金						
未収リース債権						
未収リース債権規定損害金						
貸倒引当金						
他会計貸付金						
流動資産合計	0	1,940	466,255	35,557,545	21,610,192	9,855,797
2 固定資産						
(1) 基本財産						
基本財産引当預金						
基本財産合計	0	0	0	0	0	0
(2) 特定資産						
建物						
建物減価償却累計額						
什器備品						
什器備品減価償却累計額						
退職給付引当資産						
共済年金積立資産						
研究開発基金						
代弁済準備金積立資産						
研究開発基金積立資産						
情報化基盤整備促進基金積立資産						
次世代・地域資源産業育成事業基金						
農商工連携事業基金						
特定資産合計	0	0	0	0	0	0
(3) その他固定資産						
建物						
建物減価償却累計額						
建物附属設備						
建物附属設備減価償却累計額						
什器備品						
什器備品減価償却累計額						
リース資産						
リース資産減価償却累計額						
土地						
電話加入権						
その他固定資産合計	0	0	0	0	0	0
固定資産合計	0	0	0	0	0	0
資 産 合 計	0	1,940	466,255	35,557,545	21,610,192	9,855,797
II 負債の部						
1 流動負債						
未払費用				107,449	130,738	246,375

科 目	ものづくり担い 手育成事業	産業人材育成支 援情報発信事業	新卒者就職応援 プロジェクトコ ーディネーター等事業	イノベーション システム整備事 業	とっとりバイオ フロンティア管 理運営事業	バイオ関連人材 育成事業
	円	円	円	円	円	円
未払金				26,305	4,290,200	301,490
短期借入金						
未払法人税等		410	98,584		62,344	
前受金						
一年以内返済予定長期借入金						
預り金				35,421,883	16,794,599	9,306,954
仮受金						
他会計借入金						
流動負債合計	0	410	98,584	35,555,637	21,277,881	9,854,819
2 固定負債						
長期借入金						
退職給付引当金						
共済年金引当金						
預り保証金						
機械類信用保険預り金						
リース信用保険預り金						
リース設備引揚準備金						
割賦販売債権預り保証金						
代位弁済回収預り金						
固定負債合計	0	0	0	0	0	0
負債合計	0	410	98,584	35,555,637	21,277,881	9,854,819
III 正味財産の部						
1 指定正味財産						
国庫補助金						
県補助金						
寄附金						
その他補助金						
指定正味財産合計	0	0	0	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	0	1,530	367,671	1,908	332,311	978
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	0	1,530	367,671	1,908	332,311	978
負債及び正味財産合計	0	1,940	466,255	35,557,545	21,610,192	9,855,797

科 目	石油製品需給適 正化調査等事業	次世代環境産業 創出プロジェクト事業	共通会計（公益 目的事業）	情報センター事 業	施設管理事業	I S O等取得促 進事業
	円	円	円	円	円	円
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	11,041,586	602,453	2,585,555	7,108,038	19,135,587	647,108
未収金	503,367	384,940	458,462		206,651	
前払金					5,307	
仮払金						
前払費用					33,945	
未収収益						
割賦設備						
未収割賦販売債権						
未収割賦販売債権損害賠償金						
未収リース債権						
未収リース債権規定損害金						
貸倒引当金						
他会計貸付金						
流動資産合計	11,544,953	987,393	3,044,017	7,108,038	19,381,490	647,108
2 固定資産						
(1) 基本財産						
基本財産引当預金						
基本財産合計	0	0	0	0	0	0
(2) 特定資産						
建物					66,722,989	
建物減価償却累計額					△ 4,987,738	
什器備品					51,853,668	
什器備品減価償却累計額					△ 13,156,406	
退職給付引当資産						
共済年金積立資産						
研究開発基金						
代弁済準備金積立資産						
研究開発基金積立資産						
情報化基盤整備促進基金積立資産						
次世代・地域資源産業育成事業基金						
農商工連携事業基金						
特定資産合計	0	0	0	0	100,432,513	0
(3) その他固定資産						
建物					820,359,750	
建物減価償却累計額					△ 123,991,560	
建物附属設備					811,650	
建物附属設備減価償却累計額					△ 49,105	
什器備品						
什器備品減価償却累計額						
リース資産						
リース資産減価償却累計額						
土地					162,000,000	
電話加入権						
その他固定資産合計					859,130,735	
固定資産合計	0	0	0	0	959,563,248	0
資 産 合 計	11,544,953	987,393	3,044,017	7,108,038	978,944,738	647,108
II 負債の部						
1 流動負債						
未払費用	111,050				74,170	

科 目	石油製品需給適 正化調査等事業	次世代環境産業 創出プロジェクト事業	共通会計（公益 目的事業）	情報センター事 業	施設管理事業	I S O等取得促 進事業
	円	円	円	円	円	円
未払金	6,177,968	937,393			26,211	
短期借入金					590,000,000	
未払法人税等					132,907	136,810
前受金					2,300,913	
一年以内返済予定長期借入金					2,200,900	
預り金	5,255,935				120,471	
仮受金						
他会計借入金		50,000				
流動負債合計	11,544,953	987,393	0	0	594,855,572	136,810
2 固定負債						
長期借入金						
退職給付引当金						
共済年金引当金						
預り保証金					11,607,240	
機械類信用保険預り金						
リース信用保険預り金						
リース設備引揚準備金						
割賦販売債権預り保証金						
代位弁済回収預り金						
固定負債合計	0	0	0	0	11,607,240	0
負債合計	11,544,953	987,393	0	0	606,462,812	136,810
III 正味財産の部						
1 指定正味財産						
国庫補助金					8,985,722	
県補助金					11,969,155	
寄附金						
その他補助金					69,582,176	
指定正味財産合計	0	0	0	0	90,537,053	0
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)	(0)	(90,537,053)	(0)
2 一般正味財産	0	0	3,044,017	7,108,038	281,944,873	510,298
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)	(0)	(9,895,460)	(0)
正味財産合計	0	0	3,044,017	7,108,038	372,481,926	510,298
負債及び正味財産合計	11,544,953	987,393	3,044,017	7,108,038	978,944,738	647,108

科 目	経営サポートセンター事業 (法人会計)	賛助会員事業 (法人会計)				合 計
	円	円				円
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	19,218,013	24,094,567				555,349,813
未収金	4,328,752	9,128,484				222,089,136
前払金	59,628	229,000				870,115
仮払金		25,000				25,000
前払費用						33,945
未収収益						28,310,930
割賦設備						37,970,500
未収割賦販売債権						28,293,717
未収割賦販売債権損害賠償金						90,361,510
未収リース債権						34,111,000
未収リース債権規定損害金						2,406,500
貸倒引当金						△ 75,280,908
他会計貸付金		50,000				25,300,000
流動資産合計	23,606,393	33,527,051				949,841,258
2 固定資産						
(1) 基本財産						
基本財産引当預金		29,000,000				29,000,000
基本財産合計	0	29,000,000				29,000,000
(2) 特定資産						
建物						66,722,989
建物減価償却累計額						△ 4,987,738
什器備品						51,853,668
什器備品減価償却累計額						△ 13,156,406
退職給付引当資産	39,225,794					39,225,794
共済年金積立資産	1,442,660					3,009,422
研究開発基金						201,813,540
代弁済準備金積立資産						19,100,000
研究開発基金積立資産						164,138,460
情報化基盤整備促進基金積立資産						300,000,000
次世代・地域資源産業育成事業基金						5,000,000,000
農商工連携事業基金						2,899,891,000
特定資産合計	40,668,454	0				8,727,610,729
(3) その他固定資産						
建物						820,359,750
建物減価償却累計額						△ 123,991,560
建物附属設備						811,650
建物附属設備減価償却累計額						△ 49,105
什器備品		522,900				522,900
什器備品減価償却累計額		△ 72,335				△ 72,335
リース資産						39,885,600
リース資産減価償却累計額						△ 28,500,000
土地						162,000,000
電話加入権		292,808				292,808
その他固定資産合計		743,373				871,259,708
固定資産合計	40,668,454	29,743,373				9,627,870,437
資 産 合 計	64,274,847	63,270,424				10,577,711,695
II 負債の部						
1 流動負債						
未払費用	630,136	228,879				3,702,811

科 目	経営サポートセンター事業 (法人会計)	賛助会員事業 (法人会計)				合 計
	円	円				円
未払金	24,844,149	2,069,787				57,330,258
短期借入金						811,236,000
未払法人税等		1,617,014				2,275,300
前受金						2,353,413
一年以内返済予定長期借入金						47,564,900
預り金	2,754,234	5,192,059				145,288,786
仮受金		1,351,219				1,351,219
他会計借入金		5,000,000				25,300,000
流動負債合計	28,228,519	15,458,958				1,096,402,687
2 固定負債						
長期借入金						7,952,029,000
退職給付引当金	39,525,550					39,525,550
共済年金引当金	1,442,660					3,009,422
預り保証金						11,607,240
機械類信用保険預り金						30,716,366
リース信用保険預り金						6,511,363
リース設備引揚準備金						1,560,570
割賦販売債権預り保証金						15,110,300
代位弁済回収預り金						231,000
固定負債合計	40,968,210	0				8,060,300,811
負債合計	69,196,729	15,458,958				9,156,703,498
Ⅲ 正味財産の部						
1 指定正味財産						
国庫補助金						8,985,722
県補助金						11,969,155
寄附金		29,000,000				29,000,000
その他補助金						69,582,176
指定正味財産合計	0	29,000,000				119,537,053
(うち基本財産への充当額)	(0)	(29,000,000)				(29,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)				(90,537,053)
2 一般正味財産	△ 4,921,882	18,811,466				1,301,471,144
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)				(0)
(うち特定資産への充当額)	(40,668,454)	(0)				(737,182,676)
正味財産合計	△ 4,921,882	47,811,466				1,421,008,197
負債及び正味財産合計	64,274,847	63,270,424				10,577,711,695

三 平成24年度事業計画

1 県内企業の経営基盤の強化の支援

(1) 販路開拓や受注機会の拡大による取引量増大を通じ、県内企業の成長発展を支援する。

① 県内企業の受注促進・販路開拓の支援

ア 事業化育成支援事業

中小企業応援センターのコーディネーターが、県内企業等の経営課題に応じて外部専門家と連携し、新商品開発、販路開拓、情報化促進等取組を支援する。

また、起業家や中小企業者の新事業創出や新規市場開拓をサポートするため、専門分野（電機・機械、食品、企画・広告）別のマネージャーが関係機関と連携して事業化へ向けて支援する。

イ 県内企業海外チャレンジ支援事業

県内企業独自による海外見本市・商談会出展、海外市場調査、サンプル輸入などにより販路開拓に取り組む場合に要する経費の一部を助成する。

② 県内企業の大都市圏等における情報収集、展示会の出展支援

ア 受発注情報等収集提供事業

県内中小企業の取引量の確保を図るため、県内・県外発注企業の取引情報の収集や取引のあっ旋を行う。

発注開拓・企業間ネットワークの構築・生産効率の支援により、下請企業の経営体質を強化するとともに、独自技術・新商品開発による脱下請化を支援する。東京、名古屋、大阪を担当する発注開発コーディネーターを配置し、大都市圏の発注開拓を行う。また、県内での取引の促進を図るため、企業取引コーディネーターを配置し販路開拓を支援する。

イ 海外市場調査団派遣事業

9月の吉林投資貿易博覧会の時期に、日系、民族系自動車会社が生産拠点とする吉林省長春市において、技術交流や共同生産、部品輸出など取引の可能性を探る経済団を派遣する。

ウ 海外市場調査事業

台湾、上海、ソウル（新規）での現地専門家（外部委託）による海外市場調査、有望バイヤー発掘等の販路開拓支援を行う。

エ 専門展示会出展支援事業

ア) 国内

大都市圏で開催される専門フェアへの出展機会を提供し、県内企業の開発した新技術・新商品等を展示することにより、新規取引先の獲得・販路拡大を支援する。さらに、統一的な独自装飾を施した「鳥取県ブース」に共同で出展することで来場者に鳥取県の「ものづくり」を特徴的にPRし、集客力を高める。

イ) 海外

食品を主体とした海外見本市に鳥取県ブースとして共同出展し、県内企業の海外への販路開拓支援と効果的な情報発信を行う。

8月：香港 FOOD EXPO

9月：吉林投資貿易博覧会（同時期に経済団を派遣予定）

11月：シンガポール Oishii JAPAN

③ 各種商談会の開催

ア 商談会等開催事業

大都市圏の大手メーカー向けの「提案型商談会」・「技術展示会」や食品バイヤー向けの「食品商談会」を開催する。

県内企業の優れた技術・製品を近隣県企業へ紹介し、受注案件の拡大や取引量確保を目的とした広域商談会を開催する。

イ 海外商談会開催事業

食品を主体とした商談会を開催し、県内企業の海外販路開拓支援を行う。海外見本市参加等の機会がある地域においては、可能な限り同時期に開催できるよう調整する。

また、海外見本市及び海外商談会における成約率の向上に向け、バイヤー招聘により、事前の相談商材調整、事後のフォローアップ等を実施する。

④ 環日本海圏における経済交流の支援

ア ロシアビジネスサポートセンター事業

外部への業務委託によりウラジオストク及び境港のロシアビジネスサポートセンターの設置・運営を行い、県内企業の海外展開支援を通じた日露間のビジネス創出と環日本海貨客船航路の安定運航を図る。

イ 江原道経済交流事業

当財団と業務協力協定を締結している江原テクノパークと食品や電気機械分野における共同研究の可能性の検討、協議を行うため、経済団派遣等を行う。

ウ 環日本海圏経済交流支援事業

今般の円高や東日本大震災の影響を受けている県内中小企業の海外企業との取引、

販路開拓における貿易支援を目的として、とっとり国際ビジネスセンター内に企業支援コーディネーターを配置し、貿易業務の支援を行う。

併せて、韓国語、ロシア語に精通した人材をそれぞれ、国際ビジネスセンター、境港ロシアビジネスサポートセンターに配置し、国内外において商談会や物産展を実施し、県内製品の販路拡大と正確な情報発信による風評被害の払拭を図る。

(2) 県内企業の経営改善のための支援を行い、県内企業の経営基盤の安定を図る。

① 相談窓口対応及び専門家の派遣

ア 専門家派遣事業

中小企業者の依頼により「ISO取得」「技術相談」「IT化の推進」「ビジネスプランの作成」「情報セキュリティ対応」など各分野の専門家（経営革新アドバイザー）を派遣する。

イ 再生支援協議会事業

厳しい経済情勢の中で、大小の経営課題を抱えている中小企業に対し、経営相談から経営改善計画策定支援まで、きめ細かく様々な支援を行う。

ウ 中小企業相談支援事業

経営改善を通じて県内企業の賃金支払能力の向上を図るとともに、経営改善によって変更される賃金制度、労働時間制度その他の各種労務問題の見直しを支援するため、常駐する社会保険労務士が助言を行うほか、企業へ社会保険労務士の派遣を行う。

② 経営改善等に関する各種セミナーの開催

ア ものづくりカイゼン塾事業

ものづくり企業の競争力を高めるため、生産管理の重要性、提案力・プレゼンテーションの向上を目指したセミナーを開催する。

イ ISO等取得促進事業

県内企業のISO認証取得に必要となる人材を育成するため、ISO(9000、14001)内部監査員の養成セミナーを実施する。

③ 県内企業の情報化の支援

ア 情報化基盤整備促進事業

当財団内に情報化に対応する専門の職員を配置し、県内中小企業の情報化の支援を図り、ソフトウェアや情報機器、ICTを活用するためのセミナー等を開催する。

イ 情報センター事業

プロバイダ事業トリトン会の運営を行う。賛助会員、トリトン会員への情報化支援を図る。

④ その他

ア 中小企業ハイテク設備貸与事業

県の資金を元とした、中小企業に対する設備の割賦販売、及びリース事業を行う。平成19年度より新規貸付を停止。本年度は債権管理回収業務を行う。

イ 設備貸与事業

国の資金を元とした、中小企業に対する設備の割賦販売、及びリース事業を行う。平成19年度より新規貸付を停止。本年度は債権管理回収業務を行う。

ウ 設備資金貸付事業

中小企業に対して、設備導入資金等の貸付を行う。平成19年度より新規貸付を停止。現在案件なし。

エ 創造的中小企業育成支援事業

中小企業育成支援に関する投資事業は完了。投資債務保証実行に係る代位弁済金の回収管理、代位弁済準備金積立資産の管理を行う。

オ 新産業創造支援事業

創造支援に関する投資事業は完了。鳥取県信用保証協会との損失補償契約に係る損失補償金の回収管理を行う。

2 県内企業の技術及び経営の革新の支援

(1) 新規分野への参入や新技術の導入の支援を通じて、県内企業の技術面及び経営面の革新を図る。

① 自動車部品関連産業の育成の支援

ア 自動車部品関連産業育成事業

自動車メーカー向けに新たに技術提案に取り組む企業や、新規参入に意欲的な企業など「やる気ある」企業を対象に、「鳥取県自動車部品機能構造研究会」を設立した。

当研究会は、鳥取県内の産学官連携強化はもとより、従来の地域内サプライヤーや県外の自動車メーカー、その関連企業及び次世代自動車に向けて先進的な活動を行う広島、岡山等の研究会等と情報交流することで、県内企業の自動車業界への参入等を支援する。

イ エコカー関連産業育成・支援事業

自動車全般にかかる幅広い知識を持ったマネージャー、スタッフを配置し、エコカー関連の新規事業創出や、自動車関連産業の販路開拓支援など、県内企業の次世代自動車への参入を支援する。

② 宇宙航空科学技術の活用及び普及の支援

ア 新先端技術マッチング支援事業

宇宙技術など国内の最先端技術・特許を活用し、県内に新たな産業を創出する新分野への参入を支援するため、日本宇宙フォーラム等と連携し宇宙航空研究開発機構（JAXA）が持つ、技術・ライセンスを活用した成功事例等を紹介するセミナーや、個別相談会を開催する。

③ 特許技術の流通及び活用の支援

ア 知的財産活用ビジネス支援事業

鳥取県知的所有権センターの体制を強化するため、知財ビジネスプロデューサー（知的所有権センター長）を配置して、各コーディネーターの事業化案件をフォローするとともに、知的財産を活用したアイデアから事業化までを一貫して支援し中小企業の業績向上に繋げる。

イ 特許流通支援事業

特許流通コーディネーターを配置し、企業の特許の活用、技術移転などの相談に応じるなど、未利用特許の利用促進（ライセンス、共同開発、技術指導、OEM）を図る。

ウ 特許流通フェア事業

県内企業が保有する特許技術の県外への売り込みに向け、許諾先となり得る企業数の多い大都市圏において開催される展示会に特許技術・商品を出展し、特許流通の促進を図る。

エ 中小企業外国出願支援事業

県内企業が海外展開を見据えて積極的に行う外国出願を支援し国際競争力の強化を図るために、国内に比べ高額な海外特許・意匠・商標登録に係る出願手数料・代理人費用等に対して国の補助事業として助成を行う。

オ 特許等取得活用支援事業

中小企業の知的財産活用支援の県中核機関として、知的財産の課題等を一元的に受け入れる「知財総合支援窓口」を設置し、弁理士等の知財専門家の活用や商工会議所・商工会連合会等の支援機関との連携を図りながらワンストップサービスを提供する。

なお、当該事業では一般社団法人鳥取県発明協会とコンソーシアムを組み、窓口支援担当者（知財コーディネーター）を配置し、知的財産を有効に活用できていない中小企業の発掘・活用促進を図る活動も併せて実施する。

④ ベンチャー企業の創出及び育成の支援

ア ベンチャー企業創出育成支援事業

ベンチャー企業に対し、創業前から成長軌道に乗るまでの間、コーディネーター等が各種課題に対し一貫した総合支援を行う。

ア) 専門家による相談対応

ベンチャー企業の法務、会計その他企業経営に係る諸課題に関し、顧問契約をした専門家による相談体制を構築する。

イ) とっとり発ベンチャー企業補助金

創業時の資金負担を大きく軽減し、活発な起業を促進するため、創業に係る経費及び創業後一定期間に要する家賃や光熱費など一般的な経費を助成する。

ウ) ビジネスプランコンテスト及びシンポジウムの開催

鳥取県内にて、今後起業しようとする者の技術・ビジネスモデル等に関して、専門家が評価・アドバイスを行うビジネスプランコンテストを開催する。

(2) 県内における企業誘致等による産業集積化を支援し、地域全体の活性化を図る。

① 成長期待産業の集積の支援

ア リサイクル産業クラスター形成支援事業

リサイクル産業クラスターコーディネーターを設置し、リサイクル産業クラスターを形成し、新たなリサイクルビジネスの創出の促進を支援する。

イ 成長産業振興・発展対策支援事業（LED関連分野・機能性関連分野）

成長分野において、企業立地の促進や新たな雇用創出、付加価値額増加を目的として、中国地方の各県が連携して行う広域的なネットワーク活動（産学官におけるネットワーク形成、専門家派遣、販路開拓支援、セミナー開催等）への県内企業の参加を支援する。

ウ 次世代環境産業創出プロジェクト事業

経済成長戦略分野に掲げ、また、県の進める環境イニシアチブにおいても、再生可能エネルギー設備や省エネ設備の普及という観点から関係が深い太陽光発電関連産業及びLED関連産業において、県内企業の研究開発・販売の促進、人材の育成、業界側

からの導入促進の環境づくりに取り組む。

エ 次世代環境ビジネスを支える技術等向上事業

今後需要が伸びる太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギー設備の施工や維持管理のための基礎知識及び技術取得のための講座を開催する。

オ LED産業競争力強化事業

市場が急拡大し競争が激化するLED照明市場で、鳥取県内産のLED製品の認知度向上（ブランド化）を図るとともに、企業の商品開発における課題解決を支援する体制を確保し、LED産業のさらなる集積と事業拡大を促進する。

② 地域産業活性化の支援

ア 中心市街地商業活性化事業

中心市街地商業活性化基金の運用益により中心市街地の活性化に関する法律（平成10年法律第92号）の趣旨に鑑み、商工会、商工会議所等が行う中心市街地における中小商業の活性化のための事業に対し助成金を交付する事業であるが、昨年度で事業終了している。今年度は運用益の残金を鳥取県へ返還する。

(3) 県内の経営資源を利用した新商品等の開発や事業化を支援する。

① 研究開発への助成

ア 研究開発事業

中小企業等が抱える課題の解決に向け、グループで協同開発をするために必要な新技術、新製品開発に必要な基礎的調査の支援、研究費用に対して助成を行う。

② 次世代資源及び地域資源に関する研究開発又は販路開拓に対する助成

ア 次世代・地域資源産業育成事業

県内地域の特産物として認識されている地域資源（農林水産物等、産地技術、観光資源）や次世代産業の研究シーズ等を活用した製品・技術の研究開発、実用化や販路開拓等を行う県内中小企業者等に対し、次世代・地域資源産業育成事業基金の運用益を活用して助成する。

(4) 農林水産業とその他の業種の連携促進支援を通じ、地域特有の新産業の創出を図る。

① 農林漁業者と県内企業との連携促進

ア 農商工連携促進ファンド事業

鳥取県農商工連携促進ファンドの運用益により、農林漁業者と中小企業者等との連

携による新商品・新サービス等の開発、販路開拓、またはそれらを支援する事業に対し助成する。本年度より助成限度額を増額する。

イ 農商工連携研究開発支援事業

農林漁業者と中小企業者等とのグループが行う研究開発に必要な基礎的調査・情報収集・開発検討に要する経費を助成する。

② 6次産業化支援

ア 6次産業総合推進事業

農林漁業者等の6次産業化を支援するため、サポートセンターを設置し、プランナーによる経営の発展段階に即した個別相談や課題解決に向けた実践研修会などを実施する。

3 高度産業人材等の育成の支援

(1) 各種セミナー、研修、県内企業へのインターンシップ及びそれらについての情報発信を通じ、県内産業の人材育成及び確保を促進する。

① 技術力向上のための研修の実施

ア 県内産業の人材育成・確保促進事業

県内企業の人材育成・確保を支援する基本的な枠組みを形成し、継続して支援することで、企業における人材育成・確保を促進し、県内企業の技術力、競争力向上等による事業拡大等を図る。

ア) トップセミナー開催事業

企業の経営者等を対象とした人材育成等に関するセミナーを開催し、経営者等の意識啓発を行うことで、県内企業の人材育成を促進する。

イ) 中堅リーダー育成支援事業

平成21年度以降に経営診断等により人材育成計画を策定した県内企業の中堅リーダーを対象に研修会を開催し、県内企業の事業拡大を促進する。

ウ) 産業人材育成支援情報発信事業

県内の教育機関、産業支援機関等が行っている研修・セミナー等人材育成に関する情報を一元化し、県内企業へ情報提供を行うウェブサイト（とっとりSTEP）の運営管理を行う。また、県内産業の人材育成に係る教育機関、産業支援機関、経済団体、行政等が連携した組織「とっとり産業人材育成支援ネットワーク」の運営を行い、県内企業の人材育成を効果的に支援する。

エ) 地域産業の担い手人材育成・確保支援事業

大学生等を対象としたインターンシップを実施し、県内企業への関心を高めることにより、県内企業への就職促進と県内企業の優秀な人材確保を支援する。また、工業高校と産業界とが連携したインターンシップ等の実践的教育を支援することにより、企業ニーズに対応した人材の育成・確保を促進する。

4 産学金官の連携促進の支援

(1) 県内産業における新技術等の開発のためその研究の拠点形成を担う中核機関として、産学金官の連携を促進する。

① 染色体工学研究拠点の形成の支援

ア イノベーションシステム整備事業

鳥取大学が有する染色体工学技術によるタンパク産生などの基盤研究の拡充と、医薬メーカー等との連携によるヒト人工染色体ベクター等を使用したヒト型遺伝子モデルマウス（CYP3Aなど）を保持したバイオマーカー評価系の高性能化、さらに産学官での研究連携による食品素材の機能性評価研究と商品化を目指すとともに、バイオ人材の育成も行う、染色体工学研究拠点の形成を目指す。

イ とっとりバイオフィロンティア管理運営事業

鳥取県より指定管理者の指定（平成23～25年度）を受け、とっとりバイオフィロンティア施設の居室・機器の企業・大学への貸し出しを行うほか、施設内の清掃・機器管理等の業務を行う。また、施設利用者への機器操作の支援、研究開発・事業化に関する相談を行うほか、とっとりバイオフィロンティア内にバイオ人材育成コーディネーター・サブコーディネーターを配置し、バイオに係る専門人材育成のための研修プログラムの講義を行う。

鳥取大学より動物実験施設を借り受け、マウス飼育部屋として企業等へ貸し出しを行う。

② 国際先導的有害性試験法の開発

ア 石油製品需給適正化調査等事業

鳥取大学との共同研究契約により、化学物質によって毒性が発現する可能性が高い肝毒性、腎毒性、神経毒性のそれぞれの毒性に関する有害性評価システムについて、簡便で高精度の試験管内（in vitro）試験系の開発を、とっとりバイオフィロンティアを研究実施拠点とし、県外の試験研究機関と連携して試みる。

③ その他

ア 戦略的基盤技術高度化支援事業

鋳造、鍛造、切削加工、めっき等の20分野技術の向上につながる研究開発からその試作までの取組を支援する。特に、複数の中小企業や大学、公設試験研究機関等が協力した研究開発であって、この事業の成果を利用した製品の事業化について売上見込みやスケジュールが明らかになっている提案を支援する。

イ 産学官連携の推進

次世代産業を育成支援するため、産学金官が連携して開催する「とっとり産業フェスティバル」や「鳥取環境ビジネス交流会」等の催事と協力しながら、販路開拓・発注開拓の成果を高めていく。

5 その他

(1) 本部施設の賃貸

① 施設管理事業

当財団の施設を入居室として企業へ貸し出しを行うほか、清掃・警備委託等の維持管理を行う。

② 県中部地区での相談会開催

当財団の業務サービスを県内企業に広く提供するために県中部地区に当財団職員が出向いて経営・知財・企業再生等の相談会を開催する。

(2) 管理運営費

① 基幹事業に係る人件費

当財団の組織体制を強化するために、プロパー職員を中心とした組織体制への移行を図る。

ア プロパー職員の増員

10名の職員を11名へ増員する。

イ 事業の継続性確保

前年同様、当財団が実施すべき核となる次の事業を「基幹事業」として位置付け、その実施に必要な組織及び人員の定数化を図り、事業の継続性を確保する。

ア) 管理運営費事業（基幹事業人件費、施設管理事業）

イ) 事業化育成支援事業

ウ) 専門家派遣事業

- エ) 販路開拓支援事業
- オ) 支援体制整備円滑化事業
- カ) 地域資源・農商工連携促進事業
- キ) 貿易支援体制整備事業
- ク) 県内企業海外チャレンジ支援事業
- ケ) 知的所有権センター体制整備事業
- コ) リサイクルクラスター形成支援事業
- サ) ベンチャー企業創出・育成総合支援事業
- シ) 県内企業の人材育成・確保促進事業

公益財団法人 鳥取県産業振興機構
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	32	32	0	
基本財産受取利息	32	32	0	
特定資産運用益	150,465	153,565	△ 3,100	
特定資産受取利息	150,465	153,565	△ 3,100	
受取会費	14,000	14,000	0	
賛助会員受取会費	14,000	14,000	0	
事業収益	121,509	169,826	△ 48,317	
賛助会事業収益	2,630	2,630	0	
情報センター事業収益	444	468	△ 24	
施設管理事業収益	36,710	36,410	300	
創造的中小企業育成支 援事業収益	0	9,250	△ 9,250	
設備貸与事業収益	25,160	48,277	△ 23,117	
中小企業ハイテク設備 貸与事業収益	9,810	30,379	△ 20,569	
バイオフィロンティア 事業収益	46,755	42,412	4,343	
受取補助金等	979,655	1,021,433	△ 41,778	
受取国庫補助金	65,882	64,771	1,111	
受取県補助金	428,583	311,375	117,208	
受取その他補助金	0	4,545	△ 4,545	
国庫受託収益	321,711	514,376	△ 192,665	
県受託収益	163,479	123,895	39,584	
その他委託金収益	0	2,471	△ 2,471	
受取負担金	12,972	7,821	5,151	
受取県負担金	466	661	△ 195	
受取市町村負担金	466	660	△ 194	
企業負担金	12,040	6,500	5,540	
受取寄附金	0	13,012	△ 13,012	
受取寄附金	0	13,012	△ 13,012	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
	千円	千円	千円	
雑収益	5,028	2,872	2,156	
受取利息	28	112	△ 84	
償却債権取立益	4,500	2,250	2,250	
雑収益	500	510	△ 10	
引当金戻入額	97,290	115,427	△ 18,137	
退職給付引当金戻入額	18,930	22,447	△ 3,517	
貸倒引当金戻入額	78,360	92,980	△ 14,620	
經常収益計	1,380,951	1,497,988	△ 117,037	
(2) 經常費用				
事業費	1,306,109	1,353,055	△ 46,946	
報酬費	2,046	1,421	625	
給与手当	270,343	248,263	22,080	
諸手当	930	0	930	
福利厚生費	42,780	40,917	1,863	
材料費	1,165	0	1,165	
会議費	1,613	1,471	142	
委託費	155,041	151,545	3,496	
保守料	34,792	13,054	21,738	
旅費交通費	62,595	48,934	13,661	
通信運搬費	8,486	7,576	910	
減価償却費	30,022	46,663	△ 16,641	
消耗品費	36,319	45,789	△ 9,470	
消耗什器備品費	13,660	9,130	4,530	
食糧費	694	739	△ 45	
修繕費	5,222	4,550	672	
印刷製本費	8,081	6,463	1,618	
広告宣伝費	5,855	4,245	1,610	
燃料費	2,506	747	1,759	
光熱水料費	13,644	13,423	221	
賃借料	32,351	30,315	2,036	
リース料	25,544	0	25,544	
保険料	1,495	1,789	△ 294	
諸謝金	52,921	52,030	891	
租税公課	20,904	20,258	646	
支払負担金	25,613	24,797	816	
支払助成金	233,148	195,581	37,567	
支払補助金	84,000	3,100	80,900	
支払利息	6,743	5,595	1,148	
支払手数料	7,685	4,689	2,996	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
	千円	千円	千円	
研修費	150	110	40	
返還金	23,317	3,119	20,198	
雑費	8,637	4,257	4,380	
割賦販売原価	24,133	39,054	△ 14,921	
代位弁済金	0	17,500	△ 17,500	
機械設備費	14,270	133,178	△ 118,908	
労務費	2,333	3,111	△ 778	
事業費	0	59,943	△ 59,943	
一般管理費	0	31,553	△ 31,553	
再委託費	47,071	77,425	△ 30,354	
江原道経済交流事業費	0	721	△ 721	
管理費	131,474	124,726	6,748	
給与手当	68,584	55,158	13,426	
退職金	23,043	23,203	△ 160	
福利厚生費	11,229	8,365	2,864	
会議費	80	2,239	△ 2,159	
委託費	0	1,720	△ 1,720	
保守料	4,557	4,557	0	
旅費交通費	1,992	1,972	20	
通信運搬費	2,925	2,924	1	
減価償却費	650	642	8	
消耗品費	1,884	4,062	△ 2,178	
印刷製本費	735	1,335	△ 600	
燃料費	1,521	1,122	399	
光熱水料費	600	1,389	△ 789	
賃借料	6,633	6,758	△ 125	
保険料	120	300	△ 180	
諸謝金	3,228	200	3,028	
租税公課	930	5,780	△ 4,850	
負担金	676	1,540	△ 864	
支払手数料	484	850	△ 366	
研修費	1,519	400	1,119	
諸会費	84	0	84	
雑費	0	210	△ 210	
引当金繰入額	80,069	97,496	△ 17,427	
退職給与引当金繰入額	2,485	3,390	△ 905	
共済年金引当金繰入額	0	0	0	
貸倒引当金繰入額	77,584	94,106	△ 16,522	
經常費用計	1,517,652	1,575,277	△ 57,625	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
	千円	千円	千円	
当期経常増減額	△ 136,701	△ 77,289	△ 59,412	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	12	△ 12	
雑損失	0	12	△ 12	
当期経常外増減額	0	△ 12	12	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 136,701	△ 77,301	△ 59,400	
法人税等	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 136,701	△ 77,301	△ 59,400	
一般正味財産期首残高	1,186,118	1,263,419	△ 77,301	
一般正味財産期末残高	1,049,417	1,186,118	△ 136,701	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	124,812	124,812	0	
指定正味財産期末残高	124,812	124,812	0	
III 正味財産期末残高	1,174,229	1,310,930	△ 136,701	

公益財団法人 鳥取県産業振興機構
収 支 予 算 書 内 訳 表

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

科 目	経営サポートセンター事業	特許等取得活用支援事業	中小企業ハイテク設備貸与事業	設備貸与事業	創造的中小企業育成支援事業	新産業創造支援事業
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						
特定資産運用益						
受取会費						
事業収益			9,810	25,160		
受取補助金等	364,394	32,298				
受取国庫補助金	2,100					
受取県補助金	283,683					
国庫受託収益	9,597	32,298				
県受託収益	69,014					
受取負担金	11,890					
雑収益			4,500			
引当金戻入額			31,846	46,514		
退職給付引当金戻入額						
貸倒引当金戻入額			31,846	46,514		
経常収益計	376,284	32,298	46,156	71,674		
(2) 経常費用						
事業費	374,684	32,298	10,445	35,671	20,004	200
報酬費	2,046					
給与手当	110,151	13,967		2,799		
諸手当	810					
福利厚生費	16,628	2,256		407		
材料費						
会議費	288	39				
委託費	48,217					
保守料	438			630		
旅費交通費	36,257	985		30		
通信運搬費	4,611	454		15		
減価償却費			5,256	6,766		
消耗品費	3,390	45		10		
消耗什器備品費	10,499					
食糧費	585					
修繕費	300					
印刷製本費	3,014	350				
広告宣伝費	126	776				
燃料費	1,790			150		
光熱水料費	144					
賃借料	19,674	417		405		
リース料						
保険料			10	40		
諸謝金	23,460					

科 目	経営サポートセンター事業	特許等取得活用支援事業	中小企業ハイテク設備貸与事業	設備貸与事業	創造的中小企業育成支援事業	新産業創造支援事業
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
租税公課	232	800	500	1,820		
支払負担金	142					
支払助成金						
支払補助金	84,000					
支払利息	315	800	50	605		
支払手数料	7,210		10	50	4	
研修費	50					
返還金				2,430	20,000	200
雑費	307	329				
割賦販売原価			4,619	19,514		
機械設備費						
労務費						
再委託費		11,080				
管理費						
給与手当						
退職金						
福利厚生費						
会議費						
保守料						
旅費交通費						
通信運搬費						
減価償却費						
消耗品費						
印刷製本費						
燃料費						
光熱水料費						
賃借料						
保険料						
諸謝金						
租税公課						
負担金						
支払手数料						
研修費						
諸会費						
引当金繰入額			30,149	47,435		
退職給与引当金繰入額						
貸倒引当金繰入額			30,149	47,435		
経常費用計	374,684	32,298	40,594	83,106	20,004	200
当期経常増減額	1,600		5,562	△ 11,432	△ 20,004	△ 200
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計						
(2) 経常外費用						
経常外費用計						
当期経常外増減額						
当期一般正味財産増減額	1,600		5,562	△ 11,432	△ 20,004	△ 200
一般正味財産期首残高			891			
一般正味財産期末残高	1,600		6,453	△ 11,432	△ 20,004	△ 200
II 指定正味財産増減の部						

科 目	経営サポートセンター事業	特許等取得活用支援事業	中小企業ハイテク設備貸与事業	設備貸与事業	創造的中小企業育成支援事業	新産業創造支援事業
当期指定正味財産増減額	千円	千円	千円	千円	千円	千円
指定正味財産期首残高						
指定正味財産期末残高						
Ⅲ 正味財産期末残高	1,600		6,453	△ 11,432	△ 20,004	△ 200

科 目	情報化基盤整備 促進事業	再生支援協議会 事業	次世代・地域資 源産業育成事業	農商工連携促進 事業	農商工連携研究 開発支援事業	6次産業総合推 進事業
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						
特定資産運用益	3,930		92,606	43,249	7,280	
受取会費						
事業収益						
受取補助金等		83,355	3,213	3,213		14,465
受取国庫補助金						
受取県補助金			3,213	3,213		
国庫受託収益		83,355				14,465
県受託収益						
受取負担金						
雑収益						
引当金戻入額						
退職給付引当金戻入額						
貸倒引当金戻入額						
経常収益計	3,930	83,355	95,819	46,462	7,280	14,465
(2) 経常費用						
事業費	5,100	83,355	160,009	81,424	7,635	14,465
報酬費						
給与手当	2,800	40,357	2,795	2,795		4,099
諸手当						
福利厚生費	510	5,748	418	418		613
材料費						
会議費		227	167	136		
委託費			1,194	756		
保守料	860	130				
旅費交通費	100	6,092	903	272	64	735
通信運搬費	20	641	83	100	12	315
減価償却費						
消耗品費	100	1,504	170	75	5	525
消耗什器備品費						
食糧費	20					
修繕費						
印刷製本費	30	553	2,088	210	50	525
広告宣伝費		2,453	1,000	1,100		
燃料費		315				
光熱水料費		202				
賃借料	360	3,670				525
リース料						
保険料						
諸謝金	300	17,629	446	319		7,128
租税公課		2,006	10			
支払負担金						
支払助成金			150,685	75,218	3,145	
支払補助金						
支払利息		494			4,339	
支払手数料		100	50	25	20	
研修費						

科 目	情報化基盤整備 促進事業	再生支援協議会 事業	次世代・地域資 源産業育成事業	農商工連携促進 事業	農商工連携研究 開発支援事業	6次産業総合推 進事業
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
返還金						
雑費		1,234				
割賦販売原価						
機械設備費						
労務費						
再委託費						
管理費						
給与手当						
退職金						
福利厚生費						
会議費						
保守料						
旅費交通費						
通信運搬費						
減価償却費						
消耗品費						
印刷製本費						
燃料費						
光熱水料費						
賃借料						
保険料						
諸謝金						
租税公課						
負担金						
支払手数料						
研修費						
諸会費						
引当金繰入額						
退職給与引当金繰入額						
貸倒引当金繰入額						
経常費用計	5,100	83,355	160,009	81,424	7,635	14,465
当期経常増減額	△ 1,170		△ 64,190	△ 34,962	△ 355	
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計						
(2) 経常外費用						
経常外費用計						
当期経常外増減額						
当期一般正味財産増減額	△ 1,170		△ 64,190	△ 34,962	△ 355	
一般正味財産期首残高	303,672		131,495	69,214	2,169	
一般正味財産期末残高	302,502		67,305	34,252	1,814	
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額						
指定正味財産期首残高						
指定正味財産期末残高						
III 正味財産期末残高	302,502		67,305	34,252	1,814	

科 目	研究開発事業	中心市街地商業 活性化事業	地域産業活性化 協議会活動支援 事業	戦略的基盤技術 高度化支援事業	成長産業振興・ 発展対策支援事 業	実践的技術者等 育成・確保事業
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						
特定資産運用益	3,400					
受取会費						
事業収益						
受取補助金等				84,455	5,582	9,738
受取国庫補助金					5,582	
受取県補助金				5,279		3,722
国庫受託収益				79,176		
県受託収益						6,016
受取負担金			932			150
雑収益						
引当金戻入額						
退職給付引当金戻入額						
貸倒引当金戻入額						
経常収益計	3,400		932	84,455	5,582	9,888
(2) 経常費用						
事業費	4,500	687	932	79,176	5,582	9,888
報酬費						
給与手当				7,592		2,645
諸手当				120		
福利厚生費				1,087		396
材料費				1,165		
会議費			50	650	6	
委託費					220	2,572
保守料						
旅費交通費	200		132	73	3,539	1,407
通信運搬費			50	60	106	289
減価償却費						
消耗品費				962		706
消耗什器備品費				400		
食糧費						8
修繕費				10		
印刷製本費				250	130	536
広告宣伝費				150	50	
燃料費				173		
光熱水料費						
賃借料			60	300	229	933
リース料				25,544		
保険料						100
諸謝金			461		1,302	291
租税公課						
支払負担金						
支払助成金	4,100					
支払補助金						
支払利息						
支払手数料						5
研修費						

科 目	研究開発事業	中心市街地商業 活性化事業	地域産業活性化 協議会活動支援 事業	戦略的基盤技術 高度化支援事業	成長産業振興・ 発展対策支援事 業	実践の技術者等 育成・確保事業
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
返還金		687				
雑費	200		179			
割賦販売原価						
機械設備費				14,270		
労務費				765		
再委託費				25,605		
管理費						
給与手当						
退職金						
福利厚生費						
会議費						
保守料						
旅費交通費						
通信運搬費						
減価償却費						
消耗品費						
印刷製本費						
燃料費						
光熱水料費						
賃借料						
保険料						
諸謝金						
租税公課						
負担金						
支払手数料						
研修費						
諸会費						
引当金繰入額						
退職給与引当金繰入額						
貸倒引当金繰入額						
経常費用計	4,500	687	932	79,176	5,582	9,888
当期経常増減額	△ 1,100	△ 687		5,279		
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計						
(2) 経常外費用						
経常外費用計						
当期経常外増減額						
当期一般正味財産増減額	△ 1,100	△ 687		5,279		
一般正味財産期首残高	386,738		1,320			
一般正味財産期末残高	385,638	△ 687	1,320	5,279		
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額						
指定正味財産期首残高						
指定正味財産期末残高						
III 正味財産期末残高	385,638	△ 687	1,320	5,279		

科 目	イノベーション システム整備事 業	とっとりバイオ フロンティア管 理運営事業	石油製品需給適 正化調査等事業	次世代環境産業 創出プロジェク ト事業	共通会計（公益 目的事業）	情報センター事 業
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益					32	
特定資産運用益						
受取会費					7,000	
事業収益		46,755				444
受取補助金等	58,200	82,008	102,820	21,067		
受取国庫補助金	58,200					
受取県補助金		4,984		9,642		
国庫受託収益			102,820			
県受託収益		77,024		11,425		
受取負担金						
雑収益					528	
引当金戻入額						
退職給付引当金戻入額						
貸倒引当金戻入額						
経常収益計	58,200	128,763	102,820	21,067	7,560	444
(2) 経常費用						
事業費	58,200	128,763	102,820	21,067	8,763	2,830
報酬費						
給与手当	6,754	30,331	25,273	8,388	800	
諸手当						
福利厚生費	1,050	4,151	3,075	1,254		
材料費						
会議費		10	10			
委託費	46,250	3,129	48,783			2,220
保守料		26,234				
旅費交通費	2,947	4,202	4,557			100
通信運搬費	98	817	105			30
減価償却費					2,783	
消耗品費	54	17,481	11,092		100	100
消耗什器備品費		461	2,100			200
食糧費	35	36				10
修繕費		2,912				
印刷製本費		225	100			20
広告宣伝費		200				
燃料費		78				
光熱水料費		5,798				
賃借料	252	2,693	773		2,010	50
リース料						
保険料		470				
諸謝金	690	480	315			100
租税公課		1,766	1,417		3,020	
支払負担金		25,421			50	
支払助成金						
支払補助金						
支払利息						
支払手数料	70	100	21			
研修費		100				

科 目	イノベーション システム整備事 業	とっとりバイオ フロンティア管 理運営事業	石油製品需給適 正化調査等事業	次世代環境産業 創出プロジェク ト事業	共通会計（公益 目的事業）	情報センター事 業
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
返還金						
雑費		100	5,199	1,039		
割賦販売原価						
機械設備費						
労務費		1,568				
再委託費				10,386		
管理費						
給与手当						
退職金						
福利厚生費						
会議費						
保守料						
旅費交通費						
通信運搬費						
減価償却費						
消耗品費						
印刷製本費						
燃料費						
光熱水料費						
賃借料						
保険料						
諸謝金						
租税公課						
負担金						
支払手数料						
研修費						
諸会費						
引当金繰入額						
退職給与引当金繰入額						
貸倒引当金繰入額						
経常費用計	58,200	128,763	102,820	21,067	8,763	2,830
当期経常増減額					△ 1,203	△ 2,386
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計						
(2) 経常外費用						
経常外費用計						
当期経常外増減額						
当期一般正味財産増減額					△ 1,203	△ 2,386
一般正味財産期首残高						6,718
一般正味財産期末残高					△ 1,203	4,332
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額						
指定正味財産期首残高						
指定正味財産期末残高						
III 正味財産期末残高					△ 1,203	4,332

科 目	施設管理事業	I S O等取得促進事業	法人会計			合計
	千円	千円	千円			千円
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						32
特定資産運用益						150,465
受取会費			7,000			14,000
事業収益	36,710	2,630				121,509
受取補助金等	14,066		100,781			979,655
受取国庫補助金						65,882
受取県補助金	14,066		100,781			428,583
国庫受託収益						321,711
県受託収益						163,479
受取負担金						12,972
雑収益						5,028
引当金戻入額			18,930			97,290
退職給付引当金戻入額			18,930			18,930
貸倒引当金戻入額						78,360
経常収益計	50,776	2,630	126,711			1,380,951
(2) 経常費用						
事業費	55,668	1,943				1,306,109
報酬費						2,046
給与手当	8,797					270,343
諸手当						930
福利厚生費	4,769					42,780
材料費						1,165
会議費		30				1,613
委託費		1,700				155,041
保守料	6,500					34,792
旅費交通費						62,595
通信運搬費	500	180				8,486
減価償却費	15,217					30,022
消耗品費						36,319
消耗什器備品費						13,660
食糧費						694
修繕費	2,000					5,222
印刷製本費						8,081
広告宣伝費						5,855
燃料費						2,506
光熱水料費	7,500					13,644
賃借料						32,351
リース料						25,544
保険料	875					1,495
諸謝金						52,921
租税公課	9,300	33				20,904
支払負担金						25,613
支払助成金						233,148
支払補助金						84,000
支払利息	140					6,743
支払手数料	20					7,685
研修費						150

科 目	施設管理事業	I S O等取得促進事業	法人会計			合計
	千円	千円	千円			千円
返還金						23,317
雑費	50					8,637
割賦販売原価						24,133
機械設備費						14,270
労務費						2,333
再委託費						47,071
管理費			131,474			131,474
給与手当			68,584			68,584
退職金			23,043			23,043
福利厚生費			11,229			11,229
会議費			80			80
保守料			4,557			4,557
旅費交通費			1,992			1,992
通信運搬費			2,925			2,925
減価償却費			650			650
消耗品費			1,884			1,884
印刷製本費			735			735
燃料費			1,521			1,521
光熱水料費			600			600
賃借料			6,633			6,633
保険料			120			120
諸謝金			3,228			3,228
租税公課			930			930
負担金			676			676
支払手数料			484			484
研修費			1,519			1,519
諸会費			84			84
引当金繰入額			2,485			80,069
退職給与引当金繰入額			2,485			2,485
貸倒引当金繰入額						77,584
経常費用計	55,668	1,943	133,959			1,517,652
当期経常増減額	△ 4,892	687	△ 7,248			△ 136,701
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計						0
(2) 経常外費用						
経常外費用計						0
当期経常外増減額						0
当期一般正味財産増減額	△ 4,892	687	△ 7,248			△ 136,701
一般正味財産期首残高	282,675		1,226			1,186,118
一般正味財産期末残高	277,783	687	△ 6,022			1,049,417
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額						0
指定正味財産期首残高	95,812		29,000			124,812
指定正味財産期末残高	95,812		29,000			124,812
III 正味財産期末残高	373,595	687	22,978			1,174,229